

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
1	北海道	北海道	海外市場動向に対応した食の輸出 拡大推進事業	北海道の全域	・全国を上回るスピードで人口減少が進む北海道においては、国内市場の縮小が見込まれる中、本道の食関連産業を特長的に発展させるための海外需要を取り込むことが不可欠。 ・輸出相手国、品目などに応じたマーケティングや、デジタル技術の活用など、新たな商流に対応した海外市場向けの輸出戦略を関係者で共有し、オール北海道で展開することにより、広大な本道が有する一次産業の生産力や多様性といった強みを最大限に発揮することにより、道産食品の輸出拡大による所得向上、雇用機会拡大、道内食関連産業の持続的発展へつなげる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
2	北海道	北海道並びに帯広市、北海道 河東郡喜望峯町、士幌町、上士 幌町及び能登町、上川郡新神 町及び清水町、河西部等笠 町、中札内村及び更別村、広 尾郡大樹町及び広尾町、中川 郡幕別町、滝田町及び本別町、 足寄郡足寄町及び陸別町	交通モードの活用により地域の 内外をつなぐ交流人口拡大推進事 業	帯広市並びに北海道河東郡喜望峯町、 士幌町、上士幌町及び能登町、上川 郡新神町及び清水町、河西部等笠 町、中札内村及び更別村、広尾郡大 樹町及び広尾町、中川郡幕別町、滝 田町、豊岡町及び本別町、足寄郡足 寄町及び陸別町並びに十勝郡浦幌町 の全域	新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ地域内の外出機会の増加 や観光客数の増加など早期回復に向け、令和3年3月に予定していることから帯 広空港の底盤化により道内各地空港とのネットワークが強化されることなどを 目指し、地域住民に思いを込めた生活・交通サービスへの改善や旅行行動を強 めた移動利便性を高めることで、地域住民の外出機会の創出や観光客の広 域周遊等を後押しすることにより、持続可能な地域交通を確保し、関係・交 流人口を増加し地域全体で支えることによる交流の活性化やまちへの定着化、管内の賑わいや 活気の創出を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
3	北海道	北海道及び北海道利尻郡利尻 町	利尻島の水産業と観光を支え地域 社会を維持する港づくり	北海道利尻郡利尻町の全域	特定有人間関係島域に指定され、人口減少が著しい利尻町では、基幹産業 である水産業と観光の発展による地域社会の維持が喫緊の課題となっている。 ・人口の減少と観光の減少による地域社会の維持が喫緊の課題となっていること により、漁業就業環境を改善し、水産物の安定供給や生産力の向上を図 るとともに、大型クルーズ客船の誘致をはじめとする観光関連事業や水産物 の輸送支援などのソフト事業をあわせて行うことで、交流人口の拡大と水産 業の振興による地域の活性化を図る。	地方創生港整備推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
4	北海道	北海道函館市	“地域いきいき”函館で働きたい 若者応援プロジェクト	北海道函館市の全域	当市の自然や食など多くのまの魅力を生かし、若者や働き盛りの世代、子 育て世代に地域に増やしワーク・ライフ・バランスを実現できる新たな働き 方を全国に向けて発信し、創業支援やワーケーション等を組み合わせ、関係 人口を増加し高等教育機関と地元企業との交流を通じた新サービス・新産 業の創出を促すことにより、地域経済活性化につなげる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
5	北海道	北海道函館市	はこだて“ニコニコパルク”健 幸シニアプロジェクト	北海道函館市の全域	当市は自然や食など多くの魅力がある一方で、民間の幸福度ランキングでは 健康に関する指標が低評価となっている。そのため、函館市医師会や大学、 企業などとの連携を推進し、生活習慣病の改善や社会環境の整備を行う。市 民の健康づくりや地域活性化を推進する。さらに健康の確保として進捗して多面的 なサービスの開発やERPを活用した政策立案が可能になることから、市民の 健康増進が一層図られ、まの魅力にも通じ、ひとが集う地域となってい く。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
6	北海道	北海道旭川市	ニューノーマル時代を切り拓く地 域の稼ぐ力向上プロジェクト	北海道旭川市の全域	既存のビジネスノウハウに、新しい生活様式とポストコロナ時代を組み合わせ た時代をニューノーマル時代と定義し、それを切り拓き、企業の稼ぐ力を 向上させるため、ICT技術をはじめとする先端技術の導入等を促進し、地 域経済を牽引することが期待できる事業者、業態転換を図るとしている事 業者及び海外展開等の新事業展開を目指している事業者等の足腰の強い稼ぐ 力の獲得による地方創生を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
7	北海道	北海道旭川市、鷹栖町、東神 楽町、比布町、愛別町、上川 町、東川町	新時代に飛躍する新・大雪圏観光 振興プロジェクト	北海道旭川市、鷹栖町、東神楽町、 比布町、愛別町、上川町、東川町 の全域	圏域が保有する都市機能と自然が調和した環境を生かすとともに、観光産業 の需要が大きく変化する新時代を見据え、アドベンチャートラベルや地産 品と連携した高付加価値化の観光コンテンツの充実を中核として「マ ウンテンシティリゾート」の形成にかかる取組、企業研修やワーケーショ ンのビジネス需要や教育旅行等の需要を喚起する新分野への取組、そして、 自治体自身が保有する地域資源を生かした取組として進捗して多面的 に進めることで、新時代における「稼ぐ」観光地づくりによる地方創生を目 指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
8	北海道	北海道室蘭市	デジタルトランスフォーメーショ ン推進支援事業	北海道室蘭市の全域	室蘭市には、製鉄、製鋼、石油精製、造船等の発展とともに培われた高度な 技術を有する企業が集まっている。地域経済の転機を捉え、製造業を基盤とし て、デジタルトランスフォーメーションを推進することで、企業競争力や生 産性向上等を強化するとともに、成長性の高い航空機産業等のものづくり分 野や環境・エネルギー分野関連事業への参入、ニューノーマル下におけるグ ローバル市場を拓く新たな事業創出を促進し、地域における更なる付加価値 創出と新たな雇用創出を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
9	北海道	北海道釧路市	アドベンチャートラベル推進事業 ～地方における持続可能な世界一 級の観光地づくり～	北海道釧路市の全域	当市は、2つの国立公園やアイヌ文化など多様な自然や文化を有しており、 「身体的活動」「自然」「異文化体験」を要素とし旅行消費額の高いアド ベンチャートラベル(以下「AT」)旅行市場に対し、本年開催の「アド ベンチャートラベルワールドサミット2021北海道」を契機に当地域のATの 魅力を発信し、ATツアー商品の販売促進を図ることで、観光消費額や経済 波及効果が高く、持続可能な自立型の地域経済の発展を目指している。 本計画は、上記に係る推進体制整備やマーケティング強化の取組を定めたも のである。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
10	北海道	北海道釧路市	菅別地域活性化推進事業	北海道釧路市の全域	菅別地区の中心市街地である旧菅別行政センター跡地に地域交流拠点施設 し、ふき紙設備を整備し特産品である「富貴紙」づくりを見学・体験でき、 文化の伝承・発展を図る。 また、菅別の特産品を販売するアンテナショップや手ぶらキャンプ、サイク リングといった体験型観光コンテンツ提供の拠点となり、地域に賑わいを創 出する。 菅別に来訪し、菅別の良さを知ってもらうことで地域の活性化及び魅力が高 まり、菅別を訪れた方が菅別の新たな魅力を発信する更なる相乗効果と呼 び込むことで、菅別地域の地方創生の実現を目指す。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
11	北海道	北海道岩見沢市	観光振興戦略推進事業～体験型観 光とミニマムツーリズムの推進～	北海道岩見沢市の全域	2021年度に開始する新岩見沢市観光振興戦略に基づき、DMOである岩見沢市観 光協会を核に北海道内、特に札幌圏を中心としたミニマムツーリズムを推 進。安定した収益基盤の強化、旅行代理店等を積極的に活用する効果的なプ ロモーションの展開、観光施設整備であるメープルロッジ、改修工事を終え た北村温泉ホテルを軸とした観光資源の更なる有効活用「磨古」ワー ケーション、オンラインツアー等の新事業を推進することにより、外的要因 に左右されない厚みのある観光観光を展開する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
12	北海道	北海道網走市	地域資源を活用した共生型地域社 会づくり促進計画	北海道網走市の全域	犯罪歴や障がいがある人を含め、誰一人取り残さない社会を目指し、市内の 公有地などの資源を活用し、受刑者、障がい者、地域の農林業従事者、教育 者など、あらゆる人が協働する「農地連携」を行うことで、受刑者や障がい 者の方の自立的な生活に向けた支援を図るとともに、多くの人のパートナ シップによって実った作物を要素として、エンカルな生産と消費を切り口に した地域活性化及び共生型地域社会の実現に向けた啓蒙を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
13	北海道	北海道江別市	登録有形文化財北海道林木育種場 旧庁舎のリノベーションによる企 業誘致拠点施設整備事業計画	北海道江別市の全域	第2期江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略の施策を具現化するため、 江別市への企業誘致を推進し「しごと」を起点とした人口減少対策を実施す る。市が国の登録有形文化財北海道林木育種場旧庁舎を企業誘致施設として 再整備し、民間事業者に貸借することで、企業立地拠点として活用を図る。 施設は江別4大学の研究者や学生の利用のほか、個人事業主等のビジネス 利用を担ったコミュニケーションスペースを整備する。また、歴史的建造物の 雰囲気を生かした市民ギャラリー等を整備し文化イベントも開催する。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
14	北海道	北海道恵庭市	新ガーデンデザインプロジェクト推進事業	北海道恵庭市の全域	本事業は、分野の異なる施策において、共通で使用できるアプリ「恵庭まるごとアプリ(仮称)」を開発して、多くの市民や市外の人が活用することにより、(1)観光に関する施策、(2)市民生活に関する施策、(3)経済に関する施策、(4)まちづくりに関する施策の4つの異なる分野の施策をつなげ、一体的な施策展開を進めることにより相乗効果を引き出す事業である。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
15	北海道	北海道松前郡松前町	松前町肉牛改良センター 賃貸型牛舎等整備プロジェクト	北海道松前郡松前町の全域	人口減少と高齢化が進む松前町では、現在、主産業である水産業の不振により、若者たちが町外へ転出している。第1期松前町創生総合戦略の検証も踏まえ、若者たちが「働ける」環境づくりと産業構造の構築が喫緊の課題となっている。町では、2019年度に整備した「松前町肉牛改良センター」の新規就農者支援と連携して、当町で就農を目指す若者等への就業環境づくりの拠点となる施設を整備し、町内での就業を町全体で支援することで、他地域の取組みと差別化を図りながら、松前らしい産業の構築と人口減少の抑制を図る。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
16	北海道	北海道檜山郡上ノ国町	サテライトオフィスを持った廣校ワイナリーによるワイン産地形成と地域振興向上を支援して交流人口拡大を図るプロジェクト	北海道檜山郡上ノ国町の全域	本町は基幹産業である一次産業が衰退しており、若く人口流出と高齢化が進んでいる状況であります。町が廃校となった小学校を改修工事後、町の魅力開発のため町と協定締結した民間会社がワイン製造・販売及びサテライトオフィス事業の推進を通じて、6次産業化、地域交流、観光を活動させた際の振興効果により経済活性化を図り、雇用の場の確保、関係人口の増加、交流人口の拡大、移住定住の促進を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
17	北海道	北海道檜山郡上ノ国町	旧藩ノ宿小学校の利活用によるワイナリー及びサテライトオフィス整備事業	北海道檜山郡上ノ国町の全域	本町が廃校となった小学校を改修工事し、町の魅力開発のため町と協定締結した民間会社が、ワイン製造・販売及びサテライトオフィス事業を推進し、新たな特産ワインの販売収入の向上、消費拡大による収益の確保と雇用の場の確保、さらにサテライトオフィス事業の利用者増による関係人口及び交流人口を拡大し、移住定住の促進を図る。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
18	北海道	北海道上川町	交流×関係×定住による持続可能な地域経済・暮らしの構築～ニューノーマルを切り拓くローカルイノベーション推進プロジェクト～	北海道上川郡上川町の全域	観光客の長期滞在化や地域資源を活用した魅力ある特産品や体験コンテンツの開発、また、それらに伴う若者にとって魅力ある雇用の創出など山積する地域課題の解決に向けたさまざまなプロジェクトを通じて、都市部で暮らし慣れたライフスタイルを体験できる環境を整備し、企業人などを「関係人口」として呼び込むための、受け皿やシステムを構築することで、地域内外のステークホルダーの手により持続可能な地域経済と暮らしが構築されていく全国でも先駆的な地域となることを目指していく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
19	北海道	北海道上川郡東川町	「駅・箱」のモデル空間整備プロジェクト	北海道上川郡東川町の全域	「箱からの脱却」など旧来型の都市や建築のあり方の課題提起をする、建築家隈研吾氏設計により、新たなワーク・ライフ・スタイルを体現するオフィス周辺空間を整備する。 「モデル空間」として低層分体型の4棟のオフィス、歩きたくなる(ウォークアブルな)まちづくりに向けた周辺空間の一体整備 東川町の持つ特有の魅力や世界的建築家が手がけるモデル空間にて実現、発見により、アフターコロナの社会における新たなモデルを提示し、本町の都市部連携、地域資源の利用拡大、町内経済の活性化等を図ることにより人々の来町を促す。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
20	北海道	北海道上川郡東川町	「遊縁ワーキング」による企業等との関係人口創出・拡大事業	北海道上川郡東川町の全域	過密を回避し過疎な環境で、都市部と東川町の二地域や東川町内で暮らし働く、東川町「遊縁ワーキング」を、町全域で推進する。 ・「にんにく一番プロジェクト」として、どこでも、誰でも、いつでも「フリーアドレス施設」の利用可能デスクを、22所(本町所在北海道最盛産地「苺」の産地)を、まちづくりに活用し、テレワークの普及が進む機を活かした定住人口の獲得に結び付ける。また、「新・まちづくり会社」の取り組みを核に、地域経済の環境を復元しながら、求人、求職のマッチングや就業支援を通して、地域産業の活性化と雇用のミスマッチングの解消を図る。それぞれの取り組みが相乗的に働くことで、誰もが住みやすい「丘のまちびえい」の創造を目指していく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
21	北海道	北海道美瑛町	関係人口の創出・拡大からひとしごとを呼び込む循環づくり	北海道美瑛町の全域	人口減少に伴う地域産業の衰退を課題に据え、人を呼び込むための仕事づくりを目的とした事業を推進する。関係人口の創出と拡大を図りながら、その多様性をまちづくりに活用しつつ、テレワークの普及が進む機を活かした定住人口の獲得に結び付ける。また、「新・まちづくり会社」の取り組みを核に、地域経済の環境を復元しながら、求人、求職のマッチングや就業支援を通して、地域産業の活性化と雇用のミスマッチングの解消を図る。それぞれの取り組みが相乗的に働くことで、誰もが住みやすい「丘のまちびえい」の創造を目指していく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
22	北海道	北海道空知郡南富良野町	道の駅を核としたまちの賑わい拠点施設整備事業	北海道空知郡南富良野町の区域の一部(幾賀地区)	人口減少による地域経済の縮小や災害からの復興を目指すため、南富良野町の強みである観光産業を促進し、域内消費の拡大が期待できる滞在型観光に向けた取り組みの実施に向け、道の駅をアウトドア観光の振興と生活機能の確保を図る拠点として機能を目指し、道の駅に道民利用者(「道通者」と観光客と地域住民の3つの役割を取り込み、観光で稼ぎ、地域経済活性化により地域振興の解決を図る地方創生の拠点として道の駅を活用し、地域経済活性化と雇用創出等地域内外への高い経済的波及効果を図る。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
23	北海道	北海道小平町	おひら和牛の和(和=和)と輪(和=和)で広がる小平の未来と活力創造プロジェクト	北海道小平町の全域	おひら和牛繁殖センターの整備により、繁殖管理を分業化した新たな生産体系への抜本的な転換による畜産農家の労働負担軽減と飼育頭数の拡大のほか、良質な畜産物や加工品の提供による関係人口の確保など、畜産所得の向上と生産基盤の強化を図る。関連作業の増大に対応する新たな仕事創出や「おひら和牛」を組み込んだ新たな観光・地域振興の展開など、幅広い人・分野・地域を巻き込んだ新たな経済・社会の好循環による活力と可能性あふれる地域づくりの拠点となることを目指す。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
24	北海道	北海道礼文郡礼文町	「最北れぶん留学」滞在・学習支援拠点施設整備事業	北海道礼文郡礼文町の全域	「最北れぶん留学」事業の継続性を確保するとともに、新設する学習室や既設の教室・交流スペースを活用して、地元産物やNPO法人礼文島自給自給センター、地元ツアーガイド、町学芸員などを講師に地域の特色を生かした礼文の漁業、自然、歴史の学びの場を提供し、異国生活の中で礼文の魅力や自然を体験し、自然豊かな本町への新しい移住定住の流れを作り出すための「最北れぶん留学」の拠点施設とするものです。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
25	北海道	北海道礼文郡礼文町	礼文町移住定住・人材交流推進計画	北海道礼文郡礼文町の全域	本町へ新しいひとの流れをつくるためには、移住定住の推進が必要不可欠であり、「ワンストップ窓口」や「移住定住コーディネーター」を配置するなど、総合的に移住・定住の支援を行う体制を構築するとともに、環境整備を行う必要がある。また、本町は四方を海に囲まれた島という地理的な条件から、地元住民との交流が主体となっている背景があるため、都市部など環境の異なる地域人材との交流は極めて重要であると認識しており、関係人口の創出拡大を図るための仕組みづくりが必要となる。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
26	北海道	北海道斜里郡小清水町	農十観十福で結ぐ「核」力向上プロジェクト拠点施設整備事業	北海道斜里郡小清水町の全域	本町の基幹産業である農業の担い手、労働力不足が課題としてあり、その解消のために実施している「農業担い手育成プロジェクト」の中核事業となる農作業支援組織、農業実習養成学校、農福連携を実施するための拠点施設、通年での安定した「しごと」と「収益」を確保するための特産品加工施設と地域振興である道産魚を活用した催しのバスを、平成30年3月に閉校した北海道小清水高等学校の跡地に町が一体的に整備する。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
27	北海道	北海道遠軽町	遠軽町スローライフ等推進計画	北海道遠軽町の全域	本町には、豊かな自然環境、災害の少なさ、交通の利便性、比較的恵まれている商業・サービス業、医療、教育環境などの生活基盤と増えつつある空き店舗、空き家などの活用資源が存在することから、これらを活用し、住んでみたいと思わせるまちを目指す。 トッポールスによる地元企業のPRイベントの開催により、地域における人材を確保するとともに、恵まれた環境と資源を生かし、サテライトオフィスを整備する企業の誘致や関係人口を創出する事業を実施することで、移住・定住人口の拡大を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
28	北海道	北海道白老郡白老町	関係人口創出・若者定着促進プロジェクト	北海道白老郡白老町の全域	ウポボイの開発効果を活用し、交流人口を拡大させ、まちのファンを増やし、ながら、「白老に行ってみよう、住んでみたい」と若い世代に思ってもらえるような切れ目のない子育て環境の構築を進めるとともに、まちの認知度向上や魅力発信、行動喚起につながる取組を推進させ、若者誘致による人口減少の抑制と人口構造の適正化を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
29	北海道	北海道安平町	移住定住施策と運動したあひら教育プラン推進プロジェクト	北海道安平町の全域	平成30年北海道胆振東部地震以降に建てた町独自の「遊び」「学び」「健康」を創出する取組(遠征、あひら教育プラン)を新たに建設される小中一休型の学校を含む町内全小中学校への導入により、魅力化を図りつつ、学校の魅力を最大限に生かした移住定住施策とプロモーションを行うことで、相乗効果を生み、持続的なまちづくりを進めるものである。	地方創生推進交付金	計画本文
30	北海道	北海道勇払郡むかわ町	恐竜ブランドを活かした震災・コロナ禍からのむかわルネサンス(再生)プロジェクト	北海道勇払郡むかわ町の全域	町内に点在するあらゆる文化・観光・食・自然とこれらに関わる町民と協働した新しい形の「むかわ町ルネサンス」を将来像としてイメージし、空地・空き家の解消につながるビジネス創出支援や、恐竜をコアとした観光パッケージ開発による関係人口拡大を推進する。 「恐竜のまち」としてのインパクトのある施設整備・イベントの実施を行う。	地方創生推進交付金	計画本文
31	北海道	北海道河東郡上士幌町	企業滞在型交流施設整備計画	北海道河東郡上士幌町の全域	本事業により整備する企業滞在型交流施設は、ワーケーション目的の企業・個人が滞在できるスペースと、都市部企業だけでなく、地元企業・生産者がセミナーやイベントが開催可能な共有スペースを備える。本事業により、テレワークやワーケーションなどの新しい働き方を推進し、また、かみしばりシェアオフィスと連携することで、関係人口の拡大と新規ビジネス創出を図り、地域経済の活性化を目指す。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
32	北海道	北海道河東郡上士幌町	上士幌スマートタウン推進・関係人口創出プロジェクト	北海道河東郡上士幌町の全域	生活活躍のまちを実現するため、上士幌スマートタウン推進・関係人口創出プロジェクトにより、域内の推進・住民向け拠点・ワーケーション拠点の整備、域外からの企業・関係人口の取り込みを行うことで、次世代高度技術が実装され、すべての世代が住みやすいスマートタウンを構築を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
33	北海道	北海道芽室町	障がい者が安心して働き続けられる町づくり推進計画	北海道芽室町の全域	本事業は総合コーディネーター人材育成・配置と通勤サポートの2本柱です。前事業で5年間で13人が一般的に雇ひ付けることができた一方で、働く障がい者を受け入れる企業が求める人材を確保したうえで、マッチングや、働く障がい者の通勤手段確保の必要性が浮き彫りになったことから、それらの課題解決に向けて、企業や就労支援事業所、高等養護学校などの情報交換を図ることで一層効果的につながる総合コーディネーターの配置を行うほか、交通政策と連携して自家用有償運送による通勤サポートへの多角化を図るものです。	地方創生推進交付金	計画本文
34	北海道	北海道更別村	持続可能な地域社会づくりのための『人材』育成計画	北海道更別村の全域	2017年4月に開校した大人の社会塾「十勝さらべつ熟中中学校」事業は、首都圏等の企業経営者や第一線で活躍する大学研究者を講師に招き、教養を深める講義を行うとともに、企業・創業へのアプローチなどに関する専門的な講義を行いながら、地域に出題する課題を解決するための人材を育成し、長年連携、政策推進、地域関係構築を図りながら持続的なまちづくりを実現する人材の育成を図ってきた。これまでの取組の中で課題を抽出し、「人材の育成」と「都市部からの人材流入」を重点課題として深化・高度化を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
35	青森県	青森県	あおもりフローズンフードプロジェクト	青森県の全域	本県が誇る多様な農水産物を新鮮なうちに急速冷凍した商品を開発するとともに、安定した販路を確保することにより、農水産物を季節問わず通年で「いつでも」、米、野菜、果実、畜産、水産物と「なんでも」供給できる産地をめざすものである。	地方創生推進交付金	計画本文
36	青森県	青森県	経済成長を支える漁業・漁村の付加価値向上事業	青森県の全域	漁業の更なる成長産業化とそれを支える人材の確保・育成を図り、漁業の成長産業化と持続可能な漁村づくりが実現できるよう、連携・協働・交流の視点を活かした取組を進めていくものである。	地方創生推進交付金	計画本文
37	青森県	青森県	支え合い共に生きる「地域のゆりかご」プロジェクト	青森県の全域	市町村の主体的な取組を支援する中間支援組織の育成と、担い手となる人材育成を行うことで、市町村と地域住民の手による生活支援サービスを広く全体的に波及し、地域で安心して老後を迎えることができる地域共生社会の実現をめざすものである。	地方創生推進交付金	計画本文
38	青森県	青森県	台湾におけるビジネス拡大とインバウンド需要拡大事業計画	青森県の全域	取組のデジタルシフト化を図りながら、本県企業における台湾でのビジネス拡大を図るほか、企業向けセミナーや学校交流、教育旅行誘致に向けた取組を実施し、新型コロナウイルス感染症収束後のインバウンド再開時において本県が旅行先として選ばれるための取組を強力に推進するものである。	地方創生推進交付金	計画本文
39	青森県	青森県	大間クログロによる魅力あふれる港づくり計画	青森県下北郡大間町及び佐井村の区域の一部(大間港、仏ヶ浦港及び下北港)	大間港及び下北港はクログロの最高級品として名高い「大間まぐろ」が大量に水揚げされる港である一方、大間港では港内静穏度の不足、下北港では係留施設の不足等により、漁業活動に支障が生じている。また、例年静穏度の不足により、遊覧船就航率に悪影響が出ている。そのため、港湾・漁港の総合的整備により、大間町及び仏ヶ浦による観光コースの形成や観光客へのクログロの安定的な販売を支え、下北地域の水産・観光振興を図る。	地方創生港整備推進交付金	計画本文

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
40	青森県	青森県	中小企業の研究開発とイノベーション促進による県内産業活性化プロジェクト	青森県の全域	中小企業の研究開発発券や働きかけ等の支援を一步進め、競争的資金を積極的に活用した商品開発まで生産資金が一体となって共創することにより、県内産業の研究開発とイノベーションを進め、企業が得るべき権利や利益を確実に確保しながら、新産業の創造と魅力あるしごとづくりに取り組み、人口減少に対応した社会づくりを進めるものである。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
41	青森県	青森県	津軽地域の観光と産業を支える港づくり計画	青森県五所川原市及び青森県西津軽郡野付町の区域の一部(津軽港及び十三漁港)	津軽港は背後に世界遺産の白神山地等の観光地を有しており、クルーズ船が多数寄港している一方、埋没による慢性的な水深不足の解消やツアーバスが利用する臨港道路の老朽化対策が課題である。また、津軽を代表する特産物「十三漁産物」が水揚げされる十三漁港は、防犯材等の付随施設の整備が課題である。そのため、港湾、漁港の総合的整備により、クルーズツアーの円滑な受け入れやシジミの安定供給、青森県総合流通プラットフォーム(AIPremium)による販路拡大や輸出強化により、津軽地域の水産・観光振興を図る。	地方創生港整備推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
42	青森県	青森県	陸奥湾ホタテの輸出促進による活力ある港づくり計画	青森市、青森県津軽郡平内町並びに青森県上北郡野辺地町及び鶴浜町の区域の一部(小湊港、野辺地港、奥内漁港、東田沢漁港及び横浜漁港)	青森県のホタテガイ生産量は全国第2位であり、陸奥湾沿岸に面している奥内漁港、東田沢漁港、小湊港、野辺地港はその大部分を担う非常に重要な港である。これらの港湾、漁港において、係留施設の老朽化や養殖資材置場の不足の解消等、漁業従事者の就業環境の改善が課題となっている。そのため、港湾、漁港の総合的整備により、漁業従事者の利便性・安全性を向上させ、ホタテガイの安定供給や青森県総合流通プラットフォーム(AIPremium)による販路拡大、輸出強化との連携により、水産振興及び地域経済の活性化を目指す。	地方創生港整備推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
43	青森県	青森市	AOMORI STARTUP CENTERを核としたローカルイノベーション創出事業	青森市の全域	本市の地域企業支援の核となる体制を構築するため、起業・創業から地域企業の課題解決までワンストップで支援するビジネス相談窓口を開設するとともに、官制を担った専門的知見を有する創業・実業人材等を活用した経営課題の解決支援や、企業価値を集中的に高めるための伴走型支援(アセラレーションプログラム)等を有機的に組み合わせ、地域企業の成長の促進や魅力のある雇用の創出を強力に推進し、地域経済の活性化を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
44	青森県	青森県弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、野付町、深浦町、西目黒村、藤崎町、大野町、田舎館村、板柳町、鶴田町、中泊町	津軽地域におけるDMOの持続可能な観光地づくり計画	青森県弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、野付町、深浦町、西目黒村、藤崎町、大野町、田舎館村、板柳町、鶴田町、中泊町の全域	人口減少による経済規模の縮小をはじめとした圏域の衰退を、観光振興を切り口として緩和・打破するにあたり、地域再生計画の作成主体である津軽圏域14市町村を中心として令和2年4月に設立した地域連携DMO「(一社)Clan and PEONY 津軽」の活動を通して、旅行形態の変化に対応する観光振興体制の確立や、観光振興施策の実施における他分野との連携の推進を通じて産業観光振興を行い、交流人口拡大と圏域内消費の増大を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
45	青森県	青森県八戸市	市営魚菜小売市場を核とした官民連携による個性あふれる商店街の形成と水産物の振興	青森県八戸市の全域	市営魚菜小売市場の再整備、周辺の民間市場の再整備、更には陸奥湾駅前地区商店街のまちづくり計画の策定と民間事業者と協働して、段階的な街並み整備を目指す。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
46	青森県	青森県五所川原市	「金木観光物産館」農産物直売等機能強化による地域活性化計画	青森県五所川原市の全域	「観光客に対する土産品販売等」の施設から、アフターコロナ時代の観光形態の変化に対応することを狙い、「地域住民に対する農産物販売」に業態転換を図る。若年・高齢者層に合わせた担い手及び新規就業者の育成・確保、高齢農業者の生きがいや地域住民の生きがいを強化することを目的に、農産物直売所を核とした農業者の生産支援施設としての体制を構築し、生産者への支援を行うほか、観光に対する地域の魅力を発信することによって、交流人口の拡大及び賑わい創出、農業振興による地域経済の活性化を図る。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
47	青森県	青森県むつ市	むつ下北未来創生キャンパス整備計画	青森県むつ市の全域	青森大学むつキャンパスの開校を地方創生の実現における構造的な課題の解決につなげるため、地域最大の収容能力を持ち、現在、市民交流の拠点となっている下北文化会館を4学年80人規模の大学キャンパスを収容しつつ、地域内外の交流連携、市民との交流による「アライノベーション」の促進拠点となる「むつ下北未来創生キャンパス」として整備する。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
48	青森県	青森県上北郡七戸町	快適で彩りあふれる七戸まちづくり計画	青森県上北郡七戸町の全域	公共下水道及び浄化槽の整備を一体的に推進し、居住環境水準の向上による定住性の促進や公共水場の水質改善を図る。また、さらなる定住性の促進を目的とした関連事業や七戸川水環境回復事業を継続的に実施することにより、地域全体の生活環境の向上や公共水場の水質改善が図られ、環境保全に対する住民意識の向上も期待されることから「快適で彩りあふれる七戸まちづくり」を目指す。	地方創生汚水処理施設整備推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
49	岩手県	岩手県	いわての畜産産地支援及び消費拡大プロジェクト推進計画	岩手県の全域	高品質な産地づくりの推進のため、県有種雄牛の子牛限定の枝肉共創会の開催や、名譽賞牛のPR販売のほか、令和4年の鹿角島全県に向けた生産者等の取組支援等を行う。 また、牛肉消費拡大のため本県産の牛肉や乳製品を使用したメニューを提供する周辺パンフレットの制作・発行や、農産店等での各種販売促進フェア等を開催する。 認知度を向上させることにより産地としてのブランディングを確立するため、国内外から本県が高い注目を浴びる各種イベントにおけるPR活動等により効果的に情報発信する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
50	岩手県	岩手県	いわての農業水産業高度化プロジェクト計画	岩手県の全域	本計画は、スマート農業技術を活用し主食用米から高収益作物等への作付け転換による生産性の向上や、畜産生物工学研究センターのりんどうの花に特化した生産性の促進や公共水場の水質改善を図る。また、さらなる定住性の促進を目的とした関連事業や七戸川水環境回復事業を継続的に実施することにより、地域全体の生活環境の向上や公共水場の水質改善が図られ、環境保全に対する住民意識の向上も期待されることから「快適で彩りあふれる七戸まちづくり」を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
51	岩手県	岩手県	岩手県内外の若者確保・定着促進計画	岩手県の全域	本県の人口の社会減に歯止めをかけるために、働き方改革や産業界の人材育成により、高校生・大学生等若者の県内就職・定着を促すとともに、地域コミュニティ活性化や個人起業者のネットワーク化、空き家活用など、安心して暮らせる環境づくりを進め、県内の人材を留めつつ、県外からの移住により労働力及び地域コミュニティの担い手を確保する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
52	岩手県	岩手県及び岩手県陸前高田市	次世代につなげる共生と交流のまち「陸前高田市」の森林資源を活用した地域再生計画	岩手県陸前高田市の全域	陸前高田市は、「名勝高田松原」を有する陸中海岸国立公園の南玄関口であり、自然等を生かした「次世代につなげる共生と交流のまち」を目指している。当市は、海のイメージが強い一方で、森林は、市全体面積の約80%を占め、人工林(杉等)が約60%を占めており、効率的で安定的な林業経営の確立に向けた生産基盤となる林道等の道路網の整備が急務である。このため、市道と林道を一体的に整備し地域産業の競争力強化と観光・交流に資する道路ネットワークの構築を図り森林資源を活用した地域の活性化を目指すものである。	地方創生整備推進交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
53	岩手県	岩手県盛岡市	盛岡AI・IoTプラットフォーム事業	岩手県盛岡市の全域	盛岡広域に集積するIT関連企業が持つAI・IoT等の先端技術と、製造業等のAI・IoT活用のニーズや課題のマッチングを図ることを狙いとし、普及集まりやすい直販や取引チャレンジする検証実験を行う場「(仮称)盛岡AI・IoTプラットフォーム」を設置する。モデルとなる企業の未来技術に関する実証実験への支援を実施するとともに、IT企業及び製造業等の業種企業とのネットワーク化を推進し、産業の高度化・高付加価値化を図ることにより高度IT人材の地元定着を推進する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
54	岩手県	岩手県花巻市	地産品の発信拠点、防災拠点、思い・集い・賑わいの拠点としての「(仮称)道の駅『石鳥谷』交流ひろば」の整備	岩手県花巻市の全域	道の駅「石鳥谷」は、令和5年のリニューアルオープンに向けて施設再編を進めており、道の駅構内の視認性や回遊性を改善し、休憩環境や防災機能を充実させる必要がある。そのため、敷地中心部にカフェテラスや子どもベンチを設置する。本事業により、市民や観光客、道路利用者などが憩い、集い、賑わうことができる拠点を形成し、広場を通して利用者の増加を促進すること、交流人口の拡大、賑わいの創出、地域の活性化、観光振興に資することを旨とする。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
55	岩手県	岩手県花巻市	中心商店街の賑わいづくり拠点「まちの駅いしとりや酒蔵交流館」の再整備	岩手県花巻市の全域	酒蔵交流館は石鳥谷地域の商店街の中心部にあり、イベントの開催拠点として住民を中心に利用されてきたが、老朽化による施設の閉鎖に加え、新型コロナウイルスの影響により、地域で集まる機会が減少し、地域の賑わいが低下している。この課題に対応するため、既存の蔵の建物は保ちながら、ミニキッチンと倉庫を備え多目的に使用可能なホールを建築する。本事業により、使いやすしい環境を整えることで利用者の増加を図り、当該施設を核とした地域の拠点づくりを促進する。 促進にあたっては、石鳥谷地域の三大まつりと連携した活用を図る。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
56	岩手県	岩手県陸前高田市	陸前高田市ピーカンナツ産業振興施設整備計画	岩手県陸前高田市の全域	本市は、北米原産の高収量種・高収益作物であるピーカンナツを地域の新たな産業とし、若者や女性が活躍できる雇用の創出につなげるとともに、中心市街地の主要集客施設としてポストコロナの地域経済の好循環を実現することを目的として、中心市街地に、ピーカンナツの6次産業化及び文化発信の拠点となる「陸前高田市ピーカンナツ産業振興施設」を整備する。同施設は、ピーカンナツの加工・製品化を行う工場エリアと、店舗やキッチンスタジオ、多目的スペースからなる店舗エリアから成る。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
57	岩手県	岩手県釜石市	釜石市雇用・定住総合支援拠点「しごと・くらしサポートセンター」運営事業	岩手県釜石市の全域	生産年齢人口の域外流出を抑制し、若者層の地元定着率を回復・増加させることに加え、域外からの流入人口による雇用・就業の確保を目的とした職業のフラッシュアップにより、開設する「しごと・くらしサポートセンター」を相談窓口機能に止めず、求人や就労支援情報の発信と地元企業や金融機関、関係機関との連携拠点として整備し、体制を強化し、さらに各種政策を効果的に展開することで、豊富な経験を有する人材が、街へと働き活かし、ワークライフバランスを兼ね備えた働き方が出来る、しごと・くらしに溢れたまちを実現させる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
58	岩手県	岩手県釜石市	担い手人材の選抜により、社会・経営課題を解決する「釜石市まらの人事部」事業	岩手県釜石市の全域	生産年齢人口の減少は地域産業の衰退や地域課題の放置につながり、まちの魅力や雇用を低下させるため、不足する人材・スキルを地域外から流入させる必要がある。スキルと実績を有する首都圏の人材を募集・マッチングする機能「釜石市まらの人事部」を創設し、人材の集約と企業・種業・プロボノなどの新しい働き方を提案し、地域企業の成長を支援するほか、地域おこし協力隊制度により社会課題プロジェクトの担い手を獲得し、人材不足を補充、包括的事業管理・運営を行い、新たな可能性と挑戦を生む、持続可能なまちづくりを実現する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
59	岩手県	岩手県八幡平市	遠隔診療・見守りDX基盤の構築による持続可能な地域づくり計画	岩手県八幡平市の全域	人口減少・高齢化という難問を抱える自治体に共通する、医療と福祉の持続可能性に係る課題解決に向けて、未来技術を活用した遠隔での診療・見守りのあるべきデジタルトランスフォーメーションの姿を模索する。当市が誇れる魅力としてきたIT人材の活用と支援実績を踏まえ、さらに各種政策を効果的に展開することで、豊富な経験を有する人材が、街へと働き活かし、ワークライフバランスを兼ね備えた働き方が出来る、しごと・くらしに溢れたまちを実現させる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
60	岩手県	岩手県常石町	全世代・全員が活躍！「誰もが活躍できる 輝かな職場所」づくり	岩手県常石町の全域	本町は、大きく分けて4つの地区エリアに分かれ、全部で5つの小学校区を有する。これらの小学校区には、それぞれ地域交流センターと4つの地区公民館といった地域拠点が存在する。これらの地域拠点を起点に、それぞれの小学校区において、全世代・全員が活躍する「居場所・交流」「生涯・仕事」「健康・生きがい」「住まい」づくりにつなぐべく、関係機関と連携し、協働により、まちづくりの担い手を獲得し、人材不足を補充、包括的事業管理・運営を行い、新たな可能性と挑戦を生む、持続可能なまちづくりを実現する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
61	岩手県	岩手県紫波町	酒のまち紫波ブランディング推進事業	岩手県紫波町の全域	紫波町は、国内最大の杜氏集団である「南部杜氏」の発祥の地として知られており、人口約3,000人の小さな町にも関わらず4つの酒蔵が存在する。また、町の主要農産物であるブドウやリンゴを活用し、町内産ブドウのみを使用したワインの製造や、同じく町内産リンゴのみを使用したポップサイダーの製造も行われている。この酒産業がこれからもより一層魅力的で強い産業であり続けるため、「酒のまち紫波」として新たなブランドを掲げたまちづくりを展開する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
62	岩手県	岩手県西和賀町	西和賀高校と協働した地域人材育成事業	岩手県西和賀町の全域	岩手県立西和賀高校は町内唯一の高校として町に元気を与える存在であり、高校卒業後は町内企業に就職する者も多く、地域の経済や定住人口に大きな影響を与えているが、町内児童生徒の減少から、西和賀高校の生徒確保が困難となっていることから、産業の担い手の育成のため県外生の受け入れ体制を整備し、町に新たな人の流れを生むとともに、高校の授業において様々な分野の仕事や学ぶ経験を継続するとともに、部活の1つとして「西和賀魅力発見PR部」を創設し、町内企業との共同商品開発に参画していくことで新たな産業創出につなげる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
63	岩手県	岩手県上閉伊郡大槌町	おまつり震災伝承ツーリズム推進事業	岩手県上閉伊郡大槌町の全域	「津波防災学習フィールド大槌」を実現し、教育・研修旅行の受け入れ拡大を通じて、東日本大震災津波の被災・復興体験と防災文化を、日本全国、ひいては世界の地域防災のための共有財産として発信し、教育旅行や企業・団体研修の導入態勢を整備することにより、交流人口の拡大、新たな生業や人材確保の創出を図る事業。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
64	岩手県	岩手県上閉伊郡大槌町	メディアミックス地域おこし(官民協働によるコンテンツツーリズム地産品創出、デジタルトランスフォーメーションとライブセンスビジネスを通じた地域商業者支援)	岩手県上閉伊郡大槌町の全域	人口減少等の影響による衰退を克服するため、デジタル化(デジタルトランスフォーメーション)された地元商業者が、大槌町が持つアニメーション等のエンターテインメントに係わる人的資源の協力を得て制作するコンテンツによる最新の配信技術を紹介し、国内外のバーチャルフォロワーや東京オリビッドック、パリンピックありがと今ホストがウチを相手国など、ターゲットを絞った新しい販売手法により、ポストコロナ時代を成長へと導き、継続的・自立的な経済環境を構築する大槌町「令和の種産業」を実現させる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
65	宮城県	宮城県	海外から稼ぐみやぎの地方創生推進計画	宮城県内の全域	本事業では、大手川下企業等のニーズ探索からのビジネスマッチングや、農業者等・流通事業者・実業家等によるネットワーク・サプライチェーン構築支援のほか、米国や欧州、アジアを対象とした販路開拓及び輸出を目指すためのスタートアップビジネスオンライン投資コースの提供など、国内外の海外企業の誘致に取り組み、県内の企業や農林水産業の生産者等が、国内外のニーズに対応しながら、新市場を開拓し、競争力を高めることで、産業として「しごと」の魅力も高め、稼ぐ「まち」を実現し、「ひと」を呼び込む好循環の創出を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
66	宮城県	宮城県	宮城を支える「人」づくり推進計画	宮城県の全域	人口減少下においては、若者をはじめとして、県内経済の更なる成長を牽引する人材や、地域の課題解決・持続的発展に貢献できる人材を確保・育成し、多様な人材の活躍を促進していくことがより一層重要となっている。本事業では、若年層の人口流出抑制や県外の若者の流入、産福連携など障害者雇用の促進に向け取組のほか、農林水産分野の新たな担い手等による取組の事業化に向け支援等に取り組むことで、地域を支える人材確保や次世代育成の推進、産業の持続的発展や地域の活性化につなげ、地方創生の実現を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
67	宮城県	宮城県	多様な人が集まり、活躍できる「地域」づくり計画	宮城県の全域	地域の特色や資源を生かしながら、多様な人が集まり、活躍できる環境を築き、地域の機能を強化するとともに、関係人口を増やし、関係を深める取組を進めることで、地域の持続可能性を高めていく必要がある。本事業は、移住者や関係人口などの人が地域に集まる流れをつくり、地域における多文化共生や地域と学校の協働、農山漁村におけるデジタルトランスフォーメーションを推進し、地域の機能強化に取り組むことで、産業振興の充実、地域活動の活性化、地域の持続可能性の向上につなげ、地域が活性化し好循環の創出を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
68	宮城県	宮城県	地域の魅力向上計画	宮城県の全域	本事業では、世界市場をも見据えた販売戦略に基づく生産・加工・販売体制を構築し、農林水産物や加工品などの県産品の付加価値や国内外の評価の向上を図るとともに、デジタル技術を最大限に活用し、国内外に情報発信することで、「食材王国みやぎ」としてのブランドイメージの更なる浸透を目指す。さらに、「みやぎの食」を核とした関係人口の創出や、県産品の安定的な生産・販売・利用による域内の好循環を創出することで、農林水産業・食品産業が持続可能な産業としてさらに発展し、「地域の魅力向上」へとつなげていく。	地方創生推進交付金	計画本文
69	宮城県	宮城県	農林水産業のイノベーション促進計画	宮城県の全域	本事業は、スマート農業技術の普及拡大、オンライン商談への対応、高度遠隔制御技術向上、農産物の居住宅分野や中産層建物等へのマーケット開拓に向けた商品開発、IoT化による新たな農産物流通システム構築等に取り組むものである。本事業のイノベーションによって、農林水産業の生産力向上と持続的発展の両立を実現させ、魅力ある産業に転換することで、県内外から多様な農林水産業の担い手を呼び込む流れを生みながら、地域の維持と産業の発展を進めていくことで、地方創生の実現を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
70	宮城県	仙台市	「AI-Ready都市・仙台」の実現に向けたAI関連ビジネスエコシステム構築事業	仙台市の全域	豊富なAI人材が市内IT企業・地域産業を牽引し、AI関連ビジネスが持続的に生まれるエコシステムが形成される「日本一のAI-Ready都市・仙台」の実現に向けて、AIを活用した新製品・サービスの開発や新たなビジネスモデルの転換に着目する市内IT企業の裾野拡大を目指す。具体的には、市内IT企業において①AI関連ビジネス開発の経験・ノウハウの蓄積、及び②AIを活用した高付加価値なビジネス開発をリードできるAI-Ready人材の確保・育成を目的とした事業を実施する。	地方創生推進交付金	計画本文
71	宮城県	仙台市	デジタルで人と地域をつなぐオンライン観光推進事業	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県及び福島県の全域	新しい生活様式に即した新たな観光プロモーションの手法として、自宅に居ながら地域や人、特産品など多様な魅力を感じられるオンラインツアーや、これと連動した現地バスツアーの実施により、地場産品の消費拡大、東北への観光客の呼び込み、交流人口の拡大につなげることで、県内外から多様な観光客の呼び込み、交流人口の拡大につなげることで、地域の維持と産業の発展を進めていくことで、地方創生の実現を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
72	宮城県	仙台市	仙台都市圏インバウンド戦略再構築事業	宮城県及び山形市の全域	新型コロナウイルス感染症の影響により深刻な打撃を受けた地域経済の早期回復を図るため、デジタルマーケティングを導入し、コロナにより変化する旅行者のニーズや動向を的確にとらえた効果的なインバウンド施策を展開する。従来の「地域（都市）への誘客」から「テーマ・ストーリー別の誘客」への転換を図り、仙台近郊を核とした仙台都市圏への誘客および経済活性化に、近隣自治体と連携して取り組む。	地方創生推進交付金	計画本文
73	宮城県	仙台市	先端テクノロジーを活用したSDGsビジネス実証支援事業	仙台市の全域	課題先進地である東北の中心都市として、地域に集積する大学の研究成果やIoT関連の資源を活かし、市場拡大が見込まれる産業分野との融合や、防災や環境面をはじめとした地域に存在する様々な課題や地域課題の解決、SDGsの達成に資する新たなビジネスアイデアの創出と社会実装、事業化を、多様な地域特性を持つ本市の特徴や国家戦略特区制度も活用しながら、住民を巻き込んだ実証資金の運用による「イノベーション」の取り組みを進めていくことで、魅力的な「しごと」の創出を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
74	宮城県	宮城県多賀城市	文化による心の復興推進及び防災減災伝承計画	宮城県多賀城市の全域	この計画は、地域住民が多賀城らしさを感じられる様々な文化やアートに触れ、かつ、住民自らが文化やアートを介して主体的にまちの中で活動する場や機会を創出するものである。住民同士が担い手となる交流や文化的活動が地域文化として定着することを促し、その様な地域文化が地域の魅力となり関係人口増加につながることを目指す。歴史や音楽、美術等の文化に加え、防災減災文化も含めることで、地域の防災・減災力の向上を図る。また、そのような地域文化を醸成するための中核施設となる文化センターの整備も行うものである。	地方創生推進交付金	計画本文
75	宮城県	宮城県亶理郡亶理町	わたり 新たなにぎわい創出プロジェクト	宮城県亶理郡亶理町の全域	本町が目指す将来実現のため、JR常磐線亶理駅東側に位置する地域住民の交流拠点施設「亶理館」内のコワーキングスペースやカフェ、亶理駅を挟んだ西側・東側居住地域、観光拠点である菅浜地区等、町内外を問わず様々な拠点を行き来する人の流れをつくり、まちのにぎわいを醸成することを目的としたソフト事業を実施する。また、ソフト事業との連携による高い相乗効果を生み出すハード事業として、公共ゾーンや荒浜地区等、各拠点への拠点となる遊覧船と接続する東西自由道路の利便性向上を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
76	宮城県	宮城県亶理郡亶理町	海と里をつなぐ、わたり産業ネットワーク構築計画	宮城県亶理郡亶理町の全域	本町のまち・ひと・しごと創生総合戦略の各施策を推進し、地域産業の基盤強化を図るため、町内を横断し農水産物の販路拡大における重要な路線である広域産道を整備し、町内に存在する販売拠点施設及び農産物産出施設の機能向上を図り、農水産業の生産性向上に資する効率的な輸送ネットワークの構築を図る。また、産直利用者の拠点へのアクセス向上及び安全性確保のため、隣接する町道2路線を一体的に整備する。関連事業として、認定産業者への農地集積・集約の促進等を実施し地域産業の強化及び観光交流の活性化を図る。	地方創生推進整備推進交付金	計画本文
77	宮城県	宮城県加美町	空き家を活用したローカルシフト	宮城県加美町の全域	古民家などの空き家を有効資産として活用し、テレワークや休暇と仕事を組み合わせたワーケーションの環境を整え、滞在型の需要を呼び込む。それにより地方への人の流れや行政による空き家の対応コストの削減、関係産業や地域経済の活性化、関係人口及び住民・求職人口の増加などの好循環を生み出し、本町の総合戦略に掲げる「安全・安心で快適に暮らせるまち」「魅力あふれ、豊かににぎわいのあるまち」の実現に結びつける。	地方創生推進交付金	計画本文
78	秋田県	秋田県	DX推進の加速化による地域イノベーションの創出	秋田県の全域	人口減少、高齢化が全国でも最も進んでいる本県において、デジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進を加速化することで、新たなビジネスモデルの構築、製品・サービスの開発に繋げ、県内産業の競争力強化、魅力ある雇用の場の創出、地域社会の再構築による地域イノベーションを実現する。取組にあたっては、県内企業、大学、公設民営、農民等が課題の洗い出しや解決策の検討を行い、協働・実証を行う場として、新たに民間プラットフォームを構築し、プロジェクトの形成から事業化までを推進する。	地方創生推進交付金	計画本文

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
79	秋田県	秋田県	若年女性の県内定着が進む社会づくり推進計画	秋田県の全域	秋田県における若年女性の社会減の進行や出生数、婚姻数の減少等を抑制するため、若年女性を対象とした県内定着の人の流れづくりをこれまで以上に進めるとともに、結婚・出産、子育ての希望をかなえる社会づくりを市町村や商工団体などと協働・連携しながら一体的に展開し、女性一人ひとりが活躍し、ライフステージに応じて生き生きと暮らせる魅力ある社会を実現することにより、人口減少を克服し「時代の変化を捉え力強く未来を切り拓く秋田」を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
80	秋田県	秋田県	秋田の食品産業付加価値向上プロジェクト事業計画	秋田県の全域	本計画は、①時代に対応する新たなコメ加工産業創造事業(本県が誇る米をはじめとする農産農林水産物を原料とした加工品の商品開発から販路開拓までを支援する事業)、②食品産業付加価値向上プロジェクト研究開発事業(醸造・発酵技術など本県の強みを活かしながら①の商品開発に関する技術を中心に研究し、事業者へフィードバックする事業)、③食品機械県内注モデル支援事業(県内食品事業者の県内発注による食品加工機器整備のモデルとなる取組を支援し、製造基盤の県内内製化を促進する事業)を連携しながら推進するものである。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
81	秋田県	秋田県	体験型コンテンツ販路拡大等による誘客促進計画	秋田県の全域	新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、旅行需要の低下により顕著な観光客が減少した影響を受けており、急速に変化している旅行ニーズへの対応や本県の観光課題の解決を図るため、本県の強みである豊富な自然を活用した体験型コンテンツの作成や販路の拡大を進め、観光客の誘客や周遊を促進する。 また、これらの取組を通じて観光事業者の自立した取組を促進するほか、地域公共交通の活用・維持とともに雇用の確保につなげ、地域経済産業や観光の更なる活性化を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
82	秋田県	秋田県及び秋田県大仙市	秋田版スマート農業モデル創出計画	秋田県の全域	「儲かる農業」を目指すため、農学系・理工学系の学部を有する秋田県立大学に相談・研究開発体制を整備し、周年化体制の確立、デジタルツイン・農業機械ロボット等の開発に産学官一体となって取り組み、デジタル技術の農業現場での実証が円滑に進むよう、「秋田版スマート農業モデル」を創出する。 また、農業分野に先端技術が普及することで、人手不足の解消や生産性が向上するとともに、スマート農業に関連した農業機械の製造やソフトウェア開発など産業の振興を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
83	秋田県	秋田県鹿角市	若者の育成と若者とのつながりによる地域活性化事業	秋田県鹿角市の全域	市内全域を大学キャンパスに見立てた「鹿角キャンパス構想」により、高等教育機関が存在しない本市において、学生・地域・企業が連携(鹿角キャンパス構想推進ネットワーク)として地域課題を克服し、共同研究によって解決の糸を結びながら、地域を活性化していく取組を進めていく。また、鹿角キャンパスで学び、首都圏等へ進学・就職した若者を中心に若者世代ふさとネットワークを構築し、本市とのつながりを維持・創出しながら若年層の社会減少を克服するため、Uターン促進を図っていく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
84	秋田県	秋田県大仙市	大仙市健康まちづくりプロジェクト「歩いてはかかって地域が元気に!健康」が導く明日の大仙	秋田県大仙市の全域	株式会社タニグループとの連携の下、「歩くこと」をまちの中心に据えた施策を展開し市民一人ひとりが健康「幸」になれる環境を整備し健康増進に効果があるソリューションアプローチを実施する。加えてタニグループから提供された活動量計、体組成計などの健康管理機器やウェブサイトでの健康状態を統計的に見える化することで、他の地域には見られない大規模な健康ビッグデータを構築することで健康市場に参入する企業の実証実験や試作を行う開発案件を誘致することを成長が見込まれる健康市場へ参入する企業を育成または誘致する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
85	秋田県	秋田県にかほ市	にかほワーケーションフィールド構築事業	秋田県にかほ市の全域	ワーケーションを推進する事業推進主体を設置する。事業推進主体にはワーケーション専門人材を配置し、ワーケーションを通じたビジネスコミュニティの形成や、コミュニティ内外でのマッチング支援をワンストップで推進することでにかほ型ワーケーションの確立を実現する。併せてワーケーションプログラムの企画・開発・実証によるプログラムの品質を高め、Webアプリやチラシ、動画を作成し効果的に広報活動する。テレワークの拠点となる施設、新産業支援センター2箇所の改修を行う。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
86	秋田県	秋田県仙北市	人の流れと新たな時代をつくるサテライトオフィス誘致促進計画	秋田県仙北市の全域	デジタル企業のサテライトオフィスが増えることで、定住・居住人口を増やすだけでなく、地元の有望な若者に雇用機会、創業者等の提供を目指すとともに、サテライトオフィス関係者向けの新型モビリティサービスを地域の高齢者にも利用拡大し、公共交通の問題の解消を目指す。 また、デジタル企業の市内進出と、市内でのデジタル人材育成が相乗効果を発揮し、さらなるサテライトオフィス設置とデジタル人材育成の好循環を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
87	山形県	山形県	「新しい山形の過ごし方」(県内資源の魅力を活かした滞在型観光)の提案によるインバウンド誘客促進事業	山形県の全域	「第4次総合発展計画」に掲げる「政策の柱3 高い付加価値を創出する産業経済の振興・活性化」の「国内外からの観光・交流の拡大による地域経済の活性化」の実現に向け、環境の変化に対応しつつ、広域周遊観光や長期滞在の促進、及び入泊つなげた多様な交流を推進させるため、海外市場ごとの特性に応じた更なる認知度向上を図るとともに、山形の特徴や優位性を活かした「新しい山形の過ごし方」を提案し、観光消費額の拡大とインバウンド誘客の促進を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
88	山形県	山形県	デジタル技術を活用した幸せな地域づくり推進計画	山形県の全域	デジタル技術を活用した幸せな地域づくりを実現するために、分野ごとに以下のとおり事業を展開する。 【分野横断】県内各分野におけるデジタル化の普及 【産業】デジタル化の推進及びデジタル人材の育成 【福祉】介護現場のデジタル化の促進及び訪問看護の高度化に向けた検討 【教育】教員のデジタル活用指導力の向上	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
89	山形県	山形県	バイオ関連産業エコシステム形成促進計画	山形県の全域	産学連携研究及びバイオベンチャーと県内企業との共同研究・共同開発及びその事業化を推進する。また、共同研究の成果を事業化した場合の販路開拓等支援を行うことにより、産学官が連携してバリエーションする生態系を確立し、バイオテクノロジー産業を中心に地域経済が循環するエコシステムの形成を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
90	山形県	山形県	収益性の高い農業の展開と農産物産物の付加価値向上推進計画	山形県の全域	全国に誇る豊かな農林水産物と魅力ある地域資源(自然、食文化、伝統)の活用により、「農」「食」「地域」が相互に連携・協働することで新たな価値を創出し、「農林漁業者の所得向上」、「地域全体の所得・付加価値の向上」、「働く場の創出」を図るとともに、「農山漁村の活性化」の実現を目指す。 さらに、県内唯一の重要港湾・国際貿易港である酒田港を利用した輸出を促進することにより、新たな海外市場の開拓、農家の所得向上等を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
91	山形県	山形県	地域産業の活性化推進計画	山形県の全域	未来を担う産業人材の育成・担い手確保や、地域産業の新陳代謝促進による県内産業の新たな価値の創造、県内中小企業の新たな販路開拓及び「上質な新しい山形のブランド確立による地域力(稼ぐ力)」を向上させる取組みを推進し、新たな人材を呼び込み、競争的な人材が新たな地域産業を呼び込む好循環を実現することで、地域産業の活性化を推進する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
92	山形県	山形県並びに山形県鶴岡市	がん地域医療次世代モデル構築推進計画	山形県の全域	国立がん研究センター・鶴岡連携研究拠点におけるメタボローム解析等による研究成果を活用し、がんやがん以外の生活習慣病患者の評価法の検討などに関する研究を推進し、良質な医療を受けられる環境整備や健康長寿へ結びつく地域医療モデルの構築を目指すほか、研究成果を活用した県内企業等との共同研究など、県内企業等と連携した取組みを推進し、新サービス・新製品の開発に繋げ、地域産業の振興や新規雇用を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
93	山形県	山形県並びに山形県鶴岡市、大江市	やまがたの未来を担う元気な農林業人材(ひと)づくり推進計画	山形県の全域	意欲ある若者や女性、多彩なスキルを有する県外からの移住者や他産業からの農業参入を含め、地域農林水産業を次世代に継承し、多様な人材を広く確保・育成し、本県の基盤である農林水産業を活性化していくとともに、経営マインドや高度な経営・技術知識の習得やICT等の新技術導入により、生産性及び収益性の向上を図り、将来を担う若者たちがチャレンジし希望の持てる農業環境づくりを進め、持続的に発展する農業県やまがたを目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
94	山形県	山形県及び山形県鶴岡市	庄内浜の魅力を活かした港整備による地域活性化計画	山形県鶴岡市の区域の一部(加茂港、藍ヶ瀬港、油戸港、三瀬港、大岩川漁港)	鶴岡市は、多様な水産資源を育む庄内浜を有し、漁村地域の住民は港湾及び漁港を核として、水産業を中心に生活しているが、水産物の安定確保・価値の向上、消費の拡大、担い手の育成などが課題となっている。さらに、同地域は、海水浴場や水族館、数多くの温泉地を有し、観光地としての潜在能力も高いことから、交流人口を増加させることが求められている。本計画で地域元気を醸成し、水産物の安定供給を図るとともに、担い手育成や水産資源を活用したイベント等の取組みにより、同地域の活性化を図る。	地方創生港整備推進交付金	計画本文
95	山形県	山形県並びに山形県鶴岡市、酒田市及び遊佐町	他産業と連携した水産業の新たなバリューチェーン等の構築による漁村と内水面漁業地域の創生計画	山形県の全域	本事業では、本県の多様な水産資源を育む好漁場や母なる川「最上川」をはじめとする多くの河川や湖沼の魅力を活かし「やまがた創生総合戦略」に掲げる「付加価値の高い水産物の振興」の実現に向け、市町村等との連携により、水産物事業者が個々の経営課題に応じて取り組む新たなチャレンジを支援するとともに、水産物の安定供給と価値の向上、操業効率化に向けた取組みなどにより、他の規範となるリーダーや組織の確保・育成を推進し、収益性の高い経営体の確立を図り、漁村と内水面漁業地域の創生を実現する。	地方創生推進交付金	計画本文
96	山形県	山形県並びに山形県鶴岡市、新庄市、美河江市、長井市及び尾花沢市	誰もが居場所と役割を持って活躍できる地域コミュニティづくり推進計画	山形県の全域	誰もが居場所と役割を持って活躍できる地域コミュニティづくりを進めるため、生涯活躍のまちの各要素(「交流・居場所」「活躍・しごと」「健康」「人の流れ」)ごとに事業を展開する。 また、各事業を各地域の地域運営組織を中心に推進するとともに、県内4ブロックの地域づくり支援プラットフォームにおいて広域的な事業推進及び地域運営組織の形成を促進することにより、県全域における生涯活躍のまちづくりを推進する体制を構築する。	地方創生推進交付金	計画本文
97	山形県	山形県及び山形県寒河江市、河北町、西川町、朝日町、大江市	光と食でおもてなし!見て、食して、体感する～山形どまんか冬季観光プロジェクト～	山形県の全域	冬期間の観光誘客の改善と恒常的な人の流れを創出するため、県旗である宮城旗及び県内からの観光客の増加を図るための事業を展開する。イルミネーションを圏域内で拡大させることにより、誘客のための観光資源となるイメージを定着させていくとともに、圏域各自体体共通の特産品のお酒やそば、地元食材などの「食」にスポットを当てて圏域外への発信を強化していくほか、観光誘客とまちの活性化に両輪効果を狙った創業支援や販売促進活動を行い、地域産業のブランド強化を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
98	山形県	山形県及び山形県西村山郡大江市	おおよを潤す西山杉利活用と豊かな森林づくり	山形県西村山郡大江市の全域	森林は、大江市の地域振興において有力な資源の一つであり、その利活用は地域産業の発展に不可欠である。この地域再生計画は新たな産品の開発、販路・流通において一歩、利便性の高い道路網を整備することにより、計画的な森林整備と次世代への資源の継承及びそこから発生する木材の活用を促進し、森林の持つ多面的な機能の増進を図ることを目的としている。 その地域振興と、大江市と県内私林総合整備事業により森林整備を推進するとともに、地域資源を有効活用した地域間交流人口の増加により地域活性化を図る。	地方創生整備推進交付金	計画本文
99	山形県	山形市	やまがたが育んできた文化や資源を活用した関係人口深化事業	山形市の全域	山形市の豊かな特産品をきっかけに繋がりを持った関係人口に対し、継続的にアプローチする仕組みを構築し、特産品だけでなく、山形市の観光地や食文化、イベント等、山形市が育んできた文化や山形市の日常を情報発信する。また、関係人口からの参画、推進をもとに山形市のブランド力の維持・向上を図り、関係人口との信頼関係を構築するとともに、山形市を誘引する行動を誘発する。こうした取組を通して、新たな関係人口の創出のみならず、山形市との関係性がより高い方々を増やしていき、将来的な移住につなげる。	地方創生推進交付金	計画本文
100	山形県	山形市	山形市立第一小学校旧校舎リノベーションによるクリエイティブな産業の創出及び人材育成事業	山形市の全域	拠点施設の整備及びクリエイティブ人材のネットワーク化によるクリエイティブプラットフォームを形成するとともに、クリエイティブ人材と企業等を繋ぎ出す仕組みづくりを一歩的に行い、本市の育する地域資源を活かした新たな価値の創出を図ることによって、クリエイティブ産業の創出及び既存産業をリブランディングする。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
101	山形県	山形県鶴岡市	SDGs未来都市推進計画	山形県鶴岡市の全域	本市の資源を生かして市民、企業団体等が自分事としてSDGsに貢献する事業や活動等に取り組み、自律的好循環を生み出すため、産官等の連携によるSDGsプラットフォームを立ち上げる。SDGsの普及啓発、意欲的な事業者等の開き起こしと金融機関等の様々な支援につなげるSDGs登録・認定制度の構築、防災・危機管理などのDXを推進するスマートシティの取組など、SDGsを原動力とする持続可能なまちづくりを進め、人口減少などの地域課題を克服して、地域の活性化を図り、地方創生SDGsの実現を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
102	山形県	山形県鶴岡市	産業文化遺産と映画機能のクリエイティブな継承による中心市街地賑わい再生計画	山形県鶴岡市の全域	市民に親しまれてきた旧映画館について、映画機能を備えたまちづくり拠点として整備し、公民連携による運営協議会体制のもと、文化・教育・福祉、地域振興事業との融合を図り、まちづくり会社による持続的に事業を推進する仕組みを構築する。「多様な交流等を創出する拠点整備と運営体制構築」と「魅力あふれる多様な事業連携による新しい交流等の創出」を柱に、まちなかの価値向上と交流人口の拡大を図り、安定的かつ持続的に中心力のある中心市街地の形成に貢献し、市民が将来にわたって生きがいを持てる豊かな地域社会を実現する。	地方創生推進交付金	計画本文
103	山形県	山形県鶴岡市	庄内藩酒井家400年の歴史から学び、創造する、100年後の未来へつなぐまちづくり	山形県鶴岡市の全域	令和4年、徳川十六神将の産誕、酒井忠次を祖とする酒井家の庄内入部(1622)から400年の節目を迎えることから、記念事業を推進し、地域の活性化、観光誘客の促進、関係人口の拡大を図る。また、地域固有の歴史や文化を学ぶ機会を創出しながら、シビックプライド・郷土愛を醸成し、若者の地元愛・移住意を高める。とくに高年齢者からは、まちづくりの主体となる方々の移住に発展させる取組である。温海の豊かな自然環境だからこそできる、これからの時代を生き抜くための「非認知能力」を育てる高い教育・教育を提供できる環境整備により、地域活力の維持、コミュニティの持続を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
104	山形県	山形県鶴岡市	生きる力を育む、豊かな心育てる次世代教育推進プロジェクト	山形県鶴岡市の一部(温海地域)	人口減少が進む鶴岡市温海地域において、次世代教育として注目されている「非認知能力を高める教育」に着目し、保育園から小学校児童、そして中学校生徒まで一貫した生きる力を育む教育に取り組むことにより、これまで注視していた若い世代の受継ぎ、次世代の教育に魅力を感じて移住する方々の移住に発展させる取組である。温海の豊かな自然環境だからこそできる、これからの時代を生き抜くための「非認知能力」を育てる高い教育・教育を提供できる環境整備により、地域活力の維持、コミュニティの持続を図る。	地方創生推進交付金	計画本文



第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
105	山形県	山形県村山市	村山市メディカルフィットネス事業計画	山形県村山市の全域	村山市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標である「持続可能で健康に安心して暮らせるまちを創ろう」、特に「健康づくりを推進するための環境の整備」を実現し、市民の健康寿命の延伸や生活の質の向上を目指す。県立橋岡高松地に整備するにぎわい創造活性化施設「Link MURAYAMA」の一部にメディカルフィットネス施設を整備し、フィットネスクラブ運営事業者を誘致し、新規事業者の支援を行い、地域人材の雇用創出を実現する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
106	山形県	山形県村山市	中心市街地にぎわい創造活性化事業	山形県村山市の全域	橋岡高等学校跡地施設を、多様な利活用者(県内外からの事業者含む)が集い、中心市街地にぎわいの創出と経済効果を生む拠点として有効活用し、様々な機能が活性化された施設「Link MURAYAMA」として、利活用を推進する。多様な機能が利活用者にとって使い勝手がよく、利活用者間に連携と交流を生み、かつ市内の機械工業振興会の製造業者との連携も進め、中心市街地をはじめ市内一円に経済効果を波及させる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
107	山形県	山形県長井市	芸術・文化を活かした交流人口・関係人口拡大計画	山形県長井市の全域	長井市東京事務所を拠点に、首都圏での情報発信を実施し、長井市の知名度向上と訪問するきっかけづくりに取り組む。市内においては、旧長井小学校第一校舎や市民文化会館等を活用し、市内内外の人が交流する場を運営することで、市外の人が長井市と関わる機会を増やす。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
108	山形県	山形県長井市	産業振興拠点タス再整備計画	山形県長井市の全域	「タス」を新産業振興の拠点とし、機能・施設を最大限に活用できるようにする。また、COVID-19の影響を踏まえ、ワーケーションやサテライトオフィスの誘致を図り、新産業の創出や地場産業との協業・共創を促進させる。外部の人材を誘致するにあたって、同一施設内にホテル機能、健康増進機能、飲食機能がある拠点を最大限に活かすための再整備を行い、宿泊者にとっての魅力を高める。市民が気軽にデジタル技術に触れ、かつ、交流促進にも資するeスポーツ需要を取り入れる整備も実施する。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
109	山形県	山形県南陽市	「健康推進のまち」拠点づくりプロジェクト	山形県南陽市の全域	地域資源である温泉を活用して、交流人口の増加、障がい等を持つ方との共生社会の実現、健康寿命の延伸を図るため、温泉街中心部に位置する市有地を活用して「温泉利用型健康増進施設」を整備し、観光客、地域住民の利用、交流機会の増加により地域の活性化につなげる。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
110	山形県	山形県最上郡鮭川村	地域商社の設立による特産品開発及び関係人口拡大プロジェクト	山形県最上郡鮭川村の全域	地域商社の機能を持つ中間支援組織を令和6年度までに設立することとし、設立及び自立化に向けた支援を積極的に取り組んでいく。設立にあたっては、行政や地元民間団体、地域おこし協力隊等で組織する「鮭川むらづくり支援協議会」が主体となり、地域内関係者が全てで地域商社を支えていく組織づくりや、中核となる担い手育成を支援する。また、新たな特産物の開発と、それに伴う特産品開発や販路開拓を行い、地域商社の自立に向けた実証事業を展開する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
111	山形県	山形県東置賜郡高畠町	移住定住促進事業による地域再生計画	山形県東置賜郡高畠町の全域	コロナ禍により、過密リスクが顕在化した都市への一極集中を是正し、地方分散の流れを加速するため、熱中学校プロジェクトを引き続き展開し交流人口を増やしていくことで、高畠町が持つ豊かな自然環境、地域資源の魅力を活かし、高畠町への移住定住を呼び付けていく。そして、危機に直面しているテラウエア生産産地日本一のおとう作りを、おとう畑再生プロジェクトを通しておとう作りの魅力を発信することにより、新規就農希望者を募り、次世代へ伝承していく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
112	山形県	山形県小国町	白い森おぐにの環境と食からつながる関係人口拡大プロジェクト	山形県小国町の全域	関係人口との関わりにより、地域に愛着と誇りを持った人材の育成を進めるとともに、持続可能な地域づくり、地域の魅力や生活文化に関するプロモーションの相互連携を図り、地域全体の好循環を目指す。町の第2期総合戦略では「多様な交流と発想に、活力あふれる仲間が集うまち」を目標としている。関係人口と住民の直接的な接点を増やし、都市も地方も交わりあいが、域内においても「無関係人口」を減らしていくことで持続的なまちづくりにつなげる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
113	福島県	福島県	デジタルを核とした新たな県産品販路拡大プロジェクト	福島県の全域	デジタルをフックとしたマーケティングにより、地方における交流人口の拡大及び県産品の販路拡大を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
114	福島県	福島県	ふくしまがたなぐ 次世代医療機器開発・マッチング推進事業	福島県の全域	ふくしま医療機器開発支援センターがハブ拠点となり、関係機関と連携の下、医療機器メーカーと県内ものづくり企業を結び付けることで、純国産の医療機器の生産が、東日本大震災からの復興に取り組み「ふくしま」の地で促進され、安全で質の高い医療機器の安定供給に資するとともに、自動車等機械機器など他分野事業に取り組む企業が持つ技術力が医療分野に活用されるなど、景気に左右されにくいとされる医療関連産業の集積を図ることにより、国内サプライチェーンの再構築とともに、地域産業の持続的発展及び経済の成長に貢献する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
115	福島県	福島県	地域で稼ぐICT関連産業創出事業	福島県の全域	ICT技術により地方の限られた資源を効率的かつ有効に活用し、地域発のイノベーションを推進し、あらゆる産業分野において新商品・サービスの提供や生産性の向上を実現し、地域経済の活性化、人口減少等の地域社会の課題の解決に寄与し地域創生に向けた取組を進める。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
116	福島県	福島県	林業研修拠点施設整備計画	福島県の全域	新規林業就業者の確保・育成を図る「就業前長期研修」及び市町村職員の森林・林業に関する知識の習得や林業従事者の技術向上を図る「短期研修(リカレント研修)」からなる研修講座の開設と、研修の実施に必要な拠点施設を整備することで、即戦力となって地域の森林経営管理を担い、林業成長産業化を実現させる林業人材を確保・育成する。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
117	福島県	福島県及び福島市	あづま陸上競技場魅力創出事業	福島県の全域	あづま陸上競技場において、夜間も陸上大会やリーグの試合、各種イベント等を開催できるような照明設備を設置することで、スタジアムの魅力を活かし、県内外から多くの人が交流し、活気あふれる地域づくりを推進していくとともに、市民のスポーツに対する関心や健康への意識を高め、暮らしの豊かさを実感できる地域を創出していく。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
118	福島県	福島県並びに福島県福島市、白河市、玉川村	ニューノーマル観光モデル創出から始める地域活力向上計画④ふくしま	福島県の全域	with~afterコロナに適用する「福島ならではの」強みを生かした旅行商品開発により、コロナ禍における新たな需要を取り込む。また、「ニューノーマル」時代に対応した受入体制を構築する過程で、地域事業者による主体的かつ継続可能な取組を支援することで、中長期的に二つ一つのコンテンツ力や情報発信のリーチ力の強化を図り、中長期的にも安定した地域のファンを生み出していく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
119	福島県	福島県並びに福島県郡山市、須賀川市、南会津町、西会津町	スタートアップふくしま創進事業	福島県の全域	女性や若者、大学研究者、移住希望者など、福島県での起業を志す一人一人に的確な支援を提供し、次々と起業家が生まれ、次なる起業家のチャレンジを喚起し、さらには陸揚力への安定に向けた支援を行い、最終的には株式会社増殖により県内に新たな雇用を生み出す企業へ成長することにより、持続的な好循環へと繋がっていく『スタートアップの地ふくしま』の創進を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
120	福島県	福島県並びに福島県西会津町、石川町	「ふくしまの宝」をつないで稼ぐプロジェクト	福島県の全域	本県の多様な風土により育まれた豊かな自然や文化など、地域の特色を生かし、農産物・食品製造業一卸売・小売・飲食・宿泊と地域全体をつなぐことで、付加価値の創出と地域内消費連鎖によって稼ぐ力を向上させ、「ふくしまの宝」による地域経済の活性化を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
121	福島県	福島県いわき市	アウトドアエンターテイメント創進事業	福島県いわき市の全域	東日本大震災の影響を強く受けている海水浴などマリンスポーツをはじめとしたアウトドア系の観光交流人口の復活・拡大に向け、震災後活用されていない遊休施設の利用や、市内外の民間企業・個人と連携により、本市独自のアウトドアエンターテイメントの創出に取り組むもの。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
122	福島県	福島県いわき市	スマートモビリティメータドリブンを核としたいわきスマートシティ推進事業	福島県いわき市の全域	多様化するニーズに対応したきめ細やかな新たな移動手段の確保や、様々な移動手段に地域サービスを組み合わせたMaaSの推進のほか、移動・人流データを収集・管理するプラットフォームの構築、分析したデータの可視化や移動予測を行うことにより、公共交通の利便性向上や、市民及び来訪者の人流促進、新たなサービスの構築による地域経済の活性化等につなげるもの。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
123	福島県	福島県白河市	多世代共生の潤いのまちづくり「誰もが楽しく生涯活躍できる“みちのくの玄関白河”」	福島県白河市の全域	本市の魅力さをさらに強化・発展させるとともに、年をとっても活躍しながら住み続けられる安心や経済的な安定を提供する環境を整備し、以前から住んでいる市民の満足度の向上や移住してきた市民の「白河に来て良かった」「白河に住み続けたい」と思う気持ちを高め、それが新たな人を惹きつけるという好循環を生み出し、多世代共生の潤いのまちづくりを進めることで、「誰もが楽しく生涯活躍できる“みちのくの玄関白河”」の実現を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
124	福島県	福島県須賀川市	「円谷幸吉メモリアルホール」市民ランナー聖地整備事業	福島県須賀川市の全域	本施設は、円谷幸吉選手の偉業を顕彰するため、貴重な資料を展示、保存・広く発信することで、全国の市民ランナーの聖地として施設の整備を行うものである。展示面積を拡張するための改修や、経年劣化による展示品の換装等を軽減するため、紫外線対策としてアルミ複合板等を設置し窓ガラスの遮光をし、劣化対策として空調設備の改修を行うとともに、本施設への入口が分かるように改修を行う。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
125	福島県	福島県田村市	田村市小さな拠点形成モデル事業	福島県田村市の全域	人口減少・少子高齢化が加速する市内の中山間地域にて地域社会が機能不全となる前に員の連携を断ち切り、住民主体による小さな拠点形成を実現するために①持続的な取組体制構築、②自動・共助による生活サービスの維持・確保、③取組・サービスを推進するためのワンストップセンターの整備を行う。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
126	福島県	福島県伊達市	伊達市子育てママの短時間ワークショップ事業	福島県伊達市の全域	女性が安心して子育てができるように子どもを預けられる場所やそれぞれの働き方に合った仕事の両立ができる環境を目指すものとし、ちよっと働きたい人ちよっと手伝ってほしい事業者をつなぐ拠点を整備することで、安心して働き、安定した収入を得て生活ができるとともに、安心して年がとれる地域の実現を目指すもの。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
127	福島県	福島県国見町	官民コンソーシアムによるレジリエンス産業創出プロジェクトによる地域再生計画	福島県国見町の全域	農業種間の企業や団体、自治体が参画する官民コンソーシアムを立ち上げ、地域の特色を活かしたレジリエンス産業を創出する。また、コンソーシアムから生まれるプロダクトやサービスをいち早く当町において実践し、それを発信することで、災害リスクに加えて新型コロナウイルス感染症によって安全安心を求め移住定住者の確保につなげる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
128	福島県	福島県国見町	地域全体でのまちづくり人材育成プロジェクトによる地域再生計画	福島県国見町の全域	若者の人口流出が続く当町において若者のまちづくりへの参画の機会やチャレンジのきっかけを創出し、若者が「当事者」としてまちを考え、実践することで地方創生の担い手としての力を育成するとともに、本プロジェクトを通じた関係人口との出会いによって好循環が生み出される環境を創出する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
129	福島県	福島県古殿町	滞在・体験型プログラムで移住交流促進計画	福島県古殿町の全域	地域住民、農家、林家、町内個人事業主、各種団体など幅広く地域に存在する活力、技術力や能力を地域内で気づき、お互いに理解し魅力を高め、地域の方々と体験を通じて深く交流できるプログラムを構築し実施する。実施にあたっては、先駆的な取組を取り入れながら、プログラムを構築し実施する方々の支援を行う。また、大学との協働や移住に関するセミナーイベント参加などプログラム構築にあたっては外部の要素も取り入れながら事業実施する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
130	茨城県	茨城県	スタートアップ・エコシステム拠点都市推進事業	茨城県の全域	つくばスタートアップ・エコシステム・コンソーシアムの会員が連携し、ベンチャー企業の創出から成長まで一貫して支援すること等によりスタートアップ・エコシステム拠点の形成を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
131	茨城県	茨城県	高度IT人材等育成・新事業創出支援事業	茨城県の全域	製造業及びIT企業等をはじめとした県内中小企業に対して、データ利活用による新事業創出等に必要となる実践的な講座実施及び業務に関する資格取得スキルアップのための研修参加費補助等を行うことにより、省庁化組織や生産管理システム導入といった既存デジタル化にとまらぬ、「既存製品サービスの高付加価値化」や「新規製品・サービスの創出」への取組推進及び人材育成の取組推進を通じて、本県産業活性化及び地域経済好循環の創出を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
132	茨城県	茨城県、水戸市、日立市、常陸太田市、ひたちなか市、常陸大宮市及び那珂市並びに東茨城郡茨城町、大洗町及び城里町並びに那珂郡東海村	いばらきサイクルリズム推進強化計画	茨城県水戸市、日立市、土浦市、石岡市、常陸太田市、つくば市、ひたちなか市、鹿嶋市、潮来市、常陸大宮市、那珂市、稲敷市、かすみがうら市、桜川市、神栖市、行方市、鉾田市及び小美玉市並びに東茨城郡茨城町、大洗町及び城里町並びに那珂郡東海村並びに久慈郡大子町の全域	これまでの水郷筑波地域での成果(前身事業での成果)を活かし、特に人口減少が著しい県北、県央地域において、新たに設立した官民の協働会と連携しながら、継続したサイクルリズムの推進による地域振興につなげることに、移住・定住の促進に繋がる取組を推進することで、将来的に人口増大及び産業振興、また地域の雇用確保に繋げる。併せて、サイクルリズムによる潜在観光客の集客による消費喚起策を講じ、自転車活用推進によるサイクリング立派いばらきとしての地域ブランド確立を通じ、地方創生を実現する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
133	茨城県	茨城県及び石岡市	ビジット茨城・DX誘客促進事業計画	茨城県の全域	デジタル技術と本県がもつ自然・歴史・文化・アクティビティ等の観光資源の統合等により、本県固有の観光コンテンツを新たに創出していく。さらにこれらのコンテンツをターゲットに分析結果やデジタル技術等を活用しながら魅力的な観光コンテンツとしてターゲットに訴求する仕組みを構築することで、個々の観光への転換を図り、事業の自動化を促すとともに、ひと・もの・資金等を本県に積極的に呼び込み、with/afterコロナの時代にあっても海外からの種々地方創生を実現していく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
134	茨城県	茨城県日立市	若者がやき計画	茨城県日立市の全域	人口減少が著しい20代・30代の若者の定着を図るため、若者が地域の主体となって、独創的なアイデアを出し合い、まちづくりや地域課題解決、関係人口の創出等に向けた取組を企画・実施する体制を確立するとともに、若者の就業・就業や移住・定住等に係る様々なフォローを一元的に行う環境づくりを推進する。これにより、将来の地域社会を担う「かやき若者」を育成し、若者自らの力でまちの魅力を高め、地域にひととしごとを呼び込み、種々といった若者の力による「まち」・「ひと」・「しごと」の好循環の確立を実現する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
135	茨城県	茨城県土浦市、潮来市、かすみがうら市、行方市	サイクリングによる地域活性化プロジェクト	茨城県土浦市、潮来市、かすみがうら市、行方市の全域	霞ヶ浦や「つくば霞ヶ浦りんりんロード」を共有する霞ヶ浦北岸に位置する4市で、新たに協働会を設立し、連携して、あらゆる層を対象として広大なフィールドをエリアとしたサイクリングイベントを実施することで、地域での消費額の向上及び移住・定住の促進を図るとともに、地域事業者の商業振興につなげる。「サイクリングによる健康づくり」を推進するとともに、より一層の自転車文化の醸成を図ることで、人口減少社会やコロナ禍においても、発展的に成長できる地域を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
136	茨城県	茨城県常陸太田市	地域資源を活用した常陸太田市ワーケーション推進事業	茨城県常陸太田市の全域	ワーケーションをきっかけとした市内での滞在時間の延長を促し、交流人口や関係人口の拡大を図りながら、都内を中心とした企業人材、フリーランス人材、個人事業主等を当市に誘致するとともに、テレワークの推進及び移住支援を進め、首都圏のワーケーションやテレワーク人材の地方移住を促進させる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
137	茨城県	茨城県高萩市	きっと高萩を好きになる！Takahagiファンづくりのための魅力発信プロジェクト	茨城県高萩市の全域	人口減少が進む中、将来にわたって活力ある地域社会を維持していくため、地域資源を磨り起こし磨き上げ、魅力的な課題として、国内外へ向け発信できる仕組みを形成していく。また、関係人口から移住へのステップとして、地域との関わりを築き、就業支援等を通して、段階的に地域との関係性を深める環境を整備する。よって、魅力ある地域資源発信により交流人口を増やるとともに、さらにTakagiファンづくりでもう一つ、取組を展開し、関係人口の拡大と新たな仕事の創出に繋げ、地域社会と地域経済の活性化に取組むのである。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
138	茨城県	茨城県つくば市	市民中心のSociety5.0社会推進事業	茨城県つくば市の全域	市民中心のSociety5.0社会に向かって、科学分野のヒト(研究者)・コト(研究成果)・モノ(研究機関)の集積と、スタートアップが活発であるという本市の強みをいかし、福祉・医療・子育て・教育・防犯・防災、交通・自然・環境といったあらゆる分野での社会実装を目指す。これを通じて地域課題の解決を図るイノベーション・エコシステムを構築し、新産業・サービスが次々と生まれるまちを実現する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
139	茨城県	茨城県つくば市	持続可能な地域づくりに向けた地域資源マネジメントプロジェクト	茨城県つくば市の全域	周辺市街地において、意欲のある者が自らの能力を活かし、地域経済に貢献・チャレンジできる環境を整備するために、有志者(大卒)・金銭難関・商工会、宅建協会、各街市地の協議会、コンベア探査などの周辺市街地に関わるプレイヤーが共通の目的・意識を持ち、チャレンジエリア形成に向けた実務を実施できるようにリソースを共有する「(仮称)地域活性化ネットワーク」を組成していく等の事業を実施する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
140	茨城県	茨城県つくば市	自転車利用推進による三密を回避したつくば市内及び近隣自治体間との回遊性向上促進計画	茨城県土浦市、石岡市、つくば市、筑西市、かすみがうら市及び桜川市の全域	つくばエクスプレスつくば駅(つくば市中心市街地)及び研究学園駅(つくば市役所、工業団地、新興住宅地の集積地)の両駅を中心とした2km圏域内の沿道程度のサイクルポートと50%の自転車専用道、スマホアプリで利用可能なシステムを備えたシェアサイクル事業を展開する。特につくば市がコミュニティバス停留所設置の考え方として位置付けているバス停から半径500m圏域の「バスサービスの空白地域」に重点的に配置し、既存の公共交通網の補完を行う。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
141	茨城県	茨城県ひたちなか市	ひたちなか市移住・定住促進事業	茨城県ひたちなか市の全域	本市人口は、平成24年の157,153人をピークに減少局面に入り、平成28年3月に策定した「ひたちなか市人口ビジョン」を下回って減少が続いている。こうした中、本市の強みである、首都圏からのアクセスの良さやみやずきを活かし、市民や事業者と連携しながらプロモーション及び移住・定住促進事業を実施することにより人口減少対策に取り組む。特に若い世代を中心とした転入促進・転出抑制に取り組み、令和7年における人口15万人の維持を目標とし、持続可能なまちづくりを進める。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
142	茨城県	茨城県守谷市	豊かな自然と人の賑わいが共存するサステナブルな駅前拠点創出プロジェクト	茨城県守谷市の全域	市の中心に位置する守谷駅東口市有地を多くの市民や市民団体、市内事業者や民間企業などが集まる駅前の拠点へする。具体的には、協議会を大和リースと共に立ち上げ、協議会が自主的、主体的に駅前に賑わいを創出する環境を整え、オープンスペースが、等価施設やイベントなどを行ううえでサポート体制を作り、相談窓口を常設し、協議会員自らも賑わいに資する様々なイベントを実施する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
143	茨城県	茨城県那珂市	アグリビジネス戦略推進事業	茨城県那珂市の全域	儲かる農業を目指して営農活動を行っている若い手の所得向上を支援するほか、那珂市農産物の魅力を発信して需要を喚起し、農産物が儲かる産業先として認知度を高めることで新規就農者の確保を推進し、遊休農地の解消、農業分野からの地域活性化を促進する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
144	茨城県	茨城県つくばみらい市	地域資源をフル活用した「みらい至農園事業」	茨城県つくばみらい市の全域	都市農村交流による移住・定住の促進、農業体験事業等を通じた食育や賑わいの創出、さらに民間企業が持つ農業技術等を活用した農業振興施策を実施することにより、都市部からも近く、かつ、豊かな自然や地域資源を多く有するつくばみらい市だからこそ可能な多面的な魅力の発信に繋げ、農業関係人口の増加やこれまでの常態にとられない農業育成支援、さらにはIoT技術を活用した農業経営の確立等を図り、農業を主軸とした地域の活性化を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
145	茨城県	茨城県久慈郡大子町	地域資源を活かした関係・交流人口創出計画	茨城県久慈郡大子町の全域	豊かな自然や文化、人々とのつながりや地域での暮らし方など、多様な「まち」の魅力を、地域の経済社会全体を俯瞰して、観光施設だけでなく、地域資源を最大限に活用した、本町の新たな価値の創造に取り組み、観光誘客施設を訪れる人の流れを町内各所に循環させる仕組みを作り出し、観光消費額の増加と新たな雇用創出につなげる。 また、多様な地域資源を活用して「食があるまち」のイメージを定着させることで、若者の転出抑制と市外からの遠流を促し、関係人口・交流人口の創出を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
146	茨城県	茨城県猿島郡境町	河岸の街さかい復興プロジェクト～(仮称) S-Lab 2nd整備計画～	茨城県猿島郡境町の全域	町遊休地を活用し、農畜産物等を加工調理することで新たな特産品を生み出すためのブース、それらを冷蔵・冷蔵保存し菓荷・梱包・発送するブース等を整備する。施設にアロマワックスも充実させることで、食品加工における衛生管理を徹底させる。これにより、意欲のある小規模・零細企業が容易にチャレンジできる基盤を整備し、地域経済の底上げにつながる。また、行政自らが保有する遊休地を積極的に活用しこうした好循環を生み出すことで、市街地の有用な都市ストックの活用にもつながる。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
147	茨城県	茨城県猿島郡境町	河岸の街さかい復興プロジェクト～オリンピックレガシーを活用した地域活性化拠点施設整備計画～	茨城県猿島郡境町の全域	「境町文化村」周辺を、2020東京オリンピックのレガシーを活用したスポーツを中心とした魅力的なまちづくりの拠点等として位置づけるため、サーフィンの屋内施設を整備する。本施設については、プール内に波を人工的に発生させる施設を有しており、サーフィン初心者からオリンピック選手などのプロサーファーが練習可能で、親子で楽しめるシュノーケリング等にも活用可能な施設である。サーフィンの技量を問わず幅広い世代が利用可能な本施設の整備を行うことにより、交流人口の拡大、移住者の確保等による地域活性化につなげていく。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
148	茨城県	茨城県猿島郡境町	河岸の街さかい復興プロジェクト～探町のブランドを誇り育てる拠点施設整備事業～	茨城県猿島郡境町の全域	町が誇る農畜産物、特にブランド畜産物を飲食するとともにそうした物産及び入手できる施設を整備すること、また、沿線の商業施設と連携し、仕切りを設けた客席の配置、非対面での料理提供(レーン方式)を備えた飲食ブース、新しい生活様式により高まっている「内食需要」をとらえた農畜産物の加工販売ブース等を整備し、民間事業者に運営を委託する。本施設の開業が図られることによる地域経済の活性化、交流人口及び関係人口の拡大を目指す。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
149	茨城県	茨城県猿島郡境町	河岸の街さかい復興プロジェクト～自動運転バスを活用したサステナブルなまちづくり計画～	茨城県猿島郡境町の全域	自動運転バスを本町の大部分に広がる交通空白地域の解消のため、本町中心部と郊外を結ぶ路線を整備すること、また、沿線の商業施設と連携し、生活必需品の配達等を行う取り組みを実施することにより、「すべての住民が生活の足に困らない町」を実現する。また、自動運転バスを単に公共交通の課題を解決するだけのツールとすることにとどまらず、「自動運転バスの運行」そのものを本町の重要インフラとして活用する施策を展開することで、観光産業及び付随する産業を育成していく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
150	茨城県	茨城県北相馬郡利根町	利根町welcomeプロジェクト	茨城県北相馬郡利根町の全域	利根町は、少子高齢化が急速に進み、人口減少が深刻な問題となっている。また、新型コロナウイルスの影響により、地方移住への関心が高まっている。テレワークを利用した新しい働き方が注目されている。そこで、町内にテレワークによる労働環境を創出することで、東京圏からのテレワーカーの移住促進を図る。具体的には、コワーキングスペースを整備し、東京圏のテレワーカーを対象とした移住相談会や移住体験等により、新たな移住者獲得につなげる。また、テレワークセミナーを実施することで、新しい働き方による雇用創出を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
151	栃木県	栃木県	Society5.0の実現に向けた栃木県DX推進事業	栃木県の全域	県民や企業等が抱える地域課題を企業、大学、県、市町等が協働して解決し、Society5.0に向けて県全体のDXを推進していく「デジタルで解決する仕組みづくりプロジェクト」、未来技術等の導入・利活用による次世代産業の創出や、サービス産業及びものづくり産業の生産性向上・高付加価値化の実現を図る「未来技術等を活用した地域経済活性化プロジェクト」を推進エンジンの両輪として位置づけるもの	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
152	栃木県	栃木県	スマート林業推進計画	栃木県の全域	中山間地域を支える産業である林業の成長産業化と若者に選ばれた魅力ある産業の実現に向け、記憶・経験に頼る林業からデジタル技術を活用したスマート林業への転換を図るため、県内林業経営体にて未来技術を試験的に導入し、労働生産性等の効果を実証することで、最適な生産工程を開発し、実践・確立を目指すものである。 なお、令和2年12月に設立した国、大学、民間企業等で構成する「とちぎスマート林業推進協議会」の場等を通じ、現場のニーズを十分踏まえながら事業を推進していく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
153	栃木県	栃木県	ものづくり企業の試作開発・生産工程革新支援拠点強化計画	栃木県の全域	栃木県では、自動車・航空宇宙・医療福祉機器産業を戦略産業と位置付け、企業の競争力強化や新産業の創出・育成に重点的に取り組んでいるが、県内中小企業に対する取引先からのコストや品質、納期への要求は厳しさを増し、また、製品への機能・性能面の要求も高度化・複雑化が進んでいる。そこで産業技術センターの機能を強化し、県内中小企業に於けるAI・IoT、ロボット等の未来技術を活用した試作・製造プロセスの変革を加速させ、高い競争力を持った企業群の創出、本県産業の更なる成長・発展及び雇用の安定を実現していく。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
154	栃木県	栃木県	県産農産物等の活用による食の競争力向上計画	栃木県の全域	本県食品関連産業の更なる振興を図るためには、農畜産物を活用した商品開発や販路開拓を促進するほか、食品関連産業の生産性向上の取組を支援することにより、本県の食の競争力を高めていくことが不可欠であり、更に、コロナ禍の影響も相俟って厳しい経済情勢の下、食品関連産業分野における県内経済を牽引する事業者の創出や成長を支援することで、「食」にとどまらず、更なる「ものづくり県」への成長を促し、地域経済を活性化させていく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
155	栃木県	栃木県	自転車先進県とちぎサイクルツーリズム推進計画	栃木県の全域	■宿泊や本県の魅力的な地域資源を活用したコト消費体験等を取り入れながら県全域を巡り、栃木の魅力を堪能できる観光地づくりや新たな自転車ルートとしての誘客を促進する。 ■「国立公園沿道プロジェクト」の具体的な行動計画である「日光国立公園ネットワークプログラム2021」に於ける「AIや収益化方針を確立しつつ、自然ガイドや体験コンテンツ等の案内機能を充実させ、体験消費額の底上げを図るとともに、自転車利用や自然体験を促進することで、現地滞在時間を伸ばし、宿泊につなげていく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
156	栃木県	栃木県	中禅寺湖畔国際避暑地記念施設機能強化計画【イタリア大使館別荘記念公園地区】	栃木県の全域	イタリア大使館別荘記念公園は、国際的な避暑地として発展した中禅寺湖畔の歴史と文化について理解を深める「中禅寺湖畔国際避暑地記念施設」の代表的な施設で、観光誘客拠点として重要な役割を有しており、周辺エリアの核として誘客に取り組みしていくことが求められている。 このため、新規コンテンツの創出など、新たなブランド化に向けた誘客機能の強化を図るとともに、当該施設を核とした官民連携による奥日光地域の新たな価値の創出や新規層の誘客による地域活性化を目指す。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
157	栃木県	栃木県	中禅寺湖群国際避暑地記念施設機能強化計画【中禅寺湖畔ポートハウス地区】	栃木県の全域	中禅寺湖畔ポートハウスは、国際的な避暑地として発展した中禅寺湖畔の歴史と文化について理解を深める「中禅寺湖畔国際避暑地記念施設」として設置され、中禅寺湖周辺エリアの観光誘客の拠点として、また中禅寺湖周辺のハイカー等のための無料休憩施設として、重要な役割を有している。 このため、アクティビティの活性化や新規コンテンツの創出など、新たなブランド化に向けた誘客機能の強化を図るとともに、施設を核とした周辺連携による奥日光地域の新たな価値の創出や新規層の誘客による地域活性化を目指す。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
158	栃木県	栃木県及び栃木県鹿沼市	木と共に暮らす快適なまちづくり計画	栃木県鹿沼市の全域	本市では、市区域の68%を森林が占めており、林業が本市の基幹産業となっているが、林道の整備が不十分ことやアクセス道の整備不足、さらに、人口減少等による林業の担い手不足により、木利の利用が図れない状況にある。このため、市道と林道を同時に整備し、アクセス性の向上による渋滞の緩和等の快適性の向上を図り、地域産業の競争力強化に資する道路ネットワークの構築による林業の振興と森林整備の促進をより効果的に進め、林業用の広木や地質資源を活用した炭炭と移住・定住の促進などによる人口減少の抑制を目指す。	地方創生推進推進交付金	計画本文
159	栃木県	栃木県宇都宮市	LRT沿線まちづくり推進事業	栃木県宇都宮市の全域	本市では、将来にわたり持続的に発展できる「ネットワーク型コンパクトシティ(NCC)」の形成を目指している。その要となる全園街の新設線LRTは、移動の利便性向上のみならず、市民の生活様式や企業活動、本市まちづくりに様々な効果が期待されることから、その効果が最大限発揮されるよう、沿線地域の様々な特性を活かしたまちづくりに着目し、一体で取り組むことにより、NCCの都市構造の強化に貢献し、中心街地の更なる活性化や産業・経済活動の活性化、交流人口の増加など、本市の持続的な発展による地方創生を実現する。	地方創生推進交付金	計画本文
160	栃木県	栃木県宇都宮市	みやテレレキнг事業を核とした地域活性化促進事業～テレレキngーション都市うつのみやの実現を目指して～	栃木県宇都宮市の全域	東京圏の人や企業に対して、本市の「職・住・遊」近接による仕事と余暇の充実を両立した「ゆとり」ある生活環境やテレワーク環境を体感できるプログラムを実施することで、東京圏の企業移転や本市を拠点にテレワークをする人の誘致を促すと同時に、東京圏の企業移転や本市を拠点にテレワークをする環境の充実を図るとともに、自立的な活動を促進することができる環境の構築の高付加価値型コンテンツの創出や地域における交流機会の提供体制の構築を進めていくことで、テレワークの拠点としての地位を確立し、地域において新たな価値を創造し続ける「テレレキngーション都市うつのみや」の実現を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
161	栃木県	栃木県宇都宮市	子育て・子育て環境の充実による街なか活性化プロジェクト	栃木県宇都宮市の全域	施設の全面改修を行って魅力を向上させるため、設置当時のコンセプトに加え、開設当初は手薄であった「細い道を醸成する機能」の強化を図るため、幼少期から「自転車のまち歩き」を体感できる新たな機能を付加する。また、『青少年エリア』について、自立的な活動を促進することができ、子育て世代をはじめとする多世代の交流の場を提供し、本施設を訪れた利用者が「街なか」での購買行動・周辺行動につながることで、中心街地の賑わいづくりに貢献する。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
162	栃木県	栃木県足利市	里山環境を活かした持続可能なまちづくり計画	栃木県足利市の全域	人口減少・高齢化が顕著ながらも、美しい里山の原風景を残す市内北部山間地域において、地域おこし協力隊員を核として、宇都宮大学と連携しながら、地区活性化の新たな担い手の発掘、育成に取り組む。そして、地域産品や名物開発、空き家の活用など、地域資源を最大限活かした活性化策を実施することで、自ら稼ぐ力を養い、移住者を呼び込む仕組みを構築し、地区住民が生きがいを持って暮らせる持続可能な地区を目指すもの。	地方創生推進交付金	計画本文
163	栃木県	栃木市	栃木市遠良池サイクルパーク(仮)整備計画	栃木市の全域	栃木市は令和2年に『宇都宮ブリッツェン』と連携協定を締結し、ジュニア育成チームの拠点誘致を図るとともに、プロスポーツと連携したまちづくりを推進し、スポーツ資源を活用した地域活性化やスポーツを通じた市民の健康増進を進めている。 このため、施設整備により、国内トップクラスのプロスポーツチームと連携を図りながら、サイクルスポーツを始めとした自転車の普及を推進し、サイクルスポーツを通じた交流人口の拡大や地域資源のさらなる活用、地域経済の活性化といった活力と賑わいのある地方都市の創出につなげる。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
164	栃木県	栃木県真岡市	地域公共交通につながるだれもが「わくわく」するまちプロジェクト	栃木県真岡市の全域	現在中心市街地である真岡地区を循環しているコミュニティバス(いちごバス)の運行に加えて、市内を5つの生活圏に分け、5地区において、市外から拠点となる2つの都市機能誘導区域をつなぐ、新たなコミュニティバスの運行について、検証を行う。市民の生活の足としての役割を果たすと同時に、高齢者の移動手段の確保による健康寿命の延伸、交通手段の確保された若者たちの移動を支え定住促進に繋げる。また、周辺地区に点在する観光施設等を結び、市外からの観光誘客の促進により、交流人口の創出・拡大を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
165	栃木県	栃木県矢板市	未来体育館での健康・地域活性化事業	栃木県矢板市の全域	市の課題解決を行うために、市内に設置してある「とちぎフットホールセンター」の同一敷地に、バスケットボールコート2面と、収納可能な観客席を有する体育館と文化会館の機能を統合した複合施設を整備し、他にはない設備を有する施設を設置することで、多くの合宿客を呼び入れることにより、域内での経済の好循環を生み出せる合宿誘致を実現させる。合宿地として選ばれるまちを目指し、地域へ絶大な経済波及効果を生み出し、合宿の聖地とする。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
166	栃木県	栃木県下野市	下野市市民活動センター「ゆうがけお未来ベース(仮)」施設整備計画	栃木県下野市の全域	下野市市民活動センター「ゆうがけお未来ベース(仮)」を設置し、市民活動団体の設立や運営についての相談支援、研修等の人材育成支援、交流事業の開催等により、地域づくり活動を行う団体の活動や交流の活性化、団体数の増加を図り、市民と行政が協働するまちづくりを実現する。さらに、市で活動するNPO・市民団体の支援や、移住定住促進、関係人口創出事業などの事業を手掛ける中間支援組織を立ち上げ、当該施設をその拠点とし、移住者の地域コミュニティへの定着と新たな市民活動の担い手を呼び込むことへの相乗効果を見込む。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
167	栃木県	栃木県河内郡三川町	「ORIGAMI」×かみのかわ未来シナリオ地域再生計画	栃木県河内郡三川町の全域	上三川町は世界で活躍し、「現代折り紙の父」と評され、日本の折り紙を「ORIGAMI」として世界に広めた故吉澤幸氏の出身地である。生前、折り紙の原点と語っていた幼き日々を過ごした約100年前の上三川町の風景をストーリー展開することで、新たな観光資源を創出する。折り紙の町・地元商店街・企業等との協力や、中心市街地に点在する地域資源を結びつけることで、歩いて散策できる回遊ルートができ、観光客の地元消費の機会が増えることから「人の流れを生み、稼ぐまち」を実現することができる。	地方創生推進交付金	計画本文
168	栃木県	栃木県芳賀郡益子町	ランドスケープ計画を核とした地域の担い手・関係人口創出計画	栃木県芳賀郡益子町の全域	本市は、地形を活用した農業や伝統的工芸品「益子焼」にまつわる産業、そしてこれらを支えられ、育まれた人々の暮らしや文化、歴史の魅力が盛りあがり、魅力的な風景を作り出している。本事業を通じて、地域の魅力の再発見につなげ、地域住民の定住意識やUターン意欲の醸成を図り風景の担い手を確保する。風景を切り口にして持続可能な地域づくりを進めていくこと、また、魅力の発信・体験機会を充実させることで、観光から一歩踏み込んだ、風景づくりの一端を開く関係人口の創出や、本町に住んでみたいと思う移住希望者の創出につなげる。	地方創生推進交付金	計画本文
169	栃木県	栃木県芳賀郡益子町	益子町 起業支援施設「チャレンジショップ」整備計画	栃木県芳賀郡益子町の全域	町所有の店舗を起業支援施設「チャレンジショップ」として改修整備する事業。販売を始めたい経験がなく、資金力も不十分で、独立店舗で起業が困難な人に対して、町所有の店舗を低額家賃で年間貸出しし、起業を支援。2年後、町内空き店舗等で独立する事業者を育成し、空き店舗の活用、地域活性化、事業者の定住を図るものとする。本事業で、隣りつつある商店街の賑わいを取り戻し、町内経済の活性化、新たな起業家の創出等の好循環を創出、地方版総合戦略が目指す「将来にわたって活力のあるまちづくり」を実現する。	地方創生拠点整備交付金	計画本文

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
170	栃木県	栃木県芳賀郡市町	地場産農作物及び加工品の販路拡大事業・活用推進プロジェクト	栃木県芳賀郡市町の全域	地場産農作物及び加工品の販路拡大を目指すため、通販サイトの充実や町内向け移動注文販売の運行を行う。通販サイトにおいて、商品の独自性PRをサイトのリニューアル事業にて行うとともに、サイトのバーナー広告の掲載し宣伝効果を図る。さらには、カタログ商品販売を進め、栃木県内や東京都等の飲食店、宿泊施設、農作物直売所等での販路拡大を行う。移動注文販売において、自治会や社会福祉協議会等に巡回希望調査、販売希望商品調査を行い本格運行を目指す。事業者向けの出品可能調査及び出品依頼を行い、地域の活性化を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
171	群馬県	群馬県	ぐんまのクリエイティブ拠点化推進事業	群馬県の全域	全産業でデジタル化が進み、本県が強みとしてきたものづくりのあり方が根本から変わり、新たな産業やデジタル人材の育成が求められている。本事業では、その次世代を牽引する新たな産業として、世界的に見ても成長が見込まれ、高い経済波及効果をもたらすクリエイティブ産業の育成を強化し、クリエイティブな人材が集まり、魅力的なコンテンツが次々と創出される群馬県のクリエイティブ拠点化を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
172	群馬県	群馬県	ニューノーマルに対応した水産業を核とした地域振興	群馬県の全域	養殖魚の高付加価値化、高品質化を進めるとともに、ニューノーマルに対応したレジャーである遊漁の活性化に向けた取り組みを通して、県内水産業の活性化、地域振興を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
173	群馬県	群馬県	ものづくり産業DX推進事業	群馬県の全域	県の群馬産業技術センターに整備された公衆通信網5Gを用いたデジタルソリューションをフル活用し、民間企業との共同研究を幅広く実施するとともに、ローカル5G技術の社会実装の担い手を育成するための人材育成事業等を展開し、県内に幅広く浸透させることで、県内企業の「デジタルファクトリー」導入を支援していく。 また、製造業の製品開発における設計・試作・評価工程をバーチャル上で実施する「デジタルエンジニアリング」を、県内中小ものづくり産業において導入していくための施策を展開し、競争力を強化する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
174	群馬県	群馬県	黒毛和種改良研究・優良黒毛和種受胎卵供給施設整備	群馬県の全域	高能力繁殖雌牛から優良黒毛和種受胎卵を効率的に採取、供給できる体制を整備し、農産和牛の能力向上及び肉専用種の増加を図る。また、IoTの活用による先進的な飼養及び繁殖管理設備を導入し、飼養管理の効率化を実現させる。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
175	群馬県	群馬県	産業ニューノーマル創出事業	群馬県の全域	コロナ禍で一層加速するデジタル化や急速な人口減少といった喫緊の課題に対応した「産業のニューノーマル化」を推進する。 具体的には、デジタル技術の活用や新たなビジネスモデルを構築して生産性を高めるとともに、官民共創により社会課題の解決に資するSDGsビジネスを推進する。 こうした取組により、既存産業の収益性増大を図ると同時に、技術革新や新サービスなどの新たな価値創出(イノベーション)につなげ、コロナ克服のみならず将来的に渡り続く「価値を生み、持続可能な自立分散型社会」の実現を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
176	群馬県	群馬県及び富岡市	eスポーツを活用した産業・地域活性化事業	群馬県の全域	eスポーツに関するセミナーやカンファレンスの開催により、企業、自治体や県民の認知度向上を図るとともに、eスポーツ活用の推進を促進する。 また、U19 eスポーツ選手権や社会人リーグの開催、民間団体の大会、イベントの誘致を通じて、県内企業がビジネスとしてeスポーツに関わる機会を創出することにより、県内企業の市場への参画を促し、新たな産業の活性化を図る。 さらに、eスポーツを切り口にしたプログラミングやPC組立講座により、将来にわたって本県産産を担うデジタル人材を育成する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
177	群馬県	群馬県及び富岡市	ニューノーマルに対応した観光観光くま育成プロジェクト	群馬県の全域	観光産業におけるWithコロナに対応した経営体制・人材育成を強化するため、リアルタイムデータ分析機能を提供する支援体制を構築するとともに、それらのデータを元にした課題を解決する人材育成を推進する。 また、Withコロナ/Afterコロナに対応した量より質を重視した収益モデルを構築するため、消費動向の増加に向けて観光コンテンツの充実に取り組みむとともに、デジタルプロモーション強化や新たな観光スタイル創出に向けた環境整備を図り、スピード感を持ったニューノーマルな観光地づくりの推進に取り組む。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
178	群馬県	群馬県並びに群馬県吾妻郡中之条町、利根郡みなかみ町	群馬県インバウンド誘客推進事業	群馬県の全域	県内観光地や観光関連施設において、Afterコロナ仕様に合わせた入浴環境整備の高度化を図り、デジタルソフトやストレスフリーへの対応を促進し、地域のインバウンド対応能力の向上や「量から質への転換」を図る新たなマーケティングとプロモーション戦略の取組を実施する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
179	群馬県	群馬県前橋市	前橋市高校生学習室を核とした若者定住促進事業計画	群馬県前橋市の全域	登録制学習スペースを設置し、高校生に学びの場を提供することで学力向上と前橋駅前での活性化を図るとともに、相談、情報提供、仲間づくり、社会参加を通じて自立心や地元愛を醸成し、高校卒業時に途絶えがちな市とのかかわりを継続させながら、地元定着やUターン就職の促進を図り、将来の前橋市を担う人材育成と地元企業の活性化を推進し、地方創生を実現する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
180	群馬県	群馬県前橋市、桐生市、渋川市及びみどり市	赤城山広域連携サイクルーツリズム計画	群馬県前橋市、桐生市、渋川市及びみどり市の全域	赤城山において、DMO赤城自然塾を主体に複数の自治体や民間事業者など地域の関係者が連携してサイクルーツリズムに取り組みむことで、サイクリストを中心とした観光誘客による交通人口の増加並びに観光消費の拡大による地域経済の活性化を図る。将来的にはナショナルサイクルートの指定を目指し、国内有数のサイクルートとして新たな観光価値を創出する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
181	群馬県	群馬県桐生市	桐生が岡公園拠点整備計画	群馬県桐生市の全域	本市の観光誘客施設の中で最も集客力が高い桐生が岡公園内の動物園に全国唯一となる立体展示を行うレッサーパンダの観覧を建設して集客力の向上を図るとともに、日本遺産の構成文化財の一つであり、桐生が岡公園に近接する、桐生新町重要伝統的建造物群保存地区との間の人の流れを創出することにより、観光客の滞在時間を増加させ、地域への経済波及効果を高める。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
182	群馬県	群馬県太田市	地元企業・大学と連携したグローバル人材育成による生産性向上と多文化共生計画	群馬県太田市の全域	本市の基幹産業としてグローバル展開により成長を遂げてきた自動車製造業をはじめ地元企業の第一線で活躍できる人材、また、地元企業の生産力を近年支え続けてきた外国人労働者が今後も安定的に転入してくるよう外国人住民も暮らしやすい多文化共生実現に貢献する人材として、グローバルな感覚とローカルな感覚を併せ持つ「グローバル人材」を地元企業・職工舎、大学、市立太田(中高一貫校)等の産学官が連携して育成し、地域へ還流する仕組みづくりを目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
183	群馬県	群馬県多野郡上野村	上野村ずっと現役・元氣ハツツシ 健康寿命延伸推進事業	群馬県多野郡上野村の全域	本村が掲げる村づくりの目標の一つである「健康水準の高い村」を達成し、 更なる健康増進と健康寿命の延伸を行うため、健康づくりを行うためのエリ ア整備を行う。そして整備したエリアを中心に住民がスポーツに触れる機会 がたくと、木のぬくもりにも触れながら心身の活性化を促す。また、健康 寿命の延伸を図る。あわせてスポーツ会館等の施設を行い交流人口の増加を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
184	群馬県	群馬県多野郡上野村	森林資源を未来へつなげ「木育の 村・上野村」推進プロジェクト	群馬県多野郡上野村の全域	30年近い移住定住対策により1ターナー者が人口の約20%占めるまでに至った が、人口減少に歯止めをかけるまでには至っていない。子育て世代をター ゲットとして、木のぬくもりにも触れながら心身の活性化を促す。また、健康 寿命の延伸を図る。あわせてスポーツ会館等の施設を行い交流人口の増加を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
185	群馬県	群馬県多野郡神流町	「持続可能な未来を創造する」み かほ高原リテラップメント・プ ロジェクト	群馬県多野郡神流町の全域	今回の事業では、高原に設けられている広大なリゾートゾーンを改修しアウト ドアの拠点施設として整備する。近年の自然・アウトドア志向の高まりと ポストコロナに向けた経済の好循環の実現に向け、神流町の地域資源を生か した観光のさらなる発展を促し、神流川や豊かな山々など、豊かな自然を 活かし自然環境の魅力を最大限に引き出す。また、交流人口の拡大を図り、 地域産業の活性化や担い手の不足の解消につなげていく。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
186	埼玉県	埼玉県	社会課題解決型創業支援計画	埼玉県の全域	埼玉県では、県内で起業を希望している方に支援を行っているが、ベン チャー企業などに対する支援ではこれまで以上のスピード感が求められてい る。また、様々な社会課題が顕在化している中、「持続可能な開発目標(S DGs)」の達成に向けた取組がビジネスに求められている。そこで、社会 課題解決を目指すビジネスを切り口に、県内で多くの起業がなされるよう、 金融機関(ベンチャーキャピタル)や地域の支援機関等と連携し、ス ピード感を持ったきめ細やかな伴走型の支援を実施し、県内における起業の 創業・成長の促進を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
187	埼玉県	埼玉県	新しい社会にも対応した新しい人 の流れ創出・拡大プロジェクト	埼玉県の全域	埼玉県では移住促進策に取り組み、一定の効果が出ているが、ふる さと回帰支援センターの移住希望地ランキング(R1)では21位以下であり、 移住先としての認知度はまだ低い状況である。一方で、近年の内閣府の調査 では県内在住者の約7割が地方暮らしに関心があり、10年の間の調査では ネットワークを継続・拡大したいという都内企業は約8割となっている。そ こで、こうした都市住民の意識の変化や働き方の変化、課題を捉え、新たな移 住促進策を実施する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
188	埼玉県	さいたま市	さいたま市版スポーツオープンイ ノベーションプラットフォーム (SOP)構築支援計画	さいたま市の全域	本市の強みであるスポーツを活用し、交流人口の拡大による産業の活性化を 図るため、さいたま市版スポーツオープンイノベーションプラットフォーム (SOP)を構築する。本事業では、本市が抱える地域課題に対して、「さい たまスポーツシナジー」(多目的企業等のリソースと、地域・ベンチャー企業等 の製品・サービス・アイデアを組み合わせ、ソリューション・サービス を検討し、新たな価値創出を支援する。また、この需みを将来的に一般社団 体法人さいたまスポーツコミッションが独自に実施できるよう、スキーム検討 や人材の育成も行う。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
189	埼玉県	埼玉県秩父市	世界標準DMOを目指す地域商社 構築事業計画	埼玉県秩父市の全域	秩父地域地場産業振興センターの強みである拠点(立地)・人材(組織) と、先進的なDMOとして活動してきた秩父地域おもてなし観光公社の強みである 情報発信・地域商社のノウハウを結びつけることでシナジー効果を生み出 す。観光交流産業を秩父地域の核となる新たな地域産業として確立し、自 ら、自立可能な新たな地域商社を構築する。これにより、地域の雇用創出、 中心市街地の賑わいづくりも期待できる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
190	埼玉県	埼玉県狭山市	新たなモビリティサービス推進事 業	埼玉県狭山市の全域	交通空白地域を運行するICTを活用した乗合型の子マド交通を地域に実装す る。具体的には、10人程度の乗り合いが可能な車両と、ICTを活用した予約・ 配車システムによる自由経路ドアード型運行を想定しており、運営主 体は、バスレーナー対応も含めて地域住民を運営主体とした組織、運行事業 費は地域のタクシー事業者が負担し、運行に関する運賃の減額を想定 している。さらに、人の輸送だけでなくモノの輸送(買物や宅配サービス) や、ICTを活用した地域情報の取得など、新たな収益モデルについても検討す る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
191	埼玉県	埼玉県鴻巣市	コウノトリの里づくりによる「こ うのとりランド」確立計画	埼玉県鴻巣市の全域	市の由来の一つともいわれるなじみの深い「コウノトリ」を自然と共存す る持続可能なまちづくりのシンボルとし、「人にも生きものにもやさしい コウノトリの里」このす」を目指している。 全国の市町村でも2例目となる「コウノトリの飼育・放鳥へ向けた取組み」 をエビデンスとした「安心安全な農産物」を通じて、「生産者ののみなら ず、消費者である「市民」、生産者と消費者を繋ぐ「各種事業者」、更 には、安心安全な農産物を求める市外からの「交流人口」等の多くのプレー ヤーが参加する持続可能で活力ある都市を実現する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
192	埼玉県	埼玉県鴻巣市	鴻巣市賑わい創出交流拠点整備計 画	埼玉県鴻巣市の全域	市役所のほか、公園や文化センター、陸上競技場、総合体育館、さらに県内 唯一の運転免許センターが集積し、1年を通じて市内外から多くの人が行き 交う公共施設地帯の活性化を図る。市内に生産された花や野菜に 加えて、現在市内で2軒の花き農家が生産に取り組み農産物増進による売 られる花「エディブルフラワー」を活用したメニューを提供するカフェを 整備し、市内農産物の消費を促すとともに、本市の強みである「花」を生か した魅力あるまちづくりを推進する拠点とする。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
193	埼玉県	埼玉県和光市	和光版Maas構想推進計画	埼玉県和光市の全域	和光市は東京の近郊都市であり、当面は人口増加傾向にあるが、高齢人口も 増加傾向にある。特に北部地域においては高齢者が多く、坂の多い地形から 移動が困難な状況にある。また、北部地域の産業集積を併せて、新たな 就業者のための通勤手段の確保や地域ブランドのPRによる観光促進など、地 域活性化が今後の課題となっている。そこで、既存の公共交通と和光市駅 〜外環道新設PA間を接続する自動運転バスを組み合わせた和光版Maas の実現により、複数の拠点を安全かつ快適に移動できるコンパクトなま ちづくりを目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
194	埼玉県	埼玉県比企郡小川町	東小川住宅団地の多世代共生・持 続可能なまちづくり	埼玉県比企郡小川町の区域の一部 (東小川地区)	地域住宅団地再生事業を活用し、多様な主体と連携しながら、住宅団地内 の学校跡地等の既成ストックを活用し、多様な建築用途を導入することで、 多世代が安心していきいきと住み続けられるまちづくりを目指します。また、 都市間交流による関係人口の増加と、地域振興の活性化を促すとともに、都 市間・多世代の住民同士の交流により地域コミュニティを強化し、住宅団地 の活力の向上を目指します。	地域住宅団地再生事業計画に基づく 特例	<a href="#">計画本文</a>
195	埼玉県	埼玉県秩父郡小鹿野町	地域商社「株式会社おがの」を核 とした小さな拠点整備事業	埼玉県秩父郡小鹿野町の全域	地域事業者・住民と町が共同で出資して地域商社「株式会社おがの(仮 称)」を設立し、小鹿野町の観光事業の中心である旧両神村の区域にある国 民宿舎両神荘と連の秩父神温泉旅館の機能を再編強化し事業の経営の中 核とする。また、地域振興の活性化を促すとともに、都市間・多世代の住民 同士の交流により地域コミュニティを強化し、地域活性化を併せて、民間事 業者、金融機関等と連携し民間主導で自走できる経営を目指す。併せて 併せて地域住民が安心して暮らして続けられる「小さな拠点」の形成を目指 すものである。	小さな拠点の形成に投資促進を行う 株式会社に対する投資促進特例	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
196	千葉県	千葉県銚子市	長期滞在・交流型ワーケーションの推進による地域活性化事業	千葉県銚子市の全域	新型コロナウイルスの影響でテレワークが飛躍的に拡大するなか、魅力的な観光地で楽しみながら働くワーケーションを普及させることで、観光分野の新たな誘客方法として活用するとともに、長期滞在者を増加させることで、地域全体の消費拡大を図る。さらに、ワーケーションをきっかけとして訪訪する都市部の人材を誘き、プロフェッショナル人材として活用することで、市内事業所の生産性向上に向けた新たな取組のための人材確保につなげる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
197	千葉県	千葉県茂原市	効果的な情報発信を目指した地域内人材エコシステムの構築事業	千葉県茂原市の全域	地域内外への情報流通を促進し地域経済の活性化や賑わいの創出、シビックプライドの醸成を図るため、情報発信力強化事業と地域内人材育成事業に取り組むことにより、効果的な情報発信による外部認知の獲得・関係人口の創出と情報に精通し、効果的に発信する人材の育成を行い、情報発信を行う人々（パートナー）が自然発生的に増加・連携していく地域内人材エコシステムと市民の発信する情報が他の市の市内消費を促す地域経済が互いに連鎖していくことで、収益を生む地域内経済循環構造の構築を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
198	千葉県	千葉県旭市	全世代・全員活躍型のコミュニティプロジェクト	千葉県旭市の全域	若者世代が軸となって移住者を含めた地域住民との交流を活性化して地域やまちづくりに関わり、若者世代にとって魅力あるまちづくりを行うことで地域への愛着の醸成につながる取り組みを行政と民間事業者・地域人材が相互協力的に行い、若年層のライフスタイルや価値観に適合したコミュニティ形成を支援し、多様なコミュニティ活動を通してまちの特色を生み出し、まちの魅力を高める。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
199	千葉県	千葉県柏市	手賀沼地域「小さな拠点」創出事業推進計画	千葉県柏市旧沼南町区域の一部(手賀地域)	本事業は、これまでに行政が整備してきた「水辺の拠点」と「わしやの農業交流拠点」を、それぞれ「民間事業者や民間団体、地域住民や都市住民」など、多様な主体と連携し、関係人口により支えられ、活用される「小さな拠点」を目指すとともに、アフターコロナ期に対応したまちづくりを進めるものである。また、本地域最大の集客拠点である「道の駅しようなん」との連携や、地域のまちづくりを進めてきた「手賀沼アグリビジネスパーク事業推進協議会」の中間支援組織化を進め、地域全体の賑わいあるまちづくりを目指すものである。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
200	千葉県	千葉県柏市	良好な住環境の差となる水資源の循環都市「柏」まちづくり計画	千葉県柏市の全域	柏市は、千葉県の北西部に位置し、県北西部の商業中心都市として発展してきたが、人口は2025年をピークに減少局面に入り、少子高齢化が一層進行すると推測されている。また、子育て世代の流出、子供のいない若年層の都市への転出という課題が生じている。このため、地方創生汚水処理施設整備推進交付金により、公共用水域の水質改善を含めた良好な居住環境の整備を図り、「行きたい住みたい・選ばれ続けるまち・柏市」の実現を図る。	地方創生汚水処理施設整備推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
201	千葉県	千葉県勝浦市	(仮称)かつら海中公園再生計画	千葉県勝浦市の全域	勝浦市は、自然景観や新鮮な海産物、海水浴を目的とした観光客が訪れることで、基幹産業である漁業や観光業も発展してきたが、少子化や若者の流出などにより人口が減少するとともに、本市の基幹産業である漁業や観光業において、産業の活性化に直面している。都市部からのリターン希望者や、これらの課題を解決すべく、観光客の目的地になっているかつら海中公園内の無料休憩所を、温浴施設やカフェ機能を有する魅力ある施設し、観光客の増加、滞在時間の延長及び地元農水産品等の消費拡大を図り、過半数の観光地づくり及び持続可能な観光産業を目指す。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
202	千葉県	千葉県市原市、君津市	SATOYAMAライフ&ワークプロジェクト	千葉県市原市、君津市の全域	・首都圏の企業をターゲットに里山等の魅力を効果的に発信し、移住・オフィス誘致を図る。 ・日本一の歌のゴルフ場を有する地域特性を生かし、ゴルフ場利用者の拡大、地域雇用の促進を図る。 ・アートを活用し、まちの魅力を高めた地域コミュニティの活性化により、地域課題の自発的解決につなげ、交流人口の拡大、関係人口の創出、定住人口の維持に取り組む。DMOと連携し、地域の特性を活かした魅力的な観光まちづくりを推進する。 ・里山房総の様々な魅力を活かした新しいライフスタイルの提案等を通じ、移住定住の促進を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
203	千葉県	千葉県流山市	流山ディスティネーションプロジェクト「住ち都市」を「訪れたくなるまち」へ	千葉県流山市の一部(流山本町地域、利根運河地域)	流山市は、定住人口が増え続けている住宅都市であるが、2027年以降、緩やかに減少が始まると推計している。そこで、流山市の地域資源である「白みりん」発祥の地であり醸造と舟運で栄えた古い町並みが残る「流山本町地区」と、利根運河の造成により舟運で栄えた「利根運河地区」に特化し、地域資源の可能性を最大限に引き出した本布市ならではのツール「みも」を、流山版DMOと連携し展開することで、地域経済の活性化とブランド力の強化を図り、交流人口を増加させるとともに、人口減少のスピードを緩やかにする。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
204	千葉県	千葉県八街市	やちまた魅力発信・移住定住促進事業	千葉県八街市の全域	本市の特性である落花生を初めとした農産物や豊かな自然、地域資源を生かし、官民協働で本市の魅力や魅力を発信する「やちまた魅力発信事業」、移住希望者を対象に本市の自然環境を実際に体験してもらつツアーの開発、また、その自然環境を切り育てる人材育成を行う「やちまた観光推進×人材育成事業」、これらの事業を有機的に連携させることで、本市への新しい人の流れを創出するとともに、観光交流及び地域経済の活性化を図り、将来に渡って活気あふれる八街市の実現を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
205	千葉県	千葉県富里市	「農」を生かした観光まちづくり～新たな観光拠点から生み出す富里の魅力～	千葉県富里市の全域	地域資源である「農」を生かした飲食、物販、ガイドランス機能を生やす観光・交流拠点施設(仮称「実業農園」)を整備する。富里市で取り組む広域連携事業の発信拠点としても活用することで、富里市ならではのブランド構築と新たな集客を実現する。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
206	千葉県	千葉県南房総市	ワーケーションから始まる「新たな人の流れ」とビジネスマッチングによる地域活力創出・産業高度化事業	千葉県南房総市の全域	都市部を中心にテレワークやワーケーション等、多様なワークスタイルが普及していく中、里山里海などの環境に魅かれて地方へ訪問し、二地域居住や移住へと発展する流れができてきている。これらの背景を踏まえ、「しごと+観光」によるワーケーションを入り口に、新たな人の流れの創出や都市部人材を活用した市内企業等とのビジネスマッチングを実施する。併せて受け皿となる当事業者が魅力的な取引先、雇用先になるよう地域産品ブランド化を推進する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
207	千葉県	千葉県香取郡多古町	多古で始まる「全世代活躍・人材確保創出」戦略展開プロジェクト	千葉県香取郡多古町の全域	本事業は、町が抱える人材確保対策や高齢者・引きこもり者等の福祉問題に取り組み、新型コロナウイルス感染症による影響を受けやすい若者や地元で就職したい若者にお試し職業体験や職業の紹介等の事業を実施し、就職氷河期世代や若い世代に対して就業・就農・起業を活用した骨太の人材確保を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
208	千葉県	千葉県長生郡長生村	交流センターを核とした「LONGLIVE」移住・交流促進プロジェクト	千葉県長生郡長生村の全域	前身事業で形づくった「まち」に人を呼び込む仕掛けづくりを行い、まずは、気づいてもらい、知ってもらい、来てもらい、ゆくゆくは住んでもらえる事業を展開することで、深化・高度化を図り、本村の目指す将来像を現実のものとしていく取組を進める。具体的には、新施設として暫新に立ち上げた「長生村交流センター」を活用し、それを核として、キャッチフレーズ「LONGLIVE」(長く、生き生きな村=長生村)を設定し、村外に向けた移住・交流促進を図る事業を実施する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>



第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
209	神奈川県	神奈川県並びに神奈川県小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町及び湯河原町	『新たな日常』を見据えた県西地域活性化プロジェクト展開事業	神奈川県小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町及び湯河原町の全域	コロナ禍をきっかけにした社会変化に対応しながら、都心から近距離にある豊かな自然や県西地域共通の取組である「未病改善」等を地域の強みとして活用して次の事業を実施し、「時代をリードする賢い暮らし」を創出することができると期待する。①都心住民の近距離移住の動きを促した、移住・定住の積極的な促進、②未病改善の取組の充実等による「住み・働き・地域としての魅力向上」、③ワーケーションや体験型観光等の「新たな日常」に適応した観光の推進、④農産物などの地域資源を活用した産業の活性化	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
210	神奈川県	横浜市	「ハマフェス」を契機とした横浜都心部賑わい創出事業	横浜市の全域	都心・副都心地区を中心に横浜の歴史と文化を築いてきたそれぞれの街(馬車道、関内、山下公園通り、横浜中華街、元町・山手)が連携し、賑わいの創出や域内経済の振興を目的とした「ハマフェス」事業を開催することで、地域の一体的な成長と持続的な活力の向上に繋げる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
211	神奈川県	横浜市	横浜から世界へ羽ばたく「新たなヘルスケアビジネスの創出」支援事業	横浜市の全域	ヘルスケア分野は、健康寿命の延伸や超高齢社会の進展に加えて新型コロナウイルスの影響により高まった市民の健康意識等により、さらなる市場拡大が見込まれている。本市が推進している「1・10P横浜」、「1P横浜」の連携、健康福祉分野の事業との連携、横浜企業経営支援財団や原記念横浜生命科学振興財団による伴走型サポート、「1P横浜」が有する大学等協力機関との連携、さらに、ヘルスケア産業振興が拡大している中国の優秀な出展支援等を行うことで、モデルケースとなるような成功例の創出を促していく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
212	神奈川県	川崎市	川崎型地域中小企業福祉産業創出事業	川崎市の全域	本市は、全国の中で介護・福祉現場との信頼関係を構築している数少ない自治体であり、その関係を活かして福祉製品等の安全性・性能に関する基準及び評価を大学や研究機関等に加え、国の協力も得ながら構築するとともに、中小・ベンチャー企業に対して福祉製品等の開発・改良に必要な技術的助言などを提供型で実施することを予定している。新たな福祉製品等の新規開発や製品改良等の情報センター機能の構築により、市場化率の向上を図り、もって本市の福祉分野の産業振興の強化と企業立地の集積を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
213	神奈川県	川崎市	総研国際戦略拠点「キングスカイフロント」を核としたライフサイエンス分野におけるイノベーション創出に向けた連携・共創プロジェクト	川崎市の全域	キングスカイフロント立地機関の研究開発・事業活動を活性化するために、キングスカイフロントを核として、市域にとどまらぬ広域での企業、大学、研究機関等との連携・共創を積極的に進めるとともに、投資機関や産業支援機関、自治体によるネットワークを構築し、人材や知財、情報の流動性を高め、産学・産産連携を推進することにより川崎市の研究開発の社会実装、事業化を目指す。さらに、中長期的将来像として、ライフサイエンス分野の研究成果を次々と社会実装に繋げる好循環を生み出すイノベーションエコシステムの形成を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
214	神奈川県	川崎市	副業・兼業人材活用によるイノベーション創出事業	川崎市の全域	本事業は、研究開発型スタートアップ等の経営人材不足の問題に対応するため、大企業等に所属し副業・兼業を希望する者とスタートアップ等のマッチング支援事業等を行う。実施にあたっては、前身事業で構築した事業会社やアカデミー、金融機関など多様な主体とのネットワークを活用して事業機会を地方にも波及させるとともに、中長期的には、研究開発型スタートアップ等と経営人材の円滑なマッチングが可能となるインフラとして機能することで、人材の有効活用や流動性の向上を促し、地方創生やイノベーションの創出に寄与する事業とする。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
215	神奈川県	神奈川県小田原市	おだわらイノベーションラボを核とした官民連携強化・共創による持続可能なまちづくり事業	神奈川県小田原市の全域	若者・女性活躍推進、デジタル化によるまちづくり等、様々な分野において官民連携を進めることで、地域の課題を解決し、生活の質を向上させる。その着実な実施のため、4つの新たな組織と「おだわらイノベーションラボ」を創設する。また、本市の豊かな地域資源を、次世代へ継承していくため、第1次産業における課題を、多様な主体が参画して取り組む。こうしたことで、まちの価値は向上し、若年層の流入や女性の社会進出が進み、労働力人口が増加し、加えて関係人口や定住人口が増加することで、持続可能なまちとなることを目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
216	神奈川県	神奈川県秦野市	「都心から近い山岳・里山アクティビティの聖地」に向けた表丹沢ワイルドリズムの確立	神奈川県秦野市の全域	広域からの交通利便性が飛躍的に向上する新東名高速道路の全線開通を契機とした観光振興等の地域活性化が次々に期待される中、「都心から近い山岳・里山アクティビティの聖地」を目指し、令和2年度に認定した「表丹沢魅力づくり構想」に基づき、表丹沢一帯にある様々な分野の資源を磨き、つなげ、新たに触れる機会を増やす表丹沢ワイルドリズムを確立することで、市民のエンjoyメントの確保に繋げるとともに、市外からの交流人口や関係人口を創出し、地域の活性化に繋げていくことで、「地域循環共生圏」の形成を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
217	神奈川県	神奈川県南足柄市	子育てママパパ支援センター整備事業	神奈川県南足柄市の全域	本市では、子どもと家族を総合的に支援する体制づくりや子育てを応援する拠点づくりなど、子育て環境の整備、充実が課題となっている。加えて、仕事と子育ての両立及びテレワークのニーズが高まっている。そこで中心市街地、大庭山駅前に建つ再開発ビル「ヴェルミ2」の4階フロアに働きながら子育てもできる魅力的な子育て支援施設の整備することで、中心市街地のにぎわいを生み、本市の地方創生を担うものである。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
218	新潟県	新潟県	観光(インバウンド)施策と連動した戦略的海外展開支援事業計画	新潟県の全域	本県内企業の海外展開ニーズに多様な支援メニューで応え、観光(インバウンド)振興施策と連携することにより、将来的には県内企業が自らの経営力で海外販路を拡大し、県民所得の向上に繋がることを目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
219	新潟県	新潟県	地方分散の流れを加速化させる戦略的移住促進計画	新潟県の全域	本県は公共交通機関が発達し、美しい自然や多様な地域資源、豊かな食文化、伝統文化など多数の魅力を持っており、移住者増加の潜在的な可能性は高いと考えられている。また、コロナ禍で生じた地方移住への関心の高まりなどの社会情勢の変化もあり、県外へ流出した若者を本県へ呼び込む施策を強力に推進していく必要がある。本県の人口流出が最も多い東京圏をターゲットに、本事業の実施による戦略的移住促進を図ることにより、本県の転出超過を減少させ、将来にわたり元気で活力にあふれる新潟県を実現する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
220	新潟県	新潟県及び新潟県村上市	越後岩船と名勝笹川流れのみならず再生計画	新潟県村上市の区域の一部(岩船港)、中浜漁港、府屋漁港及び桑川漁港	岩船港と名勝笹川流れエリアを含む中浜漁港、府屋漁港及び桑川漁港の4港を総合的に整備することにより、地域の物流拠点であり、水産物の生産・販売の拠点でもあり、地域の発展を促すこととを目的とした計画である。ハード整備と併せて、水産物の高付加価値化や水産物の魅力発信といったソフト事業に取り組むことにより、漁業者の所得向上及び後継者不足の解消、観光業の回復が効果的に推進されるとともに、港湾の物流機能を確保し、港の活力の再生を図る。	地方創生港整備推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
221	新潟県	新潟市	古町再生プロジェクト推進事業	新潟市の区域の一部(古町地区)	古町地区の魅力度及び認知度を向上を図り、来街者の増加、空き店舗の利活用、古町地区全体の商業販売額の増加につなげる。新潟の人々の古町地区への愛着と誇りを育むとともに、同地区の交流人口の拡大や経済の活性化に結び付ける。	地方創生推進交付金 商店街活性化促進事業計画に基づく法律上の特別措置	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
222	新潟県	新潟市	仕事と暮らしの強みを活かした若者人材定着事業	新潟市の全域	昨今の学生の地元・地方都市での就職志向や若者の地方移住の関心の高まりを好機と捉え、地域企業の経営方針や各種で魅力ある雇用の創出を図る取り組みとあわせて、若者への意識啓発・就労支援、企業の採用強化など多様な支援による移住定住の促進と関係人口の創出を図ること、新しい人の流れにより若者人材を定着させ、地域経済を活性化させる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
223	新潟県	新潟市	地域企業のデジタル化と異業種連携によるDX推進事業	新潟市の全域	市内企業の効率の向上及び付加価値の向上を図るため、デジタル化とDXの推進、新規事業開発に必要なさまざまなサービスを提供する会員制プラットフォームを構築する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
224	新潟県	新潟県新発田市	阿賀北広域観光周遊拠点施設「道の駅加治川」再生計画	新潟県新発田市の全域	道の駅加治川は、阿賀北地域のほぼ中央に位置し、交通量の多い国道7号線に面していることから、阿賀北地域へ回遊を促す拠点に成り得る施設であるが、多くの課題を抱えており、現状では観光拠点である月間温泉からの誘客や阿賀北地域への送客が困難な状態にある。リニューアルにより課題を克服し、施設に付加価値を加え、多くの集客と交流人口の拡大に繋げ、観光拠点化する。地産地消産物への再販し、現在のコロナ禍、その後のニューノーマルの世界を見据えた構造改革によって地方創生に繋げる。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
225	新潟県	新潟県燕市	「大河津分水通水100周年」を契機とした、地域資源活用による関係人口創出事業	新潟県燕市の全域	・ものづくり技術に興味を持つ観光客や本市出身学生等に対し、本市発展の起原で、本市を象徴する地域資源の「大河津分水」と「ものづくり産業」を活用した継続的な関係性で発展する取組を提供し、関係人口の創出と拡大を図る。 ・大河津分水通水100周年を契機に全国的プロモーションを実施し、これまで本市と関わりがなかった層に対して本市の有する魅力を伝え、関係人口として新たな関係性を構築する。 ・当市の子どもの活躍を応援しながら、シビックプライドを醸成し、本市を離れた場合にも、未来の関係人口創出に対応する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
226	新潟県	新潟県燕市	狙え！高成長市場「ものづくりのまち燕」DX推進事業	新潟県燕市の全域	当市のものづくり基盤であり高い技術力を有する中小事業者が、デジタル環境等を活用して国内外に販路を拡大することで所得向上を図り、地域経済の持続的な発展を目指す。 ・顧客を中心とした商談・販売・情報発信から、デジタル環境を活用し顧客の存在をリアルならわれないオンライン営業への積極的展開。 ・「燕ブランド」の持続可能な発展（SDGs）を担保するトリクロロエチレン排出対策 ・普及推進体制で創出した、今後成長が期待される産地にとって新たな産業分野への次の展開を促進する伴走型支援	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
227	新潟県	新潟県五泉市	「五泉の魅力をつなぐ」地域の特性を活かした交流推進・地域活性化事業	新潟県五泉市の全域	本市は、少子高齢化による自然減、若者の流出による社会減によって人口減少が進んでいる。その中で減少などによる地域資源の枯渇が大きな課題となっている。また、当市の観光は桜・チューリップなどの花が中心で花の時期以外の誘客が弱いため、観光資源の開発が課題となっている。課題解決のため、交流拠点複合施設を活用し、特産品の販・販売拡大を行い産業の活性化を図るとともに、イベントの開催や生涯学習事業の開催により集客し、交流人口の拡大を図り、地域の特性を活かした持続可能なまちづくりを行う。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
228	新潟県	新潟県佐渡市	島の作物まるごとSAOSANブランド化構築事業	新潟県佐渡市の全域	本事業は、安心・安全で、産地として信頼されるよう環境に優しい産地に取組んでいる「耕畜連携」による土づくりから「オール佐渡産」にこだわった開発作物のブランドを構築し、「島の作物まるごとSAOSANブランド化」を目指す。開発作物のブランド化により、付加価値を高め、他産地との差別化を図る。持続可能な生産体制を維持し、地域農業の魅力向上、地域力の再生を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
229	新潟県	新潟県南魚沼市	みらいの雪国を創る人材育成及びこと創生事業	新潟県南魚沼市の全域	『南魚沼市まち・ひと・しごと創生総合戦略』で産業振興分野の基本目標に掲げる「稼ぐ力をつくり」「高め」、安心して働けるまちなしに及ぶ移住定住分野の基本目標に掲げる「地域資源を活用したつながりを築き、新しいひとの流れをつくる」を目指す。『雪と食』を中心とした南魚沼市のブランド化の推進と「モノづくり」の推進による関係人口の増加と新たなビジネスの創出を実施することで、若者の都市部への流出を防ぎ、関係人口の増大による活性化で南魚沼市が目指す「自然・人・産業の和で楽しく安心のまち」の実現に寄与する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
230	新潟県	新潟県南魚沼市	自然・人・産業の和で楽しく安心の南魚沼まちづくり計画	新潟県南魚沼市の全域	本市の最重要課題である人口減少対策として、産業の振興と安定した雇用の創出、地域資源を活用した交流と移住・定住の促進を図るため、広域農道と市道を一括的に整備し道路ネットワークを構築することにより、農業基盤と観光を一体的に整備し観光事業に向けた取り組みを行います。観光客の誘客を促進する高度担い手農家数の増加などの農業振興と、主要観光拠点の周遊ルートや地域の飲食店等と連携したスポーツイベントのコースとして有効活用を図り、観光交流人口の更なる増加を目指す。	地方創生推進整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
231	新潟県	新潟県南魚沼市	雪国で共に創るスポーツを通じた産業増進プロジェクト	新潟県南魚沼市の全域	本事業では、総合型地域スポーツクラブ事業の拡充によって大幅な利用促進を実現し、市民の幅広い世代におけるスポーツ人口の拡大と健康環境づくりを目指します。また、豪雪地帯の課題である除雪作業をスポーツの視点で人手不足の解消や地域活性化事業に向けた取り組みを行います。脱炭素社会の実現を目指す市民生活における自転車活用の促進する事業を展開します。この実現のため、多様な分野での企業や大学、地域間との連携を効果的に進め、市民の健康づくりとともに福祉、産業振興、環境、地域振興政策に寄与してまいります。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
232	新潟県	新潟県阿賀町	阿賀町探求の森 学びサイクルプロジェクトー奥阿賀の暮らしを題材にこれからの学びと観光を創造するー	新潟県阿賀町の全域	遊休施設を活用して学生交流施設として整備した清川高原保養センターについて、遊休施設部分の2号館温泉種及び宿泊棟、四季茶室（交付対象外施設）を改装し、社会全体としても総合的な探求の機会や学びの場となる地域のインベーション拠点として活用する。この拠点で地方公共団体やNPOなどの地域づくりを担う組織や企業、地域住民と連携して新しい時代の流れを力に時代にあった地域社会をつくり、阿賀町探求モデルの創設、拠点施設で小さなビジネスづくりを行い、地域に稼ぐ力をつけていく。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
233	富山県	富山県	富山県栽培漁業センタークワイ種苗増産・教育・観光型施設整備計画	富山県の全域	本施設整備により、クワイの種苗生産体制を強化し、栽培漁業を推進して漁獲量を増大することにより、本県漁業の稼ぐ力を向上させ、漁業経営の安定化を目指す。また、これとあわせて、種苗科を有する高校の設置など、教育の場としても広く提供し、漁業者ひいては水産業の魅力や伝承を伝えることで、漁業就業者の増加に結び付け、さらに、周辺に観光・飲食・宿泊施設が立地する強みを活かして産業観光ルートに組み込むなど、地域の活性化にも寄与する施設とする。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
234	富山県	富山県並びに富山県富山市、高岡市、魚津市、氷見市、滑川市、鹿野市、南砺市、小矢部市、南砺市、射水市、舟橋村、上市町、立山町、入善町、朝日町	多様な産業・人材の参画による地域全体が輝く「稼げる」観光地づくり推進計画	富山県の全域	富山ならではの観光資源の魅力や強みを活かし、「特別感」のある多様な旅行商品やアクティビティの開発を行うとともに、満足度の高い受け入れ環境の充実等に努め、何度でも訪れたい「選ばれる観光地」としての魅力を磨き上げ、本県の自然、食、住環境、伝統文化等が有する「価値」に共感してもらえるターゲット層に戦略的にアプローチし、コアな富山ファンリピーターの獲得、定住も視野に入れた観光交流の促進等による県内経済の活性化を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
235	富山県	富山県高岡市	デジタル掲示板を活用した若者のまちづくりへの参画支援事業	富山県高岡市の全域	内閣府の「令和元年度地方創生に資する金融機関等の『特約的な取組事例』」にて表彰を受けた、「デジタル掲示板YOSEGAKI」の取組と市が連携し新たな事業展開を行う。 デジタル掲示板を活用し、高校生を対象に若者目線のまちづくり等への意見交換の機会を提供し、本市について理解を深めてもらうことで若年層の交流の促進、市民意識の醸成を図る。高校生の「まちづくり」に対する意見について、市で検討を行い、市政運営に役立てることで、高校生のまちづくりへの参画を促すとともに地元愛を育てる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
236	富山県	富山県高岡市	人材育成・都市部人材獲得による地域活性化事業	富山県高岡市の全域	平成28年度から、本市を含む全国12市町村が連携し、首都圏等の企業経営者や大学等の研究者など第一線で活躍している人材を講師として招き、人材育成による地域再生事業の展開を図ってきた。令和3年度からは、長期的スパンで構築してきた地方創生に資する人材育成の仕組みを土壌に、将来的な移住・定住を視野に入れた関係者の人口をもつて活用可能な「ふるさとつづき」による都市部人材の地方企業へのインターンシップを行う事業へと深化する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
237	富山県	富山県氷見市	観光×生物多様性保全を目的とした「ひみえアクアーツリズム」検討プロジェクト	富山県氷見市の全域	世界農業遺産の認定を目指す「定置網漁業」や、国指定の天然記念物である淡水魚の「イタメンバラ」などの地域資源を「観光」と「生物多様性保全」として活用する新たな観光資源を創出し、環境教育の充実を図る。産業の振興・雇用の創出、地域経済の活性化に寄与し、魅力ある仕事の創出により人口減少に歯止めをかけることに繋がることと期待され、さらに地域資源への関心をもつ人が増え、保全活動を継続的に行われるという好循環を生み出す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
238	富山県	富山県滑川市	まちなか賑わい創出拠点整備事業計画	富山県滑川市の全域	中滑川駅前、かつてはまちの中心として賑わいがあつたが、急激な人口減少等による集客力の低下から平成26年に併設された駅ビルの解体され、駅前の賑わい喪失と、移動手段を持たない高齢者の日常生活の利便性低下を招いている。 当該駅前に新たに賑わい創出拠点を整備し地域の周辺性を高めるとともに、食育・健康づくり事業による健康寿命の延伸、しごと創出支援を行い、住民の利便性向上・新たなひとの流れの創出を図る。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
239	富山県	富山県黒部市	漁村の活性化を目指す新たな観光交流拠点施設整備計画	富山県黒部市の全域	地域に誘客し活性化させるため、研修室、シャワー室、カフェ、6次産業化商品等の物販コーナー、屋上テラスなどを備えた、石田漁港・フィッシャーリーナの管理棟を兼ねた観光交流施設を整備する。 この施設を活用して、釣り体験&魚のさばき方教室や日本の夕陽百選の海側に次ぐ夕日の眺望ツアーなどを開催し集客するとともに、海水浴客の休憩場所や地元住民のコミュニティの場としても活用可能とし、地域や漁業、釣りレジャーに興味・関心を持ってもらい、新規来訪者やプレジャーボート来訪者の獲得につなげ、地域を活性化させる。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
240	富山県	富山県南砺市	土徳とニューツーリズムで訪く南砺ファンとの関係強化による持続可能な観光地の創生	富山県南砺市の全域	少子高齢化の進行により伝統産業等が衰退する中、世界遺産をはじめとする市内の歴史文化の伝承が課題となっている。一方で、これらの地域資源を活用した観光地づくりに取り組んできたが、コロナ禍のインバウンド減少で観光客が大きな打撃を受けており、市内のファンとの関係性を重視した持続可能な観光地への転換が求められている。 「土徳」と呼ばれる独自の文化と地域資源を守り継ぎ、磨きをかけてことで「一泊の出会」を実現し、遠く離れて暮らす方々から「つながりたい」と選ばれるまちを目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
241	富山県	富山県上市町	地域資源とミライ技術を活用した地域活性化計画	富山県上市町の全域	本町では、少子高齢化や人口減少が進んでおり、雇用場が少ないことなどから若者の流出に歯止めがかからない状況である。今後とも人口減少傾向が続けば、地域内の労働人口や税収が減少し、地域社会のコミュニティ機能の低下を招くなど、様々な面での影響が懸念される。このことから、都市からひと・もの、しごとの流れを呼び込む「外からの活力の注入」による地域活性化の取組、町民の“稼ぐ力”の向上による「内からの活力の引き出し」さらにはその拠点となる空き家の流通の促進により「選ばれる町」として移住の促進につなげる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
242	富山県	富山県立山町	里山でワーケーション ー新しい働き方を求めてー	富山県立山町の全域	会社へ行かなくても仕事ができる「リモートワーク」が普及してきたことから、廃校というどこか懐かしい雰囲気のある施設を舞台として「田舎(何処)にいても仕事ができる環境」「心と体がリフレッシュできる環境」「地域住民と心地よいコミュニケーションが取れる環境」と3つの環境が整った新しい働き方が実践できる場を整備することで選ばれる町を目指す。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
243	石川県	石川県並びに石川県金沢市	工芸文化の魅力発信によるいしかわ百万石文化交流推進プロジェクト	石川県の全域	石川県が誇る文化を一層磨き上げるとともに、観光や地産産業とも融合させ、より強力な観光振興のプラットフォームとして、観光消費の拡大や地域産品の販路開拓を通じた地域の活力を創出につなげていく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
244	石川県	石川県、石川県七尾市、輪島市、珠洲市及び羽咋市並びに石川県羽咋郡志賀町及び宝達志水町、能登郡中能登町、鳳珠郡穴水町及び能登町	活気とつながりある個性豊かな観光地づくり計画	石川県七尾市、輪島市、珠洲市及び羽咋市並びに石川県羽咋郡志賀町及び宝達志水町、能登郡中能登町、鳳珠郡穴水町及び能登町の全域	本地域は世界農業遺産「能登の里山里海」に認定され、伝統工芸や祭礼、優れた里山里海などの多様な観光資源を有しているが、地域間の連携が弱く、観光客の受け入れ、水産学習・観戦を促進した人口流出が課題となっている。そこで、広域農道と林道、市町道を一体的に整備することで、観光拠点間のアクセス向上や、農林業等の地域産業の競争力強化に資する道路ネットワークを構築し、交流人口の拡大や雇用機会の創出による定住人口の確保を図り、活気ある観光地づくりを目指す。	地方創生整備推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
245	石川県	石川県並びに石川県七尾市、輪島市、珠洲市、羽咋市、志賀町、穴水町、能登町	国際連携・企業連携による里山里海の活性化ステップアップ事業計画	石川県の全域	世界農業遺産に認定された「能登の里山里海」を強みとして、石川県スローツーリズムを展開して里山里海地域に人を呼び込み、地域資源を活用した商品やサービスの開発の支援を通じ産業を創出することで、地域の活性化を目指す。また、ものづくり企業と連携した低コスト生産モデルの普及を進めることで、農業者の参入を促進し、魅力的な雇用の場が創られ、交流が盛んな持続可能な里山里海モデルの確立を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
246	石川県	石川県、石川県小松市及び能登町	自然と文化が広がり、ひとをつなぐ魅力的な地域づくり計画	石川県小松市及び能登町の全域	本地域は歌舞伎文化や伝統工芸が今もなお継承され、自然景勝地が点在するなど豊富な資源に恵まれた地域である。観光の基盤である空港、高速道路、鉄道の整備が全国屈指のアクセス力を有しており、今後は高齢層から若年層まで幅広い層を捉え、さらなる観光交流の促進が期待されることから、市道と林道を一体的に整備し、観光拠点結ぶ道路の整備により各拠点のネットワーク化を図るとともに、林産物の輸送ルートを整備し物流の円滑化を図ることで自然と文化が広がり、人をつなぐ魅力的なまちづくりを目指す。	地方創生整備推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
247	石川県	石川県金沢市	金沢市SDG 未来都市計画推進事業	石川県金沢市の全域	まちの魅力を共創し、持続可能なまちを実現することで、市民生活と観光を両立させ、市民と観光客双方の「しあわせ」(仕合せ・幸せ)を実現していくために、伝えるべき金沢のまちの価値やそれを維持・発展させるために、市民・観光客の両者が持つ個性やスキルをSDG への考え方に結び付け、発信していくとともに、経済面・社会面・環境面のそれぞれの側面からの相乗的なSDG への取り組みの実現によって、価値が高まった域内の人財・自然・文化・食材などの地域資源を活用した「SDG ツーリズム」の推進をめざす。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
248	石川県	石川県金沢市及び白山市	歴史と伝統が育んだ文化を活用した次世代育成と関係人口拡大プロジェクト	石川県金沢市及び白山市の全域	金沢市、白山市は、藩政期にまちの礎が築かれて以来、現在に至るまで震災や大きな災害に見舞われたことがなく、歴史的な街路やまちなみを今に残す歴史と伝統ある都市である。文化都市としてのブランド価値の層の向上を図るための魅力を発信することで、若者の定着、クリエイター等の移住や二拠点居住、ファンへのリビドー化やふるさと納税の寄附などの継続的な関係構築を促進し、市民が愛着をもち、人々が集うまちをつくる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
249	石川県	石川県七尾市及び羽咋市並びに石川県鹿島郡中能登町	広域連携による持続可能なまちづくり計画	石川県七尾市及び羽咋市並びに石川県鹿島郡中能登町の全域	持続可能なまちづくりを実現するために、七尾市、中能登町、羽咋市の3市町と民間企業、地元町会等が連携した官民一体となった新たな事業を実施していく。また、3市町それぞれが持つ特色を活かした独自の事業として、観光、人材育成等の施策を、様々な分野の政策を展開することで、連携事業と相乗効果を生み出しながら事業を発展させていく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
250	石川県	石川県加賀市	デジタル技術活用教育事業	石川県加賀市の全域	多極分散型の都市構造を有する加賀市では、コミュニティが分断、孤立し、自治体職員の高齢化、若手不足も相まって、将来的に人海戦術ではきめ細やかな市民サービス、行政サービスを提供することが困難であるため、地域内でサービス格差が生じることとなる。これを解決するため、先端技術やデータを活用したスマートシティ化により課題の解決を目指している。デジタル化による世代間格差及びスマートシティを担う地方におけるデジタル人材の育成を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
251	石川県	石川県加賀市	人口増加と関係人口創出拡大のための移住サポート強化と空き家整備事業	石川県加賀市の全域	人口減少や少子高齢化により空き家問題が顕在化するとともに、進学や就労に伴う若年層の市外流出により、市内事業所の働き手不足が深刻になっており、移住者の増加が当市の喫緊の課題となっている。移住者確保からのオンラインでの移住促進の強化を図るとともに、当市シニアプロモーション事業と連携し、効果的な情報発信を実施することで、広く加賀市の魅力をアピールし、移住への足掛かりとする。さらに、空き家を活用し、すぐに移住し、仕事を始めることができる仕組みを構築することで、移住者の増加と関係人口の創出拡大を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
252	石川県	石川県鳳珠郡能登町	「能登の暮らしを受け継ぐ」関係人口創出事業	石川県鳳珠郡能登町の全域	ワーケーション等による能登町への新たな人の流れから関係人口を創出するとともに、能登の里山里海をフィールドとした多様なひとびとの創出による「課題解決や新しい価値創出」「インバウンド」を「人材育成」を行い、Wishful forコロナでも持続的に、交流人口から関係人口へ、そこから移住定住につなげ、地域・事業者の担い手を確保、起業や生業の継業、地域文化の継承し波及効果を町全体に展開することで、第2期総合戦略の目指す姿「若者が無い、能登の暮らしを受け継ぐまち」の実現を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
253	福井県	福井県	ウィズコロナ・アフターコロナ時代に適応した福井デジタル創生事業	福井県の全域	世界的なデジタル技術の進展は今後20～30年で社会全般に大きな変化をもたらす。人口減少・高齢化、北陸新幹線等の高速交通網整備といった社会・経済環境の変化に対応するため、福井県内のDXを推進し、企業の生産性向上・高付加価値化による競争力強化を図り、本県経済の持続的発展を目指す。また、県民の暮らしの質を向上するため、デジタル技術を活用した地域課題解決のための好環境を生み出し、県内の地域に横展開を図ることにより「デジタル先進県」を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
254	福井県	福井県	集落を拓くための地域づくりプロジェクト	福井県の全域	地域資源を活かしたコミュニティビジネスや情報発信などによる地域の経済活動を応援し、地域の担い手育成、複数集落の連携を進めることにより、集落で「後継」集落の「活カ人口」を増やすことで、集落の課題解決に必要なヒト・カネを確保し循環させていく仕組みづくりを行い、いつまでも安心して暮らすことのできる地域社会につなげる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
255	福井県	福井県	養殖生産拡大技術開発拠点整備計画	福井県の全域	本事業では、サーモンの海面飼育における成長率を向上させ効率的な生産が可能となる。海水馴脱時の最適な環境条件を明らかにするため、水温・塩分濃度をコントロールできる実験水槽を整備する。あわせて、サーミア工程の大量生産技術を確立するため、飼育密度や給餌効率の向上等の研究を行う実験水槽を整備する。 富学が連携してサーモンおよびサハリの養殖生産を拡大するための技術開発と人材育成を行い、効率的な事業拡大と雇用の増大を目指す。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
256	福井県	福井県並びに福井県三方郡美浜町及び三方上中郡若狭町	ふくいの自然と食で「稼ぐ」観光地域づくり推進計画	福井県の全域	独自の自然景観をもつ三方五湖エリアをモデルとして、地元自治体や民間プレーヤー等が連携しながら、「自然×食」をキーワードとする観光地域づくりを推進していく。地域づくりの主体となる民間プレーヤーの事業に対しては、県民生活MPOである「公益」福井県観光振興財団に設置する専門人材が中心となって事業の立ち上げ・自走化・広域展開をサポートする。こうした「自然×食」を活かした民間プレーヤーによる観光地域づくりの取り組みを県下へ展開し、地域の「稼ぐ」力を高めていく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
257	福井県	福井県及び福井県三方郡美浜町	若狭美浜の水環境改善計画	福井県三方郡美浜町の区域の一部(美浜地区、日向地区)	漁業集落排水処理の日向地区は美浜町で最も大きな日向漁港があり、漁業を主体とした観光が盛んな地区であるが、地区の中心部に処理場があり、処理水の排水口が海邊及び岸上敷りに隣接しているため、環境面やイメージに悪い影響を与えている。そこで老朽化している漁業集落排水の管路施設の機能強化並びに日向地区の公共下水道への接続を一体で整備することにより日向地区の環境改善や観光へのイメージアップに繋げ、町全体の漁業と観光の振興を図る。	地方創生汚水処理施設整備推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
258	福井県	福井県坂本市	水がつなげる山・里・町・海の歴史文化発信拠点整備事業	坂本市の全域	山・里・町を経て海につながり、多様性と共通性をもった各地域からなる坂本市全体の歴史文化の宝となる価値観として活用を図り、地域に点在する資源を集積・保存・活用することで、魅力的な展示や事業を展開します。来館者や市民の誰もが坂本市の歴史や風土・文化をあらためて認識する機会をつくり、シビックプライドの醸成に努めるとともに、地域の歴史・文化遺産の情報発信や保存活用を行う人材育成を図り、次世代につなげます。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
259	福井県	福井県三方郡美浜町	再生可能エネルギーを活用する遊覧船就航と合わせた観光拠点施設整備計画	福井県三方郡美浜町の全域	名称「三方五湖」を遊覧する再生可能エネルギーを活用した電池推進遊覧船を運行させるにあたり、遊覧船の発着機能をはじめ、三方五湖エリアを周遊するレンタサイクルツアー機能、更に地元産品を堪能できる憩いの等を兼ね備えた、拠点施設を整備する。また、年間38万人が訪れるレンボラインに加え、新たに人が滞留する拠点をすることで、人の流れが大きく変化し、エリア内の旅館・民宿の利活用促進と農水産物等の消費拡大に繋げ、地域住民の活力、稼ぐ力を向上させることで地域再生を目指す。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
260	福井県	福井県三方郡美浜町及び福井県三方上中郡若狭町	かがやきのその先に「神祕の湖」広がるレンボライン整備計画～自然・人・文化をつなぐ天空の架け橋～	福井県三方郡美浜町及び福井県三方上中郡若狭町の全域	名勝「三方五湖」周辺の地域特有の資源で県内有数の人気観光地であるレイボライオンに、レストラン棟と売店トイレ棟を整備することにより、多くの観光客を受け入れる環境を整えるとともに、三方五湖エリア全体の周遊観光と賑わいに繋げ、民宿・旅館、小売店や飲食店、一次産業従事者など多くの事業者が儲かる仕組みを構築する。また、新たな集客地域、集客層も開拓し、交流人口・関係人口の拡大、若者の定住、雇用の確保、後継者育成にも繋げる。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
261	福井県	福井県おおい町	おおい町新たな魅力創出！名田庄 ロングトレイルプロジェクト「お おい」に演習計画	福井県おおい町の区域の一部(名 田庄地域)	本町の総合戦略において、あらゆる魅力をつくいき、海や里山などの豊 かな自然環境やアクティビティを活用したしかづくりによる継続的な来訪 につなげることを目指している。本計画ではロングトレイルコースを計画 し、イベント開催や案内ガイド作成、受入体制の構築などに取り組むこと で本町での滞在時間を確保し、継続的に実施しながら観光客の誘客や観光消費 額の増加を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
262	山梨県	山梨県	やまなしDMO連携観光地域づく り推進事業	山梨県の全域	・地域や関係団体と連携したエリア・業種等の組織体に対し支援を厚くする ことで、観光地のエリア(面)での観光客受入体制を確立し、周遊性向上や 滞在日数増加を図る。また、多様な特産品や食材について、付加価値 の高い情報の発信を行うとともに、関係団体等の協力を得ながら、他県産品 と連携したイベントや広域的な情報発信などに取り組む。 ・ワーケーション等の取り組みの推進やウイズ/アフターコロナ時代におけ る観光のあり方への対応や、観光客が安心して訪問・滞在できる「あらゆる 訪客に強い観光地域」を整備する。	地方創生推進交付金	計画本文
263	山梨県	山梨県	新しい生活様式に対応した二拠点 居住推進強化事業	山梨県の全域	本県の魅力を幅広くPRするとともに、企業のワーケーション、テレワークの 体験を支援することで、サテライトオフィス等の誘致に繋げ、しごと移転し た企業の受入や、サテライトオフィスを中心とした地域の活性化を支援するこ ととなる人材を育成する。また、二拠点居住やワーケーション利用者を対象 とした農作業体験等の機会を提供するなど、本県で生活するうえでの魅力を 体験させる取り組みを併せて実施することにより、将来的な本県への定住を 促進する。	地方創生推進交付金	計画本文
264	山梨県	山梨県	地域プロモーション戦略による コーポレートブランド向上事業	山梨県の全域	CB0組織において、本県の優れた地域資源の品質価値を収益する地域ブランド の価値向上や部局間連携による相乗効果創出等の施策を実施することで、生 産者等が創意工夫しながら磨き上げている個々の地域資源だけでなく、県全 体のブランド力向上につながる。地域ブランド自体の認知度や魅力度の向上 を図る事業を、CB0等のデジタルを積極的に活用して戦略的に実施する。また 各産業分野において、ブランド戦略に基づくプロモーションを展開してい き、相乗効果の創出を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
265	山梨県	山梨県	地域課題解決推進事業	山梨県の全域	リニア開業を見据えた本県の地域特性を活かした最先端技術の実証実験誘致 に積極的に取り組む。中長期的には実証実験を契機として、イノベーション な事業を行うスタートアップが本県に集積し、新たなビジネスモデルを次々 と生み出すことで、新たな産業創出・県内産業の活性化による産業の高度化 価値につなげ、若年層の転出抑制や県内での就職率の向上を図るに繋げてい く。また、産学官民等との交流の場を創出し、本県の抱える地域課題の解決 を図るための取り組みを実施する。	地方創生推進交付金	計画本文
266	山梨県	山梨県、山梨県都留市、大月 市及び上野原市	「森林・観光」資源を活用した都留 市・大月市・上野原市地域活性化 計画	山梨県都留市、大月市及び上野原市 の全域	本地域は、リニア見学センターに年間を通じて多くの観光客が訪れると共 に、雁ヶ原山などの個性豊かな山々を目的に、登山客が訪れるエリアとも なっている。また、利用時期を迎えた林分が多量に、森林材供給施設 やイオマス施設を整備し稼働していることから、今後は大型車両による 伐採搬出の増加が確実である。 このような背景から、市道、林道を連携して整備を進め、各観光施設を連 携するルート及び木材の運搬ルートを確立し、地域産業の競争力強化に資す る道路ネットワークを構築し、地域の活性化に寄与する。	地方創生推進交付金	計画本文
267	山梨県	山梨県及び山梨県甲州市	「森林・観光」資源を活用した甲州 市地域活性化計画	山梨県甲州市の全域	甲州市には県下有数の果樹地帯が広がり、年間を通じて多くの観光客が訪れ ているが、地域内の各拠点を結ぶアクセス道の連携が脆弱であり、利用面 において課題が残っている。また、利用時期を迎えた人工林について、今後は 大型車両による搬出の増加が期待されている。 このような背景から、広域連携、林道を連携して整備することで、本市の 中心地である勝沼地区を中心に、各観光施設と連携するルートと併せて、 各農林業拠点から勝沼ICへと搬出される輸送ルートの機能向上を図 り、地域産業の競争力強化を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
268	山梨県	山梨県、山梨県南巨摩郡早川 町及び富士川町	「森林・観光」資源を活用した早 川町・富士川町地域活性化計画	山梨県南巨摩郡早川町及び富士川町 の全域	早川町・富士川町地域は、南アルプスの山麓に位置する地域で、年間を通じ て登山客をはじめとした多くの観光客が訪れている。また、本地域の人工林 比率は高率で、中長期的には、伐採搬出のための大型車両の通行の増加も確 定となっている。 このように観光客や木材搬出の増加が見込まれる一方で、町道・林道の整備 が遅れていることから、これを連携して一体的に整備することにより、 地域産業の競争力強化に資する道路ネットワークの構築を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
269	山梨県	山梨県、山梨県南巨摩郡身延 町及び南部町	「森林・観光」資源を活用した身 延町・南部町地域活性化計画	山梨県南巨摩郡身延町及び南部町 の全域	山梨県の南端に位置するこの地域は、日本三大急流の一つである富士川が中 央を南北に流れ、中山間地特有の景観をおこなっている。また、和紙、花 火、印章、火祭りといった本県を代表する伝統文化を継承する地域であり 、多くの観光客が訪れている。森林林においては、利用時期を迎えた人工 林の搬出の増加が期待されている。 こうした状況を踏まえ、中部横断自動車道による人や物の流れを、町道 ・林道を連携して整備し、観光ルート・木材流通ルートによる道路ネットワ ークの構築を図ることで本地域に取込み、地域の活性化に寄与する。	地方創生推進交付金	計画本文
270	山梨県	山梨県甲州市	ひと・地域・まちの元気アップ促 進事業～健康づくりとヘルスケア 産業の活性化に向けたまさらづくり ～	山梨県甲州市の全域	事業推進に伴う医療・福祉分野の人材(ヘルスチェックアドバイザー等) の育成と活躍の場の提供、そして事業者の参入によるヘルスケア産業の振興を 図り、市民に対しヘルスチェック(測定会)をベースに食事、運動など生活 習慣の改善を図ることで、健康に対する意識改革と行動変容の促進を図り、 個人の健康づくりや企業等の健康経営を推進することにより、人(健康)、 地域・まち(ヘルスケア産業)の元気アップを図る。	地方創生推進交付金	計画本文
271	山梨県	山梨県都留市	市民が主体的に参画する地域ス ポーツ環境の整備(都留市テニス コート)	山梨県都留市の全域	テニスコート利用者が安全・安心にスポーツができ、情報交換など相互の交 流を図る空間を整備するために、休憩・交流スペースを整備する。また、テ ニスコートは、大会を行う機会が多く、市外からの利用者が多いため、観光 案内や移住定住、ふるさと納税などの情報を掲載し、今後本市との関係を 築くことが出来るよう体制を整備する。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
272	山梨県	山梨県都留市	市民が主体的に参画する地域ス ポーツ環境の整備(都留市道の山 ふれあいの里ターゲットバードゴ ルフ場)	山梨県都留市の全域	ターゲットバードゴルフ場の利用者が安全・安心にスポーツができ、生きが いの創出を図り、情報交換など相互の交流を図る空間を整備するために、休 憩スペースを整備する。また、本施設は、大会を行う機会が多く、市外から の利用者が多いため、観光案内や移住定住、ふるさと納税などの情報を掲載 し、今後本市との関係を築くことが出来るよう体制を整備する。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
273	山梨県	山梨県都留市	都留インキュベーションコミュニ ティプロジェクト	山梨県都留市の全域	学生を含む世代の住民を対象とした起業支援や人材育成の活動を進め、新 たな仕事づくりや外部からの仕事の確保を行いながら、これらを再配分する 受け皿の構築や成長市場の創出を行うとともに、各活動間の連携を強化し て、念いが補完できる体制を整備する。 これらにより、フリーランス・個人事業主、兼業・副業といった多様な働き 方を希望する者が、安心し生きがいを感じながら、その働き方を選択し、あ らゆる人々が健康で、経済的に自立し活躍する社会の実現を目指す	地方創生推進交付金	計画本文

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
274	山梨県	山梨県都留市	都留文科大を核とした新たな地域コミュニティの創出	山梨県都留市の全域	都留市より都留文科大(公共的団体)へ出資する山梨県旧都留郡合同庁舎の建物を全面的に模様替えし、ラーニングコモンズとしての自学スペース、工作機械やICT機器を有した多目的教室を大学の新棟(仮称)を整備することにより、学修環境を向上させ、大学の競争力を高める。また、施設を活用したビジネスコンテストの実施を始めとする、官民連携によるプロジェクトを通じて、学生と市のつながりを継続させる。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
275	山梨県	山梨県韮崎市	チーム韮崎で釜無川・塩川の清流を回復し活力あるまちづくり	山梨県韮崎市の全域	公共下水道及び浄化槽の整備を一体的に推進することにより、河川や農業用水の水質保全、安全安心な生活環境を推進し、定住の促進を図る。また、成長産業の企業誘致を目的として関連事業の上ノ山(うすのやま)・榎坂(ほさか)地区工業団地の分譲や、新たな農業の担い手を確保し、地域産業の振興を図るため、新規就農者支援を実施する。それらの結果、地域全体として定住人口及び生産人口、農業人口の増加が図られ、地域全体で誰もが活躍する地域社会の推進を目指すものである。	地方創生汚水処理施設整備推進交付金	計画本文
276	長野県	長野県	NAGANOブランド発信事業計画	長野県の全域	長野県産品の価値を認める者とのネットワークにより県外販路の開拓を行い、総合的な地域ブランドを構築した上で、デジタル時代に即した効果的な情報発信を実施し、商品力の強化と地域ブランドを担う産地を構築する。こうした販路開拓支援及びブランド力向上の取組を通じ、高品質な産品を生産しているが、小規模ゆえに自立的な経営に課題がある生産者・事業者等が「稼ぐ力」を獲得することで、持続可能な地域経済の発展を可能とする環境づくりを目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
277	長野県	長野県	ポスト50を実現する「超精密電子モジュール地域共創開発拠点」整備計画	長野県の全域	本県産品の次世代高速通信モジュール等の創出と供給を促進するため、次世代通信向け高機能電子部品開発の総合支援拠点を、長野県工業技術総合センター精密・電子・航空技術部門に新たに建築する。本拠点は、本県産品が世界に先行して取り進む次世代電子部品創出のための旗印とするともに、世界各地からインターネットを介してリモート操作によりリアルタイムに実験・評価、きめ細かな対応が可能なVirtualized Kohsetsuushiとして、行政サービスの徹底的なデジタル化による次世代型の産業支援拠点を構築する。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
278	長野県	長野県	ライフステージに応じた学びの基盤づくりによる産業人材育成事業推進計画	長野県の全域	長野県内で学び・働きたくとも書外に出ざるを得なかった人材や、適切な情報があれば長野県で働くはずだった人材などが、地元に住みながら未来に亘って本県産品を担う人材となれるような育成・確保の体制を設けるため、ライフステージに応じた切れ目のない人材育成体制を構築し、郷土で学び、郷土で働く「郷土型就職」を促進し、今後も、県内産品が持続的に発展する仕組みの構築を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
279	長野県	長野県	御岳県立公園 御嶽山ビジターセンター整備事業計画	長野県の全域	平成26年の御嶽山噴火以来、王滝村を訪れる観光客が減少している。立ち入り規制の段階的な解除が進んでいることから、登山客が安全に御嶽山を楽しむために必要な情報提供を行う施設が求められている。また、登山以外の観光客が御嶽山麓の自然を楽しみ、地域を観光するためのインフォメーション機能を果たせないことから、これらの機能を併せ持つ御岳県立公園 御嶽山ビジターセンター(仮称)を整備し、王滝村を中心とした御嶽山麓地域の観光の再開を図る。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
280	長野県	長野県	信州プレミアムポークのブランド化による地域と観光活性化計画	長野県の全域	本県は全国6位の豚肉消費量の6割が県外・海外産であり、また、県内の飼養頭数は年5〜7%減少し生産基盤が弱体化する中で、新たな豚肉ブランド化への期待が大きい。県産豚試験場で「諏訪交種」「オレイン種」に着目した飼育改良や新たな飼養管理技術により新たなブランド豚を開発し、「信州のおいしい豚肉生産者協議会」を設立して「信州あんしん養豚農場」の認定基準を策定し認定農家を増やし、観光事業者と協力してブランド豚を普及して観光客及びその消費額を増加させる。	地方創生推進交付金	計画本文
281	長野県	長野県	信州医療機器ベンチャー創出促進事業計画	長野県の全域	前身事業で芽出しされたプロジェクトを確実に事業化・事業拡大することと、ベンチャー人材を育成する場の構築に新たに取り組むことにより、プレーヤー増大に不可欠なベンチャー企業の創出を促進し、事業領域の戦略的な多角化を図る。こうした取組を通じた成果創出により、長野県の存在感を高め、国内外のプレーヤーの関心を引き寄せ、米国・シリコンバレーのような、長野県における医療機器分野のエコシステムを形成し、地方創生の実現につなげていく。	地方創生推進交付金	計画本文
282	長野県	長野県	信州新食品産業創生事業計画	長野県の全域	豊かな自然の中で生み出された、あるいは先人達の知恵と工夫によって種々の形態に加工され、提供されてきた「食品」を、「健康・医療」という文脈で「稼ぐ」産業として位置づけ、本県のブランド価値である「発酵・熟成」の下、食品製造業として更に上のステージに引き上げ、本県が培ってきた伝統・強み、地域資源を最大限に活用して「食」による地方創生を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
283	長野県	長野県並びに長野県諏訪市	「諏訪湖創生推進拠点」を核とした諏訪湖の魅力向上・発信プロジェクト	長野県諏訪市、岡谷市、茅野市、下諏訪町、富士見町及び原村の全域	信州を代表する観光資源である諏訪湖の魅力を磨き上げ、ブランド力を向上させるとともに、諏訪湖に係る観光・環境等の情報を一元的に発信することを目的に、「諏訪湖創生推進拠点」の整備を行う。併せて諏訪地域の各種ソーリスム等と連携し、諏訪湖を活用した観光振興や未来を担う地方創生人材の育成を官民が協力しながら推進することにより、滞在型観光への転換を図り、新たな人の流れの創出と諏訪地域全体の活性化を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
284	長野県	長野県及び長野県塩尻市	住みよい持続可能なまちづくり計画	長野県塩尻市の全域	塩尻市は、国道、鉄道、高速道路網を中心としたコンパクトな都市構造が形成され、自然や農村と都市が調和した田園都市の実現を図っている。本計画では、域内の市道・林道を連携して一体的に整備することで、地域産業の競争力強化に資する道路ネットワークを構築するとともに、市街地拠点と地域拠点が快適かつ安全につながる「コンパクト、プラス、ネットワーク」の地域構造への転換を図る。これにより、地域特性を生かした地域経済の活性化と「住みよい持続可能なまちづくり」の実現を目指す。	地方創生推進整備推進交付金	計画本文
285	長野県	長野県及び長野県木曾郡南木曾町	歴史とひのきの重なる里づくり計画	長野県木曾郡南木曾町の全域	本町は、長野県新田町と岐阜県中津川市のリニア中央新幹線中間駅を結ぶ広域交通ネットワークの重要性が高まる地域に位置する。しかし、町道・林道の整備が遅れており、地域全体としての観光地の連携が十分図られていない。そこで、「新緑園」を中心とした新たな観光ルートの開拓と、ブランド「木曾ひのき」を顕出するための木材市場を結ぶルートを確立し、観光業・林業の振興、地域の雇用創出・定住化、活力ある町づくりを目指す。	地方創生推進整備推進交付金	計画本文
286	長野県	長野市	「長期戦略2040」推進計画	長野市の全域	「長期戦略2040」は、人口減少、年代構成の変化など2040年頃の課題に対し、長野地域の経済基盤の底上げと経済成長をけん引する取組の方向性を示したもので、同戦略に基づき、関連プロジェクトの検討、取組みを進める。具体的には、新産業創出、広域観光産業など中長期的に取り組む分野の調査研究、長野市での起業を志す首都圏在住者に向けた起業家支援プログラム、スタートアップ推進に向けたSNSコミュニケーション施策などを実施する。	地方創生推進交付金	計画本文

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
287	長野県	長野市	中山間地域の魅力を伝え暮らしを支え合う「人と自然の交流拠点」茶臼山動物園再整備事業	長野市の全域	善光寺平西線の中山間地域に位置する長野市茶臼山動物園において、園内から望む大パノラマを活用し広大な大地に暮らす百獣の王ライオンの雄姿を展示し、旅望と一体化した唯一無二の動物展示により魅力と集客力を高める。中山間地域の風土と魅力を伝えながら交流人口の増加と地域の活性化につなげる。また、人気動物や絶滅危惧種の繁殖に取り組み次世代の命を育てると共に、中山間地域から動物の餌として供給される農産物や食肉の消費拡大を図り資源の好循環を生み出す。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
288	長野県	長野市	長野市小規模事業者DX推進計画	長野市の全域	地方経済の担い手である中小企業は、高齢化、人手不足等の課題を有しており、事業の継続そのものが危ぶまれる状況にある。少子高齢・人口減少社会にあつては、人材の確保は容易ではないことから、IT機器等を導入し、デジタル化を行うことによる業務プロセスの改善を伴う生産性向上に取り組むことが求められる。個別の相談や支援を行いながら、IT機器等の活用が進まない課題を把握し、新たなソリューション(共通基盤)をスケールメリットを活かして検討・開発し、個別の事業者へ展開することにより中小企業の生産性向上につなげる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
289	長野県	長野県松本市	アートでまちなか「進化」プロジェクト計画	長野県松本市の全域	これまで地域で育まれてきた文化・芸術分野において、クラフト作家・伝統工芸等の創作活動や作品発表の機会提供、ワークショップの開催により、「クラフト」のまちとしての求心力を高めるとともに、芸術・アート分野との融合や開放財と書われる冬季におけるコンテンツ開発に市民と一緒に取り組むことで、まちなかの新たな動向につなげ、文化・芸術分野のクリエイティブ産業の創出や、移住者や観光客の増加を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
290	長野県	長野県上田市	官民連携による多面的地域振興計画	長野県上田市の全域	第2期上田市まち・ひと・しごと創生総合戦略(第二次上田市総合計画後期まちづくり計画)における「市民力、地域力、行政力、それぞれが役割を果たし、協働のもと、まちの魅力と総合力を高める」という基本理念のもと、官民協働による多面的(産業・農業・観光等)な地域振興を図り、もって人口減少抑制や定住人口増加などの地方創生に資するものとする。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
291	長野県	長野県岡谷市	「岡谷へ行く」関係人口等創出・拡大事業に関する地域再生計画	長野県岡谷市の全域	個人・ビジネスマン・ファミリー・小グループでも楽しめるサイクリング・ワーケーションを主軸とした「岡谷ならではの新たな観光プログラムを官民連携で再構築し、新たな観光プログラムの下、岡谷市の立地的優位性と豊富な地域資源で「ヒト」を呼び、岡谷を訪れた「ヒト」がさらに新たな「ヒト」を呼び込む好循環を確立することで、関係・交流人口の拡大、二地域居住の促進を図り、地域の活性化につなげていく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
292	長野県	長野県岡谷市	「日本唯一のシルクのまち」岡谷シルク推進事業に関する地域再生計画	長野県岡谷市の全域	官民連携で、新たにシルクそのものを作り上げる取組に力を入れ、国内でも類がない、養蚕→製糸→製品化の3要素を市内で完結させる「オール岡谷産シルク」を実現させるとともに、「岡谷でしか経験できない」シルク文化を見て、触れて、学べ、体験できるサービス・製品等を開発・提供することで、岡谷シルクを通じた産業振興、まちづくり、交流人口・関係人口の創出、および二地域居住等の促進に取り組む。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
293	長野県	長野県須坂市	子育て・就労総合支援拠点(仮称)整備計画	長野県須坂市の全域	市の玄関口である駅前ビルをリノベーションし、子育て支援および就労支援をはじめ、若者の学びの場や活躍の場、チャレンジの場と機会を提供するとともに、若者のチャレンジ精神の醸成と生きがいを買得る拠点として整備する。現在、整備予定施設から離れた場所にある市の子育て支援センターを統合し、ワンストップの子育て支援と就労支援を一体的に提供する施設として整備を行う。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
294	長野県	長野県伊那市	11Aスーパーエコポリス地域再生計画	長野県伊那市の全域	地域課題解決や産業振興を目的としたドローン物流やオンデマンド乗合タクシー・医療拠点の取組を、開発から利用ペースとエスカーレシジョンさせ、IoT、AI、ロボティクス、EV等の新たな技術を導入しエコロジー(環境)とエコノミー(経済)が融合した「スーパーエコポリス」を構築する。テクノロジーによる効率化を図るとともに、ラストマイルでは人が介在する温かみのあるサービス展開による住民幸福と環境負荷の両立した持続可能な地域社会を実現する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
295	長野県	長野県伊那市	しごと2.0(働き方ダイバーシティ)創出事業計画	長野県伊那市の全域	マイクロスケールのダイバージョンによるモバイルオフィス構築し移動でできる働く環境を整え、新たなワーケーションを作り出す。これにより、企業のサテライトオフィス誘致や雇用の移住を促進する。また、移住希望者等の地域の団体・企業とのマッチングや雇用の確保・地域社会への福祉込みの支援を行い、移住希望者やテレワーカーが地域の担い手として活躍するための取組を推進する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
296	長野県	長野県伊那市	仕事と子育ての両立支援拠点整備計画	長野県伊那市の全域	女性の雇用創出と新たな働き方による活躍の場の創出として、子育て世帯の女性が子育てをしながら働くことができる託児所付きコールセンターを開設し、子どもを預けながら柔軟に働くことができる環境を整える。また、新たな事業の創出や移住者の定住を促進するため、オフィススペース及びワーケーションスペースを開設し、移住者や新規事業者の体格的な利用を促進するとともに、就業(移住)支援スペースや食堂などの整備によって女性や移住者が気軽に交流しながらも、相談、求職、就職といった活動ができる機会を創出する。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
297	長野県	長野県塩尻市	オンデマンド型地域公共交通システム構築プロジェクト計画	長野県塩尻市の全域	本市の地域公共交通が抱えるドライバーの担い手不足と交通弱者の移動手段の確保という課題を解決するとともに、利用者の多様なニーズに対応するため、これまでのルート及びダイヤが決まった定時定路線からオンデマンド型システムへの転換に向けた取組を進める。また、運賃の決済方法についても運賃の支払いに留まらず、医療、福祉及び商業施設等で利用可能な交通系ICカードを導入し、課題解決に向けた有効な一歩を踏み出すことにより、地域公共交通の新たなサービスを展開することで、利便性の向上と持続可能な地域公共交通の実現を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
298	長野県	長野県塩尻市	信州塩尻 日本産産木曽路の玄関口「奈良井宿」を核とした観光振興プロジェクト	長野県塩尻市の全域	WebサイトやSNSをはじめとするコミュニケーションツールの発信やオンラインコンテンツの充実を図るとともに、市内の観光名所等結び付けた観光商品を開発/販売する。また、地域や民間事業者と連携して地域資源の磨き上げや市内最大の観光地である奈良井宿に焦点を絞ったPR/誘客イベント、奈良井宿から他の観光名所への訪問を促す仕掛けを実施することにより、事業者間の関係構築やノウハウの蓄積を図りつつ、選ばれた観光地、選ばれた都市を実現するとともに交流人口の拡大や関係人口の創出による地域経済の活性化を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
299	長野県	長野県塩尻市	伴走型創創プラットフォーム構築事業計画	長野県塩尻市の全域	本事業は、地域中小企業が都市部人材等の外部リソースを活用しながら、経営の多角化や新規事業開発等の「稼ぐ機会」の創出を図るものであり、その機会創出への道筋について地域中小企業へ段階に応じた適切な事業を施すことにより促進するものである。地域の最終産業者である製造業を中心に人材確保について副業人材活用を含めた構造転換を促すことで、地域中小企業が自ら課題を整理し、構造化する過程を伴走して経営基盤強化や足腰の強い地域産業構造の構築を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
300	長野県	長野県佐久市	「魅力あるしごと」を通じたUターン促進事業	長野県佐久市の全域	生産年齢人口が減少する中、地方における人手不足は恒常化した構造的課題となっており、本市においても例外ではない。 これらを開拓するため、本市では、「多様な職種、多様な働き方から始める、佐久市における『しごと』の創生」を目標として掲げ、多様な職種、多様な働き方、働き方の弾力性を実現することにより、若い世代を中心としたUターン促進と市内企業の人材確保を図り、それらが本市のしごとに対する新たな刺激・活力をもたらすことによる「まち・ひと・しごと」の好循環の活性化を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
301	長野県	長野県東御市	地域循環サプライチェーンを活かした地域活力の増進拠点整備計画	長野県東御市の全域	少子高齢化による人材不足が深刻な市内産業と雇用環境が不安定な「高齢の求職者や障害者または発達障害に起因する引きこもり、ニート等の“就労困難者”」やその家族を結び拠点施設を整備し、一人ひとりが地域の担い手として活躍できる活力の湧き溢れた地域の実現を図る。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
302	長野県	長野県東御市	湯の丸宿泊機能強化推進計画	長野県東御市の全域	湯の丸高原の圏内長水路プール駐車場の一角に宿泊施設を新設し、より効率的に合宿の受け入れを行うことで、合宿に要する移動・食事・施設運営等の各段階におけるステイロホテル等の所得向上、経営の安定化につなげるほか、地域経済全体の活性化へつなげる。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
303	長野県	長野県安曇野市	安曇野市技術者育成・企業経営健全化促進事業計画	長野県安曇野市の全域	市内の中小企業においては、製造現場で必要となる人材が不足していることで、経営の効率化が図れないことが課題となっている。特に、ベテラン社員や社長までもが現場に入って受注した業務をこなしている場合もあり、必然的に、新製品の開発や事業承継等に取組む余裕もなく、現状維持が続いていく状況となっている。この地域課題を解決するため、本事業では、企業が求める技術者を、公的機関や協力企業の協力を得て育成し、人材不足に悩む企業への就労等に取組む。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
304	長野県	長野県安曇野市	天童・北アルプス等地域資源を活用した観光担い手育成事業計画	長野県安曇野市の全域	「安曇野」を誰もが知る観光地として成長させるため、インバウンド対応を含めた受け入れ体制の整備、通遊型観光から滞在型観光への転換、地域資源のリアレンジング等、従来から抱える地域課題に対し、官民連携で集中的に取り組む解決を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
305	長野県	長野県南佐久郡佐久穂町	さくほりビングラボ構想 ～産学官民共創プラットフォームの構築による新たな挑戦の創出～	長野県南佐久郡佐久穂町の全域	日本初のイェナプランスクール認定校大日向小学校が佐久穂町に開校し、子育て世代の教育移住により様々な知識・経験を持った人々が流入。住民や行政が抱える課題に対し、若者、学生、女性、移住者など多様な人材が参加する企業、行政、大学等がリソース・得意を生かし住民と共に課題解決する環境（プラットフォーム）を構築する。町内外の多様なつながり、事業と人の流入や新たな挑戦を創出し、住民がつながりや挑戦を楽しみたいと感じる風土を醸成する。また、他地域へ転出した若者や子育て世代、町外関係者の将来的なUターンを促進。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
306	長野県	長野県北佐久郡立科町	アイデアソンを起点とした中小事業者の稼ぐ力向上支援と関係人口創出事業計画	長野県北佐久郡立科町の全域	町独自事業である学生アイデアソンの実施後に「アイデアの実現化に向けた伴走型支援」として事業化計画の立案、試作、市場調査及びプロモーション等を行う。また、アイデアの実現化に向けた過程そのものを、地方で活動を望む若者や、人材育成や地方創生の取組みとして地方との関わりを望むに官公團の企業と地域住民等が参加できる地方創生の「共創の場」として構築・運営する。これらの取組みにより、町内事業者の価値創造を促していくことで、「稼ぐ力の向上」と「関係人口創出」を併せて解決する事業モデルを構築する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
307	長野県	長野県小県郡長和町	長和町地域共生社会実現のためのコミュニティ施設整備計画	長野県小県郡長和町の全域	地域住民をはじめ、地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、誰もが活躍できる地域社会、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに作る地域共生社会を実現するとともに、SDGs各目標の達成を目指す。地域資源を活かした様々な取り組み「コミュニティカフェ運営、健康増進型受け入れ、子ども食堂、全世代を対象とした健康増進、地域の学校と連携した福祉教育実践のための受け入れ」を行うことを通じて、暮らし続けたいくなるまちをつくる。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
308	長野県	長野県上伊那郡箕輪町	健康づくりのみの輪推進計画	長野県上伊那郡箕輪町の全域	30代から50代の現役世代の健康意識の低さや健康不安が企業経営や地域力を低下させる恐れがあるとともに、個々のワークライフバランスの実現や仕事と子育ての両立が課題となっている。課題解決のため、町民・事業者・地域加担者を巻きながら、健康増進の取組みのブランド化や健康アプリなどのツールを用いた取組みと健康ポイントを地域通貨として運用する地域内循環の取組みを展開し、健康づくりを通じた人材育成、地域振興、健康経営を推進し、持続可能なまちづくりを進める。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
309	長野県	長野県下伊那郡大鹿村	大鹿村文化交流施設整備事業	長野県下伊那郡大鹿村の全域	民俗資料館ろくべん館の整備により施設の体験スペースの設置で交流体験機能を強化し、通遊型観光施設から体験交流型施設への転換を図り、交流人口・観光客の増加により新たな雇用の創出と若者定住を目指す。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
310	長野県	長野県木曾郡木曾町	おもちゃ美術館創設による木工・木育推進計画	長野県木曾郡木曾町の全域	町土の90%以上が森林等に占められている町にとって、自然との関わりは、住民の日々の生活にとっても、また、産業にとっても重要であり、この自然の恵みが私たちを優しく包み込み、うるおいと安らぎを年々受けかえのいのちとなつて育まれています。御嶽山を代表とする恵まれた自然を後世に受け継ぎ、そのもとで育まれました。歴史や伝統文化や木曾ならではの食など優れた地域資源を学びさらに磨いて有効活用することにより、農林水産業や観光などの産業の振興と雇用の確保に繋げていく。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
311	長野県	長野県木曾郡木曾町	木曾町御嶽山ビジターセンター（仮称）整備事業計画	長野県木曾郡木曾町の全域	御嶽山は霊峰として全国に知られており、木曾は古来より旅人が行き交い、全国から多くの信者が登拝に訪れその後一般の登山者も増加し賑わってきた。しかし、近年の人口減少や少子高齢化に伴う地域力低下は歯止めがかからず、平成26年御嶽山噴火以降さらに地域力が低下し災害からの復興、産業振興が計画どおりに進んでいない。そこで観光産業の振興と防災面から御嶽山ビジターセンターを整備し、観光振興のための人づくり、観光地としての地勢づくりを行い、今後の町の観光産業の核と位置づけ御嶽山麓に人の賑わいを創出する。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
312	長野県	長野県上水内郡信濃町	そば産業の地域内循環による地域創生	長野県上水内郡信濃町の全域	米や野菜と組み合わせるそばの高品質化に取り組み、異業種間との連携で6次産業化による付加価値向上を目指すとともに、観光業とも連携することで、交流人口の増加を目指す。意欲ある生産者とともに、地域特性を生かした高品質な農作物栽培地を確保し、そのことが観光所帯の賑わいや町内飲食店や観光施設等の種々の創出としての利得を促進し、地域全体付加価値の向上と地域域との差別化を図り、人口の小さな町でも産業の振興による魅力ある地域づくりを実現しひととさわやか信濃町を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>



第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
313	長野県	長野県上水内郡飯綱町	地方から未来を創る「ローカルベンチャー」創出事業計画	長野県上水内郡飯綱町の全域	地域の資源と課題を「ビジネス手法」により磨き上げ解決していくことで、地域経済の向上と循環を実現する。町の主要産業である「産業」と他産業等との掛け合わせによる「ソーシャルビジネスモデル」を地域ぐるみで育てていくとともに、地域から未来の姿を創り出していくための「ローカルベンチャー」の創出・育成に向けた機能と仕組みづくりを構築していく。これにより、若者を中心に「誰もがチャレンジできる町」を実現し、地域内への人材流入や定住促進を図るとともに、持続可能な産業構造・地域経済の発展の確立を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
314	岐阜県	岐阜県	SDGsを原動力とした「清流の国さか」づくりとサステイナブル・ブランドの構築事業	岐阜県の全域	SDGsを原動力とした、県民誰もが活躍し、魅力と活力にあふれた、持続可能な「清流の国さか」の実現に向け、環境・経済・社会の三側面から、部局横断的に種々の施策を推進する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
315	岐阜県	岐阜県	コンソーシアムを核としたぎふ花きの仕事・暮らし創生プロジェクト	岐阜県の全域	「三位一体」で花き振興に取り組むことで、県民の健康で心豊かな生活の確保、美しい郷土づくりなど、花のある豊かな暮らし、産業振興、魅力あると活力のあるまちづくりを促進、「花き」から岐阜の地方創生の実現を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
316	岐阜県	岐阜県	リモート社会に対応する「フレキシブルな働き方」実現による人の流れの創出事業	岐阜県の全域	県内企業のデジタル化推進による働き方改革の取組みに加え、企業の本社機能移転につながるサテライトオフィスの誘致を積極的に行い、全国的に人手不足となっているIoT技術者や、次世代を担う若者にとって魅力的な「フレキシブルな働き方」のできる環境を創出し、人材の県外流出に歯止めをかけることともに、県外からの流入を呼び込むことで、新たな人の流れを創出する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
317	岐阜県	岐阜県	移住定住促進に向けた若者の就業・定着強化プロジェクト	岐阜県の全域	就職前の段階において、地域や企業に「ふれあい」ながら、その特性や強みなどを把握することのできる取組みを、就職後においては、若者が希望と誇りを持って仕事に取り組む、地域や企業を「支える」人材に育成する取組を進めることで、「仕事」と「若者」をマッチングさせ、若者の「県内への定着(定住)」と「県外からのU1」(ターン・移住)」につなげることで、移住・定住を加速化していく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
318	岐阜県	岐阜県	国内最高水準飼養衛生管理環境を有する畜産研究所を核とした高品質畜産物の生産力・生産体制強化プロジェクト	岐阜県の全域	岐阜県関市に高い水準の衛生管理体制を備えた、先進的な研究開発や省力的な畜舎の管理が可能な新たな畜舎改良・種畜等供給拠点を整備する。これにより、効率的かつ持続的な育種改良を実施でき、育種改良産物である種畜・精液・種卵等の県内養豚・養鶏農家による利用を通じて、県内ブランド畜産物の生産を振興し、「稼ぐ」観光地の実現とそれによる雇用創出・地方創生を図る。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
319	岐阜県	岐阜県	新規就農を促進するための新品目栽培試験(冬香作菜類)の浸透栽培による高収益・高収益技術の確立)施設の整備	岐阜県の全域	岐阜県農業技術センター内に、農業経験の浅い新規就農者でも果菜類を容易に栽培することができるICTを活用した施設を整備する。これにより、高度な環境制御や測定データに基づく精密な肥地管理などの栽培技術を開発し、誰でも取り組めるよう本県の気象条件に適した栽培条件をマニュアル化することで、作業の省力化、収穫物の高品質化、収穫量増を可能とし、農業者の所得向上や新規就農者の増加が期待できると、持続可能な農業・農村づくりを進める。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
320	岐阜県	岐阜県並びに岐阜県岐阜市	文化芸術による地域の担い手育成・拡大プロジェクト	岐阜県の全域	文化芸術による地域の活性化、ひいては、岐阜県への人の流れを生み出す仕組みを創り出すため、これまで拡大してきた交流人口を、文化芸術を通して「地域の担い手」として育成・拡大することで、岐阜県への人の流れを生み出し、更なる交流が拡大する好循環の創出を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
321	岐阜県	岐阜県並びに岐阜県各務原市	空宙博を核とした「まちの賑わい」創出事業	岐阜県の全域	航空宇宙産業の振興(競争力強化、「稼ぐ力」の拡大)とまちの賑わいの創出(観光による活性化、まちづくり活動の展開等)が相互に関連し、「空宙(そら)」をキーワードに、産業・観光の好循環により多角的に発展する「空宙(そら)のまち」を目指す。本事業により、産業振興と観光誘客の支援基盤を確立し、自立・自走化を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
322	岐阜県	岐阜県並びに岐阜県可児市、重井町、関ヶ原町、輪之内町	新たな人の流れづくりに向けた戦国武将観光の広域展開	岐阜県の全域	戦国武将観光を共通のキーワードとして、各地に点在している歴史観光資源を広域で結び、周辺観光を全県に展開することで、他県には数少ない戦国・武将観光のブランドと、観光を契機とした地域の活力不足や担い手不足を克服し、持続可能な社会や未来ある地域社会の構築を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
323	岐阜県	岐阜市	withコロナ・ポストコロナ時代に、シビックプライドの深化により地域愛を育み、地域力を高める都市づくり	岐阜市の全域	withコロナ、ポストコロナにおいて、シビックプライドは持続可能な都市の実現には不可欠な資源ともいえ、社会が大きく変化する中で、その醸成に向け、行政から一面的な形で一方的に定義するのではなく、市民と行政との協働のもと多様な分野において進化を図っていく	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
324	岐阜県	岐阜市	withコロナ・ポストコロナ時代を生き抜くための、働く場づくり×快適な生活環境づくりによる岐阜市販生活シフトの実現	岐阜市の全域	withコロナ・ポストコロナ時代において感染防止と経済活動の両立を図る上で、地域経済を支えるための働く場づくり及び非接触技術などの技術革新などによる快適な生活環境づくりなど、働く場と生活環境の両面でのシフトを加速させることが必要で、新しい生活様式に対応した、行動変容を促し、岐阜市の発展に応じた生活シフトを実現し、子育て世代などが安心安全に暮らせる生活環境を創出することで、転出抑制を図りつつ、定住人口の拡大につなげていく	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
325	岐阜県	岐阜県多治見市	食育や健康づくりによるまちの賑わい創出や地域の人々の活躍づくりを通じた健康で元気に暮らせるまちづくり	岐阜県多治見市の全域	「健康で元気に暮らせるまちづくり」を実現し、さらに市民の生きがいや健康づくりの場を提供することで、高齢者の居場所をつくりまちの賑わいを創出し、市民にとっても、これらから市民になる方々にとっても魅力的なまちを目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
326	岐阜県	岐阜県多治見市	多治見市および周辺地域を舞台とし、地場産業(陶磁器)をテーマとした映像作品の放送開始に合わせた地域活性化事業	岐阜県多治見市の全域	本事業では、「美濃焼」という多治見市の伝統文化が、最新の若者向けの映像作品を通して新たな装いで世間へ発信されるこの機会に、陶磁器文化を改めて多治見市の魅力として内外で提えなおし、市外から金と人を「稼ぐ」まちづくりを目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
327	岐阜県	岐阜県関市	応援の連鎖づくりによる起業支援と賑わいの創出	岐阜県関市の全域	まちなか商店街にチャレンジショップを設置し、多様な人々が自分のやりがいを実現する場として活用することで、まちづくりの担い手の育成するとともに、多様な人々の事業チャレンジとサポートメンバーの広がりにより交流人口が増加することを目指す。さらには、当市の自然や文化に関連業の人々が関わりを持つことで、「応援の連鎖」を市内から全国へ拡大し、まちなかの賑わいにつなげていくことを目指す。また、交流には、当市の自然に触れる体験と魅力ある地場産品を積極的に活用し、地域経済の活性化を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
328	岐阜県	岐阜県各務原市	公共交通サービスと高齢者等のおでかけ促進を一体的に推進する「チョイソコかかみがはら」事業	岐阜県各務原市の全域	今後さらなる高齢化が予測される本市において、AIを活用した新たなデマンド型交通の導入実証実験を行い、高齢者等にとって分かりやすく、利用しやすい公共交通サービスの展開を目指す。また、単なる足の確保のみでなく、高齢福祉部局や地元民間企業等と連携した高齢者の社会参画やお出かけのきっかけづくりに取り組む。公共交通分野と福祉分野が一体となった事業を推進することで、高齢者等の健康寿命を伸ばし、「幸せを実感できるまち」を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
329	岐阜県	岐阜県山県市	地域資源を活かした子育て支援環境づくり等の魅力向上による地域創造計画	岐阜県山県市の区域の一部(美山地域)	地域資源等の現状を調査し、豊かな自然故のマイナス要素の解消、魅力増強を図る事業を策定・実施する。その事業効果等により美山地域の保育園を魅力のある保育園へと転換させる。その魅力を子育て世代等に発信することで、当該地域への移住者、保育利用者の増加を図り、当該地域における地域産業の雇用創出等の解消につなげ、地域を活性化させてゆく。民泊、活力、地域住民及び地域経済等が協働して、魅力を持った保育園を中心に自立した運営体制を築き、持続可能な地域づくりを創造する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
330	岐阜県	岐阜県養老郡養老町	養老駅観光拠点推進プロジェクト	岐阜県養老郡養老町の全域	『歴史・自然』の地域資源に『次世代・健康』の付加価値創出をテーマに、養老駅を起点とする歴史的名跡存続施設や養老公園が持つ自然美の眺望を磨き上げながら、次世代技術やヘルスツーリズムを活用し、併せて地域資源が複合的に連動する仕組み「観測点化」により、コンテンツの相互連携を促進させ、効果として「特産ブランド品」を含む観光消費の増大による経済効果拡大を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
331	静岡県	静岡県	スポーツ健康まちづくり推進計画	静岡県の全域	スポーツを愛する全ての人にとっての聖地づくりを推進し、スポーツをやりたいと思える場に、いつでも、どこでも、誰もがが出来る環境を享受し、誰もがスポーツに親しむことで健康になり、スポーツで人生を豊かにすることができる魅力的で賑わいのある地域の実現を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
332	静岡県	静岡県	ふじのくにデジタルトランスフォーメーション推進計画	静岡県の全域	地域における様々な分野において官民が協働してデジタル化による課題解決の実証・実証に取り組むことで、交通アクセスの状況など地理的・時間的な政策要因に係わらず同様のサービスを受けられるようになるなど、地域における様々な機能やサービスを効率化・高度化し、持続可能な社会をつくることとともに、地域の魅力向上や稼ぐ力の強化を図り、誰もが憧れる人の流れを呼び込む地域を実現する	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
333	静岡県	静岡県	人・まち・自然が調和し、躍動する「みなとまら・さかなまち」	静岡県沼津市の区域の一部(沼津港及び戸田漁港)	沼津港と戸田漁港を一体的に整備することにより、観光拠点としての沼津港の魅力高めるとともに、老朽化した施設を整備することにより漁業従事者の労働環境を改善し、持続可能な労働環境を確保することにより安全で安定的な水産物の供給の実現を目指す。また、これらを整備と併せて、沼津ブランド創出事業や沼津市取100周年となる令和5年に開催が決定した第15回Sea&グルメ全国大会(沼津港)等を行い、沼津の魅力や経済効果の高さを全国的に発信することにより、観光業や水産業を更に活性化させ、地域の再生を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
334	静岡県	静岡県	多彩なライフスタイルを実現するふじのくにに移住・定住推進事業	静岡県の全域	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け地方回帰への気運が高まる中、他地域との差別化を図り、「選ばれる」魅力ある地域を実現し、「新たな生活様式」やライフスタイルの多様化に対応した移住促進施策を強化するため、従前までの移住施策に加え、分散型社会の受け皿となる地域づくりへの支援、多様化するニーズの把握、フュージョンの積極推進、移住候補地との関係づくり等移住支援の強化、県内企業集積の促進の強化など、関連する事業と連携し、総合的な施策展開により、本県への新たなひと・しごこの流れを創出する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
335	静岡県	静岡市	東海道環状サイクリング拠点施設整備計画	静岡市の全域	コロナ禍で価値が高まるサイクリングの今後の市場拡大や千葉県から和歌山県を繋ぐ太平洋岸自転車道の横断的な活用取組み、温帯で年間通じてサイクリングを楽しめる本市の地域性を活かして、本市の東のゲートウェイであり富士山や東海部地域との連携が可能な温暖地区(県内外)の自転車観光需要を取り込むことで、交流人口の拡大による新たな市場を地域内に創出し、民間の投資を促す「稼ぐ」観光地づくりを目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
336	静岡県	浜松市	デュアルモード社会における「関係人口の拡大・創出、移住定住促進」プロジェクト	浜松市の全域	ウィズコロナ時代における「デュアルモード社会」において、本市の恵まれた多様な実証フィールドの活用と既成概念にとらわれない柔軟な発想と「やままいか精神」により、関係人口の拡大・創出や移住定住を促進し、持続可能なまちづくりを実現する。そのために、多拠点居住推進事業、関係人口創出モデル事業、ハマライフ1.0・オン・デマンド事業、中山間地域交流テラックス事業に取り組む。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
337	静岡県	浜松市	地域資源とデジタル技術で世界とつながる、「稼ぐ」都市づくりプロジェクト	浜松市の全域	人口減少・内需縮小等の構造的課題に対応するとともに、ウィズコロナ時代の新たな潮流を踏まえ、デジタル技術と本市の有する資源を最大限に活用し、世界と繋がることが地域の「稼ぐ力」を創出する。また、デジタルマーケティングの活用によるインバウンド需要の獲得、世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点の形成、外国人市民が持つ多様性の地域活性化への積極的な活用、越境ICによる海外販路開拓に取り組む。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
338	静岡県	静岡県富士市	富士山のふもとからつながる地域産業活性化計画	静岡県富士市の全域	中小企業において雇用の確保が難しい状況が続いている。一方、人口流出を食い止めるためには、地域経済を強くして、誰もが働きやすい受け皿を多くつくらなければならない。地域経済を活性化させ、新たな産業振興を図ることで、地域で働いたお金が地域で回るように稼ぐ地域を創出したい。若い世代だけでなく、女性、高齢者、誰もが働きやすい受け皿を提供することで、抱え手不足の解消を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
339	静岡県	静岡県伊東市	伊東市ワーケーション推進事業	静岡県伊東市の全域	ワーケーション客入りに係るワンストップ窓口を整備するとともに、ワーケーションの実施を検討するきっかけとなる宿泊施設や宿泊施設の回線状況、温泉や農産物、各種体験メニュー等の情報を集約したポータルサイトの制作をした上で、効果的なデジタルマーケティングを行い、また、当市の各部署からのアクセスや自然環境を踏まえてサテライトオフィスの誘致戦略を策定し、誘致を進めていくことで交流人口、関係人口の増加を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
340	静岡県	静岡県富士市	人が集まり、地域が賑がる自転車活用計画	静岡県富士市の全域	富士市では、コロナ禍における新しい旅行スタイルの一つとして示された自転車を活用した地域内観光の体制を構築するとともに、市民への自転車を通じて地域の魅力を市広とくに発信していきます。 自転車による富士山の風景を美しくながら移動できる体制の構築、プロサイクリングチームと連携した当市の特色を生かした誘客、市民に対して自転車活用を推進することで、市外からの来訪者や市民が交流し、地域における様々なイベントや体験活動を通じて、人が集まり、地域で賑がり、地域経済にも寄与するまちづくりを目指します。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
341	静岡県	静岡県富士市	富士市自転車の活用による交流拠点整備計画	静岡県富士市の全域	市が平成17年に銀行支店の譲渡を受け、これまで倉庫として使用してきた建物の1階と2階の一部のリノベーションを行い、レンタサイクル事業を中心とした、サイクルリズムを推進していく拠点とするためのサイクルステーションを運営する。 施設機能として、多目的トイレ、シャワールーム、ロッカー、自転車整備スペースなどを整備し、サイクリストや自転車観光を行う観光客の利便性を向上させるための機能を持たせる。また、立寄った観光客に対し、富士市を紹介するような情報発信を行う。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
342	静岡県	静岡県富士市	富士市版地域産業デジタル変革事業計画	静岡県富士市の全域	デジタル変革宣言を行った本市において、市内企業等に向けた支援により、産業分野におけるデジタル化を促進する。 多様なステークホルダーとの連携による新分野進出や事業高度化の支援、外部の高度人材の移住推進によるデジタル化に対応した人材確保、関係人口の創出、観光客を中心とした産業都市におけるテレワーク普及による魅力の発信等を図る。 これにより、多様な人材にとって魅力ある企業を増やし、デジタル変革に対応した未来志向の産業都市を築き、人口減少社会における地域産業の自律的対抗力の形成を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
343	静岡県	静岡県焼津市	やいづ版ワーケーション推進事業	静岡県焼津市の全域	焼津市ならではの歴史的な「漁具倉庫」をワーケーションを含むコワーキングスペース施設として活用し、IT企業やフリーランサーをはじめとした域外の人材と地域とつなげ、イノベーションを生み出すことにより、本市最大の地域資源である「海」を通じた魅力を発信するとともに、周辺の魅力ある拠点を核とつなげ、中心市街地の面としての賑わい創出を図ることを目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
344	静岡県	静岡県焼津市	子育て支援施設を核とした地域のにぎわい創出事業	静岡県焼津市の全域	子育て支援拠点「ターントコども館」を中心に、周辺の魅力ある交流拠点を核とつなげることで、交流人口の拡大を図り、賑わい創出する。また、地域とともにつくり、支える市民協働型運営体制の構築を図り、地域と連携しながら、人の流れをつくるイベント等により地域活性化を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
345	静岡県	静岡県焼津市	浜通り農産家と賑わい交流拠点整備事業	静岡県焼津市の全域	非日常を堪能できる賑わい交流拠点として、地元企業や周辺に点在する魅力ある拠点を核とつなげ、周辺への経済波及効果に寄与する拠点とし、地域に根づく仕組みを構築するとともに、浜通り農産家を起点としたエリアリノベーションにつなげ、浜通り地区の価値の向上を図り、賑わいを創出することで、関係人口増加により移住定住の促進や空き家の解消につなげることを目指す。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
346	静岡県	静岡県藤枝市	4K(健康・教育・環境・危機管理)スマートシティ形成による地域産業の革新と豊かな暮らし創造プロジェクト	静岡県藤枝市の全域	本市が重点的に進める4K(健康・教育・環境・危機管理)を中心に、地域産業の成長と高付加価値化、地域産業を牽引する基幹産業の創出とともに、市民の暮らしの質の更なる向上により、新たな雇用の創出と特に若い世代の誘致を進めるため、官能部から市内に不在の技術やノウハウを有する企業の誘致を行い、地域産業との連携を進めることで地域産業に革新を起こし、一体となって安心・快適・便利で真に豊かな暮らしを実現するスマートシティを構築する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
347	静岡県	静岡県藤枝市	旧藤枝製茶貿易商館を活用した茶文化発信・観光交流拠点整備事業	静岡県藤枝市の全域	「旧藤枝製茶貿易商館(通称:とんがり屋敷)」を観光スポットである蓮華寺池公園に設置することで、茶文化の発信拠点・藤枝茶産業の再生拠点とし、茶どころ藤枝の復活に向け多彩なお茶とのライフスタイルの提案などにより、お茶の消費拡大、若い世代の育成などを兼ねた茶産業の振興を図り、基幹産業であるお茶を後継者に継承する。 また、蓮華寺池公園内に設置することで観光拠点として蓮華寺池公園の付加価値向上につなげ、本施設と市内観光施設の回遊性を持たせた観光ルートを確立し、観光交流の促進を図り交流人口の増加につなげる。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
348	静岡県	静岡県伊豆の国市	伊豆の国「北条のまち」ブランディング事業	静岡県伊豆の国市の全域	本事業では、歴史文化資源の魅力伝承、地域資源の活用による消費拡大・滞在時間増加、誘客効果の促進・持続化による交流人口増加を柱として、2022年大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の放送を起爆剤としながら、「北条」を軸とした伊豆の国市のブランディングを行うことで、地域のブランド力を高め、持続的な地域振興を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
349	愛知県	愛知県	「ツウ」な魅力発信による誘客向上・地域活性化プロジェクト	愛知県の全域	「ツウ」な観光資源を組み合わせてストーリー化することにより、目的に合致した観光客が再訪したくなる環境ができるとともに、ターゲットを絞った効果的な誘客が見込め、観光客増に寄与する。 また、本県を代表する間違った既存コレクションである「こま次」を核としたイベントを開催し、「ツウ」な魅力を発信する。さらに、医療ツーリズムを健康を希望する外国人患者にターゲットを絞って誘客を図る。ジブリパークを目的とした客層に対して、周遊観光を促進し、宿泊を伴う来県客増などを目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
350	愛知県	愛知県	「新しい仕事のスタイル」確立に伴う働き方改革及び関係人口創出・拡大事業	愛知県の全域	各企業においてテレワークや時差勤務などの「新しい仕事の生活スタイル」が確立し、場所や時間にとわれない柔軟な働き方が促進されることにより、高齢者や女性など多様な人材の確保ができることと、ワーク・ライフ・バランスや生産性の向上などにつながる。 ワーケーションの認知や本県の魅力発信を行うことで、新型コロナウイルス感染症に伴う、移住・定住の関心の高まりに対応だけでなく、県民のエンピックプライドを醸成する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
351	愛知県	愛知県	スタートアップ等によるイノベーション推進・競争力向上事業	愛知県の全域	起業を志す人材の育成を行うことでアントレプレナー・スタートアップの裾野を広げるとともに、世界トップレベルのアクセラレーター事業者によるスタートアップ育成プログラムの展開により、次々とスタートアップを創出していく。 また、コロナ禍による需要低迷にあえぐ航空機産業を、地域一体となって、幅広い分野の専門家集団の指導の下、集中的に改善を行う支援を実施する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
352	愛知県	愛知県	ポストコロナ時代の「新しい生活様式」に対応した農業・農村の活性化事業	愛知県の全域	農地や資金面でハードルの高い都市住民の農業への新規参入が内湧に行われ、農村地域に人を定着させることを通じて農業・農村の活性化を図る。利便性の高い地域内流通網の構築と実証を通じて地産地消の取組が一層盛んになる。果ごもり消費の家庭向け需要で愛知県産の米新品種が選ばれるようになり、県内の米生産の安定化が図られるとともに、愛知の農業に対する県民の理解が促進され地産地消の機運が盛り上がる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
353	愛知県	愛知県	愛知県スタートアップ支援拠点整備事業	愛知県の全域	新たに整備するスタートアップ支援拠点では、県がMOUを締結し協力関係を構築している世界最高クラスの海外スタートアップ支援機関のスタートアップ支援サービスやグローバルな情報発信などの知付事業をワンストップ・ワンルーフで提供するとともに、5分野の各種最先端技術を導入した施設・設備の整備や各種実証実験の場を提供する。加えて、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機として急速に進展する非接触・モバイル化などに対応する高度通信、リモート、ハード・ソフトにわたるDX推進環境を整備する。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
354	愛知県	愛知県	先端技術を活用したモビリティ社会実現プロジェクト	愛知県の全域	自動運転及びMaaSの実装を図り、より快適で効率的な社会交通システム構築が可能になるとともに、自動運転化、交通に係る技術進歩を享受することによる技術力向上により、本県の自動車産業等の国際競争力向上が図られる。また、移動における効率的な仕組みが整うことにより、混雑回避が可能になると、「新しい生活様式」に対応した社会を実現することができる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
355	愛知県	愛知県	未来技術を活用した新たな地域社会創出プロジェクト	愛知県の全域	スーパーシティの取組を進めることにより、先端技術の導入が加速的に進むとともに競争力強化につながる。また、スーパーシティ構想策定に併せて最先端技術の実証実験や民間事業者への導入促進を図ることにより、無人化・省人化による労働力の確保などが推進されるとともに、新型コロナウイルス感染症対策となる。デジタル人材育成により、各分野で不足しているデジタル人材の確保につながり、イノベーションが促進されるとともに、5G通信の整備が進むことにより、IoT・ICT活用に向けた環境整備が図られる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
356	愛知県	名古屋市長	名古屋伝統産業支援プロジェクト	名古屋市の全域	本市には、有松・鳴海絞をはじめとした伝統産業が存在するが、生活様式の変化等により生産額が減少し、職人も高齢化しており、産業としての活性化、技術の継承が喫緊の課題となっている。このため、伝統的な技術を活かして、市場ニーズ等を適切に捉えた商品を開発することにより新たな価値を創出し、新たな販路を開拓することで、伝統産業企業の競争力を強化するとともに、伝統産業企業の魅力を継承、職人を目指す学生等に発信することにより、後継者を確保し、将来も伝統技術が継承され、伝統産業が持続的に発展し続ける都市の実現を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
357	愛知県	愛知県岡崎市	ものづくり共創支援事業	愛知県岡崎市の全域	本市の主要産業の一つであるものづくり産業の事業者が、既存企業（同分野・他分野）はもとより、これまで関わりがなかった分野・企業・技術・人材・知見、あるいは、革新的な技術の市場提供を目指すベンチャー・スタートアップ等との共創・交流による新たな価値の創造・獲得のきっかけとなる場を創出し、提供する。こうした事業を通じて、地域の経済や生活を支える振中核都市として、企業や個人経営の維持や雇用の創出に加え、地域活性化や持続可能な都市経営を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
358	愛知県	瀬戸市長	アフターコロナを見据えた瀬戸市地域経済の強化プロジェクト	瀬戸市の全域	コロナ禍によって地域経済や市民生活に多大なる影響を受けたが、他方、新しい生活様式の浸透等により社会的に大きな変化があったところである。このことを契機として捉え、次世代を担う若者が、本市の「コミュニティビジネス」や「観光有責」に対して、主体的に関わる仕組みを2021年度に創出した「新たなコミュニケーション」方針によって構築することで、アフターコロナを見据えた本市の地域経済における「ヒト・モノ・カネ」の新たな流れを創出していく計画である。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
359	愛知県	半田市長	生きがいと社会貢献を両立した地域コミュニティの構築事業	半田市の全域	本事業は、地域のまちづくりを支える中心的な組織として小学校区コミュニティを新たに構築し、小学生を育てる世代が地域活動に参加しやすいつながりづくりをすることで、誰もが無理なく、継続的に地域活動に参加することを目的に実施するものである。これにより多くの市民が地域活動に参加し、生きがいを感ずるとともに、現存の地域活動団体の活性化、働きながら無理なく地域活動ができる複合型社会の推進、安心・安全な暮らしやすさの形成を促し、若い世代（39歳以下）から選ばれる都市となることを目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
360	愛知県	愛知県春日井市長	勤労福祉会館の拠点施設整備計画	愛知県春日井市の全域	公園施設の魅力向上に取り組むため、「落合公園」に隣接し、公園と一体となった拠点施設である勤労福祉会館（グリーン・レス・春日井）の大規模改修を実施する。この大規模改修の実施にあわせて、屋内で子どもたちが季節や天候に影響されなく体を動かす遊びなどができる「子ども遊び場」を整備するとともに、会議室の機能も大幅に向上させるなど新たな機能を導入した複合施設とする。当該施設を子育て世代に利用してもらい、「暮らしやすさ」を実現してもらうことで、交流人口や移住定住人口の増加による地方創生につなげていく。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
361	愛知県	愛知県刈谷市長	DX時代に向けた産業イノベーションと次世代育成プロジェクト	愛知県刈谷市の全域	DX時代において、本市が「全国屈指のものづくりのまち」として持続的に発展していくため、市内既存企業を対象とした既存事業の高度化やIT化の底上げ、拠点整備及びこれに連携・貢献されたIT人材・IT企業と市内企業を巻き込んだ新事業の創出や第二創業、スタートアップなどのイノベーションの創出、本事業を活用したIT人材・IT企業を活用した次世代育成を実施することで、既存の産業競争力の強化及び地域経済の柱となる産業が確立する産業構造への転換を図るとともに、未来を見据えた人材育成を強化する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
362	愛知県	愛知県豊田市長	映画を活かしたまちづくり再生計画	愛知県豊田市の全域	豊田市の玄関口である都心に「ぎわい」を創出するため、映画を活かしたまちづくりにより、中心市街地の集客施設の増やシネマコンプレックスや商業施設が連携し、日常的に人が訪れ、賑わいのあるまちを目指す。また、本市は自動車産業を中心とする世界有数のものづくりの拠点であり、映画づくりからものづくりのすばらしさを享受してもらい、豊田のものづくり文化をさらに発展させて地方創生につなげる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
363	愛知県	愛知県豊田市長	世界ラリー選手権（WRC）を活かした環境にやさしく安全にクルマをたのしめるまちづくり	愛知県豊田市の全域	本市は自動車産業の集積地であり、「クルマのまち」として発展してきたが、現在、大変革の時代を迎えている。また、市域の7割を占める山村地域では、主要産業である農林業や観光業の衰退等により人口減少が続いており、本市のまちづくりもこうした社会や産業の変化に対応する必要がある。そうした中で、本市で「世界ラリー選手権」の2021年開催が決定した。この機会をまちづくりの大きなインパクトと捉え、モータースポーツを活かし、環境にやさしく安全に「クルマを楽しめるまち」へのモデルチェンジを図っていく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
364	愛知県	愛知県豊田市長	道の駅どんぐりの里いなぶ仕事と交流の拠点整備計画	愛知県豊田市の区域の一部（稲武地区）	本市の中山間地域の目指す将来像として、1点目として、生活の糧を得るための仕事があり中山間地域であっても定住ができること、2点目として、生活の糧を得るための仕事を創り、仕事量を維持するため、整備対象施設の入居率を確保することの2点を取り組むこと。創作的な機能は無くとも、安住できるライフスタイルの確立を提供することを目指す。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
365	愛知県	愛知県西尾市	スポーツを核とした健康まちづくり再生計画	愛知県西尾市の全域	市民が健康的に生活できるような、本市の魅力を生かして楽しく継続して健康づくりに取り組むことのできる仕組みを構築し、元気に活躍し続けられる社会、マルチステージ社会の早期構築を促し、住み続けられるまちを形成することを目指すとともに、スポーツ大会などにより市外からの参加を呼びかけ、関係人口の創出・拡大を図り、将来的な移住の増加を目指す。また、民間消費を市内に呼び込み経済循環の向上を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
366	愛知県	愛知県西尾市	西尾の魅力発信によるモノづくり企業の競争力強化再生計画	愛知県西尾市の全域	産業構造の転換や、若い世代が市外へ就職する傾向にあることが、本市の課題となっているから、あらゆる変化に対応できる強靱な産業基盤の整備や、企業を中心とするコア人材の確保を目指していく。また、本市の総合戦略において、「企業・事業所の誘致・継続支援」や「新たな産業や雇用・就業機会を創出する」を掲げていることから、市における十分な雇用の創出を図るとともに、稼ぐ力を向上させることで地域活性化の一翼を担う。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
367	愛知県	愛知県犬山市	「安心」は「住む」の誇りを守る。防災に強い魅力あるまち山シティプロモーション事業	愛知県犬山市の全域	犬山市は、国宝宝徳寺とその城下町、地元鉄道会社が経営するテーマパークなど多くの観光資源を有し、「観る」まちとしては東海地方有数であるが、日常生活を送る「住む」まちとしての魅力が若い世代にあまり認知されていない状況である。犬山市の「住む」まちとしての魅力は自然災害に強い、自然災害が少ないといった特色であるが、加えて近年注視されている感染症対策を積極的に実施することで「安心・安全に暮らせるまち犬山」としてシティプロモーションを実施し、自然災害や感染症に対して不安を抱える若い世代の転入者を増やす。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
368	愛知県	愛知県知立市	若者と外国人パワーで地方創生！サテライトキャンパスを拠点とした就業促進事業	愛知県知立市の全域	本市の総人口は2030年をピークに減少に転じ、生産年齢人口も右肩下がり減少すると推計されている。また、本市の外国人比率は県下4位の7.66%と高水準であり、多くの外国人が在住している。また、本市の外国人比率は県下4位の7.66%と高水準であり、多くの外国人が在住している。また、本市の外国人比率は県下4位の7.66%と高水準であり、多くの外国人が在住している。また、本市の外国人比率は県下4位の7.66%と高水準であり、多くの外国人が在住している。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
369	愛知県	愛知県長久手市	リニモテラス公益施設で市民の新たなつながりを生み出す(デザインする)観光交流協会、国際交流協会の機能強化計画	愛知県長久手市の全域	本市ではリニモテラス長久手駅前「新たなつながり」をデザインする場をコンセプトに、本市を特徴づける4つのテーマ「観光交流」「多文化共生」「大学連携」「子育て支援」に關する事業を実施する「リニモテラス公益施設」を整備(令和3年6月供用開始)している。本施設にて、各テーマに関する事業を推進するとともに、市民の新たなつながりを生み出し(デザインする)、幅広い活気・交流を創出するため、観光交流協会及び国際交流協会の機能強化を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
370	愛知県	愛知県額田郡幸田町	多文化共生拠点整備計画	愛知県額田郡幸田町の全域	幸田町は、自動車産業を中心とした企業が多いことから外国籍の方の転入が多く、町全体としても人口は増加しているが、特に外国人の増加割合が高い。外国籍の方の転出や定住化が必ずしも図られていない状況があり、本町において懸念材料の一つになっている。「多文化共生拠点施設」を設けることで、情報交換や相談、交流が図れる場をつくり、国籍や民族などの違いに関わらず、すべての町民が互いの文化や考え方を理解し、ともに安心して暮らし、活躍できる社会を形成することを目指す。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
371	三重県	三重県	次代につなぐ新たな三重の農林水産業の推進	三重県の全域	若者が魅力を感じる働きやすい「持続可能なもうかる農林水産業」の実現をめざし、3Rからの脱却に向けた「活かある働く場づくり」、DXに対応した「地域で活躍し続けられることのできるひとづくり」、持続可能な「魅力あふれる地域づくり」の3本柱のもと、県内農林水産業へのDXを推進するとともに、SDGsを原動力とした持続可能な本県の成長を生かした地域づくりに取り組めます。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
372	三重県	三重県	若者と共創る、若者に選ばれた高等教育機関・企業・地域の魅力向上事業	三重県の全域	若者の県内定着に向け、学びの充実を通じた高等教育機関の魅力向上、「働きやすさ」「やりがい」といった企業の魅力向上、若者の定着を高め、魅力を発信することを通じた地域の魅力向上の取組を相互に連携させ、進学時や就職時に「選ばれた三重」をめざす。若者を事業に共に創るパートナーとしてとらえ、若者の夢を実現することにより、自らの学び、働き、地域をより良いものとしようとする若者のシンククライアントを醸成し、本県の未来を担う人材として育成する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
373	三重県	三重県尾鷲市	雇用拡大を目的とした食品関連産業の市場マーケティング及び新しい販路開拓計画	三重県尾鷲市の全域	尾鷲市は、一次産業を中心として築き上げてきたが、少子高齢化や人口減少により活力が失われてきており、労働人口の減少、市場の縮小が大きな課題となっている。この課題を解決し、経済活動を活性化させ、地域に若者の雇用を創出できれば、併せて、多様な文化により自立し、継続して産地経済を活性化することを目指す。加速度的に変化する消費者ニーズに合わせた市場マーケティングの実施、様々なメディアを活用したECサイトの構築等の施策を実施することで、地域を再生していきます。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
374	三重県	三重県鳥羽市	海洋研究・海洋教育CITY鳥羽～海の恵みがつむぐビジネス展開～	三重県鳥羽市の全域	本市は観光関連産業と水産業を主要な産業としているが、さらなるまちの活性化には豊かな水産資源という本市の強みを「食」「おもてなし」以外で活用できる多様なビジネスの出現とその担い手の育成が求められる。新たな人と人との関わりをその契機を見出し、取り組むことが重要であるが、本地域には「海のシリコンバレー」のように海の研究施設が数多く集積しており、このIPカンパニージを核として研究を進めることで、その成果を企業や個人との連携やビジネス活動につなげ、新たな経済発展を目指していく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
375	三重県	三重県いなべ市	いなべカジュアルSDGsによる山辺ビジネス開発	三重県いなべ市の全域	2020SDGs未来都市の認定及び自治体SDGsモデル事業に採択、SDGs認定制度を設け気軽にSDGsに取り組める仕組みづくりによりSDGsの普及を進めている。モデル事業では、森林放棄地を活用して庁舎隣に整備した「にぎわいの森」をモデルに、荒廃した森林増加に伴い、草の繁鬱や異常気象による災害、若者の転出による少子高齢化などを克服するために新たに森林の価値を創造し、新たなビジネスの構築と里山の再形成などを実施し、若者に選ばれる山辺を創造し、少子高齢化対策につなげ持続可能なまちづくりを目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
376	三重県	三重県志摩市	スポーツを核とした複合的なツーリズム展開事業計画	三重県志摩市の全域	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、価値観が変化し、地方の価値が高まる中、新しい生活様式に対応した形で、本事業において、志摩市の持つ豊かな自然環境を活用したスポーツなどのアクティビティや独自の文化・産業を活かした体験プログラム等を構築し、また、スポーツイベント以外にも、多様化する観光ニーズにも対応できるように、スポーツを核とした観光コンテンツの磨き上げを行うなど、市民協働で取り組むことで、地域のブランド力を高め、市民が誇れる観光地のまちとして確立させる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
377	三重県	三重県明和町	異文化交流促進による移住・定住・起業での地域活性化計画	三重県明和町の全域	異文化(性別・世代・居住地・人種等)の交流を介して地域の「稼ぐ力」や「郷土愛」を醸成していく。若者や移住者の視点に立ったフロンティアで相対支援対応可能な環境を整備することで地域の課題となっている「若い世代の流出」を解決するとともに起業の高齢者等のやりがいの場を創出し活躍の場を広げられる新を創出する。また民間企業や地域金融機関などとのマッチングができる基盤を整備し地域の「稼ぐ力」をもつ人材の育成を図るまちづくりを目指す。多様な価値観を受け入れ地域の活性化を行う。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
378	滋賀県	滋賀県	環境と経済・社会活動を両立する地域循環経済創生プロジェクト	滋賀県の全域	研究機関等が有する水環境技術に係る研究成果等の実用化ならびに本県の水環境技術のブランド力の形成および向上を進めることなどにより、本県の水環境ビジネス等の更なる発展を図る。また、生態系に関する研究成果等を踏まえて地域資源を掘り起こし、観光分野とも連携した上で、研究成果や地域資源を活用した持続的な地域経済の活性化を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
379	滋賀県	滋賀県、大津市、草津市、守山市、野洲市及び米原市	健康でエコなマイクロリズム推進プロジェクト	滋賀県の全域	「ピワイチ」を健康でエコなニューリズムとしてブラッシュアップするとともに、サイクリングに興味のない方も含めた幅広い年代・様々な層に訴求できるサイクリングを、県内の観光資源や公共交通などと組み合わせで展開し、ツアーガイドを中心とした民間事業者を担い手として、県内全域での経済効果につなげていく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
380	滋賀県	滋賀県守山市	もりやまエコパークを核とした「環境学習都市」創設プロジェクト	滋賀県守山市の全域	「もりやまエコパーク」の交流拠点施設を核として、地球環境はもとより、水たがら及び自然環境を未来へつなぐため、市域に豊富に存在する地域資源や人材の最大限の活用はもとより、多様な主体が共に学び、考え、行動できる環境学習都市の実現を図り、自分らしい未来を描ける豊かな田園都市につなげていく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
381	滋賀県	滋賀県守山市	地域総活躍！守山版エコシステム形成・起業家の集まるまちづくりプロジェクト	滋賀県守山市の全域	自ら社会課題を発見し、周囲のリソースや環境制限を超えて行動やソリューションを展開し、新たな価値、事業そして雇用を生み出す仕組みを市として構築することが必要である。地域における生産性の高い雇用の創出に向け、地域内の起業・担い手の確保、支援の推進を図ると同時に、自立かつ継続した取組が必須であり、民主主義のさらなる支援、地域を挙げた支援づくり、金融・土業、国や県との連携、将来を見越した人材育成・発掘・支援を通して守山市版エコシステムを形成することで、本市で就職を希望する優秀な人材の雇用を創出する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
382	滋賀県	滋賀県甲賀市	旧鮎河保育園(園舎)を活用した小さな拠点整備事業	滋賀県甲賀市の全域	閉園した旧鮎河保育園を小さな拠点として形成し、拠点を中心に地域住民による支え合いや見守り、買い物支援等の取り組みを進めるとともに、それらの活動をソーシャル・ビジネス、コミュニティ・ビジネスとして展開することで、地域内でお金が回る地域経済の好循環を目指すものであり、さらには域外からの交流人口や観光人口を呼び込むことで、地域内の特産物の販売や田舎暮らし体験などを提供するなど、いわゆる「外資」を稼ぎ、高齢者の生きがいや女性の就業、活躍の場を構築することを目的としています。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
383	滋賀県	滋賀県甲賀市	歴史文化を活用した観光ハイブリット事業	滋賀県甲賀市の全域	来訪者への歴史文化を活かした「甲賀流」のおもてなしを実現するとともに、コロナ禍により海外からのインバウンド観光客が見込めない中においても、歴史文化による国内観光を積極的に推進し、遠距離旅行者の観光入れ込み客数の増加、市内での滞在時間の延長による宿泊客の増加といったマイクロリズムを促進し、アフターコロナにおけるインバウンド観光客の獲得につなげます。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
384	滋賀県	滋賀県湖南市	湖南市SDG 未来都市計画	滋賀県湖南市の全域	こなんワルトパワー株式会社を核とした官民連携の自然エネルギー導入プロジェクト等を推進することで、地域経済循環の創出、多様な主体との連携により地域の活力を創出し、産業力が強化された活力あるまち、地域が主体となった持続可能なまち、安心して暮らせる希望の整ったまち、観光と交流による活性化されたまちを創出し、さらげない支えあいのまちづくりの実現をめざす。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
385	京都府	京都府	スタジアム整！eスポーツ産業創進・育成プロジェクト	京都府の全域	現在拡大しているeスポーツ市場をターゲットに、eスポーツ分野で活躍できる人材を育成し、世界で活躍するeスポーツ選手や高度デジタル人材の輩出を目指す。また、地域の中核がeスポーツ産業を将来の職業選択として視野に入れることができる取組を実施することで、eスポーツを切り口とした地域人材の還元、産業としての裾野拡大を図るとともに、2024年までにeスポーツの聖地として自給可能な状況を作り出すことにより、2026年大阪・関西万博の開催時に関西を訪れる観光客を受け入れる体制を整備する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
386	京都府	京都府並びに京都市、福知山市、綾部市、宇治市、亀岡市、城陽市、八幡市、京田辺市、南丹市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和東町、精華町、南山城町、京丹波町	観光を入口とした地域振興事業	京都府の全域	DMOを中核に、行政や民間が協働して地域づくりに取り組み、あらゆる産業の連携で観光を入口とした地域振興と多角的な地域経済を実現するとともに、多様な仕事づくりと暮らしやすい生活環境づくりにより、地域で稼ぎ、地域で暮らし、地域で夢を実現できる環境を築くことで、新たな人の流れを生み出し、誰もが活躍できる環境のある地域コミュニティの力のつよみ、誰もが住みやすい豊かな地域の実現を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
387	京都府	京都府並びに京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、亀岡市、城陽市、八幡市、京田辺市、南丹市、木津川市、井手町、精華町、伊根町、与謝野町	「一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できるまちづくり実現」プロジェクト	京都府の全域	若者や子育て世帯が自身のライフスタイルに応じて住みたいまちを選べる京都を目指して、各市町村の中心部等の一まちの核づくり、地域での仕事づくり、まちのファンづくりを一体的に推進し、府内全域に「子育てにやさしいまち」を実現させる。また、特色のある「子育てにやさしいまち」を各地域に実現することで若者、子育て世代の多様な多様なニーズに対応できるだけでなく、まち全体が連携・協働することで子育て世代を守り支える誰もが住みやすいまちとして人口の転入の均衡を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
388	京都府	京都府及び京都府綴喜郡井手町	～自然と共に生きる井手の里～周遊観光ルート整備創生計画	京都府綴喜郡井手町の全域	今後整備予定の国道24号城陽井手木津川バイパスを中心として、町の北部に点在する観光資源等を結びつける町道や、町の東部に広がる山林からのアークセスを向上する町道及び林道の改良により、地域一帯の各拠点の連携を強め、周遊性を向上させる道路網を構築することで、地域産業の発展のための基盤を整備し、若者の雇用創出に繋がる多様な地域産業を発展させることで、地域全体の魅力を向上させ、定住人口の増加を目指す。	地方創生推進整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
389	京都府	京都府福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市及び京丹後市並びに京都府与謝野町及び井手町	「海の京都連携都市圏」形成推進プロジェクト	京都府福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市及び京丹後市並びに京都府与謝野町及び井手町の全域	京都府北部5市2町それぞれが有する強みを活かし、連携と協力により役割分担と機能強化を図るとともに、公共交通等のネットワークの利便性を向上させることで、京都府北部が一つの経済・生活圏を形成し、圏域全体における地域振興型の経済成長、高次の都市機能の確保、生活環境の向上に協働・連携して取り組む。都会にはない豊かで文化的な生活環境を有する仮想的30万人都市圏を実現することで、京都府北部地域の創生に取り組む。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
390	京都府	京都府宮津市	「文化×観光」のまちづくりプロジェクト	京都府宮津市の全域	伝統芸能や文化活動の担い手を増やし、活動の継承や活性化につなげるとともに、文化を活かした新たな観光コンテンツを達成することで、観光地としての魅力をアップさせるため、豊富な歴史文化資源と観光を結び付けた「文化×観光」のまちづくりを行う。これにより、文化活動の担い手の活躍の場ややりがいを創出するとともに、観光客の「文化×観光」コンテンツを活用することで、国内外の人々の本市への訪問・滞在のきっかけを創出し、本市の主要産業である観光産業の活性化を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
391	京都府	京都府長岡京市	京朝西山・乙訓地域ブランディング計画	京都府長岡京市の全域	観光やお出かけの目的地としての本市のイメージ発信に加え、多面的なまちの魅力発信につながる。地域経済の活性化やシティプロモーション、文化財の保存活用など多様な政策分野への波及効果につなげるため、「観光コンテンツを切り口とした一貫した地域テーマ性やストーリー性の達成②プラットフォームの取組テーマを地域ブランドイメージへと波及させるプロモーションの展開③「京都観光」の関連エリアとしての「京朝西山・乙訓地域」のポジショニング強化に向けた広域連携による消費の受け皿づくりを行う。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
392	京都府	京都府木津川市	産業競争力強化支援事業	京都府木津川市の全域	市内事業者が、地域外から資金を獲得するため、認証等の取得により、外部機関からのお進みを得ることで顧客からの信頼を得て、取引先の確保を図る。また、オンライン展示会等のウェブサイトの構築、ユーザーリティを意識したウェブデザイン、ウェブマーケティングの調査・分析、SFA(Sales Force Automation)等のITツールの導入等、デジタルマーケティングによる戦略を促進することで、自社商品のPRを強化し、各業界での認知度を向上させるとともに、「稼ぐ力」の強化を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
393	京都府	京都府船井郡京丹波町	ICTの活用推進による戦略的な地域経済好循環の創造と地域への人材定着促進プロジェクト	京都府船井郡京丹波町の全域	町では多種多様な「稼ぐ仕事づくり」や新たな雇用機会の創出などを進めており、本計画では、地場産品等の新たな販路として、ECサイトの開設と取り扱う商品の開発に向けた人材育成やネットワークの形成等に取り組む。併せて、地域農家の法人化にも取り組み、開設したECサイトにより、地場産品等の産地外商による基幹産業の活性化と地域資源を活用した「稼ぐ仕事づくり」の強化が行えるように仕組みを構築するとともに、商品開発等に依る新たな仕事づくりも推進し、町外からの新たな人材の流入を促進させる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
394	京都府	京都府与謝郡伊根町	伊根町伊根浦重要伝統的建造物群保存地区の伝統的建造物活用した地域活性化計画	京都府与謝郡伊根町の全域	伊根町の観光資源は、伊根湾沿いに約230軒の舟屋が軒を連ねている伊根浦漁師であるこの「舟屋」を核とし「暮らしやすさ」をコンセプトに、まち全体をつづらぬ宿泊施設として考える「オスダリタ・ディファ」(まちごと宿泊施設構想)を取り込み、「宿泊」、「食事」、「体験」を観光地内で一体的に提供し、観光もたず経済効果のまち全体への波及を図るため、「観光振興のために」と寄贈を受けた伝統的建造物を飲食施設に改装整備し、ポストコロナにおける地方創生を目指す。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
395	大阪府	大阪府、大阪市	世界に伍するスタートアップ・エコシステム構築事業計画	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県の全域	エコシステムによるスタートアップの成長環境構築に向け、国の選定を受けたスタートアップ拠点都市(グローバル拠点都市)の機会を活かし、資金調達の機軸、高度経営人材の供給、国内外市場の開拓支援、海外情報発信の強化、プロダクトの社会実装促進など、在学型、起業後、閉鎖の広域連携で取り組む。さらに2025大阪・関西万博等ビッグプロジェクトの機会も追い風に、大阪を東京や海外主要都市に匹敵する世界トップクラスのスタートアップ成長環境に高めるとともに、エコシステムの自立化をめざす。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
396	大阪府	大阪府、大阪市	大阪ショーケース機能強化及びSDGsの実現に向けた観光推進・地域活性化事業計画	大阪府の全域	過去5年間に、地域連携DMOである(公財)大阪観光局を中心として【受入環境の整備】【地域間の連携】【大阪のイメージの改善】を推進してきた結果、来阪観光客が増加する一方、オーバーツーリズムによる地域の疲弊や、地域持続性の場と課題が顕在化した。これらの課題を解決し、持続可能な観光を実現していくため、より広域での迷客、誘客、消費を可能とするネットワークの構築や、超大型イベントにおけるショーケース機能、持続可能な観光を目標としたSDGsへの取り組みを実施する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
397	大阪府	大阪市	5G等先端技術を活用したビジネス創出プロジェクト	大阪市の全域	官民協働により設置した「5G X LAB OSAKA」の機能を活かし、新たに5GをはじめとするAI、IoT、ロボットテクノロジー等の先端技術を活用したビジネスの創出支援に取組み、中小企業や産学連携など新たなビジネスを生かすことの実現環境を整備することで、地域経済の活性化を図り、リーディング産業の創出につなげる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
398	大阪府	堺市	SDGs達成に向けた様々な主体の連携と自律的取組の促進プロジェクト	堺市の全域	地方創生の実現に向けて、市内のSDGs認知度の向上や主体間連携および自律的取組の促進を図るため、「(仮称)さかいSDGs推進プラットフォーム」を構築する。プラットフォームでは、SDGsの目標7である2030年には、現役の高校生・大学生が主体、経済の増進を目指す年輪となること、大企業と比べ中小企業においてSDGsの普及の遅れが見られることを踏まえ、「高校生・大学生」と「中小企業」に対し、重点的に取組を推進する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
399	大阪府	堺市	中百舌島エリアにおけるイノベーション創出拠点形成によるまちづくり	堺市の区域の一部(中百舌島エリア)	中百舌島エリアは堺市産業振興センターや堺商工会議所、朝さかい新事業創出センターといった産業支援機能を有している。また、当エリアに存する大阪府立大学は、大阪府立大学との新設合併により、大阪公立大学として、新キャンパスに工学系約2再編予定となっていることから大学・民間事業者・産業支援機関・行政等が、協力・連携できるプラットフォームを設立し、研究開発や新事業創出及び振興を図るとともに、駅周辺と大学等の取組をプラットフォーム化し、エリア全体での機能配置等を整理することで、更なる活力創出をめざす。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
400	大阪府	大阪府池田市	官民連携による都市近郊農村地域の地域再生推進事業 ～ポタニカルビレッジ構想～	大阪府池田市の市街地調整区域の一部(細河地区)	植木の日本四大産地の一つである細河地区は、室町時代から植木産業で発展してきたが、近年では植木産業の市場縮小や後継者不足等により耕作放棄地化や違法な農地転用が増え、地域の衰退につながっている。本計画では農園・自然・環境をテーマに官民が一体となり、AI・IoT等を活用した生産・流通・販売のシステムの確立、人材育成の場の創出、交通の利便性を活かした流通・観光・交流拠点の設置・運営に取り組み、持続可能な都市近郊農業地域のモデルを創出する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
401	大阪府	大阪府八尾市	(仮称)八尾市子ども総合支援センター整備計画	大阪府八尾市の全域	「未来への育ちを誰もが実感できるまち」をめざして、子どもの発達相談や児童虐待相談など、子育ての不安や悩みを一元的な総合相談窓口として、(仮称)八尾市子ども総合支援センターとして既存施設を活用しての改修整備を行う。すべての子どもや若者が様々な状況に合わせた切れ目のない支援を得ることが出来るように、安心して子どもを産み育てるために保護者などが相談しやすい環境の構築を目指す。	公共施設を転用する事業へのリニューアル債の措置	<a href="#">計画本文</a>
402	大阪府	大阪府泉佐野市	新たな生活様式推進計画	大阪府泉佐野市の全域	インバウンド需要の好況ぶりが、新型コロナウイルス感染症拡大により、一転して地域経済に大打撃を与えている国際空港の玄関都市「大阪府泉佐野市」で、インバウンド政策から東京都等の首都圏からの国内需要を高めるため、首都圏等で活動する企業のサテライトオフィスの拠点を整備し、首都圏等からの人材を呼び込み、地域経済の活性化や雇用の創出につなげるとともに、子育て世代の立地条件を活かした多拠点で働き住み暮らし地域としてのスキームを構築することによる新たな生活様式を推進することで、低迷している地域経済の活性化へとつなげていく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
403	大阪府	大阪府河内長野市	地域活性・交流ハブ拠点化推進事業	大阪府河内長野市の全域	河内長野市では、観光入込客数は年々増加に転じており、日本遺産の認定やコロナ禍における働き方・居住地選択の変化により、注目が集まっている。そこで、地域資源を活かしたブランド化を推進することにより、交流人口の拡大を、地域内産業の活性化や雇用の創出につなげるとともに、子育て世代のニーズに対応した道の駅の環境整備や、ポストコロナ期における集客や雇用を高める仕組みの構築を行い、子育て世代に選ばれる都市としての更なる魅力向上を図ることで、定住人口の拡大につなげていく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
404	大阪府	大阪府和泉市	交流拠点施設を活用したまちの賑わい創出・交流人口拡大事業	大阪府和泉市の全域	本市は、高度経済成長期以降大規模な住宅地開発が行われ、大阪の典型的なベッドタウンとして人口増加を続けて発展してきたものの、住宅地開発が終息に向かう中で、人口については社会減、自然減が併発し現在は人口減少に転じており、生産年齢人口の減少、老年人口の増加が見込まれている。こうした背景のもと、本市として目指す将来像は「まちの魅力」が創出され、「活力とにぎわい」がもたらされるまちであり、その際である「人材」を確保するため、定住志向の向上、交流人口の拡大に資する事業に取り組むものである。	地方創生推進交付金	計画本文
405	大阪府	大阪府和泉市	道の駅 いずみ山愛の里施設活性化事業	大阪府和泉市の全域	「道の駅いずみ山愛の里」の魅力及び機能を向上させ、観光資源等の情報発信や地場産品の展示販売など、市内外から多くの人が集う施設として活用し地域の活性化及び交流人口の増加を図る目的で下記事業を実施する。 ○観光情報の発信及び地場産品の展示販売などの拠点施設として活用するため、道の駅施設を増築 ○子育て世代等幅広い年齢層の誘客を行うため、多目的広場に新たに遊具等を設置 ○来訪者が増加した場合の敷地内における安全性を確保するための駐車場改修。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
406	大阪府	大阪府東大阪市	多文化共生社会推進事業	大阪府東大阪市の全域	地域コミュニティの創造、活性化により、子どもたちに未来の本市のまちづくりの担い手を育み、多文化共生のまちづくりの推進を育成する。また、外国人が働きやすい体制づくりを支援し、企業への外国人材の受け入れを促進することにより、モチベーションの向上、東大阪におけるモチベーションの向上を図り、多文化共生の推進により種にとっても暮らしやすい東大阪を実現する。	地方創生推進交付金	計画本文
407	大阪府	大阪府四條畷市	けいはんな学園区域(田原地域)における、自動運転車を起点とした地域主体のまちづくり	大阪府四條畷市の全域	これまで本市が、生活や経済活動の利便性を向上させるIoT等の新たな技術を巧みに活用し(子どもの見守り活動、市役所窓口のキャッシュレス決済の導入、自宅に居ながら住民票が取得できるシステム等)、産官学と住民・地コミュニティが参加し活動し、よりよい地域社会や住みよい環境を新たな技術を活用し創り上げている。 本事業は、地域主体のまちづくりをめざし、四條畷市田原地域に自動運転車の導入に向けた実証実験等を行い、その成果を市域全体のまちづくりに組み込み、四條畷市全体の活性化を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
408	兵庫県	兵庫県	ひょうごふるさと次代継承プロジェクト	兵庫県の全域	兵庫の多様な気候風土のもとで地域資源を活かして展開する集落・地域の活性化に向けた取組を支援するとともに、集落単独ではその活動も限界を迎え集落機能が低下していることから、市町単位での地域づくり方針の検討の促進、さらには、長期的な視点で子供から大人までふるさと意識を醸成することにより地域に愛着も持ち地域を支える人材を育成し、過疎地域の持続的発展により、「多様な暮らしが出来る住み続けたい多自然地域」の実現を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
409	兵庫県	兵庫県	ふるさとへの将来を担う人材育成・雇用創出プロジェクト	兵庫県の全域	子どもを対象とした地元企業での体験学習や、様々な分野で活躍する身近な人を知る機会の提供により、地元で働き、暮らすという意識を醸成するとともに、学生等と地元企業とのマッチングなど地元就職への支援を行う。さらには、県内での就業機会の拡大に向けて、成長分野での新たなイノベーションの創出を支援し、新たな雇用の場を生み出すとともに、U/Iターン者の地元定住・定着を促進する。	地方創生推進交付金	計画本文
410	兵庫県	兵庫県	次代の農林水産業を担うひょうご人材育成プロジェクト	兵庫県の全域	都市近郊に立地しながら、ひょうごの多様な気候風土や歴史・食文化のもとで特色ある農林水産物が生産され、全国的にも有名なブランド産品を生産しているが、高齢化等により担い手が不足しているため、新規就農・就業意欲を高め、企業参入も含めた多様な担い手の創出・育成により、農山漁村の維持発展と豊かな食を県内外へ供給し、「食材の宝庫ひょうご」として将来に渡り持続可能な食料供給基地としての役割を担う。	地方創生推進交付金	計画本文
411	兵庫県	兵庫県	新規需要の開拓と生産力強化による持続可能な農畜水産産物展開プロジェクト	兵庫県の全域	新型コロナウイルスの感染拡大等による社会的情勢の変化や新たな生活様式にも対応し、持続可能な強力な農林水産業を展開するため、多様な販売チャンネルの構築やブランド力の向上等による新たな需要を開拓するとともに、新品種・新技術の導入や水産資源増進の取組等により生産力の強化を図り、ひょうご五産品(桃・梅・柿・甘栗・流石)の多彩な加工ジャンルを種々大規模化した、令和時代の新たな農畜水産産物の確立とひょうご県内、県外へと豊かな食を持続的かつ安定的に供給する食糧生産基地を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
412	兵庫県	兵庫県	但馬地域動物愛護による交流拠点整備活用計画	兵庫県豊岡市、養父市及び朝来市、美方郡香美町及び新温泉町の全域	本事業は、豊かな地域資源を有する環境を活用しつつ、様々な主体が連携して開催する動物に関するイベントなどに多くの県民が集い、交流を拡大することで、まちのにぎわいを創出し、住民主体による地域づくりを推進する。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
413	兵庫県	兵庫県	淡路地域動物愛護による交流拠点整備活用計画	兵庫県洲本市、南あわじ市及び淡路市の全域	本事業は、豊かな自然や多様な観光資源を有する環境を活用しつつ、様々な主体が連携して開催する動物に関するイベントなどに多くの県民が集い、交流を拡大することで、まちのにぎわいを創出し、将来住み続けたいと思える地域づくりを推進する。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
414	兵庫県	兵庫県	東播磨・北播磨地域動物愛護による交流拠点整備活用計画	兵庫県加古川市、西播磨市、三木市、高砂市、小野市、加西市及び加東市、多可郡多可町、加古郡稲美町及び播磨町の全域	豊かな多様な地域資源を有する環境を活用しつつ、自治会等の住民組織や学校、獣医師会など様々な主体と行政が連携して動物に関するイベントなどを開催することにより、まちのにぎわいを創出し、交流を拡大することで、地域の元気づくりを推進する。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
415	兵庫県	兵庫県	姫路港旅客ターミナルリニューアル拠点整備計画	兵庫県姫路市、相生市、加古川市、高砂市及びたつの市並びに兵庫県保原郡太子町の全域	姫路港へのクルーズ船旅客等の受入環境の向上や、分散しているターミナル機能の集約、及びみなと情報や観光情報の発信、地域の特産品等をPRするための体験型施設や展示場の整備、海の玄関口・交流拠点となる観光客ターミナルリニューアルを図り、地域団体等が主体となった体験交流スペースを活用した来訪者との交流イベント等の開催を通じて、海と陸をつなぐ「みなと」の利活用による広域的な地域間交流を促進していく。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
416	兵庫県	兵庫県	兵庫県立弓道場帯施設整備計画	兵庫県の全域	地域の基盤となる施設整備【多目的用途の会議室の整備(※大型スクリーン、Wi-Fi機能付加)、トイレ・シャワールームの整備】や弓道場機能充実整備【更衣室、収納室、巻き巻練習スペース】することで、弓道場の機能不足を解消する施設を新たに整備し、弓道競技人口のさらなる拡大と更なる競技力の向上を図るとともに弓道競技者確保の利活用だけでなく、近隣の県民ニーズに対応した必要な機能を整備することで、地域のにぎわいづくりを目指す。	地方創生拠点整備交付金	計画本文



第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
417	兵庫県	兵庫県、兵庫県洲本市及び南あわじ市	『～食糧めれば淡路島～』南淡路地域再生ネットワーク化計画	兵庫県洲本市及び南あわじ市の全域	南淡路地域は、南あわじ市及び洲本市からなり、淡路島の南部に位置している。本地域は、年間を通じて瀬戸内海特有の温暖な気候に恵まれ、その気候・産土に合った農畜産業が展開されている。そこで本市における農畜産業を核とした取組をさらに推進するため、市道と広域農道を一体的に整備することにより、農畜産物輸送の効率化を促進した農業所得の向上を図り、併せて新規就農者に対する支援体制を強化することにより本地域の基幹産業である農業の持続的発展を図る。	地方創生整備推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
418	兵庫県	神戸市	こうべ女性就業・活躍促進プロジェクト	神戸市の全域	市内女性の有業率の低さ及び就労希望を活かしきれていない状況を踏まえ、女性の再就職・キャリアアップに向けたリカレント教育プログラム、役員クラス女性のリーダーの育成、市内中小企業の女性活用サポートを行い、女性が働く希望を叶え、ワークライフバランスを左右せず多様な働き方を選択しながらキャリアを築き、活躍できるまちの実現を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
419	兵庫県	神戸市	多様な働き方の推進と戦略的プロモーション	神戸市の全域	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、地方移住への機運の高まりや、テレワーク、副業・兼業、ワーケーションといった多様な働き方が推進されるなど人々の価値観やライフスタイルが大きく変わりつつあることを好機と捉え、宿泊施設や飲食店などと連携して多様な働き方の「飛び田」となりうる環境整備を促進するとともにSNSを用いた神戸市公式アカウントからの「食生活」コミュニケーションの実践や、副業・兼業と組み合わせたワーケーションスキームを構築・運用することにより、関係人口創出・拡大を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
420	兵庫県	兵庫県姫路市	ウィズコロナ時代のニューノーマルな雇用促進パッケージプラン	兵庫県姫路市、相生市、加古川市、赤穂市、高砂市、加西市、兵庫県たつの市、福美町、市川町、福岡町、神河町、太子町、上郡町、佐用町の全域	1地域密着型就職支援サイト「JOBほろろ」の運営 企業情報、求人情報の掲載、各種イベントの告知、A1面接導入促進、移住・子育て支援情報等を掲載。いつでも、どこでも姫路地域の働く・暮らすを知るための総合的ポータルサイト。 2新卒者向け事業 インターンシップイベント「あっと!姫路」、暮らしと仕事の魅力発見ツアー 3既卒者向け事業 オンラインジョブマッチング「ずっと姫路」 4高校生のインターンシップ体験プログラム 株式会社マイナビと連携し、「探求学習」の授業の一環として地元企業での職場体験、企業研究を実施。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
421	兵庫県	兵庫県姫路市	東京の大学生と連携中核都市の大学、高校生による都市のイメージアップと地場産品の販路拡大	兵庫県姫路市の全域	姫路市は播磨圏域連携中核都市圏(8市8町)の連携中核都市として圏域全体の経済の牽引を担っている。 東京と姫路の若者による都市のイメージアップ事業を立案し、産官学で構成するコンソシアムでウィズコロナ、アフターコロナ見据えた事業化を検討し、地場産品の販路拡大を図る。 産業・観光・教育・人口政策を包含する政策間連携により国内外からの観光客誘致、キャリア教育、起業家支援等も複合的に、雇用や事業継承者を確保しつつ、J・Jターンを促し持続可能な真の連携中核都市としての役割を果たす。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
422	兵庫県	兵庫県明石市	明石市文化財保存活用施設整備計画	兵庫県明石市の全域	(仮称)文化財収蔵庫を設置し、旧図書館などに分散して保管している埋蔵文化財の出土資料について、適切に保存し、地域の歴史に触れ、啓蒙できる施設とする。とともに、昔工芸館との関係機関と連携し、起業家支援窓口を併設し、地域の特色ある歴史資料を保存・活用することで、未来を担う子どもたちが明石の歴史や文化を学び、また、歴史資料を介して地域の専門家と交流するなど地域の人を知る「ふるさと教育」を実施することで、地域に対する誇りと郷土愛の醸成及び未来を担う次世代の育成を図る。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
423	兵庫県	兵庫県西宮市	西宮市起業家支援センター整備事業	兵庫県西宮市の全域	西宮市では、創業前後的切れ目のない支援の取り組みを行うための拠点施設の整備が課題となっていたところ、西宮商工会議所が令和2年度に西宮商工会館の現地建設費を行うことから、同館3階部分に「西宮市起業家支援センター」を西宮商工会議所と連携して整備する。 起業家支援センターでは、女性、若者、高齢者など幅広い層による起業を支援する拠点施設として、昔工芸館と併設し、起業家支援窓口を併設し、地域を主体として、「文教住宅都市」、「大学の多いまち」という本市の特性を活かしたビジネスの創出につなげていく。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
424	兵庫県	兵庫県豊岡市	多様な人々が集い、触れ合う空間の創出事業	兵庫県豊岡市の全域	市が豊岡駅前再開発ビル「アイティ」4階フロアを取得し、これまで地方創生の課題であった着地できていなかった「子育て支援の総合拠点」を整備するとともに、他の場所に整備予定であった「生涯学習サロン(主に高齢者の学びの場)」を同じフロアに整備し、女性や若者、高齢者、外国人、障害者等「多様な人々が集い、交わる場」を創出する。また、荒廃地にも親しみやすいキッズランドや子育て総合センターを女性の就業支援、市民交流広場を整備し、ジェンダーギャップ解消や多文化共生推進等、本市の地方創生を先導する。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
425	兵庫県	兵庫県加古川市	JR加古川駅周辺から加古川河川敷を一体とした“にぎわい”創出プロジェクト	兵庫県加古川市の全域	駅周辺地区については、「加古川駅周辺地区まちづくり構想」に基づき、公営だけでなく、駅周辺の低未利用地について、民間事業者との協働による開発を目指している。また、加古川駅から加古川河川敷までの歩いて行ける空間については、今後策定を進める「(仮称)加古川市かわまちづくり計画」で加古川河川敷を活性化しにぎわいづくり、モータリティー事業や加古川河川空間における新たなにぎわい創出に向けた基盤整備、ミズベリング(イベント関係)の実施などを予定している。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
426	兵庫県	兵庫県宝塚市	宝塚市地方創生事業者・人材育成プロジェクト	兵庫県宝塚市の全域	新たな担い手、新たな事業を創出するため、農業においては、ダリアを新たに市花とすることに合わせ、将来のダリア産業を担う人材であるダリアアサポーターの育成、定着に取り組みるとともに、加工品開発への支援を行う。また、地域が主体となって、北部地域に市外からの新たな移住者を受け入れる取組に対し支援を行う。 商業においては、新たなビジネスモデルを確立する事業者、デザイン経営を取り入れるための人材育成への支援を行う。 観光においては、「ウェルネス」をテーマにした滞在型・体験型の観光コンテンツの開発を行う。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
427	兵庫県	兵庫県高砂市	高砂ワクワク自転車プロジェクト	兵庫県高砂市の全域	人口減少や少子高齢化は避けては通れない問題となっているなか、高砂市に「見てみたい、来てみたい、住んでみたい」と思える人や多くの人が行き交う仕組みづくりが必要である。「ワイルドツーリズム」事業を行い、観光拠点を訪ねることを主眼とせず、楽しみながら自然の恵みを感じてもらう。また自転車通行空間の整備、駐輪場の利便化、自転車事故抑制のための啓発等安心して快適に自転車を利用できる環境の創出に取り組む。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
428	兵庫県	兵庫県加西市	加西市新しい働き方推進拠点整備事業	兵庫県加西市の全域	地方で心豊かに働き続けられ、ポストコロナ時代に向けた地方の活性化による地域経済の好循環の実現を目指し、親子ともを安心して預けられるとができ、子育てにやさしい多様な働き方を可能とするとともに、ワークライフバランスや女性の活躍の推進、地方移住希望者が移住先を決めるためのひとつのポイントとなる拠点として、「新しい働き方」を提案し実践していく施設を整備する。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
429	兵庫県	兵庫県養父市	養父市関係人口拡大・創出事業	兵庫県養父市の全域	コロナ禍を契機に、暮らし方・働き方に新しいスタイルが生まれ、従来とは異なる価値観が広がっている。その為、地域住民との交流が生まれる地域資源の活用や地域との連携による新たなビジネスの創出に取り組む必要がある。リモートによる交流や新しいコミュニティの形成、市が所有する施設を活用したコワーキングスペースを整備し、一体的にプロモーションすることで、地域全体を就業フィールドと捉えた地方への新しいひとの流れをつくる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
430	兵庫県	兵庫県丹波市	「おかえり丹波」丹波市とつながる関係人口創出・移住促進事業	兵庫県丹波市の全域	丹波市では、本計画において実施するハッピーパス応援事業、関係人口創出事業及び移住促進事業により、出生時から丹波市で暮らす価値を愛する取組や、高校卒業後に転出される方がふるさと住民(関係人口)としてつながりつづける取組、若い世代の移住等のニーズに沿った取組を行い、若い世代が丹波市に「帰ってきたい」「住みたい」と思えるまちにすることで、若者の人口回復につなげる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
431	兵庫県	兵庫県南あわじ市	南あわじ発「人生100年時代の働き方改革」プロジェクト	兵庫県南あわじ市の全域	南あわじ市においても、急激な人口減少と超高齢社会が進んでおり、この状況を克服するにあたり、移住定住人口を増加させて定住人口を増やすこと以外にも、生産年齢人口を補うには、高齢者の方々がいつまでも健康で仕事や社会貢献活動を継続することにより、現役で活躍し続ける社会の実現をめざす。 具体的には、企業と高齢者の発想転換や意識改革を行うセミナーや勉強会、ハンフレットや動画作成等周知啓発活動を通して重点的に行ううえで、企業と働く意欲のある高齢者を結びつける場を提供し、相互の理解を深める。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
432	兵庫県	兵庫県神崎郡神河町	清流で作る機能性野菜を使った6次産業化でUターン移住支援プロジェクト	兵庫県神崎郡神河町の全域	平成29～令和元年度、前身事業で取り組んできた人参ジュースが、都市部等でも好評販売できており、この取組みをさらに拡大させるため、親会社(株式会社S)の力で野菜等加工施設を設け、生産拡大し、神河町のアグリイノベーション事業を軌道に乗せていきたい。 (※子会社であるアグリイノベーション神河株式会社は100%出資の子会社であり、日本政策金融公庫の融資は不可と通告されているため、事業主体を親会社とするものである。)	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
433	奈良県	奈良県並びに奈良県天理市、王寺町	サービスデザイン導入による「ここなら(奈良)では人づくり」プロジェクト	奈良県の全域	奈良県は観光地としての地域ブランド力は高い一方で、若者をはじめとした人材の県外流出が顕著であり、県内の労働生産性は全国平均と比べて低い状況にある。さらに、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、延べ宿泊客数が減少しており、県内経済は、大きな打撃を受けている。 文化観光の振興に依存するだけでなく、現在の地域文化・産業などの分野においても、サービスデザインの導入と実践を促進することにより、イノベーション創出や既存事業の改善等を実現し、持続可能な「稼ぐ力」を持つ自立的な地域社会の形成を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
434	奈良県	奈良県及び奈良県吉野郡川上村	都市にはない豊かな暮らしづくり計画	奈良県吉野郡川上村の全域	川上村は、「吉野林業」の中心地として樽丸や住宅用材など、優良な木材を生産・供給してきたが、生活様式の変化や工業技術の発展等から優良材ニーズは激減し、現在の木材需要に合わせた商品開発や一貫供給体制による効率化等、従前とは異なる取り組みが不可欠となっている。そのため、当事業により木材創出に必要な道路を整備し、林産物の生産・出荷コストの削減を図り、林業の雇用創出と木材生産の増加を通じた振興を図る。	地方創生推進整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
435	奈良県	奈良県天理市	移住定住促進と関係人口創出によるまちづくり推進事業	奈良県天理市の全域	都市から地方回帰の流れも高まりつつある中、本市においては、既存宅地以外に流通、活用できる土地が少ないことや、増加している空き家の利活用が課題となっている。 そのため、移住希望者のかけ橋となる移住促進団体の支援や、空き家を活用し、移住促進を行う「移住促進事業」を実施する。 また、移住促進事業を、雇用に対するごまマッチングの事業や、寛容で地域課題解決型のコミュニティづくりによる関係人口の創出事業と掛け合わせて実施することにより、政策関連連携を図り、事業を展開していく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
436	奈良県	奈良県生駒市	100の複合型コミュニティづくりを核とした「自分らしく輝けるステージ・生駒」推進事業	奈良県生駒市の全域	人口減少期における持続可能な「ポスト・ベッドタウン」のまちの姿として、誰もが居場所と役割を持ち、活躍できる複合型コミュニティが地域内外の多様な主体の間で育ち、併せて関係人口の創出を図ること、地域運営への参加者が増加、多様化した魅力的なまちづくりを推進する。その中からコミュニティビジネスが生まれたり、魅力的なコミュニティが生まれて移住希望者が増加するとともに、誰もが希望する住まいを確保できる住環境を整備し、若年層の転入阻害や既存住民の転出要因が解消されることで、人口減少の抑制を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
437	奈良県	奈良県宇陀市	大和高原宇陀ブランド魅力発信事業	奈良県宇陀市の全域	本市への関心や魅力をもっと持ってもらえるように、コロナ禍でもある状況において、YouTubeの魅力を存分に発揮し、今まで見られていない層(特に若年層)に向けての発信をしていきたい。また、豊かで活力と個性がある地域産業の構築と持続可能な地域経済の発展に向けて地域商社の整備に取り組みしたい。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
438	奈良県	奈良県山辺郡山添村	東豊ベース「てんぐの郷」プロジェクト～身近な地域資源を活かし、人と地域の自立を育む～	奈良県山辺郡山添村の全域	地元住民にとっても受着のある旧東豊小学校(山添村生涯学習施設東豊館【愛称:東豊ベース】)を拠点として、身近な地域資源を産業振興や交流拡大に活用することにより、地域で住み続けるための「ナリワイ」づくりと地域への愛着や誇りの醸成を図り、山添村を全村的に盛り上げて、「自立・自生の村」づくりをめざす。また、実施する各事業には、地元「青葉山の天狗」としての伝承がのこり、一本道の下駄を履く姿から「自立」のイメージにもつながる「てんぐ」をモチーフとして、地域のブランディングを図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
439	和歌山県	和歌山県、和歌山県東牟婁郡那智勝浦町及び串本町	最南端から最先端へ！民間ロケット発射場を核とした地方創生プロジェクト	和歌山県の全域	日本初の民間ロケット発射場「スペースポート紀伊」の誘致を契機に、短期的には観光関連産業の成長、中長期的には新たな宇宙関連産業を創出させることにより「しごと創生」を行い、本州「最南端」の地が「最先端」のロケットの町」と全国的に認知される地方創生を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
440	和歌山県	和歌山市	まちなか活力再生と市民総活躍のまちづくり	和歌山市の全域	市街地の商業施設、公共施設、和歌山城を集客拠点として多くの人を集め全体の回遊性を高めながら、多世代の交流や滞在時間の延長と消費を促すことができる仕組みを構築する。また、郊外の地域拠点において、住民が主体となり、地域の特色を生かしたまちづくりを推進し、まちの特長的な発展につなげる。そしてこれらの取組について、若者をメインとした地域住民が一人となって、民間と連携し市全体の魅力の向上やPR活動、賑わいづくりに自主的かつ持続的に取り組んでいくことができるまちづくりを目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
441	和歌山県	和歌山市	わかやましゲートウェイ・プロジェクト～食と農水産と観光の融合～	和歌山市の全域	新市民図書館を含めた南海和歌山市駅前再開発、和歌山城ホールを整備など本市の玄関口と南海和歌山市駅前周辺の市街地と、四季の郷公園にオープンした本町の道の駅、中央卸売市場の移転倉庫センター棟「わかやま暮らし」の農・水産物の発信拠点を観光や物流の玄関口として最大限に活用することで観光の回遊や観光消費、物流の拡大を推進し、加えて農業のブランド化、高付加価値化を促進することで持続可能で未来に希望の持てるまちを実現する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
442	和歌山県	和歌山市	城前広場食べ歩き施設整備計画	和歌山市の全域	本市のシンボルである和歌山城前で行う、人々が集い憩う交流空間の創出のための城前広場整備に合わせて観光客が食べ歩き楽しめる施設を3棟整備し、和歌山城や近隣の商店街、キーノ和歌山などの施設を回遊する観光客の拠点とする。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
443	和歌山県	和歌山市	有吉佐和子顕彰プロジェクト	和歌山市の全域	文化と観光の両面で核となる。本市出身で著名な作家である有吉佐和子氏の顕彰を模索することで、有吉佐和子氏の文学を中心に置きつつ、幅広い分野を横断的に扱い、市民や観光客の文学やまち歩きを核とする。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
444	和歌山県	和歌山県御坊市並びに和歌山県白高郡美浜町、日高町、由良町、印南町、みなべ町及び日高川町	体験交流型観光を基軸とした御坊日高広域まちづくりプロジェクト～一人こそが地域を創る～	和歌山県御坊市並びに和歌山県日高郡美浜町、日高町、由良町、印南町、みなべ町及び日高川町の全域	観光振興を基軸にした協働によるまちづくりを進めるため、1市6町の広域連携及び官民協働による地域内外の人をつなぐ新たな組織を設立し、体験交流型観光の推進体制を整備し、教育旅行を中心とした団体の体験交流型旅行の受入等を行う。これにより、交流人口及び関係人口を拡大させ、観光事業の活性化を図るとともに、関係人口の増加につなげる経済波及効果並びに地域コミュニティの維持・強化、人材育成、地域住民の地域への愛着と誇りの醸成等といった社会的効果を生むものとする。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
445	和歌山県	和歌山県紀の川市	紀の川市 ローカルクリエイター共創プロジェクト	和歌山県紀の川市の全域	本市の農産物を活用した商品開発の機運を高めるため、加工商品コンテスト開催による商品の開発支援、ブランド化推進、新たな農業経営のきっかけづくりとなる農業ビジネススクールを実施し、基幹産業である農業における生産者の所得向上と「地域の稼ぐ力」の向上、得意な産業である農業を起点とした産業の推進、農業の労働生産性の向上、人口減少対策における「関係人口」の創出・拡大、観光分野との連携による交流人口の増加、観光客増加と観光消費の受け皿となる小売業等の関連産業の育成等、複数の課題解決に取り組む。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
446	鳥取県	鳥取県	CO2を排出しない鳥取県ならではのアウトドアアクティビティの推進	鳥取県の全域	鳥取砂丘、山陰海岸、大山をはじめとした雄大な自然環境の中での、サイクリング、ウォーキング、グラウンドゴルフなどのスポーツ、海や山での体験アクティビティと環境保全活動を組み合わせた観光プログラムなど、二酸化炭素の排出を抑えたアウトドアツーリズムを、イベントの開催やツアーガイドの確保、自然的な観光メニューの造成促進などにより、積極的に推進し、持続可能な観光の発展と環境にやさしい地域づくりによって地元経済の活性化と脱炭素社会の両立を図ることを目指していく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
447	鳥取県	鳥取県	経済・産業の転換促進プロジェクト	鳥取県の全域	県内中小企業の段階に応じたデジタル実装の面的な推進や、DX推進による新たな付加価値を生み出すビジネスモデルの創出により、県内産業の生産性向上を推進するとともに、デジタル変革により生じた「都市部の産業から地方への分散」や「リスクの分散」など、社会・価値観の変化を捉え、多様な人材が活躍可能な環境づくりによる新たな機会獲得を推進し、人口減少下においても持続可能な経済・産業への転換による地域産業の活性化を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
448	鳥取県	鳥取県	新たな移住スタイルの推進	鳥取県の全域	豊かな自然の中での「とっとり暮らし」の魅力発信や移住定住サポートセンターでのオンライン対応の強化により、都市圏在住者の本県への1Uターンを推進するとともに、ワーケーションや副業・兼業、テレワークの推進による関係人口を取り込み、都市部の人材の活用を推進する。また、本県の豊富な森林資源を活かし、林業のイメージアップ、安全性の向上や木材利用の拡大に取組み、仕事の一つの選択肢として林業への就業促進を図り、1Uターンの推進と林業の担い手の増加を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
449	鳥取県	鳥取県	未来産業創出プロジェクト	鳥取県の全域	社会経済環境の変化により新たに生じた機会獲得、新たなビジネスの担い手が恒常的に生み出されていくシステムの構築による「新産業の創出と転換」、成長の芽が出てきた医療・バイオ分野の成長を確かなものとするとともに、オープンイノベーションを活性化し、県内を代表する「中核的牽引企業の創出」、企業成長の活力となる若手人材や外国人材の内着な確保や内着な産業人材の高度化による「企業成長に向けた人材の確保・スキル形成」の推進、中山間地域の課題解決に向けた「地域人材の育成」などにより、持続可能な地域社会の実現を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
450	鳥取県	鳥取県並びに鳥取県米子市、倉吉市、境港市、琴浦町、日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町	「観光から関係人口・企業移転」までを「標高0mから大山頂上」で切れ目なく受け入れ、来訪者の幸せ実現をめざす大山・日野川圏域	鳥取県米子市、倉吉市、境港市、琴浦町、日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町の全域	都市から地方へ人・物・金の流れを観光・交流圏から推進する観点から、「海沿0mから大山頂上(標高1,729m)」というバリエーション豊かな地域特性を活かして、新たに関係人口の創出・拡大という「質」重視の観光・交流を推進することとし、一般観光客から関係人口までの幅広い来訪者の滞在促進について広域連携によりワンストップに対応する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
451	鳥取県	鳥取県及び鳥取県八頭郡若桜町	若桜町の森林資源を活用したまちづくり計画	鳥取県八頭郡若桜町の全域	林道4路線(諸経歴堂線、皆込線、大逢中江線、檀安養米線)及び町道1路線(西町1号線)の一体的な整備により、林業・木材産業の振興を図り、これらの地場産業を足掛かりに人口減少に歯止めをかけ、地域活性化を実現する。	地方創生推進整備推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
452	鳥取県	鳥取県及び鳥取県西伯郡大山町	みなとを活かした地域づくり計画	鳥取県西伯郡大山町及び東伯郡琴浦町の区域の一部(逢坂港、赤碓港、御崎漁港及び御来屋漁港)	大山町及び琴浦町では、年々、過疎化や高齢化が進んでおり、漁業活動の軽微化・効率化や新規漁業従事者の確保が課題となっている。また、施設面においては、経費や経費不足、施設の老朽化により、安心・安全な漁業活動に支障をきたしている状況である。そのため、港湾及び漁港を一体的に整備することで、鳥取県中西部地域全体における漁業の就労環境の改善による発展を図り、漁業の就労環境を安定供給による消費拡大や道の駅等の利用促進による地域活性化を目指す。	地方創生推進整備推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
453	鳥取県	鳥取県米子市	海・砂浜・温泉街を活用した「白砂青松の海遊リゾート」創生による若年層の移住促進プロジェクト	鳥取県米子市の皆生温泉エリア	当市では、地方創生総合戦略において、目指すべき将来像を「住んで楽しいまち」などとして定めた。これを実現するための施策の柱として「地産外需・所得向上のまちづくり」を掲げ、地域経済・産業を活かしたまちづくりを推進し、地産外需の取組により、地域全体の所得向上を図ることで、稼げるまちづくりを目指す。特に、波及効果の大きい宿泊関連産業の振興は不可欠であると考えており、とりわけ当市の観光産業の基幹である皆生温泉に集約して在籍することで「地産外需・所得向上のまちづくり」を効果的に推進していく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
454	鳥取県	鳥取県倉吉市、三朝町、湯梨浜町、琴浦町及び北栄町	地域間の連携強化及び関係人口の増加による移住定住促進計画	鳥取県倉吉市、三朝町、湯梨浜町、琴浦町及び北栄町の全域	人口減少と高齢化の加速、また、感染症拡大に伴う観光客の減少等により、経済活動が急激に縮小している。地域の衰退を乗り越えるため、人と人との結びつきが強い地域特性を活かし、圏域のデジタルマップの導入と並行して豊かな自然や温泉等に加え、ポータルチャーター等他圏域にはないコンテンツを磨き、圏域の魅力を最大限発揮することで、来訪者だけでなく地元住民も鳥取中部圏域の魅力を感じられる取組を行う。域内消費の拡大とともにコンテンツの磨き上げで関係人口を増やし、人口流出を抑制して移住定住の促進を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
455	鳥取県	鳥取県若桜町、八頭町	列車増発による利便性の向上を活かした若桜鉄道新たな需要創出事業	鳥取県若桜町、八頭町の全域	令和2年3月、若桜鉄道八東駅に行き違い施設が整備されたことで、列車本数が10往復から15往復となり、今後、利便性の向上による3両の観光列車を活用した観光収入の増加が期待されているところ。引き続き、観光事業者等と連携を図りツアー造成や情報発信を積極的に行い交流人口の拡大を図るとともに、新たに観光団体や通学・通勤者など新たな利用客を確保し、販路開拓による地域経済の活性化に繋げるなど、商業振興への深化・高度化を図るものとする。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
456	鳥取県	鳥取県智頭町	多世代のつながりが新たな世代融合を生み出す循環型まちづくり推進事業	鳥取県智頭町の全域	長く住民主体の住民自治に取り組んできた本町はその持続可能な取り組みが認められ、SDGs未来都市として選定されている。しかし、人口減少や高齢化により地域の担い手が育たなくなり、まちづくりの難関に課題がある。そこで、「まちづくりにおける多世代交流や人材育成」、「外部人材活用による地域資源の再発見と見直し」、「総合計画とSDGsの理念を周知、共有し、それぞれの施策を自分ごと化する」ことをおとし、若者人材を確保しながら世代融合を実現することによりまちづくりの活性化を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
457	鳥取県	鳥取県東伯郡等浦町	道の駅「等の浦」観光拠点化プロジェクト	鳥取県東伯郡等浦町の全域	人口減少の抑制が難しいなか、観光客の増加や観光消費の拡大により、町全体の経済活性化を図り、持続可能なまちづくりを目指しているところであるが、町内の観光地への周遊が促進されていないこと、またお金を生み出さず、ただく仕組みが構築できていないことが、本町の構造的な課題となっている。道の駅等の浦の魅力度を高め、観光の拠点として機能させるため、指定管理者制度の導入と、顧客目線に基づいた施設の全面リニューアルを行う。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
458	鳥取県	鳥取県南部町	「全世代・全員活躍のまち南部町」推進プロジェクト	鳥取県南部町の全域	「交流・居場所」「活躍」「しごと」「住まい」「健康」の分野ごとの取組みを官民一体となって実施することで、誰もが居場所と役割を持ち、つながりを持って支え合う「地域コミュニティ」を形成し、その情報を町内外で積極的に開示することで、以前から住んでいる町民が「南部町に住みたい」と思い、町外の人々や企業・団体等が「南部町に住みたい、関わりたい」と思うような「全世代・全員活躍のまち南部町」を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
459	鳥取県	鳥取県南部町	全世代全員活躍のまち南部町南さいはくサテライト拠点施設整備計画	鳥取県南部町の全域	全世代全員活躍のまち南部町構想の南さいはくサテライト拠点として「交流・居場所」「しごと」「活躍」機能等を有する施設を整備する。それにより「誰もが居場所と役割のあるコミュニティ」を形成し、すべての町民が生産にわたって活躍し、誇りをもって住み続けたいと思えるまちづくりを進めるとともに地域外からコミュニティへの「人の流れづくり」を進める。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
460	鳥取県	鳥取県	しまねのチカラ！組織連携による地域の自立性向上プロジェクト	鳥取県の全域	これまで地域の課題解決に向けた機運醸成や計画づくり、実践活動など地域運営の全体に対し支援してきたが、これからは、公民館エリアを基本単位とした生活機能の維持・確保に特化した取組を支援するとともに、新たに複数の公民館エリアの連携による担い手の確保を図ることで生活機能の維持・確保の取組を重点的に支援し、モデルとなる取組を構築し、広く県内に波及させる。併せて、自主財源の確保を図るために、地域運営組織の収益事業への取り組みに対し支援する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
461	鳥取県	鳥取県及び鳥取県邑智郡邑南町	心かよわせとともに創る邑南の郷計画	鳥取県邑智郡邑南町の全域	広域農道、町道と林道を一体的に整備することにより、地域住民や移住者・定住者が安心して暮らせる移動環境を整備するとともに、農産物の販売拠点となる取組の進捗を踏まえ、移住者に対する支援、利便性の向上を図る。また、活用する路線を整備し、環境型林業の拡大により雇用の場を創出し、交流人口の増加を図り、活力ある地域社会の形成を目指す。	地方創生推進整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
462	鳥取県	鳥取県松江市	松江工業の魅力化計画	鳥取県松江市の全域	本市の歴史や文化に育まれた工業の魅力に光を当て働きをかけた多くの人に発信することで、販売額の増加や雇用の創出に繋げ、若い世代の希望を生み出す個性豊かな地域の特徴を活かした産業として確立することを旨とする。そのための構造的な課題である「作り手と使い手をつなぐ機会の不足」「地域産業としての認知度・発信力の不足」「工業品を知ってもらい買ってもらう場の不足」「付加価値を生み出す異業種交流と情報交換の場の不足」の解決に繋がる事業を推進する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
463	鳥取県	鳥取県益田市	中世益田の歴史を活かしたまちづくり館（仮称）を拠点とした人材育成・確保プロジェクト	鳥取県益田市の全域	中世益田の歴史を活かしたまちづくり館（仮称）を拠点として、交流人口・関係人口拡大のための観光振興を促進し、地域の「稼ぐ力」の向上に新たな雇用の創出を目指すとともに、市民活動の拠点としての機能を併せ持つことにより、若い世代の地元への愛着と地域の魅力を発信できる活力の醸成を図る。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
464	鳥取県	鳥取県大田市	おたの未来を担う中核企業創出プロジェクト	鳥取県大田市の全域	事業承継や経営改善、マーケティングなど企業活動への支援を通じ、安定的な企業経営の持続と事業拡大を促進することで、市内経済の中核を担う企業を育成し、経済の好循環と地域活性化による持続可能なまちづくりを実現する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
465	鳥取県	鳥取県大田市	多世代が交流し活躍するまちづくり拠点整備事業	鳥取県大田市の全域	本域では、小・中学校が合同の校舎であり、さらに同施設内に保育園、地域診療所が併設されているなど、人が集う条件が揃っていることから、一か所に各施設を集合させるようによりまちづくりセンターを建築し、園児と親世代、小中学生とお年寄りなどが触れ合い、学び合う事業を実施するなど多世代交流の活発化を図る。さらに、施設内に「地域運営協議室」を設け、「三瓶そば」の手打ちを行い、製麺加工した商品コミュニティビジネスを実施し、売上げを協議会に還元し、地域雇用の創出し、地域による持続可能なまちづくりを実現する。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
466	鳥取県	鳥取県津和野町	アフターコロナに対応した津和野滞在型シェアリングエコノミーによる地域再生計画	鳥取県津和野町の全域	山陰の小京都津和野町は、年間約120万人の観光客が訪れているが、コロナ禍において団体を中心に観光客は激減しており、将来的な観光産業の再興が喫緊の課題である。今後の観光形態が個人、小グループ等に変化することが予想されることから、電動アシスト機能を有する自転車を活用して、嵐山村地域と観光、文化を架けた滞在時間の長い持続可能な高付加価値型の津和野観光による地域の再生を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
467	鳥取県	鳥取県吉賀町	持続可能な産業振興による価値創出事業～多様で創造的な就労環境がある町をめざして～	鳥取県吉賀町の全域	地域資源を活かした地域産品と新産業の創出を行うため、加工人材、産人材等の育成事業、販路開拓や商品開発への補助などの支援事業、農作物等の新たな作物の振興事業を展開してきたが、官と民の連携が取れず、地域産品と新産業の創出には至っていない。そのため、産業振興のかけ取りを担う事業推進主体を設立し、官と民をコーディネートし、地域産品、新産業といった新たな価値を創出し続けることで、生産者、事業者の所得向上を図るとともに、若い世代にとって多様で創造的な就労環境を整え、住み続けたい町をめざす。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
468	鳥取県	鳥取県隠岐郡海士町	関係人口の深化を図る島まるごと魅力映像配信事業	鳥取県隠岐郡海士町の全域	海士町の地方創生に関する産業おこしや教育魅力化、集落活性化等の取り組みを関係部署と連携しながら映像にまとめ、これまでに海士町との関わりのある関係人口に向けて情報発信することで、各取り組みに対する理解や支援の拡大や、そうした人材の移住や定住に繋がるような関係人口の深化を図っていくことを目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
469	岡山県	岡山県	地域運営組織を核とした持続可能な中山間地域形成計画	岡山県の全域	人口減少や高齢化の進行が著しい地域において、集落機能の低下、地域の担い手不足、生活面での不安の増大などの課題を解消し、中山間地域にあっては買い物や移動など日常生活に必要な機能が失われることなく維持・確保されるよう、地域運営組織の設立や小さな拠点の形成などに取り組む市町村や地域の支援等を実施する。また、次の世代として地域活動を行う人材とならざる移民・定住滞在層の獲得に向け、県外から人を呼び込む取組を強化するため、移民希望者のニーズに応じたきめ細やかな情報提供や受入環境の整備等を進める。	地方創生推進交付金	計画本文
470	岡山県	岡山県及び岡山県高梁市	道路ネットワークを活かした交流と連携のまちづくり計画	岡山県高梁市の全域	市道と林道の一体的な整備により、岡山自動車道から、備中吹屋や備中松山城などの観光施設へのアクセスを強化するとともに、森林整備を進める箇所と地区内の木材加工所、地区外搬出先へのアクセス改善による木材産業の活性化を図ると、地域産業の競争力強化に資する道路ネットワークを構築し地域の稼ぐ力を向上させ、交流と連携のまちづくりを目指すものである。	地方創生推進整備推進交付金	計画本文
471	岡山県	岡山県及び岡山県備前市	人にやさしいまちづくり計画	岡山県備前市の全域	本市では急速な人口減少が進んでいるため、今後は、日本六古宗(日本遺産)の一つである備前焼窯元が集積する伊賀地区など、各地域の拠点において公共施設などの集約地を固め、市街地と暮らしを支える各拠点を結びこことで、持続可能な地域社会の形成を目指す必要がある。 そこで、市道と林道を一体的に整備することで、コンパクトで持続可能なまちづくりの推進や防災に資した交通ネットワークの確立及び林業機能の強化・保全を図り、その他の事業とも併せて、防災機能の強化や移民・定住の促進などによる地域の再生を目指す。	地方創生推進整備推進交付金	計画本文
472	岡山県	岡山市	アフターコロナ時代の移民定住促進プロジェクト	岡山市の全域	本市の社会動向(日本人のみ)は2018年以降転出超過となっており、今後人口減少が進んでいくことが見込まれる。最新のデジタルマーケティング手法を活用した移民プロモーションの実施、移民希望者の就職支援を実施する「おかやま就職支援センター(仮称)」の整備、サテライトオフィス等の企業立地支援等を総合的に推進することで、移民先として選ばれる都市となり、岡山市への人の流れを拡大させ、人口減少を食い止め、地域経済の活性化を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
473	岡山県	岡山市	西川緑道公園周辺を軸とした都心の賑わい創出プロジェクト	岡山市の全域	都心の回遊性向上や賑わいづくりを進めていくにあたり軸となる存在である西川緑道公園周辺エリアを中心として、エリアマネジメントの手法を活用し、地域環境の維持やエリア価値の向上を図り、まちづくりを担う人材を育成するとともに地域コミュニティを再構築する。歩行者天国やライオンズといったイベント開催と運動しながら、エリアマネジメント団体の支援やまちづくり活動の担い手の発掘・育成に取り組むことで、地域や民間事業者が主体となった賑わい創出を推進する。	地方創生推進交付金	計画本文
474	岡山県	岡山県倉敷市	「アートのまち倉敷」観光誘客活性化計画	岡山県倉敷市の全域	本市の文化芸術資源を有機的に結び付け、まちの新たな観光コンテンツとして広く発信することで、「文化観光都市」として、国内外でより一層の存在感を持ち、観光交流人口を増大させ、将来の移民定住も視野に入れた持続可能な観光地域の形成を図ることを地方創生の姿として目指す。具体的には、①まち全体が「アートのまち」となり、観光動機として認知、②年間50万人以上の観光入込客数、③滞在時間の延長による「稼ぐ力」の推進、④倉敷教養地区を観光のハブとした、より広域的なエリアへの誘客の4点を地域の将来像とする。	地方創生推進交付金	計画本文
475	岡山県	岡山県津山市	地域産業の高付加価値化とsocietyの推進による持続可能な地域の実現	岡山県津山市の全域	(1)製品開発や販路開拓、生産性向上支援等による企業の経営力強化、(2)創業や新事業展開の支援、(3)将来を担った産業人材の育成、(4)BCP構築やサプライチェーンの堅靭化による地域産業の強化の取組を通じて「地域における地方的な有用性の創出」「地域企業情報の認知度向上」「災害や不測の事態に負けない強靭な連携ネットワークづくり」を進め、岡山県北部地域における持続可能な経済・産業の中核拠点を形成する。	地方創生推進交付金	計画本文
476	岡山県	岡山県瀬戸内市	移民交流人口拡大のためのリモートワークタウン構築計画	岡山県瀬戸内市の全域	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を機に生まれた、ニューノーマルな生活様式に対応する新たな移民交流施策として、既存の地域資源を組み合わせる魅力あるテレワークワーケーション環境や相談体制を整備された「リモートワークタウン」を構築し、地元に仕事や交流の拠点を特とする企業や、テレワークをしながら地方への移民や起業を目指す人材に向けてのPRや受入支援を行う。	地方創生推進交付金	計画本文
477	岡山県	岡山県赤松市	地域で支え合い健やかに暮らせるまちづくり事業	岡山県赤松市の全域	市内事業者や関係機関と一緒に、運動や食事に対する意識変更から健康づくりへの行動変容につなげるよう、気軽に参加できる健康ポイント事業や独自のサイクルルートを活用した健康づくりの事業を実施することで、元気で豊かな生活を送る市民を増やし、活力あるまちとなり、まちの魅力を向上させるとともに、健康寿命の延伸や医療費の増加の抑制につなげる。	地方創生推進交付金	計画本文
478	岡山県	岡山県真庭市	次世代型中山間地域創出プロジェクト	岡山県真庭市の全域	中山間地域にあたる本市が、一体的なデジタル変革により、人口減少が特長なまちの機能・魅力の低下を防ぎ、基幹産業を中心とする産業の生産性向上と地域内経済循環の強化、少ない財源・人員でも行政サービスの質を確保できる環境の整備、高付加価値化による地域の魅力向上を図り、持続可能な中山間モデルを創るプロジェクト	地方創生推進交付金	計画本文
479	岡山県	岡山県美作市	映画ロケ誘致による「海田茶」のブランディングと観光情報のデジタル化による観光客受入環境整備事業	岡山県美作市の全域	美作市在住の作家の小説を原作とし、当市出身の映画監督がメガホンを取る映画製作が決定した。この映画の舞台は美作市であり、市特産品や地元温泉街もストーリーの中で頻りに登場する。映画の宣伝力を活用し、当市の知名度向上と映画ロケ・上映PR活動などを進め、市長一統となった盛り上がりを図る。さらにこの事業にあわせて「ツールマップ」を活用した情報発信を行うことでロケ地巡礼など観光客の増加、リピーター客の獲得を図り、ひいては美作市の活性化に繋げていく。	地方創生推進交付金	計画本文
480	岡山県	岡山県矢掛町	「アルベルゴ・ティファーズ」の資源を活用したブランディング、プロモーションによる地域経済活性化プロジェクト	岡山県矢掛町の全域	民間事業者を中心とした協議会を組織し、集客・プロモーション会議を定期開催しながら事業を推進する。町の観光ブランドを訴求できる効果的なイベント実施、近隣県及びインパウンド向けプロモーション、首都圏向けプロモーション事業、デジタルプロモーション、観光客モニター調査、観光客実態調査、市場調査等の取り組みにより、観光客数・旅行消費額の増加、雇用の創出等による地域産業の活性化を図り、人口減の抑制につなげる。	地方創生推進交付金	計画本文
481	岡山県	岡山県矢掛町	道の駅山陽道やかげ宿賑わい創出事業	岡山県矢掛町の全域	道の駅の完成を契機に、本市の資源であり、重伝建にも選定された歴史的町並みや商店街へ、観光客の誘導を図るとともに、観光、農業、福祉など地域の人も巻き込み共創していく地域の中で、本市の玄関口としての道の駅周辺、商店街の賑わい創出を活性化し、観光客の誘致、観光産業をより一層プロモーションアップすることにより、長期間にわたる滞在客を増やし、地域の魅力を創出し、雇用を増やすことで、自然動向・社会動向両面の人口減少を抑制し、本町に賑わいを創出することが本町の目指す将来像である。	地方創生推進交付金	計画本文

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
482	岡山県	岡山県勝田郡奈義町	SDGs×奈義町版全世代全員活躍のまち実行計画	岡山県勝田郡奈義町の全域	本地域再生計画は、まちの強みである「子育て」を軸に、魅力ある子育て・教育環境整備、多世代が交流する場づくり、町民誰もが活躍できる機会の提供、町内遊休資産のリノベーション、まちぐるみでの健康増進など、居場所と役割を持つコミュニティを形成し活躍する人材が活躍できる環境を整備することで、町民のまんぞく度を高め、「暮らしやすい」「住み続けたい」まちづくりを行う。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
483	岡山県	岡山県勝田郡奈義町	まちの強みで突き抜ける奈義町版DMO実行プラン	岡山県勝田郡奈義町の全域	本地域再生計画は、まちの強みである「子ども子育て」に特化した観光戦略を進める。本町の観光まちづくりにおける最大の課題「グルメ」、「土産」、「滞在時間」の克服に向け、3つの事業（①金を落とす仕組みづくり事業、②突出したまちのブランド力を高める事業、③長期滞在できる仕組みづくり事業）を柱に、子育て世代を魅了するプランニングの展開や商品開発、体験メニューの創出、人材育成を進め、それぞれの事業を連携させて複合的に実施することにより、本町の課題解決及び、持続可能な観光まちづくりを進める。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
484	広島県	広島県	イノベーション・エコシステム形成事業	広島県の全域	イノベーションが持続的に創出される環境を整備するため、産学官が組織の枠組みを超えて交流等を行う「場」の運営や、イノベーションを担う次世代リーダーの育成、地域企業のデジタルイノベーションの創出に向けた環境整備・先進的なデジタル技術に係る人材育成の支援等を実施	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
485	広島県	広島県	ひろしま版里山エコシステム構築事業	広島県の全域	地域課題の解決に取り組む中山間地域の地域団体等の取組の質を高め、「見える化」することで、その活動に対して共感する地域貢献に関心の高い企業とのマッチングを図り、企業からの寄付金（企業版ふるさと納税）を通じた財政的支援を受けるための仕組みを構築する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
486	広島県	広島県	環境・エネルギー産業集積促進事業	広島県の全域	カーボンリサイクル技術の推進、海外展開の加速化、産学官連携によるSDGビジネスの推進に取り組むことで県内企業の海外での新たな市場開拓や顧客の創出、県内企業の競争優位性確保につなげる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
487	広島県	広島県	持続可能なまちづくり推進事業	広島県の全域	行政・住民が一体となって、まちの将来像を共有し、住み替えたい、働きたいと思ってもらえるような魅力ある居住環境を創出するため、居住環境ビジョン（仮）を策定し、まちの将来の具体的な将来像を明確にするとともに、中古市場の活性化を図るとして、居住誘導区域内の既存ストックの空き家等を有効活用し、コンパクトシティ施策と連携して取り組むことで、居住誘導を実現する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
488	広島県	広島県	生産性の高い持続可能な農林水産業推進事業	広島県の全域	生産性の高い持続可能な農林水産業の推進のため、中山間地域をターゲットとしたスマート農業技術の試験を行うことなどを通じ、ひろしま型農業経営モデルを構築するとともに、全国先進農業企業に対して、県内の参入可能な農地情報や、本県で農業生産を行うメリットを提示する研修や視察を実施し、農業者の生産意欲を高める。また、海面漁業において、海底耕うん等の環境改善を実施し、デジタル機器を活用して環境改善の効果を検証するとともに、かき養殖において、科学的な根拠に基づいた効率的な生産の実証等を行う。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
489	広島県	広島県	働き盛り世代の健康づくり「健康経営」推進事業	広島県の全域	健康データやレセプトデータ等個人の健康データを活用し、従業員の行動変容に最も寄与する介入パターンを試行・検証する実証実験に取り組むことにより、健康経営を定めた実効性のある健康づくりモデルを形成する。また、中小企業経営者層を対象としたセミナー開催、県独自の表彰制度による企業表彰及びその周知・啓発に取り組むことで、健康経営を導入・実践する中小企業を増加させる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
490	広島県	広島県、呉市、竹原市、三原市、尾道市、府中市、三次市、庄原市、東広島市、坂町、安芸太田町及び世羅町	ひろしまスタイル移住・マッチング支援事業	広島県の全域	就業を伴うUターン者の増加を図るため、東京23区に一定期間在住又は通勤している者が移住し、転職・就業・定着に至った場合に、広島県と居住地の参加市町が協同して移住支援金を支給する。また、移住支援金の対象企業等を掲載するマッチングサイトを開設・運営するほか、対象企業等が人材確保に効果的な求人広告プラットフォームのイイトに掲載できるような取組を行うことにより、地域内企業における人材のミスマッチや人手不足の解消を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
491	広島県	広島市	ジュニアアウインドオーケストラ広島・プロジェクト	広島市の全域	行政、文化団体及び地元音楽団体が連携し、広島市内及び近隣市町の中高校生を対象とした音楽教育プログラムを実施することにより、将来国内外で活躍する音楽家や指導者を育成するとともに、演奏会等を通じてまちにぎわい創出を図るほか、青少年による国際文化交流を推進する。地元のプロ音楽家による育成指導や演奏等による交流を通じて中高生の地元広島への愛着や帰郷意識の向上を図るほか、市内観光施設や病院等でのコンサートを通じて、豊かな文化的環境の創出、持続的な音楽文化の振興及び魅力ある都市づくりの形成に寄与する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
492	広島県	広島市	地域貢献人材を育成する大学等への支援事業	広島市、広島県呉市、竹原市、三原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、府中市、海田町、熊野町、坂町、安芸太田町、北広島町、大崎上島町、世羅町、山口県岩国市、柳井市、周防大島町、和木町、上関町、田布施町、平生町の全域	広島広域都市圏における大学等を対象に、圏域内の市町及び企業・団体等と連携し、圏域内市町をフィールドとして取り組む大学等の教育研究活動（大学等において取り組んでいる研究分野のほか、各大学の地域課題の解決や地域の活性化等に関するもの）に補助金を交付し、その成果報告を広島広域都市圏協議会（圏域内の市長及び町長による会議。以下「首長会議」といふ。）等において行うことで、圏域全体の更なる活性化を図るとともに、圏域における地域貢献人材の育成と次代を担う若者世代の転出超過の抑制を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
493	広島県	広島市	都心におけるエアーマネジメント活動促進事業	広島市の区域の一部（広島駅周辺地区及び紙屋町・八丁堀地区）	本市都心のエアーマネジメント団体等が行うビジョンづくりや社会実験、再開発や建替えにおける関係権利者の調整などのまちづくり活動に対する支援を行うほか、先進的な取組として、広島駅周辺地区の公共空間等の現状や将来的な利用ニーズ等を調査・把握し、当該地域で活動する団体の意向も踏まえた公共空間等の活用策を作成した上で実証実験を行い、効果的な自主財源の確保方法を検証するとともに、その検証結果を情報共有することで、都心全体の持続的なエアーマネジメント活動の実現に向けた展開を図る。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
494	広島県	広島県竹原市	訪れたいまち竹原・交流人口拡大推進事業	広島県竹原市の全域	地方創生の実現に向けた本市の構造的な課題として、「観光客が過渡型から滞在型へ転換できていない」「外国人の観光客が近年比較して少ない」状況から「観光客及び観光消費が増えている」といった課題がある。こうした課題を踏まえ、「観光客を増やす」「事業者を増やす」「消費単価を増やす」の視点から各事業を進めることとし、国内外からの来訪者を引きつけ、多様な交流を生み出すまを目標とする。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
495	広島県	広島県尾道市	尾道市スマートシティエコシステム構築事業	広島県尾道市の全域	少子高齢化、人口減少などから生まれる様々な課題の解決に、市・市民・大学・団体・企業が一体となって、「市民サービス」「まちづくり」「行政運営」の分野で先端技術を活用し、Society5.0の実現に向けた都市のスマート化を進めるとともに、市民生活・企業活動の生産性や利便性の向上を図り、豊かな市民生活を実現する。先端技術導入事業と市民・団体・企業との体制を軸としてスマートシティを推進することで、持続可能なまちとするための稼げるまちづくり、本市におけるスマートシティエコシステムの構築につなげる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
496	広島県	広島県福山市	稼ぐ力を高める備後圏域トータルプロデュース	広島県福山市の全域	多種・多様な産業が集積する備後圏域の強みを生かし、地域資源の付加価値向上や顧客ニーズ・市場動向を踏まえたマーケティング戦略を通じて、企業の稼ぐ力を向上させるとともに、産学間取引や企業間連携の強化による域内循環を促進することで、持続可能な地域経済の構築を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
497	広島県	広島県東広島市	地域の資源と連携した「SDGs未来都市」の実現～持続可能な未来のために～事業	広島県東広島市の全域	「世界基準として浸透しつつあるSDGsの達成に、本市が先導的な役割を果たすことにより、本市にこれまで産出されてきた、大学や試験研究機関等の知財資源と、様々な都市機能や人材の活用により、新たな価値を生み出すなどの創出につながるイノベーションが次々と生まれ、地域内外に展開するまち・「持続可能な発展・成長」を続けるまちを目指していこうとするものである。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
498	広島県	広島県東広島市	東広島農林水産物ブランド化推進事業	広島県東広島市の全域	若者が職業として農業を選択し、次世代に引き継がれていく魅力ある地域産業として、他産業と遜色のない所得を形成し、地域経済に活力を生み出す農業の実現するため、マーケティングに基づき需要の掘り起こしや販路拡大の取組を強化するとともに、地域産品のブランド化や6次産業化による経営の多角化を図るとともに、大学、企業、研究機関等の多様な主体との連携により、地域特性を活かした取組を推進し、農を起点とした多様なビジネスや地域産業の創出を目指すことで、農林水産物の高収益化を推進していこうとするものである。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
499	広島県	広島県府中町	まちのにぎわい拡大事業	広島県府中町の全域	府中町では、歴史・文化や商工業などの特長を活かし、居住地として選ばれ、多くの人が訪れるにぎわいのあるまちを目指している。一方で、町の中心部には町内から多くの人々が訪れているが、周辺への人の流れがつかつておらず、にぎわいが偏しているといった課題がある。これについて、ショッピングモール等にシェアサイクルを設置するとともに観光用子等の配車をを行うほか、地域の魅力を発見する講座を開催や、町内外の人に向けてまちの魅力を発信することにより、町内外の人が多く訪れ、広くにぎわいのあるまちを目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
500	広島県	広島県坂町	「海」・「山」・「まち」地域資源を活用し「新しい生活様式」に対応した体験型観光拠点整備事業	広島県坂町の全域	「三密」回避などの感染予防が求められる中、アウトドア志向が高まっており、計画地前面の「海」、背後の「山」、都市近郊である「まち」の立地を活用し、シーカヤック、SUP、トレッキング等のスポーツプログラムが提供可能なアウトドア施設を複数、繰り返し施設に訪れるファンを開拓することにより関係人口の拡大を図る。さらに、地域の農水産物を活用し、地産地消の飲食や地元特産品を購入することができる施設もあわせて整備するとともに、テレワークスペースも整備し、ワーケーションすることも可能な施設とする。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
501	広島県	広島県山県郡安芸太田町	マイナンバーカードを基盤とした安芸太田町DX推進プロジェクト	広島県山県郡安芸太田町の全域	本町では、下記4つの取組を柱として、マイナンバーカードを基盤としたDXの推進をはかり、組織改革、行政事務の効率化や住民サービスの向上を目的に実施し、本町総合戦略の基本目標である「コミュニティの力向上」を達成させ、地方創生に寄与する取組を行うこととしている。 (ア) 安芸太田町官民データ活用推進計画の策定 (イ) マイナンバーカード普及率の向上 (ウ) マイナンバーカードとデータベース基盤システムの構築 (エ) 地域DX推進人材の育成・確保	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
502	広島県	広島県安芸太田町	安芸太田町人材育成・交流拠点整備計画	広島県安芸太田町の全域	本事業は、加計高等学校を軸として、地域資源の活用や地域課題の解決を図る人材育成拠点として「安芸太田町人材育成・交流センター(仮称)」を設けることに加え、加計高校生徒が、地域住民や地域の事業者等と交流する機会や、国際交流の拠点となりながら、居住機能と学習サポート機能により、地域に新たな価値を創出する取組を行う。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>
503	広島県	広島県神石高原町	ドローンを活用した町の魅力創造～町民生活を守り、ひとの交流を創出する～	広島県神石高原町の全域	神石高原町における深刻な人口減少や高齢化の進行などから派生する様々な課題を解決し、まちの活力を維持・向上させていくため、まちの活性化につながる交流人口の増加および誰もが挑戦できるまちの認知度向上を目指し、本町が有する広大な山林地帯を活かす「ドローンアerial事業」を進めるとともに、「自然」「防衛」といった町民が安心・安全に暮らせるまちづくりにつながる分野を切り口に、若い世代から元来高齢者まで、多様な人材が活躍できるドローンを取り入れた新たなしごと創生の実現に取り組み。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
504	山口県	山口県	アウトドアアクティビティの推進による地域産業の振興	山口県の全域	観光はもちろんスポーツにも適した気候を有する山口県の特長を活かし、初心者からベテランまで幅広い層がマリンスポーツを楽しむ場所として選ばれる地域を創出するとともに、初心者にも優しいトレッキングの聖地と呼ばれるような地域を創出し、また、グランピングを中心としたアウトドア宿泊施設を拠点とした取組を進める。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
505	山口県	山口県	デジタル技術と地域の強みを活かした高度ものづくり技術の活用による「クオステックイノベーション」創出加速化事業	山口県の全域	企業の生産性向上や新たな付加価値の創出が期待される5GやAI等の未来技術の活用・導入を一層強力に進め、「やまぐち産業イノベーション戦略」に掲げる重点成長分野での利活用の取組を促進し、県経済の持続的な成長・雇用の創出につなげ、本市の人口流出・社会減の流れを断ち切り、「活力みなぎる山口県」を実現する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
506	山口県	山口県	デジタル技術を活用したローカルO2O戦略の推進による地域経済活性化	山口県の全域	デジタル技術を活用した新たな価値交換の仕組みと付加価値を持った「新たなマーケット」を構築し、新たな暮らしのスタイルに対応し、来店型の魅力向上や客を呼び込む仕組みを生み出し、地域事業者のデジタル化を通じて地域経済の活性化を進める。また、オンラインや県外で消費を行っていた人を本県の県内にある店舗に呼び込み、県内での循環した消費に持ち込み、実店舗のにぎわい・活気を創出し、地域経済の活性化を目指している。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
507	山口県	山口県	やまぐち農林漁業の次代を担う潜在的人材全国発掘・定着推進事業	山口県の全域	このコロナを契機とする田園回帰志向の高まりを捉え、移住対策や関係人口創出の取組と結びつけた人材確保対策を進めるとともに、農業大学校の技術指導と関連付けた実践的経営マネジメント研修の実施や、経営開始のリスクを軽減する経営継承の取組強化など、本県独自の支援策を講じ、農林水産業の持続的な発展を図ることで、地域の雇用の確保・創出につなげる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
508	山口県	山口県	地域リソースを活用したニーズフル型イノベーションによる地域の新たな社会的価値創出事業	山口県の全域	県内各地域において形成された企業・大学・市・県等で構成するコンソーシアムにより、地域リソースを活用した独自のイノベーションを進めることで、多様な地域ニーズ・課題解決の実現とともに新製品の開発や新事業の創出など産業振興を図る(「新たな社会的価値の創出」といふ今までにない新たな産学公連携モデルを構築)。県内企業の技術力、研究開発力の底上げや生産性の向上、地域経済の活性化を図るとともに、地域における新たな雇用の創出・拡大を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
509	山口県	山口県	農林業の知と技の拠点 連携・交流拠点整備計画	山口県の全域	農業大学校、農業試験場、林業指導センターの3機関を統合する「農林業の知と技の拠点」に、「連携・交流拠点」を整備し、本県の6次産業化・農商工連携を推進するとともに、こうした取組を実践する人材を育成するための環境を整備する。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
510	山口県	山口県並びに防府市、柳井市、山陽小野田市、周防大島町、和木町、上関町、田布施町及び平生町	デジタルの活用によりやまぐちの魅力あるしごとづくりに繋ぐ産業人材定着・遠隔推進事業	山口県の全域	高校生から大学生等、さらには外国人材を対象とした県内就職促進、さらには県内高校生を対象とした県内進学促進に向けた取組の実施により、将来の地域社会・経済の担い手である若者等を本県の魅力ある就職先につなぎ、県内への定着・遠隔を実現する。	地方創生推進交付金	計画本文
511	山口県	山口県下関市	デュアルライフプロジェクト～スマートシティ実現に向けたファーストステージ～	山口県下関市の全域	産・学連携強化のもと、有能なデジタル人材等の発掘・確保・育成を推進することで、産業界は、生産性の向上、及び有能な人材確保、大学はPBLを積極的に実施するなど、学生の意識改革と産業界へのコンタクト機能を活用し、新たな地方企業家財を産業界へ送り出すなど各種の好循環を形成し、スマートシティ実現を加速させ、主要目標指標「交流人口の増加」、「生産性の向上」、「就業率の上昇」、「脱移動率の減少」の達成を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
512	山口県	山口県下関市	海外戦略 in New Normal	山口県下関市の全域	世界的な新型コロナウイルス感染症拡大のなか、地元の食をコンテンツとしたオンライン商談会や越境EC出展支援など、食料品輸出促進事業と観光インバウンド誘致事業を連携して実施することにより、ウイルスコトだけでなくアフターコロナを見据えた海外戦略を展開し、「新しい日常」に対応した強靱な地域経済構造を構築し、本市産業の持続的な発展を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
513	山口県	山口県下関市、長門市、美祿市	海・山・人が織りなす観光地の未来創造事業	山口県下関市、長門市、美祿市の全域	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、様々な制約があるポストコロナ時代を迎え、従来の温泉と食、自然や歴史資源といった旅行形態から、新たな付加価値としてアウトドアスポーツに着目し、市場を超えた豊富な自然資源を活かし、広域連携によるアウトドアスポーツを通じた着地型観光メニューの提供により交流人口の拡大を図る。さらにアウトドアスポーツ関連以外の幅広い分野との連携により「稼ぐ力」を創出し、地域の雇用を誘発することで、持続可能な地域の実現を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
514	山口県	山口県宇部市	「暮らし満足度ナンバー1」のまちを目指して～関係人口創出による移住・定住の促進～	山口県宇部市の全域	移住しやすくなる、移住後も住み続けたいと思える「暮らし満足度ナンバー1」のまちを目指す。本市固有のひと・もの・ものを活かして関係人口の創出や、移住検討者の裾野拡大に向け、本郷に興味をもつ人の情報一元化や、地域の人たちと継続的に関わり合える事業の構築、移住後も地域交流が続くスタイルの確立に取り組む。	地方創生推進交付金	計画本文
515	山口県	山口市	次世代へつなぐ商店街づくり加速化プロジェクト	山口市の全域	民間資金を活用し、リノベーションによるエリア価値の向上を図るまちづくり事業者への支援を通じて、事業に協力する不動産所有者の負担を軽減することで、既存ストックを活用したまちの再生を図る。新たなサービス創出や、広域からの来街客の増加に資する取組のほか、スマート商店街へ向けた取組等を支援することにより、新しい層の顧客の開拓や回遊性の向上を図る。商業活動に限らない多様な事業展開を促進することで、市内の幅広い世代、地域の方々の高街権益を創出するとともに、周辺エリアとの双方方向の人の流れを創出する。	地方創生推進交付金	計画本文
516	山口県	山口市	人生100年時代を楽しむ21の幸せ地域拠点づくり～Jリーグクラブ「レノファ山口」のつなぐかてスマートライフシティづくり～	山口市の全域	本市では、高齢社会や人口減少時代においても、全世代の市民が年齢を問わずいそいそと活躍し、住み慣れた地域に安心して住み続けたいと考えるまちづくりが必要となっている。こうしたまちの実現に向け、地元Jリーグクラブと連携を図り、「つなぐ力」や「発信する力」といったプロスポーツならではのリソースを生かした全世代交流事業や健康づくり事業、地域で主体的に活動ができる地域人材の育成等を通じ、市内全域に、持続可能な幸せ地域拠点を構築することを目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
517	山口県	山口県萩市	地域産業牽引強化計画	山口県萩市の全域	萩出身の若者が、地元「萩」を誇りに思い、萩で働きたい、萩で起業したい、事業を承継したいと考える産業人材を創出し、萩の魅力を広く域外に発信していくとともに、萩の豊富な地域資源を活かした新たなビジネスが生まれ、萩の企業が生き生きと新しいビジネスにチャレンジしたくなるような環境を醸成することで、集約の好循環による地域活性化、雇用の創出、更には雇用の創出となる企業誘致の推進、安心して事業承継や事業引継ぎができる体制の構築に取り組み、市内事業者の稼ぐ力を高めるよう柔軟な産業構造の構築を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
518	山口県	山口県萩市	萩温泉郷を活用した滞在型観光促進プロジェクト	山口県萩市の全域	萩市の新たな観光交流プロジェクトとして、「萩温泉郷」の施設を拠点とした自然を生かした魅力ある観光コンテンツを創出するため、萩市所有の温泉施設を改修するとともに、地域内に既存する観光資源や既存プログラム等との組み合わせによるプログラムを連携するなど、これらの取組を通じて、交流人口の拡大と滞在型観光の促進を図り、持続可能なまちづくりを目指す。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
519	山口県	山口県美祿市	ハッピー ロング ライフ ミネプロジェクト	山口県美祿市の全域	本市は、県内でも特に低出生率、生産年齢人口の市外転出等に起因し、自然減・社会減ともに加加速度的に進行しており、高齢化率は42.9%まで上昇している。2040年には高齢者の4人に1人が要介護・要支援を受けることが推測され人口減少と少子高齢化は、経済活動の縮小など様々な問題の根本となる。その対策が急務である。そうした中、産学官が連携し、「健康寿命百寿プロジェクト」を推進することで、ビッグデータを多面的に活用し、仮説検証型地域保健策を実現することで、山口県一の健康長寿のまちづくりを目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
520	山口県	山口県美祿市	みね探求「探略のトピア」展開による未来創造プロジェクト～未来は自分たちでつくるもの～	山口県美祿市の全域	地域の方の協力をいただきながら、主に学校教育では対応困難なキャリア教育やPBLなどを中心とした、子供たちの好奇心を引き出した、新しいことに挑戦する力を育てたりするよう取組を行うことで、自ら考え未来を生き抜く力を育むよう本市独自の地方創生に資する取組を推進する。他市にはない独自の地域人材育成のための取組により、子供たちの主体性や自ら考え挑戦する力を育むことで、教育環境の充実や本市の魅力向上を図り、将来的に子育て世代の移住・定住者の促進につなげていく。	地方創生推進交付金	計画本文
521	山口県	山口県周南市	しごとから、こころつながる。周南市～しごとでつながり、自分らしき働けるまちへ～	山口県周南市の全域	人口減少による労働力の低下が進む中、就労意欲の高まった求職者にとって「就職が難しい職業」がある一方で、求人はあるものの就職希望者が少なく「人手不足が慢性化している職業」が混在している本市の実情を踏まえ、就労意欲の高まった求職者（求職者）の誰もが就職できる取組と、新たに生まれた求人に就いて企業が多種多様な人材を確保できる取組を行うことにより、しごとを通して誰もが活躍できる社会を実現し、市内の産業の持続的発展、地域経済の活性化を実現する。	地方創生推進交付金	計画本文
522	徳島県	徳島県並びに徳島県阿波市、板野郡北島町、藍住町及び板野町	社会・経済状況の変化に対応する「とくしま農林水産業」生産力強化戦略	徳島県の全域	本県の農林水産業は、恵まれた気候風土により発展し、生産する高品質な農林水産物は、国内有数の「ブランド」として高い評価を得ている。一方で、現在の農林水産業を取り巻く状況は、様々な課題に直面している。このような中、本県では、「徳島県食料・農林水産業・農山漁村基本計画」を本県農林水産部策定の基本計画として、戦略的に農林水産業の発展及び課題解決に取り組むとともに、社会・経済状況の動的変化に対応し、本県農山漁村のポテンシャルを最大限に発揮した、持続的な発展を図っていくことが求められている。	地方創生推進交付金	計画本文
523	徳島県	徳島県及び徳島県美馬市	「儲かる」観光「儲ける」林業美馬市再生計画	徳島県美馬市の全域	美馬市は豊かな自然環境や、歴史的・文化的資源を観光資源として活用しているが、市内に点在する観光地のネットワーク整備が課題となっている。また、森林資源にも恵まれているが、林道や林業の発展及び課題解決に取り組んでいないため、森林整備作業や木材の搬出に支障を来している。これらの課題の解決には道路ネットワークの構築が必要となることから、市道と林道を一体的に整備し、市内に点在する観光地間のアクセス向上による宿泊者の確保と、森林生産量増加による雇用の創出に取り組み、人口の転出超過の抑制につなげる。	地方創生推進整備交付金	計画本文
524	徳島県	徳島県、徳島県勝浦郡勝浦町及び上勝町	地域資源の付加価値を高める徳島東部地域活性化計画	徳島県勝浦郡勝浦町及び上勝町の全域	町道・広域農道・林道を一体的整備による施設間連携を図り、地域産業の競争力強化に資する道路ネットワークの構築し、(観光拠点間のアクセス向上と) 農林産物の安全な輸送及び林業の生産性の向上を図ることで、資金を循環させ地域経済の活性化を実現する。なお、本路線は国土強靱化計画に位置づけられている。	地方創生推進整備交付金	計画本文



第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
525	徳島県	徳島県及び徳島県海部郡美波町	「みなみの海業」から取り組む地域再生	徳島県海部郡美波町の全域	日和佐港と恵比須浜漁港を一体的に整備することにより、ハイパス開通を契機に、美波町の海産物加工・販売を強固な観光資源を有効利用することにも、今後発生するであろう南海トラフ地震発生後の緊急物資受入体制の整備、漁業従事者が活動しやすいよう漁業環境の整備を実施することにより、港整備の視点から、観光振興・移住促進・居住者の安心安全を目的として、地元住民及び移住希望者が安心して暮らしていきまわすことを目指す。	地方創生港整備推進交付金	計画本文
526	徳島県	徳島市、鳴門市、小松島市、吉野川市及び阿波市並びに勝浦郡勝浦町及び上勝町、名東郡佐那河内村、名西郡石井町及び神山町並びに板野郡松茂町、北島町、藍住町、板野町及び上板町の全域	イーストとくしまDMOニューツーリズム推進による新たな事業創出による地域活性化の実現	徳島市、鳴門市、小松島市、吉野川市及び阿波市並びに勝浦郡勝浦町及び上勝町、名東郡佐那河内村、名西郡石井町及び神山町並びに板野郡松茂町、北島町、藍住町、板野町及び上板町の全域	徳島県東部の15市町村で構成し圏域の広域的な観光地域づくりについて官民連携で取り組むイーストとくしまDMOが、マーケティング調査等の結果に基づき本圏域のリープアップ対象とコンテンツ選りの方針を定め、「ニューツーリズムの推進」として観光コンテンツの選定や職業推進・人材育成、シビックプライドの醸成等に取り組むこと、「訪れてよ」「住んでよ」の観光地域づくりを推進し、圏域の所得の向上に取り組む。	地方創生推進交付金	計画本文
527	徳島県	徳島県鳴門市	道の駅「くるくる なる」とにおける交流拠点施設整備事業	徳島県鳴門市の全域	整備予定の施設が、店舗事業(接触事業=リアル)とふるさと納税事業(非接触事業=デジタル)における「両輪コンテ」の活用、民間ノウハウやアイデア等を活用した若い世代に訴求する取り組み、施設来訪者と地域との交流や関わりを中間支援する取り組みを行うことで、ヒト・モノ・カネを呼び込む「地域マーケティング」の中核となり、収益性のサイクルを構築することによって、持続的な地域産業の活性化と信頼的な「まち」の取組を創出し、まちの魅力と若い世代の定住意向上を高め、「若い世代が住みたいまち」の実現を図る。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
528	徳島県	徳島県小松島市	テレワークを活用した「地域の輝く力」向上計画	徳島県小松島市の全域	市が運営する coworking 施設に在宅型テレワーカーの育成及び市内企業の雇用型テレワーク導入促進を目的としたセンターを設置し、セミナー等の開催を通じて域内の人材育成及び把握並びに企業の環境整備に努め、求職者のミスマッチ解消に繋がるよう、ハローワークと連携したマッチングイベント等を実施する。また、今後予定の coworking 施設にも連携し、都市部企業の「ワーケーション人材」の流入及び「サテライト型テレワーク」候補地等、地方移転を推進し、移住定住の拡大に繋げていく。	地方創生推進交付金	計画本文
529	徳島県	徳島県三好市	地方への人材循環促進住宅等整備事業計画	徳島県三好市の全域	新型コロナウイルス禍での価値観の変容による地方分散の機運を捉えるとともに新しい生活様式(働き方の新しいスタイル)に対応した環境整備として、都市部の企業と連携し、同企業に所属する人材が循環的に利用する戸建・平屋でリモートワークやテレワーク機能を有する小規模オフィスを付加した職住近接型の住宅等を整備する。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
530	徳島県	徳島県那賀町	移住支援情報システム構築によるイノベーション推進事業	徳島県那賀町の全域	アフターコロナにおいて地方移住のニーズの高まりやオンラインツールリテラシーの向上が見られる中で、空き家情報管理システムの開発・整備、移住希望者向けの動画コンテンツの整備等により、デジタル化による移住相談業務の効率化を図るとともに、各町が予定の coworking 施設にも連携し、都市部企業の「ワーケーション人材」の流入及び「サテライト型テレワーク」候補地等、地方移転を推進し、移住定住の拡大に繋げていく。	地方創生推進交付金	計画本文
531	徳島県	徳島県松茂町	松茂町交流拠点施設を核とした徳島教育アップデート事業	徳島県松茂町の全域	松茂町交流拠点施設を核とした最前線のSTEM教育コンテンツの達成や展開、全国への発信によって最先端教育の町「松茂町」という全国的なイメージの形成を図り、このブランドイメージを域内外に定着させていくことにより以下を実現する。 ・松茂町、徳島県の子供を含む世代の人々、及び民間企業への様々な教育機会の創出を実現する。 ・教育ブランド化によって子育てファミリー層の移住定住の増加による人口増加を実現する。 ・教育誘客コンテンツの達成による外部誘客の実現による地域経済活性化を実現する。	地方創生推進交付金	計画本文
532	香川県	香川県	産学官一体となった移住・定住・人材確保推進計画	香川県の全域	移住・定住の促進、地域産業の育成や魅力ある労働環境の整備による雇用の創出、就業先として選ばれる産業づくりなどの施策を重点的に推進する。産学官が一体となり、地域の強みを生かした地域人材育成、地域産業の魅力発信等による人材確保、移住・定住促進の3本柱により持続可能な地域づくりを推進する。	地方創生推進交付金	計画本文
533	香川県	香川県及び香川県高松市	文化と芸術が織りなす活力あるまちづくり計画	香川県高松市の区域の一部(大島港、女木港、男木港及び庵治漁港)	4港(大島港、女木港、男木港及び庵治漁港)を一体的に整備することにより、瀬戸内国際芸術祭への円滑な来訪を確保するとともに、来訪者等の観光客への地域水産物の安定的な供給を図り、併せて、瀬戸内国際芸術祭の波及効果の最大化を図る。また、「グリーンハマナ」等の水産物のブランド普及拡大を行い、地域経済の活性化を図る。	地方創生港整備推進交付金	計画本文
534	香川県	香川県及び香川県坂出市	備讃瀬戸の活力と交流がみなぎるまちづくり計画	香川県丸亀市及び坂出市の区域の一部(丸亀港、東浦漁港)	丸亀市や坂出市が属している中讃地域の沿岸海域は、備讃瀬戸海域の中でも豊かな水産資源に恵まれた好漁場として漁業活動が盛んである。しかしながら、当該地域の沿岸部に位置する丸亀港及び東浦漁港内の物揚場は、施設建設後30年以上が経過し、老朽化に伴う漁業活動への影響が懸念されることから、施設の防食対策が最優先課題となっている。本事業では、当該施設の基盤整備によって、安定した水産物の生産、出荷を促進し、地元市場での取扱い漁獲量の維持及び漁業従事者の所得向上率の上昇を図るものである。	地方創生港整備推進交付金	計画本文
535	香川県	香川県丸亀市	丸亀市本島地域再生計画	香川県丸亀市の区域の一部(本島地区)	過疎化が進む地域の活性化を図るため、旧中学校舎をコミュニティセンターや市役所支所、診療所、市民の複合施設に整備することで、住民の利便性や観光客への参加等を通じて圏域もまた多様なイノベーションの創出を促進する。また、PPPを活用した旧学校給食センターの再整備を行うため、拠点加工の基本計画を立案する。並行してキウフルーツに関する調査等を行い、みかん畑からの転作によるキウフルーツの産地化を目指す。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
536	香川県	香川県香川県香川県	香川県香川県香川県	香川県香川県香川県の全域	事業推進主体として香川県市強い農業協議会(仮称)を設立し、本事業を実施する。同協議会が主軸となり、市場調査や新商品開発、パイプライン関係への参加等を通じて圏域もまた多様なイノベーションの創出を促進する。また、PPPを活用した旧学校給食センターの再整備を行うため、拠点加工の基本計画を立案する。並行してキウフルーツに関する調査等を行い、みかん畑からの転作によるキウフルーツの産地化を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
537	香川県	香川県三豊市	人と豊かさがめぐるOne MITOYO ~デジタルから始まる持続可能なまちづくり~	香川県三豊市の全域	人口減少に伴う地域経済の規模縮小や地域産業の担い手不足が深刻化する中、地域ポイント事業の実施により、関心を高めることと併せて、観光客等へ積極的な来訪と消費を誘導し、外資獲得と関係人口の拡大を目指す。ポイントによる地域経済環境の活性化に加え、デジタル技術を活用することで、市民生活の利便性向上や戦略的な地域経営による稼ぐ力の向上、魅力的な雇用の創出につなげ、ひいては全員参加型のまちづくりによる持続可能な三豊市の実現をめざす。	地方創生推進交付金	計画本文
538	香川県	香川県土庄町及び小豆島町	小豆島地域ブランド推進事業	香川県土庄町及び小豆島町の全域	「小豆島が一体となってブランド戦略とデジタル戦略を推進し、島の経済を支える食品産業と島のイメージを育てる観光産業の連携を強化し、地域事業者が自らの方でイノベーションに挑戦できる仕組みを創出する」ことをブランドミッションとし、「ブランドマネジメント戦略」「デジタルインフラ戦略」「エクスターナル戦略」「インターナル戦略」という4つの戦略を相互活用させながら地域ブランドを推進し、「小豆島とファンとの強い結びつき」を築き、「島の経済圏」が生まれ、次世代が育み続けられる島を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
539	香川県	香川県綾歌郡宇多津町	子育て世代のワークライフバランスの実現及び多世代交流拠点施設整備事業計画	香川県綾歌郡宇多津町の全域	田園地帯であり町内でも特に高齢者率の高い南部地区において近年急速に宅地化が進み、子育て世代の増加による育児・就労支援整備及び高齢者の居場所づくりや多世代交流の場と趣向の提供が喫緊の課題である。託児サービスやワーケーションの実現をはじめとした育児・就労支援環境の構築、福祉施設やカフェ運営による高齢者の健康増進及び若い世代の居場所と趣向の提供、さらにはふれあい食堂等自由参加型事業の実施による多世代交流支援を行い、多世代ニーズの充足を図り、町内全域において誰もがいきいきとあふれあうまちづくりを目指す。	地方創生拠点整備交付金	計画本文

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
540	愛媛県	愛媛県	愛媛発の暮らし方改革提案と新たなコミュニティ形成による若者世代呼び戻しプロジェクト	愛媛県の全域	地域おこし協力隊・先駆移住者らで構成する「オンライン移住コミュニティ」による安心感の醸成や働き場所を提供するコワーキングスペースの連携を推進母体とした「多様な人材が活躍できる場の創出」など若者世代の呼び戻しを新たなコミュニティ形成を促したプロジェクトを展開する。また、「都市部人材と地域との関係人口」を定め、本県との接点・共感づくりを促進することにより、本県の将来を担う若者世代の地方回帰・定着の流れを力強く生み出す仕組みを構築する。	地方創生推進交付金	計画本文
541	愛媛県	愛媛県並びに愛媛県宇和島市、八幡浜市、大洲市、西予市、西予市、伊方町、松野町、鬼北町及び愛南町	つながるきずな、ひろがるいやし、愛媛県南予から発信する「愛媛ソフト!!!」	愛媛県の全域	平成30年7月豪雨災害で被災した地域をはじめとして、愛媛県南予地区では、基幹産業である農林水産業の生産力が低下しているほか、低迷が続く地域経済の活性化のため、各産業の底上げや観光まちづくりの推進などによる新たな美観創出が強く求められている。現在、南予地域は豪雨災害からの創造的復興の進捗が遅れているが、徐々に日常を取り戻しつつあり、この機会を捉えて集落機能の維持・活性化、生活交通の確保、子育て支援など、住民が安心して暮らすことのできる環境づくりを更に進めることで、南予地域の持続的な発展を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
542	愛媛県	愛媛県並びに愛媛県八幡浜市、大洲市及び砥部町	食べてみよ愛顔になるけん！ニューノーマルに対応した愛媛の農林水産物のブランド化・販売促進事業	愛媛県の全域	経済のグローバル化による商品やサービスの低価格化や地域間競争の激化、人口減少社会の進展による国内マーケットの縮小が顕著で、愛媛の農林水産業を持続的に成長させていくため、グローバルな取組みや販路開拓に向けた取組みを進めることにより、農林水産業のブランド化と販売促進により、地域経済の活性化に取り組む。	地方創生推進交付金	計画本文
543	愛媛県	愛媛県並びに愛媛県大洲市、西予市及び久万高原町	まじめな愛媛の林業！魅力ある林業創生推進事業	愛媛県の全域	森林率の高い愛媛県にとって、森林の多面的利用や産業としての森林の維持・発展は大変重要であり、自治体としての生命線でもある。平成31年4月からスタートした林業適制を積極的に活用することにより、森林の適正な整備や保全を通じて、地域林業をリードする意欲と能力のある林業経営者など、多様な事業者の経営基盤の強化を図り、林業の成長産業化へつなげる。	地方創生推進交付金	計画本文
544	愛媛県	愛媛県及び愛媛県東温市	誰もが安心して働けるまちづくり計画	愛媛県東温市の全域	本市は、交通網の整備等の立地、交通条件に恵まれていると共に、豊かな森林資源及び「切っちゃん劇場」などの魅力的な観光地を有しているが、観光拠点施設間のアクセス道の整備及び林道整備が不十分であり、課題となっている。このため、地方創生交付金事業を活用し、市道と林道を一体的に整備し、効率的な物流を支え、観光地へのアクセス向上及び林業従事者の利便性向上を図り、地域産業の競争力強化に資する道路ネットワークの構築に取り組むことで、市民が安心して働ける、足元の強い産業構造の構築と就業機会の拡大を目指す。	地方創生整備推進交付金	計画本文
545	愛媛県	愛媛県松山市	第2のふるさと、新しい人の流れ創出事業	愛媛県松山市の全域	従来の松山城や道後温泉を中心とした観光に加え、豊かな自然環境に恵まれている中島を舞台に、自然や文化、サステナブルな移動手段やアクティビティなどの体験型の修学旅行やサステナブルツーリズムの誘客を通じて、滞在時間の延長による観光消費額の拡大を図るとともに、ツーリズムに訪れた若者たちに対して、関係性の維持・深化につながる取組を一体的に実施することで、松山市を第2のふるさととして、多様な形で関わる新しい人の流れを生み出す。	地方創生推進交付金	計画本文
546	愛媛県	愛媛県今治市	今治スタイル「移住力」強化事業	愛媛県今治市の全域	「ものづくり」のまちとして発展してきた今治市における生産年齢人口の減少は、産業構造の維持に大きな脅威となっている現状を踏まえ、既存の人口減少対策を分析し新たな施策へと転換し、既存施策間の連携強化やデジタル技術等を活用するなどして、都市部の高スキル人材に魅力にうつる地域コミュニティづくりを進めていく。併せて、本市の持つ地域資源のポテンシャルを最大限活用することで、移住希望者に必要な移住先として名前が挙がるよう、地域が一丸となって構造改善を進める。	地方創生推進交付金	計画本文
547	愛媛県	愛媛県今治市	新技術の実証・新用途の開発による「ものづくり産業」から「産地づくり産業」への産業高度化・担い手人材育成事業	愛媛県今治市の全域	本市の経済・雇用の基盤であるものづくり産業を「産地づくり産業」へ転換させるために、市内企業等と協働して、①新たな技術を開発する企業とのマッチングにより新商品・サービスを開発する域外技術のインバウンド事業、②クリエイター等とのマッチングにより市内の既存技術を新たな用途へ開拓する域内技術のアウトバウンド事業に取り組む。さらに、本事業を通じて得られた高効率なスキル・ノウハウを蓄積・共有し、本市における産地づくりへの転換を促す。	地方創生推進交付金	計画本文
548	愛媛県	愛媛県宇和島市	ブルーゾーンうわじまの実現	愛媛県宇和島市の全域	医療機関、医療系大学との連携による「ヘルスケアPT」を立ち上げ、市民の健康寿命延伸の取組を検討しながら、エビデンスの確立した施策について、交流拠点を中心とした小さな「選い場」において広げる。更に対外的にPRを行うことで移住の促進や連携する企業の新たな事業展開、ワーケーションにつなげ、人口減少の抑制や関係人口の増加、事業終了後の自立運営を達成しようとするもの。	地方創生推進交付金	計画本文
549	愛媛県	愛媛県新居浜市	「ワクリエ新居浜」を拠点とした産業振興と生産活躍のまち推進事業	愛媛県新居浜市の全域	2060年の人口9万人の維持に向けて、新しい産業の振興と就業環境の整備を図ると同時に、産業に関する多様な情報を効率的に発信する。さらに、ワクリエ新居浜における実施事業と多様な政策を連携させることにより、新しい産業と就業の場を創出し、さらなる地域の魅力の向上と生産活躍のまちづくり推進を実現させ、地方創生の実現を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
550	愛媛県	愛媛県西条市	関係人口を起点とした転機・起業家の新たな人生チャレンジを応援する拠点複合施設整備計画	愛媛県西条市の全域	既存施設である「西条市こども園」の機能や設備の一部を有効活用しつつ改修を行い、令和2年度より地方創生推進交付金の採択を受けて推進している「関係人口を起点とした転機・起業家の新たな人生チャレンジを応援する拠点複合施設」において、関係人口を起点とした転機・起業家の新たな人生チャレンジを応援する拠点複合施設として整備することで、「政策間連携」の枠組みを超えた「政策都市」による相乗効果を創出し、人口減少社会において強く勝ち残っていく地方都市モデルを実現する。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
551	愛媛県	愛媛県西予市	西予市移住・定住、地方創生人材育成プロジェクト	愛媛県西予市の全域	移住促進協議会などの地域団体の活動促進、及び移住しやすい環境整備、きっかけづくりなど様々な視点での移住促進を推進する。また、災害からの復興まちづくりの推進を市民協働が加速化させ、災害を起因とした人口の流出を防ぐとともに、定住促進を図る。若い世代向けに「地域の課題を知る」「地域の課題解決の方法を知る」などを目的としたキャリア教育・ふるさと教育、公営施設を地元大学や民間企業と連携し実施する。	地方創生推進交付金	計画本文
552	高知県	高知県	関西圏との経済連携の強化による観光振興及び県産品の外販拡大の推進計画	高知県の全域	本県経済の活性化を図るため、大規模プロジェクトが予定され、経済活力が高まる関西圏との経済連携の取組をとりまとめた「関西・高知経済連携強化戦略」(R3策定)に基づき、「観光推進プロジェクト」、「食品等外販拡大プロジェクト」、「方眼・自産物プロジェクト」、「アグリプロジェクト」を推進する。また、「多分野の取組」等、多分野の取組について、本県及び関西圏の関係機関と連携しながら、効果的に推進する。取組の推進に当たっては、「関西・高知経済連携強化アドバイザー会議」等において点検・検証によるPDCAサイクルを徹底する。	地方創生推進交付金	計画本文
553	高知県	高知県	四国カルストの拠点施設整備によるこれからの観光地づくりと魅力あるまちづくりプロジェクト	高知県の全域	知名度が高く重要な観光資源である四国カルストの魅力をも十分に活かし、今後、貴重な自然を保護しつつ、地域への新たな人の流れをつくるために、四国カルストの地形・地質・動植物などの情報を展示・解説し、公園全体の利用案内を行っているビジターセンター「カルスト学習館」の再整備を実施する。これにより四国カルストを核として、津野町や四国カルストの連携性がある、地元産業の活性化を進めることで「若者が定住したいと思う魅力あるまち」、「住民一人ひとりが誇りをもって暮らせるまち」づくりを行う。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
554	高知県	高知県	持続可能な地域スポーツ活動を支える「地域スポーツハブ」展開事業計画	高知県の全域	本事業では、地域住民が「多目的」「多世代」「多志向」の理念をもとに主体的に地域のスポーツ環境を形成する「新しい公共」として役割が期待される総合地域スポーツクラブ主体とした、多分野の関係者ネットワークを構築し、地域のスポーツニーズや課題等に対するスポーツサービスを提供する拠点の整備を目指す。これにより、年齢、性別、障害の有無等に関わらず、誰もが身近な地域でスポーツを楽しみ、スポーツを通じた地域の活性化を図りながら、健やかで心豊かに交流しながら生き生きと暮らすことのできる社会を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
555	高知県	高知県及び高知県室戸市	豊かな資源を活かしたまちづくり計画	高知県室戸市の全域	国道55号線が地域の基幹道路であり、それらに接続する市道・林道において、一体的な整備を行うことにより広域的・効率的なネットワークづくりを推進し、公共施設等へのアクセス改善及び森林集約の促進を図る。市道における鉄筋部の改良を行うとともに、林道の開閉により効率的な森林集約を行い木材産業の振興を図る。 その他関連事業として、各種補助事業の導入による市道整備及び間伐事業等による森林整備を併せて行う。また、地域資源を有効活用した土佐備長炭生産量の増加や新たな担い手の確保により地域の活性化を図る。	地方創生推進整備交付金	計画本文
556	高知県	高知県及び高知県安芸市	地域資源を活かした魅力あふれるまちづくり計画	高知県安芸市の全域	中山間地域における住民生活及び経済活動の要であり、地域産業の競争力強化に資する市道・林道の一体的な整備の充実を図ることで、中心市街地までのアクセス改善による中山間地域の活性化を目指す。また、林道整備を進めることで森林集約の生産性を向上し、環境先進企業と連携した「協働の森づくり事業」や「森林経営管理事業」などの関連事業を組み合わせることで森林の荒廃を防ぎ、安芸市の木材産業振興を目指す。	地方創生推進整備交付金	計画本文
557	高知県	高知県及び高知県吾川郡いの町	豊かな自然と心を次世代につなぐまちづくり計画	高知県吾川郡いの町の全域	町道・林道整備、その他関連事業を一体的かつ効率的に行い広域ネットワークを構築し、基幹道路からのアクセス改善や高効率化に備え森林集約の振興を図る。さらに、多様な自然環境や地域資源を活かした観光ルートの形成により都市部住民との交流人口の拡大を図り、豊かな自然と心を次世代につなぐまちづくりを目指す。	地方創生推進整備交付金	計画本文
558	高知県	高知県安田町	廃校を活用した多機能総合交流拠点施設整備事業	高知県安田町の全域	町の公共施設の一つである旧中山小中学校の一部を改修し、木の自然や文化遺産などを活用できるサテライト教室の整備や、1日でも山・川等の大自然の撮影可能な立地条件などを活かした、撮影・画像・音声編集スタジオを備えた映像村構想を構築し、利活用促進により地域の再活性化を図る。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
559	高知県	高知県本山町	本山丸ごと産地付加価値推進事業	高知県本山町の全域	本山丸ごと販売戦略を進める農商社(仮称)を設立し、農産物の産地と消費者を結び販売戦略、農産物集約・6次産業化(商品づくり)、農産物・加工品、地域商品のネット販売を行うEコマースの展開など、都市圏への販路開拓や農産物加工生産者と連携した販路戦略を構築する。観光と農産物取扱体験ツアーの達成、棚田放棄ツアーなど農村地域と観光がセットになったツアーも開催していく。	地方創生推進交付金	計画本文
560	高知県	高知県長岡郡本山町及び大豊町並びに土佐郡土佐町及び大川村	四国の真ん中で広域観光戦略創出事業	高知県長岡郡本山町及び大豊町並びに土佐郡土佐町及び大川村の全域	端北4町村での、体験型観光の受け入れ、広域観光情報発信の充実、継続的な観光客誘致の推進など、ワンストップ窓口となる組織体制を確立し、地域が一体となって観光客誘致、魅力ある観光商品の開発など戦略的な取り組を推進し、新たな観光客誘致を目指している。観光における交流人口の拡大によって、移住・定住の人口を増加させる取組にも結びつくと共に移住者等による体験インストラクターとしての活躍の場など、新たな雇用の創出、魅力ある移住の促進を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
561	高知県	高知県本山町及び大豊町	地域事業者のIoTを活用したスマート農業による地産地消連携プロジェクト	高知県本山町及び大豊町の全域	集落住民にとって自営農業は生きがい活動と言っても過言ではなく、それらの活動の活性化が、集落自治における自働機種の維持、増進に繋がりを、将来の地域社会活動の維持、増進が図られる。 そこで地域コミュニティの活性化の為、「IoTスマート農業」の導入とオペレーターを育成し、地域の農林業の活性化と併せて、集落防災等その他の活動で機器の共同利用や指導を行い、コミュニティのリード役となる人材の負担軽減を図るとともに住民力を維持、増進を図り、今後における地域活動の維持や増進の活動に繋がっていく。	地方創生推進交付金	計画本文
562	高知県	高知県土佐郡土佐町	土佐町SDGs未来都市推進事業～新たな「価値」の創出を通じた持続可能な「水循環」形成プロジェクト～	高知県土佐郡土佐町の全域	土佐町SDGs未来都市計画に位置付けた事業を推進する。 第一次産業従事者の多い高齢化など地域における構造的課題により、これまで土佐町が抱えてきた水源の保全及び涵養が困難となってきた。このため、水源の形態の多面的・多角的把握を行いながら、水源地域と下流域の親水地域の新たな関係構築に取り組みるとともに、それらの協働のもとに、地域における新たな産業や経済循環(シシドクエコマース)の創出に取り組み、これらの取り組みを通じて、持続可能な水源のまちづくりを実現する。	地方創生推進交付金	計画本文
563	高知県	高知県大川村	「まるごと大川」ブランディングを核とした大川村地産地消販売単面向上プロジェクト	高知県大川村の全域	大川村ブランディング推進協議会を立ち上げ、集落活動センター結いの里における住民参加型プログラムを活用して住民が製作したロゴマークが大川村を認知するためのPRコンテンツとなり、ロゴの共通イメージで結びつけて情報発信することで地産地消の売り上げや農産物イメージへの影響を与え、各種特産品の販売力の向上であった付加価値化の達成を目指す。また、将来的に「土佐はちきん地鶏」と「大川黒牛」をブランド価値に見合う適正価格で販売し、直接的な収益アップにつなげて自立に向けた「稼ぐ力」を身につける。	地方創生推進交付金	計画本文
564	高知県	高知県高岡郡日高村	地方創生拡大強化計画～交流拠点施設を軸にした多様な関係人口の創出と内部コミュニティの構築～	高知県高岡郡日高村の全域	本村は、県所在地から近くにはありながら認知度が低かったが、前事業の成果である交流拠点「fe&stayまこと」が認知向上に大きく貢献した。事業推進体制では、NPO法人取組の命を地域再生推進人(仮称)に担わせ、事業を実施する中で、インテレプレナーとして地域商社「一般社団法人NOSSON」を設立した。今後、同団体の成長支援を行い、交流拠点を軸に多様な関係人口を創出するとともに、デジタルを活用したまちづくりにより村民のコミュニティを再構築することで、人が循環・交流し人が活躍できる村を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
565	高知県	高知県高岡郡四万十町	四万十川の保全と資源活用による地域活性化プロジェクト	高知県高岡郡四万十町の全域	四万十川のアユ資源の回復とその活用を含めた地域振興に取り組みるとともに、住民と川との関わりが希薄になっている現状から川と触れ合う機会の創出、四万十川流域の6次産業と「四万十川」の知名度を高めるための水商売強化による地域経済の底上げ、四万十川流域観光の促進に取り組むことで、「四万十川」の重要性や保全の必要性を住民も再認識し、資源回復に必要な流域全体での一掃となった取組へと展開していくことを目指す。「四万十川」を全面的に打ち出した施策を実施し、にぎわいの創出による地域振興を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
566	高知県	高知県高岡郡四万十町	四万十川流域の観光拠点改修プロジェクト	高知県高岡郡四万十町の全域	四万十川流域の観光については、四万十川ジップラインやカヌー・ラフティング等の体験型観光メニューの充実や、キャンプ場の計画的な改修を行うことで、集客力の向上を図っていく計画であるが、その中で最も集客力の高い採石の観光拠点である海洋センターの改修を行うことで、集客力と顧客満足度の向上により、観光客の増加に繋げていくとともに、その他の四万十川流域の観光施設や町内の飲食店等と連携した観光メニューの提案を行うなど、地域経済の活性化とにぎわいの創出に努める。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
567	福岡県	福岡県	気候変動に対応できるふくおか農林水産業の経営基盤の確立	福岡県の全域	本県の人口維持のためには「魅力ある雇用の場」の創設が必要であり、農林水産業では、担い手の育成・確保や農林水産物のブランド力強化等に取組んできた。 2020年度もこの取組を進めているが、4年連続で自然災害が発生、農林漁業者の経営継続に支障をきたす環境の変化等が生じている。併せて、国は2020年10月に「2050年カーボンニュートラル」を宣言。農林水産業でも、CO2ゼロエミッション等の推進が求められている。 このため、気候の変動等に対応した魅力あふれる農林水産業の経営基盤の確立を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
568	福岡県	福岡県	次世代農業人材の育成及び農業経営者の経営力・収益力向上のための拠点化に向けた施設整備計画	福岡県の全域	・農業大卒の既設施設を改修し、法人就農に必要な資格取得など就業形態の変化に対応した施設整備を行うほか、農業者向けの研修・交流室の整備を行うことで、学生の教育と農業者の学び直しを一体的、効率的に行う施設へ整備する。 ・また、スマート農業や農業のDX(10Tやデジタル技術を活用した経営革新)といった、最先端技術に関する教育を受けられるような環境整備を行い、先進経営者に関する研修等と組み合わせることで、技術・情報・人材が集まる拠点を整備する。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
569	福岡県	福岡県	主に東アジアを中心としたインバウンド観光客等の長期滞在と消費拡大に向けた観光振興	福岡県の全域	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により激減したインバウンド観光客を回復させるために前年度は、まずはコロナ以前実績が多かった東アジアを中心とした観光需要の回復に注力しつつ、国際線の回復状況を見極めながら様々な国へもプロモーションを図っていくことが重要である。 インバウンド観光客をコロナ以前の水準に戻すため、まずは東アジアを中心とした取組を重点的に行うとともに、併せて国内旅行客の誘客拡大・滞在促進のための事業を実施することで、観光需要の回復の早期実現を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
570	福岡県	福岡県	福岡版「地域アプローチによる働き方改革」実践促進事業～「福岡で働く、長く元気に暮らす、子どもを産み育てる」を実現！～	福岡県の全域	「地域アプローチによる働き方改革」を軸にして、部局横断的に取組を進めていくことで、福岡県内における若者・女性・障がい者・外国人材等の活躍を促進し、福岡県の働く魅力や活躍できる可能性を県内外に発信するとともに子育て世代の希望をかえなえるための事業を促進していく。 それにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や高齢者の自然災害等による人や企業の事業活動に関する価値観・行動の変化(例、地方への移住ニーズの高まり、企業の機能分業等)を踏まえた新たな受け皿となる福岡県づくりを目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
571	福岡県	福岡県及び福岡県久留米市	福岡バイオコミュニティ形成プロジェクト	福岡県の全域	バイオ戦略におけるバイオコミュニティ形成の推進により、地域の価値を高め、企業が成長できる環境を整えるとともに、イノベーションや投資等を促進するバイオエコシステムを確立する。併せて、県内のバイオ企業等のポテンシャルを活かした新たな取組を事業に導き、福岡県の強みを活かせる市場領域を中心としたバイオ市場全体の拡大を図る。この取組により、国内外における競争優位性を有し、国内バイオ産業を牽引する国内有数のバイオ産業拠点を構築することで、バイオ産業の成長と発展を促し、県経済の持続的な発展に結び付ける。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
572	福岡県	福岡県、福岡県久留米市、飯塚市、田川市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、うきは市及びみやま市並びに福岡県三浦郡大木町、八女郡広川町並びに田川郡香春町	魅力ある地域づくりによる移住・定住促進事業	福岡県の全域	・いったん東京圏に転出した人たちが、さらにはこれまで福岡県にゆかりのなかった人たちが福岡県に住むことができるよう、福岡県への人の流れをつくる。 ・人口減少に歯止めをかけ、誰もが住み慣れたところで働き、長く元気に暮らし、安心して子どもを産み育てていくことができる地域社会をつくる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
573	福岡県	福岡県並びに福岡県うきは市	ポスト・ウィズコロナ対策を踏まえた魅力あるふくおか農林水産業の構築	福岡県の全域	本県では、2020年3月に第2期地方創生総合戦略を策定。本戦略に基づき農林水産業でも推進農林水産物の販路拡大を促進。うきは市でも、「フルーツ王国うきは」を掲げ、農産物の消費拡大等の取組により、うきははブランドづくりを推進。こうした中、新型コロナウイルス感染症の拡大により、農林漁業者の経営継続に影響が生じている。 このため、ポスト・ウィズコロナ対策を踏まえた農産物・林産物の販売等の取組を促進、農林漁業者の収益力を向上させるとともに雇用の創出、魅力あふれる農林水産業の構築を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
574	福岡県	福岡県北九州市	ポストコロナの北九州市版「生涯活躍のまち」計画	北九州市の全域	関係人口をはじめとして、首都圏から本市への新しい人の流れをつくるとともに、若者から中高年齢者、外国人等だれもが積極的に社会に参加し、だれもが生き生きとした生活が送れるよう、それぞれの希望に応じた就業支援や雇用の創出、産業の活性化を図る「北九州市版生涯活躍のまち」の構築を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
575	福岡県	福岡県北九州市	感染症などに備え、安心して暮らせる地域共生社会促進計画	福岡県北九州市の全域	感染症や自然災害が発生しても、住み慣れた地域で健康かつ安心して暮らせる地域・社会を構築するため、「ICT・介護ロボット等を活用した「北九州モデル」の展開による介護現場のICT環境構築をベースとし、これら先進的介護の取り組みの発展による、感染症に強い介護現場づくりに資する取り組み」を、コロナ禍において再認識された日々の健康管理の重要性を踏まえ、住民が主体となった新たな日常を支える健康づくりの価値観形成や活動促進を実施する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
576	福岡県	福岡県北九州市	環境と経済の好循環を生み出す「北九州グリーン成長」実現計画	福岡県北九州市の全域	近代産業発祥の地から、「脱炭素化」を軸に、都市や企業の価値・競争力を高め、快適で災害にも強く、誰もが暮らしやすい社会を目指す。環境と経済の好循環を生み出すため、「脱炭素モデルカー」の戦略的開発やイノベーションの推進(財政面・制度面の企業支援)など新たな「北九州モデル」を構築・展開し、本市のリーダーシップのもと、広く国内地域や世界の「脱炭素化」に貢献する。令和3年度からの3年間を「基盤整備」、「脱炭素化に向けたプロジェクトの実施」、「同プロジェクトの充実・拡大」と展開していく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
577	福岡県	福岡県北九州市	企業の持続的発展・誘致による北九州地域経済活性化プロジェクト	福岡県北九州市の全域	首都圏からの企業誘致による雇用創出、デジタル化の推進による企業の生産性向上・競争力強化に取り組み、地域経済の活性化を図る。本市では社会動向に応じて転出超過が継続し、他政令市と比較して企業の生産性が低い等の問題を抱えており、積極的な企業誘致、市内企業のデジタル化など解決に向けて取り組む必要は大きい。雇用創出、生産性向上・競争力強化による地域経済活性化に取り組み、地方創生の「成功モデル都市」を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
578	福岡県	福岡県北九州市	新卒者市内就職応援プロジェクト～キャリア形成段階に応じた就業支援～	福岡県北九州市の全域	早期からキャリア形成段階に応じてシビックプライドの醸成や市内企業の認知度の向上など、中長期的に継続した事業展開を図るとともに、市内はもとより本市出身者が多く進出す九州・山口地域及びその周辺までターゲットとし、対面形式やWeb形式を織り交ぜながら事業を展開することで、事業効果を高めるアプローチを行い、市内定住・市内回流を促進する。また、企業の新卒者の採用力の向上や就職に影響を与える保護者や教員にも働きかけを強め、全方向的にアプローチをすることで、市内定住・市内回流を更に促進する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
579	福岡県	福岡市	国際金融都市としての地位向上による地域活力促進事業	福岡市の全域	今般、外資系金融機関や海外の金融人材の誘致強化に乗り出す政府の動きを受け、福岡市としてもこのチャンスに、TEAM FUKUOKA(産学官一体で国際金融機能の誘致を目指す推進組織)の一員として行政が担うべきシティプロモーション事業や、スタートアップを推進してきた福岡市に親和性のあるFinTech企業等の誘致、高質なビジネススキルを有する外部人材の派遣を通じた成長支援等を行うことにより、福岡の強みを活かした国際金融機能の集積を可能とするまちづくりを推進し、雇用の創出や地域経済の活性化に繋げる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
580	福岡県	福岡市	福岡市生涯活躍のまち推進事業	福岡市の全域	福岡市では、これまで高齢者が活躍できる場を、健康づくり・介護予防と社会参加活動とを循環させることで提供してきたが、2025年には団塊の世代が後期高齢者となるなど、今後、後期高齢者の急増が予測されるなか、高齢者がいまでも健康に活躍し、安心して暮らすことのできる社会を構築する。本事業では高齢者の健康づくりや社会参加を産学民と協力し支援すると同時に、認知症や要介護のリスクが高まる後期高齢者となっても意欲や能力に応じて役割をもって「生涯活躍できる社会(まち)」を構築する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
581	福岡県	福岡県大牟田市	若い世代の人材と地域企業の育成を核とした若い世代に選ばれるまち形成事業	福岡県大牟田市の全域	市内外の若い世代が積極的に参加・チャレンジできる環境となる開放的なイノベーション拠点施設を整備し、「人」「企業」の新たな交流やネットワークを生む仕掛けづくりを進める。この取組を通じ、次世代の人材育成を図るとともに、若い世代が本市の地域経済や地域企業への興味や関心を深めることで、新たな定住人口や関係人口の獲得に繋げる。さらには、IT企業などの情報関連産業の企業誘致を積極的に進め、産業の多様化を図る。また、地域企業の稼ぐ力を向上させ、若い世代に選ばれる企業への発展を促進する。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
582	福岡県	福岡県久留米市、大川市、小郡市及びうきは市並びに福岡県三井郡大刀洗町及び三浦郡大木町	「新たな日常」における地域間連携による「良書」「人の流れ」創出計画	福岡県久留米市、大川市、小郡市及びうきは市並びに福岡県三井郡大刀洗町及び三浦郡大木町の全域	新型コロナウイルス感染症による「新たな日常」において、圏域市町のDX推進等による民生主導による成長や雇用の創出、観光消費額の増加により、圏域の平均所得の向上を実現していく。併せて、福岡市との連携による移住定住推進や観光客の確保といった「ひと」の流れを創出し、その「ひと」が交流・移住・就業等を通じて、「ひと」と「しごと」の好循環化を実現していく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
583	福岡県	福岡県直方市及び宮若市並びに福岡県鞍手郡小竹町及び鞍手町	直轄地域 未来を担うIT人材育成計画	福岡県直方市及び宮若市並びに福岡県鞍手郡小竹町及び鞍手町の全域	本事業は、直轄地区の中学生を対象としたプログラミング教室の実施を想定している。本事業を通して、学校教課程では学ぶことが難しい実践的な情報技術に触れる機会を得ることで、将来の進路として直轄地域内でのIT関連企業への就業や創業につながる取組である。また直方市第6次総合計画においても専攻科の導入、新産業・新分野の創出等について大学や研究機関、事業者等と連携して取り組むこととしており、本事業が公民学連携のモデル的な取組となる。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
584	福岡県	福岡県飯塚市	奉送地区交流センターを核とした地域活性化拠点施設整備事業	福岡県飯塚市の全域	本事業では、廃校となった小学校跡地を活用し、交流センター建設で地域拠点を作り、多世代の人材が交流する場を提供し、地域コミュニティの低下防止を防ぐ地域のまちづくり事業のモデル創出を行う。 本事業での「身近な成功モデル」を普及させることにより、地域コミュニティの拠点整備による「小さな拠点」を活性化し、地域課題である地域コミュニティの維持、子育て世代の支援、高齢者の交流支援等を実施することで、自立した地域づくりを目指す。	地方創生拠点整備交付金	<a href="#">計画本文</a>

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
585	福岡県	福岡県田川市	田川市立東中学校地域コミュニティラウンジ整備計画	福岡県田川市の全域	地域に開かれた中学校を整備することで多世代交流が活発になり、様々な主体が参加する「知の拠点」となる。また、生徒が地域とともに学ぶことで、県に対する愛着や地域コミュニティへの参加の意欲がけりなり、未来を担う人材育成が可能になるとともに、市民活動が活性化し「市民主導のまちづくり」ができる。さらには、体育館を活用し階が体育館等を行うことで、様々な主体がスポーツを通じて交流できるようになり「共生社会」の推進に寄与される。加えて、炭酸文化など郷土資料を展示し、交流人口の拡大を図る。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
586	福岡県	福岡県八女市	八女市健康増進施設べんがら村を拠点としたマイクロツーリズムの振興における地域経済再生計画	福岡県八女市の全域	地域に点在する施設・豊かな自然・そこで生活する人々を連携させることを目的に特種可能な観光拠点の整備を実施する。今回整備するべんがら村は、福岡市との交流の入り口と位置づけ、八女観光の拠点とするために増設する新棟や屋外スペースでの農産物の直売や観光PRブースを設置することでファミリー層向けの観光客をターゲットとした施設整備とする。また、本施設の特徴であるクラフトビールの醸造、八女茶や日本酒をはじめ多様な農産物を掛け合わせたドリンクツーリズムを展開することで交流人口の創出を目指す。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
587	福岡県	福岡県豊前市	ひとりひとりが主役の豊前市「ハレノヒ」実現プロジェクト	福岡県豊前市の全域	本事業は、商工会議所や観光協会などの市内の民間団体、市外の民間企業等とも連携しながら、既存の京築連帯アメニティ都市圏推進会議(福岡県及び近隣7市町で構成)や緑林サビエ等の各団体やグループと連携による相乗効果を図りつつ、斬新なコース開発による地域の魅力を引き出す多様な体験プログラムを創設するなど、ひとりひとりが主役となる「ハレノヒ」を豊前で実現するために、「人」を起点とした様々な取組を複層的に行っていくものである。	地方創生推進交付金	計画本文
588	福岡県	福岡県宗像市	SDGs未来都市計画の実現に向けたレバレッジ・ポイントの推進事業計画	福岡県宗像市の全域	宗像市SDGs未来都市計画「世界遺産×SDGsでむなめた再生」は、世界遺産をはじめとする本市の優れた地域資源を活用し、まちなか再生および地域活性化を図ることで、環境保全と賑わい創出の好循環を生み出し、多様な世代が生きて暮らせる持続可能な地域循環共生社会を形成することを目的とする。本地域再生計画では、宗像市SDGs未来都市計画の実現に向け「①世界遺産の海の保全・活用(好循環)」「②まちなかの好循環」「③農漁村部の好循環」の3つのレバレッジ・ポイントに注力し事業を推進する。	地方創生推進交付金	計画本文
589	福岡県	福岡県福津市	地域商社によるローカルプランディング事業	福岡県福津市の全域	「地域資源を生かした魅力ある稼ぐごとづくり」を基本目標に「農水産業×観光」を戦略的取組として掲げ、地域観光拠点と産直施設との回遊性と地域経済循環の向上をめざす。また、地域商社が担う農水産物供給拡大や観光との連携等により「食や暮らしのしあわせ」をPRし、インナーへ地域資源の再認識を促し一体感を高め、アウターへ地域の価値を売り込み経済活動の活性化を図り、これによる関係従事者の収益性向上をめざす。	地方創生推進交付金	計画本文
590	福岡県	福岡県宮若市	(仮称)グロッソリア(地産地消カフェレストラン)整備計画	福岡県宮若市の全域	本市農産物のブランド化と生産者の所得向上を図るため、廃校体育館のリノベーションにより、ミシュラン星つきシェフの監修による地産地消カフェレストランを整備する。同一敷地内に別途整備を進めている(仮称)A1開発センターの実証フィールドとすることで、スマート機軸を備えた効率的・利便性の高い施設として付加価値を高め、交流人口の増加を図る。併せて、地産地消・食育教室等の開催により、生産から食卓までの食の循環や地域固有の食文化の継承等に取り組む。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
591	福岡県	福岡県宮若市	(仮称)農業観光振興センター(多目的産直交流拠点施設)整備計画	福岡県宮若市の全域	生産者の所得向上と地域住民の買い物利便性向上を図るため、廃校のグラウンドに農業体験施設を整備するとともに、廃校舎の調理場を加工場としてリノベーションし見切り品や規格外品を加工することで6次産業化を支援する。同一敷地内に別途整備を進めている(仮称)A1開発センターの実証フィールドとすることで、スマート機軸を備えた効率的・利便性の高い施設として付加価値を高めるとともに、観光発信拠点を拠点として、温泉施設等の地域資源に回遊させることで交流人口の増加を図る。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
592	福岡県	福岡県朝倉市	朝倉市移住・定住推進事業	福岡県朝倉市の全域	朝倉市は人口減少、少子高齢化が進んでおり、人口構造の変化により、地域活動や地域行事の担い手不足による地域コミュニティの機能低下や地域のきわいの喪失、空き家の増加による住環境の悪化など、様々な問題が生じてきている。このような問題を解決するために、地域や地域の人々に多様な形で関わり、将来的には移住・定住の裾野拡大につながる「関係人口」の創出・拡大を図り、地域コミュニティの高齢化の解消や活性化、出生率の向上による少子化の解消や生産年齢人口の増加、移住者の起業・創業による地域雇用の創出を推進する。	地方創生推進交付金	計画本文
593	福岡県	福岡県みやま市	自動運転サービスの社会実装計画	福岡県みやま市の全域	みやま市では高齢者が増える事で移動に困難を伴う市民が増加し、既存の交通手段ではカバーできない状況になりつつある。今回、内閣府の「SIP第2期地方部における自動運転サービスの社会実装並びに恒久的実施に係る調査研究」により、社会実装に向けて導入支援を受ける事になっている。SIP事業終了後の2024年10月以降にみやま市で自動運転バスとして自動運転バスを社会実装し、実証運行に取り組む事でドライバー不足によって先細りの危険性のある公共交通の維持を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
594	福岡県	福岡県遠賀郡水巻町	「水巻まちづくりシステム」深化・高度化事業	福岡県遠賀郡水巻町の全域	「水巻のどかにんく」事業の収益構造の改善、設立を行う地域商社における潤沢な自主財源の確保、水巻町の地域課題である「農業」の保全といった課題の解決のため、これまでの推進交付金事業での取り組みを踏襲してきたものをベースとしながら、より深化・高度化し、発展させるための取り組みを行う。	地方創生推進交付金	計画本文
595	福岡県	福岡県朝倉郡東峰村	東峰村観光拠点づくり・周辺促進事業	福岡県朝倉郡東峰村の全域	本事業は、本村の特産品である小石原産・高取機の販売をしている道の駅小石原「胸のふる」の改修を行うことにより、道の駅全体の売上額の増加を目指すだけでなく、各客先の展示方法を再構築することによって各客先及び事業者への周遊を促進、客先別の売上額の増加を図る。また、道の駅内にある情報コーナーも併せて改修し観光情報の発信力を強化することによって、本村内並びに周辺への観光・周辺の促進、村内事業者の売上額の向上及び交流・関係人口の創出を図る。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
596	福岡県	福岡県香春町	テレワークの推進から広がる持続可能なまちづくり事業に関する地域再生計画	福岡県香春町の全域	コロナ禍における本町でのしごこの創出として、テレワークに焦点を当て、企業や個人が本町でのテレワークを選択しやすい環境を整え、これを持続可能なまちづくりにつなげるため、廃校や遊休施設を活用し、サテライトオフィスの誘致やワーキングスペースの開設を行う。またこれまで空き家を活用した移住促進に取り組んできた既存の移住相談窓口との連携により、テレワークに取り組むとするとする都市部の若者の流入を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
597	福岡県	福岡県大任町	道の駅を核とした「にぎわいと活力あふれる美しいまちおとう」プロジェクト	福岡県大任町の全域	町の活性化に欠かせない道の駅と、町の特産品であるマンゴの栽培育成において、ドローンにより育成状況を遠隔で把握し、栽培を管理することを旨とし、ITリテラシーに長けた専門人材の任用と、ドローン操縦者の調達を行い、併せて栽培育成に係る人材育成を行う。また、栽培育成状況の観察など、本町における教育プログラムの開発も併せて行う。さらに、福岡県内道の駅との連携販売や、ふるさと納税の返礼品として全国にアピールを行い、「おとう桜マンゴ」のさらなるブランド化を図るため、広報活動やイベント等を行う。	地方創生推進交付金	計画本文
598	福岡県	福岡県吉富町	シンドモとモノを生み出し循環するまち創生計画	福岡県吉富町の全域	前身事業「コンパクトな女子集客のまち推進事業」において生み出された「創業」や「賑わい」の芽の埋め込み定着・育成を図ると同時に、新たなフォーマット入ったこと生じた「創業者の駆け出し」や「イベントの活性化」「人材不足」「情報発信力」「事業所の一体感」などの課題解決を行い、事業の発展を推進する。さらに、総業組織として設立した「まちづくり会社」の基盤を強化し下支えしながら事業継承への道筋を確保するものとし、地域経済の循環を高めるとともにコンパクトシティを実現させることで、持続可能なまちづくりを目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
599	佐賀県	佐賀県	くすかぜ広場再整備事業 ～まちの賑わい創出・地域活性化プロジェクト～	佐賀県の全域	佐賀市中心市街地の結節点にある「くすかぜ広場」を、周辺を歩き、憩い、集う拠点として再整備し、民間の力を広場を活用することにより、徒歩や自転車、公共交通機関によるエリアの活性化を高め、経済の活性化や文化資源の活用、さらには移住定住促進につなげることを目指す。	地方創生拠点整備交付金	計画本文

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
600	佐賀県	佐賀県	デジタルトランスフォーメーションによるSAGAイノベーションプロジェクト	佐賀県の全域	県内企業によるDXの推進やスタートアップの発掘・育成を通じて、イノベーションの推進やビジネスの創出を促すため、産業DXの視野の拡大とその担い手の育成・確保及び起業やイノベーションを通じたビジネスの創出・確立に取り組む。	地方創生推進交付金	計画本文
601	佐賀県	佐賀県	佐賀県女性就業支援事業	佐賀県の全域	佐賀県の産業を支える人材を確保するとともに、生産性の向上を図るため、就業者の健康維持や仕事と生活の調和「ワーク・ライフ・バランス」が実現できる労働環境整備を進め、加えて現在労働に参加していない就業を希望する女性の労働参加を促す取組を行う。	地方創生推進交付金	計画本文
602	佐賀県	佐賀県	未来創造拠点「Future Design・Lab・SAGA」整備事業	佐賀県の全域	多くの県民に親しまれてきた旧市村記念体育館を、この場所で作られた「歴史」やそれぞれの「思い」を大切にしながら、県内外で活躍する企業や大学、NPO、行政など様々な立場の人、技術、情報を集結させ、佐賀の「これから」を担う人材を育成し、産業を創出する場所「Future Design・Lab・SAGA」として新たに再整備する。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
603	佐賀県	佐賀市	水と美観の好じゅんかん計画	佐賀市の区域の一部(無津呂、藤瀬、杉山、合瀬、市川、鎌原、上小朝川、富士北部、蓮池、諸富北部の各地区並びに佐賀市浄化槽処理促進区域)	佐賀市の汚水処理事業は、市町合併以前にそれぞれの市町が単独で整備しており、施設の老朽化が進むとともに非効率で高コストな運用を余儀なくされており、将来にわたる安定的な汚水処理に懸念が生じている。そこで、農業排水処理区域については、施設の稼働を進め、施設の更新や処理システムの統一化などの機能強化を図る。一方、集合処理区域外については、市営浄化槽の整備と普及啓発を推進する。これらの一体的な汚水処理の整備により、本来にわたって持続可能な汚水処理システムを構築し、健康で快適な生活環境を確保する。	地方創生汚水処理施設整備推進交付金	計画本文
604	佐賀県	佐賀県小城市	高速道路を起点とした観光人口・交流人口拡大、地域の担い手育成事業	佐賀県小城市の全域	観光客や来訪者に対し、地域の魅力を効果的に情報発信できる体制を整えると共に、リビングラホの手法を用いたサイクルーツ等の魅力的なコンテンツ作りやおもてなしの体制拡充を行い、資源を繋ぎ合わせることで訪れ者が市内を周遊し、滞在時間が伸びるような仕組みを作る。観光の力を活用した交流人口や関係人口の創出、経済波及効果の増大を図ることで、新規出店を促し、その店舗の魅力がまた交流人口、関係人口、経済効果を増やすこととした好循環を作り上げる。	地方創生推進交付金	計画本文
605	佐賀県	佐賀県杵島郡江北町	江北町 駅を中核としたまちの賑わい推進計画	佐賀県杵島郡江北町の全域	近年、宅地開発により市街地形成が進んだ一方、周辺地域では進学や就職による生産年齢人口の社会減に加え、未婚化や晩婚化による合計特殊出生率の低下を課題とした自治体が行う。都市化と過疎化が同時進行してきた。しかし、中心市街地における未開発地の減少とともに今後社会減が進むと予測する。この課題解決のため、地域資源や民間活力等を活かし、江北町まち・ひと・心と地方創生総合戦略に定める基本目標に沿った事業を複合的に実施し、人口減少の抑制と中心市街地と周辺地域が連携した一体的な活性化を目指す。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
606	長崎県	長崎県	「海に浮かぶ火の山の大地」の観光・経済を支える港づくり計画	長崎県南島原市及び雲仙市の区域の一部(口ノ津港、須川港、室崎港、多比良港及び加津佐漁港)	口ノ津港、須川港、室崎港の港湾施設及び加津佐漁港の漁港施設を一体的に整備することで漁業就労環境改善や安全性の向上を図り、多比良港では、島原半島の観光客が利用する道路等の整備で活用する建設費(50)を安価供給するための施設整備を行い、これらの港湾、漁港の整備と水産振興や観光振興の取組みを併せて行うことで島原半島の経済を支える観光業・水産業を中心とした地域経済の活性化を図る。	地方創生港整備推進交付金	計画本文
607	長崎県	長崎県	活力ある「ながさき型スマート産地」確立支援プロジェクト	長崎県の全域	龍島・半島地域や中山間地域が多く、平坦地が少ない本県に適したスマート農業技術を体系化し、シェアリング等導入コストの削減により、技術の普及を拡大するとともに、消費者、業者等ニーズに適した供給体制を構築して有利販売を行うことで農業者所得の増加につなげる。(農協等と併せて新たに地域振興の推進体制を構築し、各地域に適した技術を推進することで、スマート農業技術の普及を促進)	地方創生推進交付金	計画本文
608	長崎県	長崎県	中通島(五島列島)の暮らしと産業を支える地域社会を維持する港づくり計画	長崎県南松浦郡新上五島町の区域の一部(有川港、青方港及び浜串漁港)	有川港において、上五島地域の人流・物流機能の安定化のため第1線防波堤の機能強化の整備を行い、また、有川港、青方港の港湾施設、浜串漁港の漁港施設を一体的に整備することで就労環境の向上や安全性の向上を図り、さらには港湾・漁港の整備と水産振興や観光振興に向けた各種取組みを併せて行うことで新上五島町の経済を支える観光業・水産業を中心とした地域経済の活性化を図る。	地方創生港整備推進交付金	計画本文
609	長崎県	長崎県及び長崎市	「海洋・観光都市」長崎の広域観光を支える港づくり計画	長崎市の区域の一部(高島港、池島港、伊王島港、野野串漁港、たちばな漁港)	高島港、伊王島港の港湾施設及び野野串漁港、たちばな漁港の港湾施設を一体的に整備することで観光客や漁業就労者の安全性の向上を図り、池島港において、観光客等の安全性の向上及び定期船の安全航行環境を確保するための整備を行い、これらの港湾・漁港の整備と観光振興や水産振興の各種取組みを併せて行うことで長崎の経済を支える観光業・水産業を中心とした地域経済の活性化を図る。	地方創生港整備推進交付金	計画本文
610	長崎県	長崎県並びに長崎県長崎市、長崎県南松浦郡新上五島町	県内中小企業DX推進プロジェクト	長崎県の全域	長崎県では、基幹産業である造船業の低迷と若者の県外流出が顕著であり、造船業に次ぐ新たな基幹産業の創出が喫緊の課題となっている。新型コロナウイルスの発生による経済的打撃、DXの取組が全国的に進んでいる中で、経営層向けセミナーの開催や相談窓口の設置、アドバイザーの招聘等の取組によって、女性・若者の働く場としての役割の大きいサービス業を中心とした県内中小企業のDXを促し、付加価値の向上、「情報関連産業の成長産業としての位置づけを確立」「成長分野における県内就職率の向上」を目指している。	地方創生推進交付金	計画本文
611	長崎県	長崎県及び長崎市	交通ネットワーク整備を中心とした交流の活性化計画	長崎市の全域	長崎市においては、若い世代の転出超過の拡大及び出生数の減少による人口減少や、都心部に路線が集中する一点集中型の交通ネットワークのため引き起こされる交通渋滞、木材産物の低減による林業事業の採算性が低下したことによる森林の持つ多面的な機能の低下などの課題を抱えているため、市道と林道を連携して整備することにより、それらの課題に重点的に取り組むこととしている。	地方創生推進推進交付金	計画本文
612	長崎県	長崎県、長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、対馬市、壱岐市、五島市、西海市、雲仙市及び南島原市並びに長崎県監査課長官邸及び時津町、東彼杵郡東彼杵町、川棚町及び波佐見町、北松浦郡小島町並びに佐々町並びに南松浦郡新上五島町	地方回帰と産業構造の変化を促した大規模人材交流プロジェクト	長崎県の全域	県内では、情報サービス企業等の立地、集積や外資系ハイクラスホテルの開発など、まちのまじみや産業構造が大きく変わろうとしており、100年に1度の大変革期を迎えている。本計画は、官民連携プラットフォームの構築やパーソナル人材活躍支援センターの開設、AI等のデジタル技術を活用した情報発信の強化、周遊型ワーケーションの誘致、ながさきSociety5.0の推進等により、地方回帰の動きと県内の産業構造の変化による新たな良質な雇用の場を11ターンと第二新卒など県外からの人材誘致につなげるプロジェクトである。	地方創生推進交付金	計画本文
613	長崎県	長崎県及び長崎県佐世保市	「海風の国」佐世保の漁業・観光を支える港づくり計画	長崎県佐世保市の区域の一部(早岐港、久津漁港)	早岐港の港湾施設及び久津漁港の漁港施設を一体的に整備することで漁業就労環境の向上や安全性の向上を図り、これらの港湾・漁港の整備と水産振興・水産業及び観光を中心とした地域経済の活性化を図る。	地方創生港整備推進交付金	計画本文
614	長崎県	長崎県並びに長崎県佐世保市及び松浦市	食品関連事業者が活躍する長崎県産品振興プロジェクト	長崎県の全域	大消費地との距離的ハンディがある中、農水産物の流通だけでなく、県産食材の強みを活かした加工品の製造に取り組み、マーケティングの視点による付加価値化を実現し、輸出や省販に力を入れ、DXの取組に取り組むことで、生産加工一販売までの好循環を創出する。また、前身事業において整備を行った食品開発支援センターにおいて、商品企画から試作まで一貫した支援を行うほか、コロナ禍に対応した通信販売やオンライン商談会の開催、輸出関連の産業支援などを行うことにより、長崎県産品の振興を図るプロジェクトである。	地方創生推進交付金	計画本文

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
615	長崎県	長崎県及び長崎県平戸市	豊かな自然と歴史を生かした魅力的なまちづくり計画	長崎県平戸市の区域の一部(平戸北部及び中部地区)	本市の主要な産業である観光業及び農林水産業においては、世界文化遺産登録を契機とした観光客の増加に伴う地域振興に期待を寄せており、中心市街地から世界遺産を軸とした点在する観光拠点への観光客の回遊を促進する必要がある。このため、市道と林道の一体的な整備を行うことで地域道路ネットワークの充実を図り、市民生活の向上、地域周遊型の観光による観光資源の有効活用、及び森林整備・環境維持の促進により、交流人口の拡大及び地域産業の振興を目指すものである。	地方創生推進整備交付金	計画本文
616	長崎県	長崎県及び長崎県対馬市	対馬市生活・産業向上のための交通ネットワーク整備計画	長崎県対馬市の全域	地方創生推進整備交付金により市道と林道を一体的に整備することにより、ごみ収集における運搬コストの削減や、水産物、林産物の輸送に際し、安心・安全な運搬作業が行われるとともに輸送時間の短縮につながり、作業効率の向上及び生産性の向上を目指すものである。併せて観光資源、歴史資産の活用や体験メニューの開発など、対馬南部地域の交流人口拡大のためのアクションプランを別途策定することとしており、ハード事業・ソフト事業を一体的に推進することで交流人口の拡大による地域の活性化を目指す。	地方創生推進整備交付金	計画本文
617	長崎県	長崎県及び長崎県西海市	五島灘に浮かぶ「島々」のくらし・経済を支える港づくり計画	長崎県西海市の区域の一部(松島港、瀬戸港、平島漁港及び丸田漁港)	松島港、瀬戸港において、フェリーや高速船の留置施設の集約・更新を回るための整備を行うことで離島航路の就航安定や向上、利用者の安全性確保による交流人口拡大を図り、また、松島港、瀬戸港の港湾施設、平島漁港、丸田漁港の港湾施設を一体的に整備することで港内静穏確保による漁業就労環境改善や安全性の向上を図り、これらの港湾、漁港の整備と島の振興に向けた各種取組みを併せて行うことで地域経済の活性化を図る。	地方創生推進整備交付金	計画本文
618	長崎県	長崎市	「あくりの丘」の新たな魅力向上事業	長崎市の全域	豊かな自然環境の中で市民が交流、体験及び遊びを通して自然とふれあうことができる「あくりの丘」において、子どもたちが、天候に左右されず思いっきり遊びながら成長できる場所として「全天候型子ども遊戯施設」を整備し、市内中心部のM1C区地蔵、近隣の民間宿泊施設、連携中核都市圏を形成する崎津町、長与町など連携した効果的な広域、イベントを実施し、圏域としての賑わい、魅力を創出するとともに、市外・県外からの人口交流・定住人口の拡大にもつなげていく。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
619	長崎県	長崎市	長崎「さしみシティ」プロジェクト	長崎市の全域	長崎市の水産業は、担い手の減少、高齢化の課題があるものの、漁獲金額、漁業者特定化、全国有数の魚市場を有するなど、総合的に判断すると強みの産業であると考えことから、市民、観光客の魚食普及を図り、一次産業の所得の向上、更には、食関連産業の所得の向上策を講じることによって、さらに稼げる産業の実現をめざす。	地方創生推進交付金	計画本文
620	長崎県	長崎県佐世保市	連携中核都市圏の市町と連携した滞在型観光の推進事業	長崎県佐世保市の全域	西九州さざほ広域圏の市町が連携し、日本人旅行客を西九州地域に呼び込むとともに、日本遺産や世界文化遺産を活用したコンテンツを活用し、当該地域での周遊及び体験型観光の推進を目指す。このほか、年間250万人が訪れるハウステンボスを核として、市内内外に点在する地域観光資源を結びつけることで新たな人の流れを創出し、地域経済の好循環を生み出すきっかけを創出します。	地方創生推進交付金	計画本文
621	長崎県	長崎県大村市	大村市の「まち・ひと・しごと」の創生を支える道路ネットワークの構築と保全	長崎県大村市の全域	大村市は長崎県の県央に位置し、空港、高速1C、新幹線駅を有する高速交通の要衝地である。また、企業誘致や子育て支援などの推進により人口増加を続けているが、少子高齢化や若年層の市外流出などの課題解決に向け、より一層地産産業の振興や働く場の創出などが急務となっている。そのため、広域連携及び市道の整備を行い、市民生活を下支えしつつ、更なる農林水産業の振興や観光交流の活性化を促す地域産業の競争力強化に資する道路ネットワークを構築することにより『住んでみたい、訪れてみたい』まちづくりを目指す。	地方創生推進整備交付金	計画本文
622	長崎県	長崎県平戸市	地域商社による地域課題解決型販路拡大プロジェクト	長崎県平戸市の全域	人口減少により地域の産業が縮小している中、本市産品の販路拡大や高付加価値化による生産者の所得向上が不可欠であることから、本市で初となる地域商社を設立し、安定供給先を確保した都市圏への域内生産物流通による販路獲得、消費者ニーズに応じた商品の高付加価値化によるブランディングなどにつなげ、生産・加工・流通をつなぐバリューチェーンを構築し持続的な産業の確立を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
623	長崎県	長崎県五島市	ジオパークの仕組みを活かした観光地区の再整備プロジェクト	長崎県五島市の全域	この観光地区にある観光ビジターセンターは、五島市の地質・地形や動植物などの自然情報を紹介する施設として平成7年に設置され、近くには展望台や遊歩道なども整備されている。また、観光ビジターセンター及び周辺施設を再整備することにより、次の効果を生み出し、人口減少の抑制と持続的な地域経済の活性化を目指すものである。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
624	長崎県	長崎県南島原市	鉄道跡地でつぐ暮らしと地域に密着した道路ネットワークの整備計画	長崎県南島原市の区域の一部(深江町、市津町及び有家町)	市道と広域農道の一体的な整備により、農産物輸送ルートの確保による輸送・運搬の効率化を図るなど地産産業の基盤強化をはじめ、市道・林道を核と自転車等を利用した体験型農園、世界文化遺産「原城跡」、ありえ蔵めぐり等を観光ルートの構築による観光客の回遊と地域住民との交流拡大等により、安心安全で活力ある地域づくりを図る。	地方創生推進整備交付金	計画本文
625	長崎県	長崎県南松浦郡新上五島町	モビリティサービスを軸とした次世代型生活モデル形成事業	長崎県南松浦郡新上五島町の全域	本計画は、MaaSシステムと一体となった「新交通システム」のサービス提供による住民の日常生活の利便性向上を目指すものであり、官民協働によりオンデマンド型乗合タクシーにICカードを活用した持続可能なモビリティサービス構築する。また、新交通システムと連携した観光客の回遊、観光客等の他分野が連携した公共交通利用型の付加価値の高いサービス提供により、新たなビジネスモデルを展開することで、本市の地域活性化、健康増進、雇用創出につなげ人口減少の抑制を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
626	熊本県	熊本県	SDGsを原動力に！草原の維持・再生加速化による阿蘇地域の持続的発展プロジェクト	熊本県の全域	世界ブランドとしての観光資源である阿蘇の草原について、これまで進めてきた草原の保全・維持に係る取組をSDGsを原動力に、環境(野焼きの担い手確保や作業省力化)、経済(放牧サポーターの創設や農産物の販路拡大、社会(産学官連携による拠点整備や世界文化遺産登録に向けた取組の加速化)の3つの側面から総合的に深化させることにより、関係人口の増加をはじめ、交流人口の拡大や新産業・雇用の創出、移住定住の促進等を図り、阿蘇地域の持続的な発展を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
627	熊本県	熊本県	くまもと型オープンイノベーション推進プロジェクト	熊本県の全域	地域の持つ「強みとなる資源」を活用することはもとより、新たな社会環境下でのビジネス創出に必要な技術・情報を地域内外・国内外から収集し、県内企業を中心とした産学官等の連携によるオープンイノベーションを促進するための連携体を構築するとともに、連携により生まれる新製品や新技術の事業化に向けて、資金面等からの支援を実施する。そして、その成果をウイズ・アフターコロナ時代の新たな社会環境にも対応したビジネス、本県の「強みとなる産業」の創出につなげ、地方創生の実現を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
628	熊本県	熊本県	くまもと型スマートツーリズムの確立による地域活性化プロジェクト	熊本県の全域	新型コロナウイルス感染症等により減少した熊本県の観光客数を増加させ、地域経済を活性化させるため、ウイズコロナ社会における、新しい生活様式に対応した高質なスマート観光の確立に向けて、官民協働でデジタル技術を活用したスマート観光の推進と交通アクセスの充実と観光体験の組み合わせによる周遊性向上・観光の高質化等による地域活性化に取り組む。	地方創生推進交付金	計画本文
629	熊本県	熊本県	球磨川流域の豊かな恵みを生かしたグリーンニューディール促進プロジェクト	熊本県の全域	緑豊かな地域の特性を生かした球磨川流域総合振興としての熊本独自のグリーンニューディールを実践し、地域産業の再生や新たなサービス産業の創出、自然・文化・歴史等の魅力ある観光資源を活用した交流人口の拡大に取り組みるとともに、知・人の集約による知の拠点化により地域課題の解決や活性化を図る。また、雇用促進や観光客の回遊を促すため、観光客の受け入れの整備と安心して学べる拠点づくり等に取り組み、令和2年7月豪雨からの創造的復興を強力に後押しし、地域の魅力の向上と誇りの回復、持続可能な地域の実現を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
630	熊本県	熊本県	地域の農林水産業を元気に！くまもと県南フードバレーの推進による豪雨災害からの復興支援プロジェクト	熊本県の全域	本事業では、前身事業での成果・課題を踏まえ、県南フードバレー構想を推進するため設立された地域商社の一層の機能強化を図り、県南フードバレーを支える「人材づくり」と地域を牽引する「体制づくり」を推進していく。また、地域経済牽引事業者等が行う、競争に打ち勝つ「売れるモノづくり」や、販路の多角化でリスク強い「強弱な販路づくり」も新たに海外への展開も見据えながら支援することにより、県南地域を支える農林水産業の持続的発展を図ることを通じて、豪雨災害からの創造的復興及び地域の活性化を推進していく。	地方創生推進交付金	計画本文
631	熊本県	熊本県八代市	ウエルネスフードを核とした商流拠点づくりプロジェクト	熊本県八代市の全域	全国に誇る地域資源である本市の農林水産物等を活用した新たな取組みとして、世界的なウエルネス(健康)市場の高まりの中、日本一のトマト・晚白柚、い草をはじめとした特産品等を活用したウエルネスフードとして商品化を図り、マーケット及び消費者への訴求力を高めることで、販路の開拓を進める。さらに、販路拡大のための商流拠点を地域内に構築することにより、国内はもとより今後拡大していく海外へのビジネス展開を進め、地域食関連産業並びに地域の活性化を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
632	熊本県	熊本県八代市、熊本県八代郡水川町及び熊本県豊北郡芦北町	DXによる八代圏域ツナガルプロジェクト	熊本県八代市、熊本県八代郡水川町及び熊本県豊北郡芦北町の全域	圏域内企業の魅力発信及び学生のキャリア教育推進、雇用の受け皿確保のため、2016年に八代市及び圏域内経済団体で設立した「一般社団法人 八代圏域雇用促進センター」が主体となり、若年者の圏域内定着及び移住事業を一体的に展開し、また、企業側の向上並びに雇用の確保を目的とした事業も併せて実施する。	地方創生推進交付金	計画本文
633	熊本県	熊本県荒尾市	「荒尾製」産地魅力化プロジェクト	熊本県荒尾市の全域	「荒尾製」は荒尾市を代表する特産品であり、九州最大級の産地となっている。昨今の気象災害や社会情勢の変化等に対応していくため、「荒尾製」の契機を、またまた、荒尾市が一体となって、「荒尾製」のブランド開発やイベント等を活用し、熊本県大に取組むことで、製造家の経営の安定化、農業所得の向上につなげ、持続可能な産地を目指す。また、道の駅整備を契機に、市内飲食店や地元高校と連携した産地消・食育を推進し、地域経済の活性化、郷土愛の醸成、交流人口の拡大等につなげる。	地方創生推進交付金	計画本文
634	熊本県	熊本県荒尾市	公共交通の利用機会拡大による新たな地域需要創出事業	熊本県荒尾市の全域	AIオンデマンドタクシーの利用促進を図りながら、AIを用いたビッグデータの活用による市内公共交通ネットワークの充実により、公共交通利用者の利便性向上を図ることで、公共交通体の利用者によるコンパクト化の推進に加え、移動と関連する医療・介護、商業、観光分野といった様々な政策分野との連携により、高齢者支援・子育て支援など市民生活を充実させつつ、コロナ禍に適切しながら効果的・効率的な事業を推進・実施することで、暮らしやすい社会環境の整備とまちの賑わいの両立に繋げる。	地方創生推進交付金	計画本文
635	熊本県	熊本県水俣市	道の駅みなまた再整備計画	熊本県水俣市の全域	熊本県の南端に位置する水俣市に都市部からの新しい人の流れを作り出すため、「より豊かに過ごせる居心地の良い世代交流拠点」をコンセプトに水俣広域公園内にある道の駅みなまたの施設群をリニューアルし、水俣の旬に合わせた、休憩・喫茶、軽食等が楽しめるパークショップの稼働をはじめ、木の魅力に特化したキッズ＆ベビーのための木のおもちゃ館や、カフェのようにお洒落な空間での域内情報の発信、どこよりも美しく快適なトイレなど、利用者が訪れやすくなり心地よさが持てる交流の場を創造する。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
636	熊本県	熊本県上天草市	遊ぶ×働く×移住する上天草関係人口創出事業	熊本県上天草市の全域	上天草ならではの資源を活用した「遊ぶ」「働く」をキーワードに新たな切り口での観光誘客・移住施策を実施。関係人口については移住・定住可能なまちづくりを推進する。具体的には、ワーケーション事業を軸として、ワーケーションの情報発信や「釣り」を軸としたブルワーケーション事業を行うほか、それらを効果的かつ効果的に継続性をもって実施するため、まちづくり運営団体を設立し、地域・地方創生を担う人材の確保・育成等を実現する。	地方創生推進交付金	計画本文
637	熊本県	熊本県天草市	スポーツ施設を活用した交流人口拡大とコンパクトな都市づくりによる「天草」の再生	熊本県天草市の全域	本市では、交流人口を増加させるため、スポーツの大会・合宿誘致や天草型のツーリズム構築などに取り組んでいる。そこで、本市の交流拠点ゾーンである本郷地区に「スポーツ・ツーリズムセンター」を整備することにより、コンパクトな都市づくりを進めるとともに、スポーツ大会(天草島島国際トライアスロン大会・九州中学校駅伝大会・障がい者スポーツ大会等)や合宿(実業団陸上部・サッカー等)などの誘致事業の強化により交流人口の増加及びスポーツツーリズム消費額向上を目指す。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
638	熊本県	熊本県長洲町	地域との関わりから生まれる「関係人口」を通じた活力あるまちづくり	熊本県長洲町の全域	町では古くから金魚を産出する金魚取扱事業者が多く、現在においては金魚を中心とした観光振興に取り組み交流人口の創出においては効果がみられている。しかしながら、養魚期に比べ20%以下となった金魚取扱事業者においては、高齢化や後継者不足等の課題を抱えている。金魚及び地元商店街事業運営の事業活動の活性化を図るとともに、都市部の創来人材とのマッチングを行い、そのノウハウを駆使した地域課題解決や販路拡大への取組みを通じ、町と様々な形でつながる関係人口の創出を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
639	熊本県	熊本県南小国町	まちの人事物機能の創出による人材交流促進及びデータバンク構築・利活用計画	熊本県南小国町の全域	地域内外の人材の流動性を高めることにより、地域産業の担い手不足を解消し、地域の活性化及び持続的成長を図る。正規・非正規に限らないワークシェアリングやパラレルキャリアなどの多様な働き方を求める人と、地域内事業者の求人・求職のニーズとのマッチングや、マッチング後の定着を支援する研修を実施する。また、ICT・IoT技術により人材情報データベース化し可視化することで、マッチング精度の向上や、地域内事業者と連携した事業の立ち上げ、地域内外の人材自身の起業・就業等にもも展開していく。	地方創生推進交付金	計画本文
640	熊本県	熊本県阿蘇郡産山村	産山村小さな拠点整備事業(産山ふれあいセンター及び産山ふれあい広場)	熊本県阿蘇郡産山村の全域	JA阿蘇村へ無償譲渡した敷地・施設を再活用して「産山ふれあいセンター」(仮称)及び「産山ふれあい広場」(仮称)を整備する事業。稼げる環境の創出、高齢者への生活支援サービスの拡充、関係人口の拡大、移住定住の促進に取り組み、少子高齢化や過疎化といった課題の解決を目指す。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
641	熊本県	熊本県阿蘇郡高森町	サスティナブルホームタウンミュージアム『郷土資料・クラフト体験館(仮称)』整備事業計画	熊本県阿蘇郡高森町の全域	車部地域の魅力である歴史的資源を活用した「民族土資料館及びクラフト(陶芸・木工等の伝統文化)体験スペース」の整備を行い、地域の歴史と文化を守ることと併せて、地域の人材を活用しクラフト体験を実施する。地域内外からの訪問者に体験させることで滞在時間を延ばし、再来訪に繋げる。また、地域の持続可能な経営するため、体験スペースに加え、地域特産品販売スペースを併設し、販売手数料等を得て、自立した運営を図り、地域住民の所得向上に寄与する。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
642	熊本県	熊本県上益城郡山都町	地域の元気を創る拠点整備プロジェクト	熊本県上益城郡山都町の全域	本町は、数年前に九州中央自動車道矢部10C(仮称)の開通を見込んでおり、この好機を最大限に活かすため、その出口付近に道の駅を整備し、本町の誇る豊かな自然・文化・有線野鯉、ジビエ等を積極的に押し、併せて内観施設の利用を促す。また、地元特産品の販売、それらを利用した料理の提供や新たな加工品開発など、食資源を活用した新たなビジネス展開により雇用の創出と地域経済の活性化を実現し、「山の都」として集客する持続可能な町づくりを目指す。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
643	熊本県	熊本県豊北郡津奈木町	地域商社の設立による地域販力強化プロジェクト	熊本県豊北郡津奈木町の全域	「つなぎ町小さく強い産物づくりプロジェクト」で取り組んだ各クラスターによる取組を活かし、地域産物を活用した新たな商品を開発し、手販であった観光分売との連携強化を行うとともに、町産品の統一ブランド、インターネット販売や観光客へのお土産品となる地域産品PB商品の開発、新たなサービスの創出等を支援することで、町全体での新たな産業及び雇用の創出を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
644	熊本県	熊本県球磨郡錦町	情報技術の推進による持続可能なまちづくり推進計画	熊本県球磨郡錦町の全域	学校教育における高度かつ社会に視野を広げた情報教育を行い、また子育て世代等デジタルワーク等OIT等のITスキルに関する研修等を実施することで、教育・しごと環境の充実やICT等の情報技術に強い人材の育成を図るとともに、町内の農林水産業者への情報技術の導入を進めることで、情報技術に關した新たな業務ニーズを生み出し、起業やIT系サテライトオフィスの誘致等によるごご創出を図る。そのことにより、地域内外の人材や技術、情報が有効に循環する仕組みを構築する。	地方創生推進交付金	計画本文



第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
645	大分県	大分県	スペースポートを核とした経済循環創出計画	大分県の全域	大分空港の宇宙港(スペースポート)活用を契機として、大分県内において、宇宙産業を取り組むことにより、地域における新たな経済循環の創出を目指す。具体的には、①宇宙港の実現によるサプライチェーンの創出、観光活用など、直接的な経済循環創出、②宇宙港の取組を契機とした衛星データの活用促進による産業創出、③宇宙産業のような先端技術を担うことができる人材育成の取組を推進する。	地方創生推進交付金	計画本文
646	大分県	大分県	移住者によるデジタル地域づくりジョーケース化推進計画	大分県の全域	県民のデジタル技術利活用への関心の高さをベースに、デジタル技術を活用した先駆的に生活に密着したサービスを行政が先駆的に仕掛けることで、民間のデジタル化需要を引き出し関連産業を創出する。また、それを担う人材としてデジタル技術に精通した移住者の呼び込みや、移住希望者にデジタル技術を習得する場を提供することで、人材の関心の高い「地方移住」と「IT業界への転職」要素を掛け合わせた移住希望者にとって魅力的な移住先とし、移住者の増に結びつける。	地方創生推進交付金	計画本文
647	大分県	大分県	新たな人の流れを創出するホーパークラフトを核とした交通・周遊拠点整備計画	大分県の全域	大分空港を利用して国内外から来県する交流人口を増加させるために空港競争力強化の取組を推進するとともに、交流人口拡大の恩恵が県内隅々に届くよう、新たな人の流れを創出する拠点化施設を整備し、併せて県内の利便性の高い移動を実現するため、交通事業者、観光事業者、大学、行政などからなるワンストップ化された組織によるAI、IoT技術を活用したソフト事業などを展開することによって県内周遊を促進し、観光消費額の向上に繋げていく。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
648	大分県	大分県並びに大分市、中津市、日田市	おおいたの未来を牽引する事業者育成体制整備計画	大分県の全域	ビジネス開始初期から発展まで、企業の多様な成長フェーズにおいて、プロの経営戦略パートナー等による伴走支援や、世界の有力企業が取り入れているデザイン経営を、市町村と連携しながら活用することにより、スタートアップ的な経営を実現する小企業や、新たなビジネスに挑戦する小企業(経営革新認定)の育成を通じて、これからの大分を牽引する企業(地域未来牽引企業)の創出を図るとともに、スムーズな事業承継を実現し、県内企業の経営基盤を総合的に強化できる環境づくりを進め、本県の雇用創出につなげていく。	地方創生推進交付金	計画本文
649	大分県	大分県並びに大分市、中津市、佐伯市、国東市、玖珠町	農林水産業サプライチェーン最適化推進計画	大分県の全域	サプライチェーンを最適化するために、経営力のある担い手の確保・育成から生産体制の確立、マーケットインの商品づくり、国内外の流通対策の事業をパッケージ化し、消費者までモノの流れが途切れないよう各事業を連携して実施する。特に、変化を市場に迅速に対応できる流通・販売体制の構築や消費者の多様なニーズに応じた商品づくりなど競争力のあるブランドの確立に取り組みとともに、自由貿易の拡大を好機と捉え、農林水産物の輸出拡大に向けた取組を戦略的に進める。	地方創生推進交付金	計画本文
650	大分県	大分県並びに大分県別府市、中津市、日田市	若者が安心して働ける環境づくり推進計画	大分県の全域	県内企業と学生がワーキングスペースを活用した共同商品開発や、県内企業の情報発信の誘致などにより、移住先住の促進につながる採点作りと若手による県内企業の新事業展開や経営者の活性化も同時に行う。また、県内企業によるサポートにより、小学・中学校・高校生が先端技術等を使い地域等の課題の解決に取り組む。	地方創生推進交付金	計画本文
651	大分県	大分県、大分県国東市及び大分県国東郡姫島村	国東半島・姫島エリアの「食」の魅力をみるみなとづくり計画	大分県豊後高田市、大分県国東市及び大分県国東郡姫島村の区域の一部(国東港、香々地漁港、竹田津漁港、種田漁港、内迫漁港、安岐漁港、百瀬漁港)	国東港は、物揚場・護岸の補修、防波堤・防風柵の新設により係留安全性の向上を図る。香々地漁港は、防波堤上に防風柵を新設し係留安全性の向上を図る。竹田津漁港は、老朽化した施設の補修によりフェリー航路の安心・安全な輸送環境を確保する。種田漁港は、老朽化した船高橋脚部に陸揚を新設し水産加工作業の効率性の向上を図る。内迫漁港は、出入港へ影響がある泊地・航路内の堆積土砂の浚渫工事を行う。安岐漁港は、浮桟橋の新設、西浦漁港は、老朽化した浮桟橋・護岸の補修により漁業活動の安全性の向上を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
652	大分県	大分県佐伯市	佐伯まちづくりからつながる人と仕事創造計画	大分県佐伯市の区域の一部(中心市街地地区)	中心市街地に人を集め、経済効果を促進するため、市民活動の促進と借店の集積を図り、まちの魅力を高め、市民の暮らしと豊かに生活を実現し人口減少に歯止めをかける。また、外貨獲得のため、地域の魅力である、豊富な一次産品を活用し、まちの魅力をPRすることで、市外からの誘客と移住の増加を図る。さらに、朝日を担う若者に対し、まちの魅力を考える場や学びの場を創出し、若者、市外へ出ていく若者増を目指す。本事業の効果を上向きにさせるため、種まちづくり佐伯を地域商社化し、これら事業を一体的に行う。	地方創生推進交付金	計画本文
653	大分県	大分県竹田市	新しい働き方・暮らし方を通じた関係人口創出・企業誘致事業	大分県竹田市の全域	地方におけるリモートワークや多拠点生活、企業の拠点移転等の受入を通じ、新しい働き方・暮らし方に沿った関係人口創出に取り組む。また、進出企業・人材と地域のマッチングを推進し、労働力確保及びイノベーション創出による地域産業の維持、生産性向上を実現する。さらに、コロナウイルス発生により打撃を受ける観光施設等の運営により、新しい働き方・暮らし方に沿った観光産業のソフトチェンジを実現し、本市の成長産業である観光産業の維持・成長に取り組む。	地方創生推進交付金	計画本文
654	大分県	大分県竹田市	祖母山麓エリア再生プロジェクト	大分県竹田市の全域	世界的にその価値を認められた祖母山麓エリアにおいて、明確なターゲット設定などのエリアマネジメント戦略に基づき、地域資源を活用したアクティビティやワークショップ、山村習字などのコンテンツを開発し、域内住民の地域活動や産業に新たな価値を創出することにより、関係人口の創出・拡大を進め、持続可能な地域づくりのビジネスモデルを構築する。	地方創生推進交付金	計画本文
655	大分県	大分県豊後高田市及び国東市	国東半島の鬼などの文化資源を活かした地域の賑わい創出事業	大分県豊後高田市及び国東市の全域	人口減少による文化財保護・活用の担い手不足が常に問題となっており、これら文化財資源を維持可能なものにするためにも、文化資源と地域生活を結びつけた観光事業化・収入増加の取り組みを実施する必要がある。	地方創生推進交付金	計画本文
656	大分県	大分県杵築市	「食」のマイクロツーリズム市場創出事業	大分県杵築市の全域	近郊の温泉地において、ホテル等事業者と協働で、新型コロナウイルス感染症の影響で新たに提案された「マイクロツーリズム」市場を創出することにより、杵築市の食料消費拡大と観光客の二次的な誘引活動の仕組みを確立する。	地方創生推進交付金	計画本文
657	大分県	大分県豊後大野市	都市と豊後大野をつなぐプラットフォーム構築計画	大分県豊後大野市の全域	多機能型関係人口拠点施設整備事業 市内階層のテレワークや県内企業社員、都市市民等を利用者に想定した、コワーキングスペース/サテライトオフィススペース/コミュニティスペース/カフェスペース/シェアハウス/ゲストハウスの機能を持つテレワーク施設を整備し、テレワークや出張・多拠点居住のニーズに対応し、コワーキングスペースやサテライトオフィススペースを利用する都市住民や地域外企業と市民と市内企業との交流により、それぞれが混ざり合い触れ合う環境・仕組みを創っていく。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
658	大分県	大分県玖珠町	「デジタル化による新しいまちづくり」推進計画	大分県玖珠町の全域	「地域に活力のあるまちをつくる」基本目標達成のため、対面型によるコミュニティの構築促進、旧来からの産業の維持・拡大を目指す。新型コロナウイルス感染症の影響により、住民相互による、地域内のコミュニティや地域経済は縮退の危機にさらされている。そうした再発から、日常生活のデジタル化推進に着手し、町民各自がスマホ・タブレット等の通信デバイスを所持し、情報発信、情報交換を限局的に行うことで、「食わなくても気持ちの通じ合う日常」の構築を目指し、地域内での賑わい、また、地域経済の循環を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
659	宮崎県	宮崎県	サーフィンと柱としたスポーツランドみやざき推進計画	宮崎市、宮崎県延岡市、日南市、日南市及び串間市並びに宮崎県児湯郡高瀬町、新富町、川南町及び都農町並びに東臼杵郡門川町の全域	本県では、温暖な気候や充実した競技施設を生かし、スポーツ合宿や大会誘致を行うスポーツランドみやざきを推進している。プロ野球、Jリーグの他、近年ではサーフィンによる観客誘致にも注力しており、昨年はワールドサーフィンゲームスを開催し、世界屈指のサーフスポットとしての可能性を証明した。今後、サーフィンを中心としたスポーツランドみやざきの充実に資するため、年間を通じてサーフィンを快適に実施できる環境を整えるとともに、効果的なPRを行うことで、スポーツランドみやざきの全県化、多様化、過半数に繋げる。	地方創生拠点整備交付金	計画本文

第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
660	宮崎県	宮崎県及び宮崎県延岡市	延「joy・rich・lift」 「ふなたの社・番・街」と人と共生するまちづくり計画	宮崎県延岡市の全域	厳しい経済情勢等により、都市の活力低下が懸念される延岡市は、高速道路の開通や整備により利便性が大きく向上しており、観光地帯の展開、6次産業の振興や企業数増加にも積極的取り組みがとられてきている。また、中山間地域では、災害に強く安心・安全な住みやすい生活環境に改善し定住化促進を目指すとともに、恵まれた自然環境から得られる豊富な地域資源や観光資源を活かした地域づくりや農林業の担い手創出の取り組みが必要である。このため、都市・中山間地域全体が一体となり連携を行うことにより地域の再生・活性化を目指す。	地方創生推進整備推進交付金	計画本文
661	宮崎県	宮崎県及び宮崎県日向市	人と自然の地域力！「木」が「基」になるまちづくりプロジェクト	宮崎県日向市の区域の一部(東郷町)	東郷町では、林業雇用の創出と併せ人口流出への歯止めをかけ、総合的な地域力の回復と活性化を図るため、「資源循環型林業システム推進」、 「快適な暮らし都市・生活圏の整備」等の施策を掲げている。伐採地から林業生産施設への市道と林道を一体的に整備することにより、林産材の運搬の効率化による林業の経営環境の改善や労働環境の向上、観光施設への回遊性、災害時の迂回経路の強化等、多面的効果の発現に併せて、林業振興「木」をにぎわいのある安心安全なまちづくり(「基」)に繋ぎ、同地区の地域再生を進める。	地方創生推進整備推進交付金	計画本文
662	宮崎県	宮崎県並びに宮崎県西米良村	オールみやざきで創る移住・就業による農水産業の担い手育成、就業環境整備事業	宮崎県全域	本県の主要産業である農水産業が流入人口の受け皿として機能するために、就業希望者の関り起こしや技術研修等就業・定着の支援、就業のハードルを下げる生産団地の整備に向けた地域における構想策定等を一体的に推進し、地方への移住希望者を農水産業で受け入れる環境を構築する。	地方創生推進交付金	計画本文
663	宮崎県	宮崎県並びに宮崎県都農町	「食と健康」で目指す持続可能な地域づくり	宮崎県並びに宮崎県都農町の全域	本県農畜水産物の機能性に着目した産学官連携による研究を推進し、県内の代表的な農村地域をモデルに住民の食と健康に関するビッグデータを収集・分析し、得られた成果を県民の健康寿命の延伸に活用するとともに、新型コロナウィルス感染症の拡大、特に注目される保健機能食品に、安全安心な商品開発の支援やGAP認証取得、商品PR等を一体的に進め、新たな食関係雇用の創出や県外からの移住者誘致に繋げることで、進行する本県の人口減少に対して自然減対策と社会減対策の両面からアプローチするための各種施策を展開する。	地方創生推進交付金	計画本文
664	宮崎県	宮崎県及び宮崎県西臼杵郡日之影町	森林の恵みで光さすまち日之影計画	宮崎県西臼杵郡日之影町の全域	本町は、道の駅リニューアルと観光施設の整備や地域資源を活かした観光メニューの開発など観光客の増加に繋がる取組みを計画しているが、狭隘なアクセスのための拠点の周遊性が乏しく、観光客の活性化を図る上で課題となっている。林業では、道路ネットワークの構築の進捗により林業等の経営が増大し、循環型林業の確立が望ましい状況にある。このため、効率的な道路ネットワークを構築し、町内の観光拠点との周遊性を高めることによる観光客の増加による町全体の活性化と循環型林業の確立による林業の成長産業化を目指す。	地方創生推進整備推進交付金	計画本文
665	宮崎県	宮崎県都城市	「稼ぐ力」と交流人口を拡大！物産振興拠点施設整備事業	宮崎県都城市の全域	当市では、ふるさと納税を対外的なPRツールの1つとしてとらえ、返礼品を当市の強みである「肉と漬物」に特化してふるさと納税を拡大した結果、寄附金額及び寄附件数で日本一を獲得するなど、高い評価を得ている。一方で、ふるさと納税白熱化を巻き込み、「知ってもらう」ステージから「選んでもらう(特産品・観光)」ステージにステップアップさせるために、道の駅都城を大幅にリニューアルすることにより、物産振興や交流人口の拡大による地方創生の実現を目指す。	地方創生拠点整備交付金	計画本文
666	宮崎県	宮崎県西都市	リモートワーク及びワーケーションを推進した2地域居住・就業推進によるサテライトオフィス誘致事業	宮崎県西都市の全域	企業のサテライトオフィスやリモートワーカーを誘致し、テレワークによる仕事づくりを推進するとともにIT技術を持った人材を育成することにより、雇用の創出と移住定住の促進を図り、住み続けたいと思える西都市づくりを目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
667	宮崎県	宮崎県門川町	かどがわ地域商社販わ創出計画	宮崎県門川町の全域	地域商社を設立し、地域の商品を市場に流通させ、門川町の魅力を積極的に発信する体制の確立を目指す。地域商社が加工・販売までを一貫してプロデュースし、事業所・生産者の所得の向上、雇用創出や起業促進、地域経済の活性化などさまざまな効果が期待できる。また、門川町ふるさと納税に対して地域商社が積極的に協力することで新たな門川町のファンを獲得し、関係人口・交流人口の増加に繋げることができ、加えて、地域商社の取り組みは町内産品の魅力を住民に改めて認識させる機会にもなり、住民の郷土愛醸成が期待できる。	地方創生推進交付金	計画本文
668	宮崎県	宮崎県高千穂町	高千穂町経済好循環創造計画	宮崎県高千穂町の全域	高千穂町経済好循環創造計画では、以下の事業を行う。 ●地域商社の機能を有する「まちづくり公社」の設立による地域経済の活性化 地域商社の機能を有する「まちづくり公社」を設立し、戦略的なマーケティングに基づき交流人口の拡大、観光・物産の振興及び町内産業全般への波及効果の最大化などを目標とする。 ●「まちづくり公社」が実施する地域経済活性化事業 「まちづくり公社」の事業として、物産振興部門及び観光振興部門の両面において先進的施策を実施することで、外貨の獲得及び地域内での経済循環率向上を図る。	地方創生推進交付金	計画本文
669	宮崎県	宮崎県高千穂町	地域と協働する高千穂高等学校魅力化プロジェクト計画	宮崎県高千穂町の全域	高千穂高校を地方創生の核として位置づけ、高千穂町の地方創生を加速させることを目指す。また、同校のアドミッションポリシー「地域で学び、地域を学ぶ」にもあわせて、高校と行政や民間が密に連携し、地域が一丸となって生徒を育てる環境を整え、同校ならではの教育プログラムを構築する。	地方創生推進交付金	計画本文
670	鹿児島県	鹿児島県並びに鹿児島県鹿屋市	人と自然が共生する持続可能な地域づくりプロジェクト	鹿児島県の全域	本県においては、1955年をピークに人口減少の局面に突入り、高齢化率は2025年には35.2%と推計されるなど、人口減少・高齢化の進行等により、地域コミュニティの維持が難しくなっている。また、地域の人口やその数が増えるのみならず、人が住む地域そのものを、安心して快適に暮らし続けられるよう維持していくことも、持続可能な地域を形成する上で重要である。今後のコロナ禍により、改めて地方の魅力を注目が高まっている。地域に住民が帰来にわたって安心して暮らし続けることができる持続可能な地域社会の構築を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
671	鹿児島県	鹿児島県並びに鹿児島県日置市	新産業創出！企業の「稼ぐ力」育成、支援プロジェクト	鹿児島県の全域	本県の中小企業は、全企業数の99.9%、全従業員数の約90%を占め、その技術・サービスにより、地域経済の足腰となるサプライチェーンを構築し、また本県の基幹産業である農林水産業や観光産業を支える基盤として重要な存在である。今後、急速に進む少子高齢化、人口減少などにより、中小企業は更に厳しい経営環境に置かれることが予想される中、中小企業のライフサイクルに応じた、起業や販路拡大、先端技術導入、経営力強化の支援することにより、本県における足腰の強い産業基盤の構築と地域経済の好循環を高めることを目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
672	鹿児島県	鹿児島県並びに鹿児島県霧島市	新たな人の流れ創出プロジェクト	鹿児島県の全域	本県の人口は、1985年以降減少が続いており、2015年には165万人まで減少した。また、近年は若年層における転出超過の傾向が顕著である。一方で、新型コロナウイルス感染症の影響等により地方移住への関心が高まるなど、地方への新しい人の流れの創出に向けた機運が高まっている。そこで、温暖な気候、豊かな自然など、本県の有する地域資源を活かしたPRを行うとともに、移住・定住の促進、関係人口の創出・拡大の取組等を通じて、本県への新たな人の流れ創出を目指す。	地方創生推進交付金	計画本文
673	鹿児島県	鹿児島県及び鹿児島県薩摩郡さつま町	豊かな資源で「魅せるさつま」を創造するまちづくり計画	鹿児島県薩摩郡さつま町の全域	本地域は、川・森林・温泉など魅力的な資源が豊富な地域である。近年は九州幹線鉄道の全面開通、南九州回帰自動車道や地域高規格道路等が整備され、基幹的交通網を軸とした新たな産業の創出や観光客の増加が期待されている。また、都市部からの移住や人材の選定などが期待されている。地域産業の競争力強化に資する道路ネットワークを構築するために地方創生推進整備交付金を活用し、観光活用生活道路の整備を進めるとともに、林道網整備による木材生産体制の強化を図り、豊かな資源で「魅せるさつま」による町のにぎわいを創出する。	地方創生推進整備推進交付金	計画本文
674	鹿児島県	鹿児島県及び鹿児島県出水郡長島町	水産業の維持振興と地域の活性化につながる長島の港づくり	鹿児島県出水郡長島町の区域の一部(指江港、瀬戸港、片割港、宮之浦港、長島港、島輪港、汐見港)	本計画地域においては、長島町の主要産品である養殖ブリ等の生産や出荷を支えているが、施設の老朽化や機能不足により円滑な養殖生産に支障が生じていることから、港湾と漁港を一体的に整備し、長島町の経済を支えている養殖ブリ等の安心な生産・出荷を図ることを、併せてブルーワーカーズへの推進や養殖ブリの販売促進事業を行うことで、長島の経済を活性化させ地域社会の維持を図る。	地方創生推進整備推進交付金	計画本文



第59回認定(令和3年3月30日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
689	その他	山口県下関市、北九州市、福岡県豊前市、行橋市、豊前市、中間市、宮若市、芦屋町、水巻町、阿蘇町、遠賀町、小竹町、鞍手町、香春町、菊田町、みやこ町、上毛町及び築上町	人の流れや投資を呼び込む「新たな都市ブランディング」推進計画	山口県下関市、北九州市、福岡県豊前市、行橋市、豊前市、中間市、宮若市、芦屋町、水巻町、阿蘇町、遠賀町、小竹町、鞍手町、香春町、菊田町、みやこ町、上毛町及び築上町の全域	現状に反して、「公害のまち」「暴力のまち」という負のイメージが全国的に浸透・定着してしまい、首都圏において企業の誘致や投資、大規模イベントの興行誘致、移住促進活動をする際も、本市に対する悪いイメージが足かせになってきた。 そこで、過去の負のイメージを払しょくし、特に若者が「将来に向けて期待感を抱くことができるまち」のブランディングを図って都市の価値を高め、新たな人の流れや投資を呼び込んでいく。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
690	その他	北九州市、福岡県飯塚市、佐賀県小城市及び嬉野市、長崎市、長崎県諫早市及び大村市	「砂灘文化を広めた長崎街道～シュガーロード～」を活かしたマイクロツーリズム促進、食料品製造業収益性向上事業	北九州市、福岡県飯塚市、佐賀県小城市及び嬉野市、長崎市、長崎県諫早市及び大村市の全域	令和2年にシュガーロードのストーリーが日本遺産として認定され、今後、さらに、街道沿いの8都市が連携して、国内外からの観光客誘致を図り、街道沿いの都市間の交流を通じた周遊観光の推進と、現在に息づく伝統菓子のおいしさを次世代につなげる取組みを通じ、菓子産業を核とした地域の活性化を目指す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>
691	その他	佐賀県、佐賀県唐津市、伊万里市、武雄市、嬉野市及び有田町並びに長崎県、長崎市、長崎県佐世保市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、対馬市、五島市、西海市、雲仙市、長与町、東彼杵町、川棚町及び波佐見町	まちの変化を力にした地域内外の交流協定・地域の賑わい創出プロジェクト	佐賀県及び長崎県の全域	長崎県では「まちが変わる」大型プロジェクトが複数進行している。これまでにない「まち」の大きな変化は、「まち」の魅力を高め、交流人口の拡大・地域の賑わいにつながり、観光消費額の増加や観光産業の雇用創出といった「しごと」と「ひと」の好循環を作り出す。	地方創生推進交付金	<a href="#">計画本文</a>